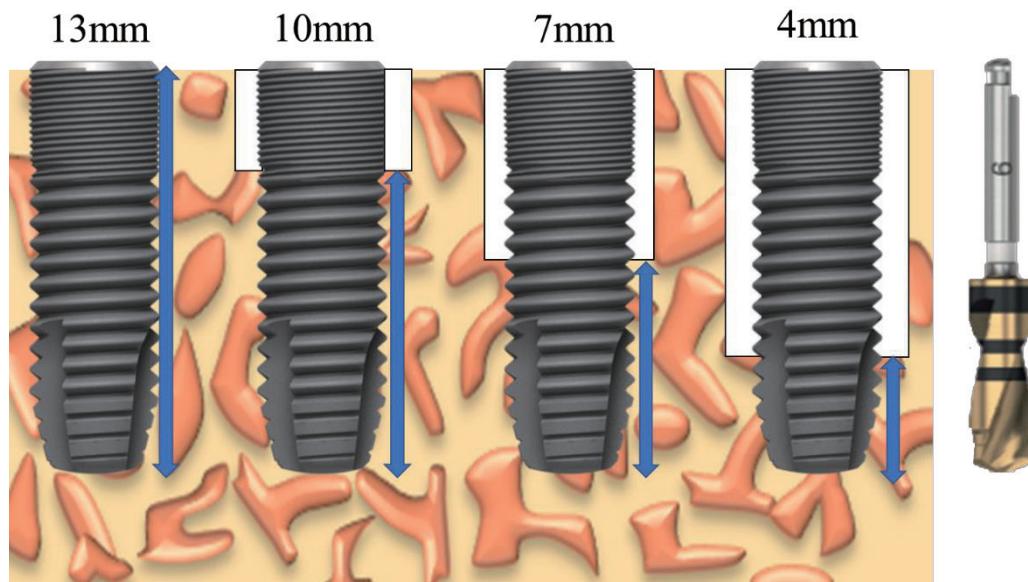


# 業績集

2024.4 – 2025.3

<https://kdulib.net/>



学校法人 神奈川歯科大学

# 2024年度の「業績集」編纂にあたって

この業績集は、学校法人神奈川歯科大学における2024年(令和6年)4月1日から2025年(令和7年)3月31日までの以下の項目について収録しました。

## 1 所属員名簿

所属する教授、准教授、講師、助教、助手、大学院生、特別研究員、医員、研究生、名誉教授、客員教授、特任教授、特任准教授、特任講師、臨床教授、非常勤講師、客員研究員、臨床専攻生名等を掲載しました。

## 2 2024年度の活動内容

教育、研究、臨床、社会活動などを掲載しました。

## 3 研究業績

著書、原著論文、総説、症例報告、プロシーディング、まとめ論文、テーザス、解説、翻訳成書、翻訳論文、随筆、その他で、別刷(コピー)等が提出されたものです。

## 4 その他の業績・活動

学会発表：特別講演、シンポジウム講演、一般発表(国際学会、国内学会)、講演会・セミナーなど。

業務報告：文部科学省、厚生労働省、受託研究等の研究報告書、特許出願・取得など。

活動：社会活動、座談会、報道・記事、学会記、治療指針、問題集の解説、グラビア、テレビ・ラジオ出演などに類するもの。

◆ 分類等の最終判断は業績編纂委員会で決定させていただきました。

学校法人 神奈川歯科大学業績編纂委員会

## —表紙図—

抜歯窩を再現したインプラント窩外形

(大井手良光、中村慧、河合邦彰、児玉利朗：抜歯即時インプラントにおける埋入量と初期固定の動態について. 神奈川歯学, 59(1), 16-27, 2024. より転載)

# Contents

## 神奈川歯科大学

教育企画部	.....	加藤 浩一	4
教養・教育学系			
総合歯学教育学講座	教育学分野	板宮 朋基	11
基礎歯科学系			
解剖学講座	解剖学分野	天野カオリ	16
病理・組織形態学講座	分子口腔組織発生学分野	楢木 恵一	17
	環境病理学分野	楢木 恵一	18
生体機能学講座	口腔生理学分野	高橋 聰子	22
	歯科薬理学分野	高橋 俊介	23
分子生物学講座	口腔細菌学分野	浜田 信城	25
	口腔生化学分野	半田 慶介	26
社会歯科学系			
社会歯科学講座	口腔衛生学分野	山本 龍生	29
	災害歯科学分野	李 昌一	33
法医学講座	法医学分野	長谷川 巍	37
	歯科法医学分野	山田 良広	39
臨床科学系			
医科学講座	画像診断学分野	池上 匡	43
	糖尿病・内分泌内科学分野	青木 一孝	44
	高血圧症・腎臓内科学分野	橋本 達夫	44
	内科学分野	村上 健彦	46
	薬剤学分野	山崎 勇輝	46
	臨床検査学分野	岩宮万里子	48
	管理栄養学分野	伊藤 美穂	49
歯科保存学講座	保存修復学分野	向井 義晴	50
	歯内療法学分野	向井 義晴	54
	歯周病学分野	小牧 基浩	56
歯科補綴学講座	クラウンブリッジ補綴学分野	木本 克彦	58
	有床義歯補綴学分野	井野 智	63
口腔外科学講座	口腔外科学分野	安部 貴大	65
歯科矯正学講座	歯科矯正学分野	山口徹太郎	70
歯科インプラント学講座	口腔再生インプラント学分野	黒田 真司	77
小児歯科学講座	小児歯科学分野	木本 茂成	79
画像診断学講座	画像診断学分野	櫻井 孝	82
麻酔科学講座	歯科麻酔学分野	小松 知子	85
全身管理歯科学講座	高齢者歯科学分野	森本 佳成	89
	障害者歯科学分野	小松 知子	91
歯科診療支援学講座	病理診断学分野	窪田 展久	98
	クリニカル・バイオマテリアル学分野	二瓶智太郎	99
	口腔デジタルサイエンス学分野	星 憲幸	103

歯科技工学分野	清宮 一秀	106
歯科メンテナンス学分野	辻上 博美	109
臨床先端医学系		
認知症医学分野	眞鍋 雄太	113
口腔再建学分野	河奈 裕正	117
高度先進臨床科学系		
医科学講座	栗橋 健夫	118
眼科学分野	市邊 義章	120
歯科保存学講座	鎌田 要平	126
高度先進歯周病学分野	室町幸一郎	128
口腔外科学講座	西久保周一	131
高度先進口腔外科学分野	河奈 裕正	133
歯科インプラント学講座	有坂 博史	136
麻醉科学講座	高度先進麻醉科学分野	
歯科診療支援学講座	松本 文恵	138
その他		140

## 短期大学部

歯科衛生学科	角田 晃	146
看護学科	村井みどり	150
その他		153
索引		154

(略号)

K	Kanagawa Dental University(神奈川歯科大学)	T	Thesis(テーゼス)
J	Junior College(短期大学部)	Ex	Exposition(解説)
B&C	Book & Chapter(著書)	TB	Translation／Book(翻訳成書)
OP	Original Paper(原著論文)	TA	Translation／Article(翻訳論文)
R	Review(総説)	Es	Essay(隨筆)
CR	Case Report(症例報告)	O	Others(その他)
P	Proceeding(プロシーディング)		
CW	Collected Work(まとめ論文)		

# 神奈川歯科大学

## 教育企画部

代表者：加藤浩一

### 1 | 教員・大学院生・他

教 授：加藤浩一、香西雄介、窪田光慶、猿田樹理、青山典生  
准 教 授：沢井奈津子、渕田慎也

### 2 | 2024年度の活動内容

**教育：**教育企画部は本学における教育に係る戦略的な意思決定を行うため、講座とは別に、特別な任務を行う組織として2021年4月4日に新編された。構成員の主配置は本組織であるが、それぞれが副配置として臨床、研究、教育分野で活動している。組織全体としては、①2025年度全学年のカリキュラムを策定(カレンダー、カリキュラムマップ、カリキュラムツリー、科目担当責任者一覧)、②2025年度版履修ガイド1～4年生版 改定、③2025年度版履修ガイド5年生版 改定、④2025年度版履修ガイド6年生版 改定を作成した。新たな取り組みとしては、2024年度の1～3年生のStageVIにおいて成績優秀者に向けたインセンティブとして「自己探求学」を策定した。また、歯学×獣医学、歯学×薬学の新しい分野に強い関心を持ち、新たな活躍の場の創生に挑戦するための「3年次編入制度」を導入した。

歯学部における個人の活動は以下のとおりである。

歯学部1年生の「臨床医科歯科概論」の科目担当責任者を務めた。加えてカリキュラムツリーの各コースを統括した。(加藤)

歯学部1年では「歯学のためのリベラルアーツ」の科目担当責任者を務め、「歯科医療体験・見学演習」と「臨床医科歯科概論」を分担担当した。歯学部5年では「臨床実習(放射線学)」を分担し、「臨床座学(放射線学)」をすべて担当した。歯学部6年では「総合歯科学II(放射線学)」をすべて担当した。また、「神奈川歯科大学固有科目系」のコース責任者も務めた。(香西)

神奈川歯科大学固有科目系のコース責任者として科目の管理運営を行った。3年生のシラバス全体の調整を行った。4年「総合歯科学」の責任者として講義・実習・試験の管理運営を行った。1年「PBL演習」、2年生「口腔解剖学」、4年「総合歯科学の歯科矯正学」、5年「臨床実習I歯科矯正学」、6年「臨床実習II歯科矯正学」の講義を担当した。歯科矯正学の最終試験問題の作成を行った。OSCE実施委員会委員長として公的化されたOSCEの準備、運営を行った。FD・SD委員会委員長として年間15回の講演会、ワークショップの計画と実施を行った。(窪田)

病理学・口腔病理学の基本的概念の系統的理解と応用力の養成を主眼とした教育を行った。1年生において第IIステージでは、神奈川歯科大学固有科目系(KPS)臨床医科歯科概論(チーム医療概論)および第IIIステージでは、歯学のためのリベラルアーツのユニット担当者として分担した。2年生において第Iステージでは、科目担当責任者として生命科学口腔病態系(LOM)発生学、第IIステージでは、組織学・口腔組織のユニット担当者、第IIIステージでは一般病理学・同実習のユニット担当者、第IVステージでは唾液腺学の科目担当責任者および歯科病理学のユニット担当者を務めた。第Vステージにおいては2年生自己探求学II科目担当責任者として発生学および唾液腺学を担当した。4年生総合歯科学(組織・発生学)および実習、6年生臨床実習II(組織学)をユニット担当者として分担した。また、大学院歯学研究科では学位審査の主査・

副査を担当し、大学院1年生において研究基盤学および大学院3年生において演習を担当した。その他、2年生学年主任を務めた。客観的臨床能力試験(OSCE)では外部評価者、内部評価者を務めた。コース責任者として生命科学口腔病態系(LOM)を担当した。(猿田)

3年生歯周病学の基礎実習にインストラクターとして5日間従事した。5年生臨床実習における歯周病の講義をすべて担当した。臨床実習修了時臨床能力試験実施委員会副委員長として、一斉技能試験(CSX)の実行副責任者を務めた。客観的臨床能力試験(OSCE)では内部評価者を務めた。総合試験作成委員会実施協力者、教育委員会委員、公募問題作成・プール問題プラッシュアップ委員会副委員長として、教育に携わった。大学院生の指導を行って学位取得に導き、大学院生の学位論文副査を務めた。大学院での講義の実施および演習指導者として関与した。(青山)

歯学部1年生の「臨床医科歯科概論」・「チーム医療概論」・「歯科医療体験・見学実習(メディカルコンソーシアム見学)」、歯学部4年生の「口腔外科学」・「総合歯科学I」、5年生の「臨床実習」の講義・演習を担当した。また、5年生の日々の臨床実習において指導医を務めると同時に、臨床実習委員会委員長として臨床実習のとりまとめを行った。5年生や臨床実習指導医からの聞き取り調査をもとに2025年度臨床実習の変更案をまとめた。客観的臨床能力試験(OSCE)では外部評価者、内部評価者を務めた。臨床実習修了時臨床能力試験実施委員会委員長として、臨床実地試験(CPX)と一斉技能試験(CSX)を実行した。歯科医師臨床研修指導歯科医として研修医の指導を行った。大学院生の研究評価者を務めた。(沢井)

コース責任者として社会と歯科医療系(SSD)を担当し、科目担当責任者として第6学年の「総合歯科学II」を担当した。加えて、第1学年の「歯学のためのリベラルアーツ」、第3学年の「社会歯科学」、第4学年の「医療コミュニケーション」・「総合歯科学I」、第5学年の「臨床実習」を分担した。また、大学院の授業科目として1年次の「医学統計演習(Advanced Course)」を分担した。その他、卒前教育委員会の委員長、臨床実習委員会の副委員長(座学担当責任者)、最終試験委員会の副委員長、公募問題作成・プール問題プラッシュアップ委員会の副委員長等、国家試験対応を中心に教育関連の各種委員会や共用試験に参画した。(渕田)

**研究**：歯周医学を中心とした臨床研究を実施した。それに関連して、4報の原著論文および2報の総説の公開に至った。神奈川歯学編集長として、学術誌の編集に携わった。(青山)

**臨床**：画像診断科では読影業務、造影検査、超音波検査を担当し、後進の育成にも携わった。PACSの更新に際してはリプレイス委員会の委員として、システムの更新業務を担当した。(香西)歯周病診療科で歯周外科治療を含む歯周治療を行い、後進育成に携わった。病院所属の歯科衛生士の日本歯周病学会認定歯科衛生士資格取得のサポートを行った。病院のハブラシコンセイ工の運営に参画し、日本歯周病学会教育賞を受賞し、それに付随して日本歯周病学会誌に関連記事を掲載した。(青山)

**社会活動**：医療系大学間共用試験実施評価機構では、実施管理委員会およびDB構築・e-learning小委員会の委員を務めた。(香西)

日本歯科医学教育学会の国際交流委員会委員として、シンポジウムの企画運営を行った。フィリピンFatima大学との姉妹校の継続のための調印式を企画実施した。(窪田)

特定非営利活動法人日本唾液ケア研究会の理事として学会運営および認定制度委員長として認定制度の制度設計に尽力した。(猿田)

日本歯周病学会の学会あり方委員会副委員長、および臨床データベース委員会委員として学会運営に携わった。(青山)

**その他**：共用試験実施評価機構の業務を行った。(香西・猿田)

臨床実習修了時臨床能力試験に関して、他大学での業務を行った。募集広報部部長として、部の運営にあたるとともに、歯学部および短期大学部の学生募集を担当した。(青山)

### 3 | 研究業績

#### 【著書】

K24/B&C/001 沢井奈津子：26. 循環器疾患患者の抜歯、歯周手術. pp.1622-1623. 福井次矢 [ほか] 総編集：今日の治療指針. 2025年版, 医学書院, 東京, 2025.

## 【原著論文】

- K24/OP/001 Ikenaka R, Koizumi S, Park H, Shimura M, Seimiya K, Fuchida S, Yamaguchi T : Accuracy of Orthodontic Anchor Screw Placement Using a 3D-Printed Surgical Guide. *Cureus*, 16(8), e67431, 2024. doi: 10.7759/cureus.67431
- K24/OP/002 Kuroda H, Sawai NY, Yamazaki Y, Matsumoto H, Tsujigami H, Tsukimoto S, Handa T, Ino S, Abe T, Sanuki T : Impact of Direct Observation on Hand Hygiene Compliance in a Dental University Hospital: A Retrospective Cohort Study. *Cureus*, 16(9), e68827, 2024. doi: 10.7759/cureus.68827
- K24/OP/003 Nagata K, Kouzai Y, Inaba K, Fujii M, Atsumi M, Kimoto K, Kuroda S, Kawana H : Accuracy of the Hounsfield Unit Values Measured by Implant Planning Software. *Dentistry Journal*, 12, 413, 2024. doi: 10.3390/dj12120413
- K24/OP/004 Yamamoto T, Mochida Y, Irie K, Altanbagana NU, Fuchida S, Aida J, Takeuchi K, Fujita M, Kondo K : Regional Inequalities in Oral Frailty and Social Capital. *JDR Clinical and Translational Research*, 9(4), 368-377, 2024.
- K24/OP/005 Taniguchi K, Aoyama N, Fujii T, Kida S, Yata T, Takeda AK, Minabe M, Komaki M : Oral and Intestinal Bacterial Flora in Patients with Increased Periodontal Inflamed Surface Area: A Cross-Sectional Study. *Journal of Clinical Medicine*, 13, 3756, 2024. doi: 10.3390/jcm13133756
- K24/OP/006 Yata T, Aoyama N, Fujii T, Kida S, Taniguchi K, Iwane T, Tamaki K, Minabe M, Komaki M : Decreased Tongue-Lip Motor Function in Japanese Population with Low Taste Sensitivity: A Cross-Sectional Study. *Journal of Clinical Medicine*, 13, 4711, 2024. doi: 10.3390/jcm13164711
- K24/OP/007 Mikami R, Komagamine Y, Aoyama N, Mizutani K, Sasaki Y, Iwata T, Minakuchi S, Kanazawa M : Association between occlusal supports and nutritional status in older adults: A systematic review. *Journal of Dental Sciences*, 19, 813-827, 2024.
- K24/OP/008 Sakaguchi W, Saruta J, Yamamoto Y, Shimizu T, Fuchida S, Tsukinoki K : Identification of citrullinated  $\alpha$  1-antitrypsin (A1AT) in saliva in a mouse model of rheumatoid arthritis. *Journal of Oral Biosciences*, 66, 473-482, 2024.
- K24/OP/009 Kojima K, Kamata Y, Shimizu T, Sato S, Suzuki S, Takanashi Y, Hojo S, Yoshino T, Fuchida S, Tamura T, Minabe M, Kodama T, Kessoku T, Oyamada S : Recombinant human fibroblast growth factor and autogenous bone for periodontal regeneration: Alone or in combination? A randomized clinical trial. *Journal of Periodontal Research*, 59, 1162-1174, 2024.
- K24/OP/010 Matsuura T, Mikami R, Mizutani K, Shioyama H, Aoyama N, Suda T, Kusunoki Y, Takeda K, Izumi Y, Aida J, Aoki A, Iwata T : Assessment of bone defect morphology for the adjunctive use of bone grafting combined with enamel matrix derivative: A 3-year cohort study. *Journal of Periodontology*, 95, 809-820, 2024.
- K24/OP/011 Matsui T, Morozumi T, Yamamoto Y, Kobayashi T, Takuma R, Yoneda M, Nogami A, Kessoku T, Tamura M, Nomura Y, Takahashi T, Kamata Y, Sugihara S, Arai K, Minabe M, Aoyama N, Mitsudo K, Nakajima A, Komaki M : Relationship of Metabolic Dysfunction-Associated Steatohepatitis-Related Hepatocellular Carcinoma with Oral and Intestinal

K24/OP/012 持田悠貴, 渕田慎也, アルタンバガナ ナンデン ウチラル, 入江浩一郎, 山本龍生: 事業所での集団歯科健診および歯科医院での個別歯科健診への受診と外来の歯科診療医療費および診療実日数との関係: 縦断研究. 口腔衛生学会雑誌, 74, 290-297, 2024.

K24/OP/013 清水智子, 渕田慎也, 梶木恵一: 電動歯ブラシにおける唾液分泌促進効果についての探索的研究. 日本唾液ケア科学会誌, 3, 8-11, 2024.

### 【総説】

K24/R/001 Aoyama N, Kida S, Yata T, Takase M, Fujii T, Sugihara S, Hirata T, Taniguchi K, Komaki M: Dietary Habit and Oral Condition. Current Oral Health Reports, 11, 283-289, 2024.

### 【プロシーディング】

K24/P/001 板宮朋基, 中野亜希人, 高才東, 清水玲那, 石田孝文, 小松紀子, 沢井奈津子, 安部貴大: 二眼カメラ立体映像をリアルタイムに大型裸眼立体視ディスプレイに表示できるシステムの開発. 日本バーチャルリアリティ学会大会論文集, 29, 3G-01, 2024.

### 【解説】

K24/Ex/001 青山典生, 莊司琴, 藤崎みのり, 渡邊真由美, 杉原俊太郎, 辻上博美, 井野智, 小牧基浩: 神奈川歯科大学附属病院でのハブラシコンセイエ<sup>®</sup> 認定による教育効果. 日本歯周病学会会誌, 66(3), 124-129, 2024.

### 【その他】

K24/O/001 猿田樹理: 論文紹介「インプラント周囲疾患の発症における酸化ストレスバイオマーカーの役割: システマティックレビューとメタアナライシス(The role of oxidative stress biomarkers in the development of peri-implant disease: A systematic review and meta-analysis. Wang J, Hu C, Ma X, Zhang Y, Zhang X, Hong X, Chen L, Wang Y, Wang J, Chen S, Zhang Q, Wu Y, Wu M, Chen Y, Song Z, Sun X, Zhao S, Huang S. Journal of Dentistry, 146:105026, 2024)」. 日本唾液ケア科学会誌, 3, 46-48, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### 〔シンポジウム講演〕

●香西雄介: Enhancing Dental Education through SEAADE's International Education Program and Rigorous Quality Assurance (シンポジウム1「歯学教育における教育国際化を考える」). 第43回日本歯科医学教育学会学術大会, 名古屋, 2024.9.6.

●青山典生: 循環器病と歯周病との関連. 第13回日本再生歯科医学会シンポジウム, 横須賀, 2024.12.14.

#### 〔一般発表・国際学会〕

●Yamamoto Y, Takahashi T, Saita M, Saruta J, Sakaguchi W, Morozumi T, Shimizu T, To M, Tsukinoki K: Effect of Fructooligosaccharide Intake on Diabetes and Salivary Immunoglobulin A Level. 17th International Scientific Conference on Probiotics, Prebiotics, Gut Microbiota and Health, Prague, Czech Republic, 2024.6.18-20.

〔一般発表・国内学会〕

- 沢井奈津子, 山崎勇輝, 松本ひろみ, 黒田英孝: 歯科外来患者を対象とした抗菌薬適正使用支援チーム(AST)介入の評価. 第77回日本口腔科学会学術集会, 岡山, 2023.5.11-13. \*前年度未掲載分
- 板宮朋基, 中野亞希人, 高才東, 小松紀子, 沢井奈津子, 安部貴大: 二眼カメラ立体映像を大型裸眼立体視ディスプレイで直ちに鑑賞できるシステムの開発. 第28回日本バーチャルリアリティ学会大会, 八王子, 2023.9.12-14. \*前年度未掲載分
- 中野亞希人, 板宮朋基, 高才東, 小松紀子, 沢井奈津子, 安部貴大: 裸眼立体視ディスプレイと二眼カメラを活用した基本手技実習支援システムの開発. 第57回日本口腔科学会関東地方部会, Web開催, 2023.9.16. \*前年度未掲載分
- 石田孝文, 沢井奈津子, 窪田展久, 岩渕博史, 安部貴大: 義歯床用裏装材の上顎洞内長期迷入により上顎洞炎を発症した1例. 4学会合同学術大会(第43回日本歯科薬物療法学会・第36回日本口腔診断学会・第33回日本口腔内科学会・第32回日本口腔感染症学会), 宇都宮, 2023.9.22-24. \*前年度未掲載分
- 入江浩一郎, 持田悠貴, 渕田慎也, アルタンバガナ ナンデン ウチラル, 山本龍生: オーラルフレイル推計式の神奈川県民歯科保健実態調査結果への適応とオーラルフレイルリスクとの関連. 第73回日本口腔衛生学会学術大会, 盛岡, 2024.5.10-12.
- 松井嵩昌, 両角俊哉, 山本裕子, 琢磨遼, 野村義明, 青山典生, 小林貴, 米田正人, 野上麻子, 結束貴臣, 田村宗明, 新井恭子, 佐藤友則, 鎌田要平, 杉原俊太郎, 三邊正人, 光藤健司, 中島淳, 小牧基浩: Metabolic dysfunction-associated steatohepatitis(MASH)関連肝細胞がんと口腔・腸内における歯周病原細菌の関連性. 第67回春季日本歯周病学会学術大会, 郡山, 2024.5.24-25.
- 山本裕子, 高橋徹, 両角俊哉, 猿田樹理, 坂口和歌子, 斎田牧子, 清水智子, 東雅啓, 槻木恵一: フラクトオリゴ糖摂取が糖尿病と唾液中IgAレベルに与える影響. 第78回日本栄養・食糧学会大会, 福岡, 2024.5.24-26.
- 大道紳太郎, 香西雄介, 迫田貴熙, 佐藤イテヒヨン, 印南永, 谷口紀江, 泉雅浩, 櫻井孝: 磁性アタッチメント義歯の磁石にMRIがおよぼす影響—設置位置及び時間の関係—. 日本歯科放射線学会第64回学術大会・第20回定例総会, 新潟, 2024.5.24-26.
- 大道紳太郎, 香西雄介, 迫田貴熙, 佐藤イテヒヨン, 印南永, 谷口紀江, 泉雅浩, 櫻井孝: 磁性アタッチメント義歯の磁石にMRIがおよぼす影響—設置位置及び時間の関係—. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 谷口健太郎, 青山典生, 藤井利哉, 喜田さゆり, 矢田朋美, 竹田綾, 三辺正人, 小牧基浩: 歯周炎症表面積が増加した患者における口腔内細菌叢の変化 横断研究. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 小松紀子, 黒田実可子, 高才東, 沢井奈津子, 大鶴光信, 安部貴大: 患者適合型体内固定用プレートによる下顎再建経験の1例. 第78回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2024.7.19-21.
- 谷口紀江, 泉雅浩, 香西雄介, 真鍋雄太, 木本克彦, 櫻井孝: 咬合支持が海馬に与える影響について. 日本歯科放射線学会第238回関東地方会・第43回北日本地方会・第31回合同地方会, 新潟, 2024.8.31.

- 板宮朋基, 中野亜希人, 高才東, 清水玲那, 石田孝文, 小松紀子, 沢井奈津子, 安部貴大:二眼カメラ立体映像をリアルタイムに大型裸眼立体視ディスプレイに表示できるシステムの開発. 第29回日本バーチャルリアリティ学会大会, 名古屋, 2024.9.11-13.
- 山本裕子, 関端麻美, 井出桃, 猿田樹理, 坂口和歌子, 両角俊哉, 清水智子, 東雅啓, 槻木恵一: フラクトオリゴ糖摂取が高齢健常者の唾液中IgAレベルに与える効果. 日本歯科衛生学会第19回学術大会, ハイブリッド開催(新潟+オンライン配信), 2024.9.21-23. \*オンライン配信, 2024.10.15-11.15.
- 高部芳哲, 小松紀子, 石田孝文, 高才東, 沢井奈津子, 安部貴大: DPP-4阻害薬関連水疱性類天疱瘡の1例. 第37回日本口腔診断学会・第34回日本口腔内科学会合同学術大会, 塩尻, 2024.9.27-29.
- 川西範繁, 足立拓也, 渕田慎也, 谷口紀江, 星憲幸: 唾液代謝物質への義歯治療の影響. 第37回日本口腔診断学会・第34回日本口腔内科学会合同学術大会, 塩尻, 2024.9.27-29.
- 池中僚亮, 小泉創, 朴熙泰, 志村昌俊, 清宮一秀, 渕田慎也, 山口徹太郎: 歯科用3Dプリンターを用いて製作した歯科矯正用アンカースクリュー埋入用サージカルガイドの精度. 神奈川歯科大学学会第174回例会, オンライン開催, 2024.10.3.
- 水谷幸嗣, 野村義明, 滝口尚, 関野愉, 坂井雅子, 青山典生, 三辺正人, 山田聰, 高柴正悟, 木下淳博, 日本歯周病学会臨床データベース委員会: 日本歯周病学会臨床データベース構築のための小規模パイロットスタディ. 第67回秋季日本歯周病学会学術大会, 札幌, 2024.10.4-5.
- 泉雅浩, Jung Euihwan, 谷口紀江, 大道紳太郎, 香西雄介, 櫻井孝: 上顎臼歯部歯根吸收と上顎洞粘液貯留嚢胞の関連性についての検討—歯科用CBCTによる分析—. 日本歯科放射線学会第5回秋季学術大会, 盛岡, 2024.10.25-27.
- 沢井奈津子: シンポジウム「臨床実習・臨床研修の在り方の検討～令和6年4月の歯科医師法改正を受けて～」1. 臨床実習、スクーデントドクターの今後. 令和6年度(第17回)神奈川県歯科医師会・口腔外科学会学術集会, 横浜, 2024.10.27.
- 中丸正貴, 青山典生, 小泉創, 小牧基浩, 山口徹太郎: 軟組織の前後の側貌形態と舌圧および全身筋肉量との相関について. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 池中僚亮, 小泉創, 沢井奈津子, 安部貴大, 山口徹太郎: 下顎右側第2大臼歯にエナメル上皮腫を発症した患者の矯正歯科治療の予後. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 小松紀子, 高才東, 黒田実可子, 浜窪駿治, 沢井奈津子, 大鶴光信, 館原誠晃, 森良之, 里村一人, 安部貴大: 本学会会員を対象に行った口腔潜在的悪性疾患の実態調査. 第69回日本口腔外科学会総会・学術大会, 横浜, 2024.11.22-24.
- 黒田英孝, 坂口和歌子, 藤本みさき, 山口敦己, 細見祐太, 月本翔太, 今泉うの, 猿田樹理, 讀岐拓郎, 槻木恵一: 星状神経節ブロックによる末梢性三叉神経障害性疼痛緩和効果: 唾液中BDNFとコルチゾールの変動分析. 第3回日本唾液ケア研究会学術集会, 横須賀, 2024.11.23.
- 細見祐太, 山本裕子, 坂口和歌子, 猿田樹理, 杉本昌弘, 遠藤竜太, 槻木恵一: 顎下腺および耳下腺におけるIgA産生とスペルミジン誘導オートファジーの関連性の解明. 第3回日本唾液ケア研究会学術集会, 横須賀, 2024.11.23.

●両角俊哉, 杉山貴志, 渕田慎也, 山本裕子, 平田貴久, 杉原俊太郎, 鎌田将史, 佐藤友則, 新井恭子, 青山典生, 小牧基浩：歯周基本治療の評価における多項目唾液検査用装置の臨床的有用性. 第3回日本唾液ケア研究会学術集会, 横須賀, 2024.11.23.

●松田創真, 大鶴光信, 蔡承廷, 窪田展久, 沢井奈津子, 安部貴大：口腔に発生した乳頭上扁平上皮癌の1例. 第218回日本口腔外科学会関東支部学術集会, 横浜, 2024.12.21.

#### 〔座長〕

●猿田樹理：神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.

●猿田樹理：神奈川歯科大学学会第174回例会, オンライン開催, 2024.10.3.

#### 〔講演会・セミナー等〕

●青山典生：口腔と全身の関連における新知見. アークレイSillHa Webセミナー 2024静岡, 静岡, 2024.7.21.

●沢井奈津子：「臨床実習」について講演. 神奈川歯科大学附属病院2024年度新任教員研修会, 横須賀, 2024.5.19. ／抗菌薬適正使用の最新－過去の常識は現在の非常識!－. 神奈川歯科大学附属病院2024年度病診連携オーブンセミナー, 横須賀, 2024.7.25.

#### 〔業務・活動報告〕

##### 〔科学研究費補助金〕

●渕田慎也(代表), 伊藤奏(分担)：口腔保健における根拠に基づく政策立案(EBPM)推進に向けた人材育成の基盤的研究. 基盤研究(C), 20K10302, 2020～2024年度.

●猿田樹理(代表), 槇木恵一(分担), 杉本昌弘(分担), 山本利春(分担), 坂口和歌子(分担)：BDNFを介した唾液腺－脳ネットワークによる精神障害の病態発症メカニズムの解明. 基盤研究(C), 22K09935, 2022～2024年度.

●沢井奈津子(代表), 安部貴大(分担), 小澤重幸(分担), 岩渕博史(分担)：頭頸部がんグルコース飢餓時のオートファジーによるエネルギー補填メカニズムの解明. 基盤研究(C), 22K10135, 2022～2024年度.

●安部貴大(代表), 伊藤由美(分担), 高才東(分担), 阿部雅修(分担), 沢井奈津子(分担), 小松紀子(分担), 岡本晃充(分担)：口腔癌を標的とした光線力学療法に基づく抗体薬物複合体オーファンドラッグの開発研究. 基盤研究(C), 23K09344, 2023～2025年度.

●青山典生(代表)：舌の筋力トレーニングによる味覚改善への新戦略. 基盤研究(C), 24K14709, 2024～2026年度.

●渕田慎也(代表), 伊藤奏(分担)：妊産婦皆歯科健診に向けた母子歯科保健におけるEBPM(根拠に基づく政策立案)の検証. 基盤研究(C), 24K13327, 2024～2026年度.

#### 〔賞〕

●青山典生：教育賞：神奈川歯科大学附属病院でのハブラシコンセイエ<sup>®</sup>認定による教育効果. 日本歯周病学会. 2024.10.5.

#### 〔ラジオ出演〕

●青山典生：ラブリー♡オーラルケア～歯っとする話～. Lovely Day♡, Fm yokohama 84.7, 2024.4.3, 4.10, 4.17, 4.24.

## 総合歯学教育学講座

### ▶ 教育学分野

代表者：板宮朋基

#### 1 教員・大学院生・他

教 授：板宮朋基  
准 教 授：川上正人、李正姫、吉田彩佳  
講 師：中野亜希人、栗本勇輝  
特 任 講 師：飯淵興喜

#### 2 2024年度の活動内容

**教育**：本学独自の講義オンデマンド配信・ライブ配信システム(オンライン講義用LMS)を改良した。科目担当責任者として、1年生の「歯学のための物理・数学」(Stage2)8コマと「数理・データサイエンス・AI」(Stage4)12コマを担当した。2年生の「口腔解剖学」(Stage2)1コマにおいて、VR/AR/空間再現技術の解剖学教育への応用についての講義を行った。4年生の「口腔外科学実習」(Stage2)2コマにおいて、手術基本手技の立体動画を用いた教育を担当した。2年生の「全身解剖実習」(Stage3)24コマにおいて、裸眼立体視・VR解剖実習支援コンテンツを用いた解説を担当した。2年生の「口腔解剖実習」(Stage4)24コマにおいて、空間再現ディスプレイおよび裸眼立体視タブレット・VRゴーグルを活用した解剖学教育を行った。1年生の「自己探求学1」(Stage5)2コマを担当した。2年生の「自己探求学」において、2年生1名の研究課題指導を行った。大学院「研究基盤学」「医学統計演習Basic」「医学統計演習Advanced」計6コマを担当した。大学院FD講演会を担当した。(板宮)

科目担当責任者として、1年生の「スポーツI」を担当した。Stage1～3は体育館で実技種目を実施し、Stage4は教室にて講義形式で実施した。さらに、Stage4では、1年生の自由科目である「スポーツII」を担当した。(川上)

科目担当責任者として、1年生の「コミュニケーション概論」「歯学のための日本語I」「韓国語入門」、2年生の「歯学のための日本語II」、3年生の「歯学のための日本語III」を担当した。また、短期大学部歯科衛生学科2年生の「医療コミュニケーション」、東京歯科衛生専門学校(TDH)2年生の「心理学」の講義を担当した。正規授業以外に、次年度新入生を対象に、入学前日本語教育を日本語の非常勤講師を通して週3回実施した。(李)

1年生の「歯科美学」、2年生の「唾液腺学」、3年生の「病因・病態と生体の回復促進III(薬物と回復促進)」を担当した。(吉田)

科目担当責任者として1年生の「基礎科学B(数学・物理)」と「歯学のための英語I」を担当した。科目担当者として「歯学のための数学・物理」と「数理・データサイエンス・AI」を担当した。板宮教授と協力し、来校型OC時にVR/AR医歯学コンテンツの体験型イベントを実施した。教学IR室を兼担し、KDU-LMSのリニューアルにあたって教学部・教員の要望をシステム業者へ“翻訳”して伝え、新システムを本学へ導入する際の懸念点を取りまとめた。歯学部及び短期大学部のOCや入試資料請求のフォームを保守・運用した。(中野)

科目担当責任者として、1年生の「歯学のための化学」、科目担当者として1年生の「基礎科学A(生物・化学)」「PBL演習」「自己探求学I」、2年生の「生理学II」など年間52コマを担当した。また、麻布大学生命・環境科学部食品生命科学科および環境科学科にて、「有機化学」の講義を後期

14コマずつ担当した。(栗本)

科目担当責任者として、1年生の「基礎科学A(生物・化学)」(Stage1)を担当し、科目担当者として「PBL演習」(Stage3)を担当した。企画推進室(現総務課企画推進担当)を兼務し、高大連携事業により来学する高校生の受け入れ支援に当たった。(飯淵)

**研究**：裸眼立体視タブレットや空間再現ディスプレイ向け医歯学教育アプリの新バージョンを複数開発し、解剖学教育や口腔外科教育において実践した。分担執筆した書籍2冊が出版された。大学院生と共に著の査読付き論文2本が出版され大学院生2名の学位取得に貢献した。特別講演3回と学会一般発表を6回行った。(板宮)

高齢者の足趾把持力を測定し、土踏まずの形成と転倒予防の関係性について講演会を開催した。(川上)

歯学部学生を対象としたストレッサーとストレス対処方法に関する論文を投稿し審査結果を待っている。(李)

光化学・生物学をベースとし、光増感剤および青色光を用い、微生物に対する新たな抗菌光線力学療法の研究を行った。(吉田)

歯科補綴学講座の大学院生の研究推進にあたって、板宮教授と協力して裸眼立体視技術やハイテクス技術のシステム導入を支援した。研究成果を日本バーチャルリアリティ学会に発表するとともに、論文(査読付き)に採択された。また、歯科麻酔科における大規模言語モデル(LLM)有用性に関する研究においても、論文(査読付き)に採択された。(中野)

初年次教育における学修効果、および学修支援を必要とする学生の底上げなどの教育に関する研究を行った。(栗本)

高校と大学との教育連携の実状と課題に関する実践的研究及び高校生の円滑な学校間移行を実現するための高大接続に関する研究を行った。また、横浜薬科大学分子生物学研究室において、同大学の川嶋剛教授と共に古細菌を材料とした転写・調節機構の網羅的解析を行った。(飯淵)

**社会活動**：文部科学省令和6年度学校安全総合支援事業の推進委員の委嘱を受け、推進委員会に2回出席した。AR災害疑似体験アプリを用いた防災教育を、茨城県立境特別支援学校と神奈川県立小田原東高校および東京都三鷹市立高山小学校にて行った。(板宮)

AR災害疑似体験アプリを用いた防災教育を、横須賀市立小・中学校合計8校にて行った。(板宮、中野)

都内SSH校(山脇学園中学・高等学校)において、その運営と生徒の課題探究活動の支援及び学内研究所である山脇有尾類研究所の運営支援に当たった。学校法人五島育英会 東京都市大学の「ひらめきもの・こと・ひとプロジェクト」アドバイザリーボード委員として中等教育機関の実情を知る立場で委員会に出席した。(飯淵)

**その他**：ICT運営委員会として、オンライン講義用LMSおよびKDU-LMSの維持・運営を行った。(板宮、中野、吉田)

### 3 | 研究業績

#### 【著書】

K24/B&C/002 Itamiya T : Part V. 21. Using Virtual Reality and Augmented Reality for Enhancing School Education. pp.379-397. Ayse Yildiz, Rajib Shaw, editors : Disaster and Climate Risk Education. Springer, Singapore, 2024.

K24/B&C/003 板宮朋基：Chapter 2. 新たな手術のトレーニング手法 高精細裸眼立体視ディスプレイの口腔外科教育への応用. pp.171-177. 日本口腔外科学会編集：一般臨床家、口腔外科医のための口腔外科ハンドマニュアル'24. クインテッセンス出版, 東京, 2024.

#### 【原著論文】

K24/OP/014 Tomita R, Nakano A, Kawanishi N, Hoshi N, Itamiya T, Kimoto K : Abutment Tooth Formation Simulator for Naked-Eye Stereoscopy. Applied Sciences, 14, 8367, 2024. doi: 10.3390/app14188367

K24/OP/015 Kuroda H, Tsukimoto S, Kosai A, Komatsu N, Ouchi T, Kimura M, Sato-Boku A, Yoshida A, Yoshino F, Abe T, Shibukawa Y, Sanuki T : Effect of Dental Local Anesthetics on Reactive Oxygen Species: An In Vitro Study. Cureus, 16(6), e63479, 2024. doi: 10.7759/cureus.63479

K24/OP/016 Fujimoto M, Kuroda H, Katayama T, Yamaguchi A, Katagiri N, Kagawa K, Tsukimoto S, Nakano A, Imaizumi U, Sato-Boku A, Kishimoto N, Itamiya T, Kido K, Sanuki T : Evaluating Large Language Models in Dental Anesthesiology: A Comparative Analysis of ChatGPT-4, Claude 3 Opus, and Gemini 1.0 on the Japanese Dental Society of Anesthesiology Board Certification Exam. Cureus, 16(9), e70302, 2024. doi: 10.7759/cureus.70302

#### 【プロシーディング】

K24/P/001 板宮朋基, 中野亜希人, 高才東, 清水玲那, 石田孝文, 小松紀子, 沢井奈津子, 安部貴大 : 二眼カメラ立体映像をリアルタイムに大型裸眼立体視ディスプレイに表示できるシステムの開発. 日本バーチャルリアリティ学会大会論文集, 29, 3G-01, 2024.

#### 【解説】

K24/Ex/002 板宮朋基, 中野亜希人, 渡邊真由美, 鈴木美南子, 藤崎みのり, 川西範繁, 足立拓也, 木本克彦, 星憲幸 : 歯科医学教育における新たな試み 高精細裸眼立体視ディスプレイの応用. The Quintessence, 43(10), 2093-2095, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

##### 〔特別講演〕

●板宮朋基 : VR/ARから空間再現へ～高精細裸眼立体視ディスプレイによる新たな歯科医学教育手法. 第43回日本歯科医学教育学会学術大会, 名古屋, 2024.9.7.

●板宮朋基 : VR/ARから空間再現へ～高精細裸眼立体視ディスプレイの歯科技工分野への可能性. 第29回日本私立歯科大学・歯学部附属病院歯科技工士協議会, 横須賀, 2024.10.3.

●板宮朋基 : 歯科における最新デジタルテクノロジーの活用～口腔内スキャナー・VR/AR・裸眼立体視～. 令和6年度(第17回)神奈川県歯科医師会・口腔外科学会学術集会, 横浜, 2024.10.27.

##### 〔一般発表・国内学会〕

●富田凜太郎, 板宮朋基, 中野亜希人, 星憲幸, 川西範繁, 木本克彦 : 裸眼立体視環境における支架歯形成シミュレーションの開発と検証. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.

●李正姫, 栗本勇輝, 中野亜希人, 飯淵興喜, 板宮朋基 : 歯学部生の学業ストレスを軽減するストレス対処方略. 第43回日本歯科医学教育学会学術大会, 名古屋, 2024.9.6-7.

●栗本勇輝, 飯淵興喜, 中野亜希人, 李正姫, 板宮朋基 : 1年次の学修における対面授業の重要性. 第43回日本歯科医学教育学会学術大会, 名古屋, 2024.9.6-7.

●板宮朋基, 中野亜希人, 高才東, 清水玲那, 石田孝文, 小松紀子, 沢井奈津子, 安部貴大 : 二眼カメラ立体映像をリアルタイムに大型裸眼立体視ディスプレイに表示できるシステムの開発. 第29回日本バーチャルリアリティ学会大会, 名古屋, 2024.9.11-13.

- 富田凜太郎, 中野亜希人, 板宮朋基, 川西範繁, 星憲幸, 木本克彦: 裸眼立体視とハプティクス技術を併用した支台歯形成シミュレートシステムの開発. 第29回日本バーチャルリアリティ学会大会, 名古屋, 2024.9.11-13.
- 藤本みさき, 黒田英孝, 山口敦己, 月本翔太, 中野亜希人, 今泉うの, 板宮朋基, 讃岐拓郎: 歯科麻酔学における大規模言語モデル(LLM)の有用性の評価. 神奈川歯科大学学会第174回例会, Young Investigator Award, オンライン開催, 2024.10.3.
- 吉田彩佳, 稲葉啓太郎, 浜田信城, 吉野文彦: 歯垢染色剤を用いた*Candida albicans*に対する抗菌光線力学療法の殺菌メカニズムの解明. 第66回歯科基礎医学会学術大会, 長崎, 2024.11.2-4.
- 板宮朋基, 中野亜希人: 裸眼立体視ディスプレイ・タブレットを用いた解剖学・外科手技教育. 第34回日本シミュレーション外科学会, 福岡, 2024.12.7.

〔講演会・セミナー等〕

- 板宮朋基: XRの防災教育への活用～災害リスクを『わがこと化』するために～. 令和6年度横須賀市夏季研修講座, 横須賀, 2024.7.26. / XR防災教育・避難訓練～個人開発から全国展開へ～. XR Kaigi 2024, 東京, 2024.12.13. / 「避難訓練をアップデートする!」事業包括連携協定締結にあたって. 日本大学危機管理学部記者会見, 東京, 2025.1.14. / Гамшгаа с хамгаалах шинэлэг боловсрол, нууншилжих сургалт～AR/VR-ийн хэрэглээ～. 外務省モンゴル青年環境視察交流訪日招致研修講演, 東京, 2025.3.17.
- 川上正人: 咬み合わせと足の裏の遠くて近い関係. 横浜市西金沢地域ケアプラザ, 横浜, 2024.4.22. / 足指筋力と健康～高齢者のための足指トレーニング～. 横浜市西柴地域ケアプラザ, 横浜, 2024.7.1. / 足指筋力と健康～高齢者のための足腰健康法～. 横浜市西金沢地域ケアプラザ, 横浜, 2024.7.29. / 歩行と健康～一生歩ける足のために～. 横浜市西柴地域ケアプラザ, 横浜, 2024.9.30. / 歩行と健康～体幹ウォーキングのすすめ～. 横浜市西金沢地域ケアプラザ, 横浜, 2024.10.28. / 運動処方と健康～血管年齢若返りのための運動と食事～. 横浜市西柴地域ケアプラザ, 横浜, 2024.12.2. / 高齢者のための運動処方～身体組成評価の重要性～. 横浜市西金沢地域ケアプラザ, 横浜, 2025.1.27.
- 飯淵興喜: 高校生気質. 神奈川歯科大学短期大学部FD・SD, 横須賀, 2024.12.23. / 本学学生はどこから?. 赤門短期大学FD・SD講演会, 仙台, 2025.3.17

〔業務・活動報告〕

〔科学研究費補助金〕

- 吉田彩佳(代表), 吉野文彦(分担), 高橋聰子(分担): 医薬品色素を応用したaPDT-薬剤耐性を考慮した新規カンジダ症治療の基礎的解析-. 基盤研究(C), 21K10241, 2021～2024年度.
- 田中共子(代表), 李正姫(分担), 迫こゆり(分担), 奥西有理(分担), 高浜愛(分担), 趙師哲(分担), 中野祥子(分担), 畠中香織(分担): グローバル人材の異文化間ソーシャルスキルーフロンティア留学の適応支援へ向けて. 基盤研究(C), 21K02963, 2021～2025年度.
- 板宮朋基(代表), 木本克彦(分担), 中野亜希人(分担): 裸眼立体視と触覚再現を両立させた歯科補綴学遠隔実習システムの開発. 基盤研究(C), 22K10065, 2022～2024年度.
- 高橋聰子(代表), 吉田彩佳(分担), 浜田信城(分担), 今泉うの(分担), 高橋俊介(分担), 東雅啓(分担): 加齢に伴う歯周病の進行に対する歯肉マッサージの効果の解析. 基盤研究(C), 23K09176, 2023～2026年度.

〔受託研究・奨学寄附金等〕

- 吉田彩佳(代表), 稲葉啓太郎(分担)：抗菌音響光線力学療法によるカンジダ症治療の探求. 神奈川歯科大学大学院プロジェクト研究, 2024\_12, 2024年度.

〔広報活動〕

- 板宮朋基：テレビ番組においてAR/VR防災アプリが紹介された. (サンテレビ, NEWS, 2024.4.26.／NHK北海道, NEWS, 2024.5.27.／NHK山口, Yスペ, 2024.6.7.／日本テレビ, ZIP!, 2024.6.11.／TBSテレビ, THE TIME, 2024.6.18.／NHK福井, NEWS, 2024.7.6.／TBS, NEWS, 2024.8.23.／NHK長野, NEWS, 2024.9.5.／NHK群馬, NEWS, 2024.10.31.／テレビ朝日, news, 2025.1.14.／テレビ神奈川, NEWSハーバー, 2025.3.7.／NHK徳島, ニュース, 2025.3.17.)
- 板宮朋基：新聞においてAR/VR防災アプリが紹介された. (朝日新聞, 2024.5.9.／産経新聞, 2024.6.13.／産経新聞, 2024.8.7.／朝日新聞, 2024.8.29.／神戸新聞, 2025.1.16.／産経新聞, 2025.1.20.)

## 解剖学講座

### ▶ 解剖学分野

代表者：天野カオリ

#### 1 教員・大学院生・他

教 授：天野カオリ  
講 師：志賀華絵、小口岳史

#### 2 2024年度の活動内容

**教育：**2024年度は2023年度に引き続き全学年登校の講義体制でスタートした。解剖学分野では講義内容の統一化を目指し、学生の解剖学知識向上と知識の定着に繋がるような講義様式を目標として学生教育を遂行した。またコロナ下での感染防止対策による短縮型人体解剖実習による学生の知識不足を補う目的で着手した教育補助教材の開発(総合歯学教育学講座・板宮朋基教授と2名の歯学部学生と共に課題名「高精細VR立体撮影による系統解剖における剖出手順教材の開発と教育効果測定」教育研究を2022年9月より始動、神奈川歯科大学の学生限定で使用できる解剖動画実習教材を作成予定である)について制作を継続しており、2025年度の解剖実習にて動画実習教材として学生に提供できることを目標に最終段階調整に入る。

解剖学分野における個人の活動は以下のとおりである。

歯学部1年臨床歯科医学概論(歯科医学の歴史)分担、2年全身解剖学講義/口腔解剖学講義担当・骨学実習担当・頭蓋骨モデル演習担当・全身解剖実習担当・口腔解剖実習担当、4年総合歯科学講義(全身解剖学・口腔解剖学)担当、5年臨床座学講義担当・臨床座学実習(頭頸部解剖実習)担当、6年総合歯科学I講義担当、OSCE評価者。(天野)

歯学部2年歯の形態学講義・歯牙彫刻実習・口腔解剖学演習(頭蓋骨モデル)担当、4年総合歯科学講義担当、5年総合歯科学講義(歯の形態学)担当、6年総合歯科学(歯の形態学)担当、OSCE評価者、入学試験面接官。(志賀)

歯学部1年基礎生物学：講義一部担当・形態学概論：講義一部担当、2年人体の構造と機能I：組織学実習一部担当・人体の構造と機能II：講義一部担当・骨学実習担当・人体の構造と機能III：組織学実習一部担当・全身解剖学実習：一部担当、短期大学部看護学科1年人体の構造と機能IおよびII：講義一部担当。(小口)

**研究：**卵巢摘出ラット(OVX)を使用した唾液腺構造研究ならびに、マウスにおけるCXCL-14の海馬・小脳への局在について研究を継続している。(天野)

**社会活動：**解剖体見学業務全56回。(天野/志賀/小口/町田)

#### 3 研究業績

##### 【総説】

K24/R/002 志賀華絵、島田和幸、矢倉富子、野中直子、天野カオリ：明治初期の小学学童用教科書『人体問答』での記載—歯牙および口腔領域に関する記載内容—. 形態科学, 28(1), 11-16, 2025.

K24/R/003 島田和幸、志賀華絵、野中直子、天野カオリ：明治期に出版された「歯科醫術開業試験問題集」より—解剖学に関する問題について—. 形態科学, 28(1), 17-21, 2025.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

[一般発表・国内学会]

- 尾之上さくら, 河田亮, 小口岳史, 飯村彰, 佐々木康, 那須舜平, 野口翔, 東一善 : Caco-2細胞の細胞形態と接着装置に及ぼす食品添加物の影響. 第130回日本解剖学会・第102回日本生理学会・第98回日本薬理学会合同大会(APPW2025), 千葉, 2025.3.17-19.

### 【業務・活動報告】

[その他]

- 志賀華絵 : 2024年歯学部2号教員.
- 小口岳史 : 2024年4月1日解剖学講座解剖学分野・講師昇進.

## 病理・組織形態学講座

### ▶ 分子口腔組織発生学分野

代表者 : 梶木恵一

## 1 | 教員・大学院生・他

教 授 : 梶木恵一  
准 教 授 : 河田亮  
客 員 教 授 : 前田健康  
特 任 教 授 : 東一善  
特 任 講 師 : 脇田一慶, 前田信吾  
特任講師(無給) : 杉山朋久, 加藤智弘, 宮城直美

## 2 | 2024年度の活動内容

**教育** : 1年生の形態学概論, 2年生の組織学・口腔組織学, 発生と発育, 人体の構造実習II, 歯と歯周組織の常態, 一般病理学, 歯科病理学, 4年生の総合歯科学I, 5年生の臨床実習, 6年生の総合歯科学II, 短期大学部歯科衛生学科1年生の組織発生学などを担当. 歯科医, 歯科衛生士として身につけなければならないもっとも基本的な歯の構造やその発生, ならびに臨床的事項について理解し, 応用できるような教育を行っている.

**研究** : 顎運動や唾液分泌における神経支配について研究を行っている. 特に, それらを支配する神経回路網の形成に関し, 形態学的な解析を進めている. さらに2021年度からは新しく「COVID-19の味覚障害発生機序の解明 : ACE2-BDNF連関からのアプローチ」というテーマで培養味蕾細胞やACE2KOマウスなどの遺伝子変異動物を材料として研究を進めている.

**社会活動** : 医療系専門学校の学生などを対象に神奈川歯科大学資料館における解剖見学実習を担当している.

### 3 | 研究業績

#### 【その他】

K24/O/002 河田亮：COVID-19の味覚障害発生機序の解明. 神奈川歯学, 59(1), 34-38, 2024.

### 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

##### 〔一般発表・国際学会〕

- 尾之上さくら, 河田亮, 小口岳史, 飯村彰, 佐々木康, 那須舜平, 野口翔, 東一善：Caco-2細胞の細胞形態と接着装置に及ぼす食品添加物の影響. 第130回日本解剖学会・第102回日本生理学会・第98回日本薬理学会合同大会(APPW2025), 千葉, 2025.3.17-19.

## ▶ 環境病理学分野

代表者：榎木恵一

### 1 | 教員・大学院生・他

教 授	榎木恵一
准 教 授	坂口和歌子
大 学 院 生	細見祐太(2年), 飯塚雅子(1年)
客 員 教 授	津浦幸夫, 西條英人, 神部芳則
特 任 教 授	三辺正人
特 任 講 師	浅井澄人, 近藤裕介, 矢毛石真由美, 中川裕介, 長崎真子, 天野理江, 田宮潤, 中嶋仰
特任講師(無給)	小野澤直子, 安田政実, 佐藤光栄, 高木亮, 久山佳代
研 修 員	宮一雄

### 2 | 2024年度の活動内容

教育：歯学部では全ての学年で授業を担当した。

研究：掌蹠囊胞研究班, IgA研究班, 免疫研究班の3つのチームを編成し, 各テーマで研究活動を行い, 多数の論文を作成した。

臨床：榎木教授が横浜クリニックの病理診断を担当した。

### 3 | 研究業績

#### 【原著論文】

K24/OP/005 Taniguchi K, Aoyama N, Fujii T, Kida S, Yata T, Takeda AK, Minabe M, Komaki M : Oral and Intestinal Bacterial Flora in Patients with Increased Periodontal Inflamed Surface Area: A Cross-Sectional Study. Journal of Clinical Medicine, 13, 3756, 2024. doi: 10.3390/jcm13133756

K24/OP/006 Yata T, Aoyama N, Fujii T, Kida S, Taniguchi K, Iwane T, Tamaki K, Minabe M, Komaki M : Decreased Tongue-Lip Motor Function in Japanese Population with Low Taste Sensitivity:

K24/OP/008 Sakaguchi W, Saruta J, Yamamoto Y, Shimizu T, Fuchida S, Tsukinoki K : Identification of citrullinated  $\alpha$  1-antitrypsin (A1AT) in saliva in a mouse model of rheumatoid arthritis. Journal of Oral Biosciences, 66, 473-482, 2024.

K24/OP/013 清水智子, 渕田慎也, 楠木恵一：電動歯ブラシにおける唾液分泌促進効果についての探索的研究. 日本唾液ケア科学会誌, 3, 8-11, 2024.

#### 【総説】

K24/R/004 楠木恵一：腸-唾液腺相関が教える歯科医学の再考と口腔-全身先制医療の創生について. ジャパンオーラルヘルス学会誌, 19(1), 5-11, 2024.

K24/R/005 楠木恵一：唾液腺マッサージを唾液ケア的に科学する. 日本唾液ケア科学会誌, 3, 1-7, 2024.

K24/R/006 楠木恵一：歯科インプラント医療と唾液について インプラント治療をする時に唾液のことは考慮しますか?. 日本歯科先端技術研究所学術会誌, 31(1), 5-9, 2025.

#### 【解説】

K24/Ex/003 楠木恵一：唾液ケアによる健康増進の意義と新たな口腔健康戦略による健康長寿の実現について. Functional Food Research, 20, 118-123, 2024.

K24/Ex/004 楠木恵一：医科でも大注目!日本は唾液検査の先進国. 歯科衛生士, 48(4), 88-89, 2024.

K24/Ex/005 楠木恵一：IgAは未来を担う子どもの守り神ー感染予防に向けた生活習慣を考えるー. 小児歯科臨床, 29(10), 30-36, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

##### 〔基調講演〕

●楠木恵一：唾液中の再生因子の意義について. 第13回日本再生歯科医学会シンポジウム, 横須賀, 2024.12.14.

##### 〔教育講演〕

●楠木恵一：IgAは未来を担う子どもの守り神ー感染予防に向けた生活習慣を考えるー. 第62回日本小児歯科学会大会, 横須賀, 2024.5.17.

●楠木恵一：国民皆歯科診健診と唾液検査. 第2回国民皆歯科健診について考えるミーティング, 東京, 2024.5.26.

##### 〔一般発表・国際学会〕

●Yamamoto Y, Takahashi T, Saita M, Saruta J, Sakaguchi W, Morozumi T, Shimizu T, To M, Tsukinoki K : Effect of Fructooligosaccharide Intake on Diabetes and Salivary Immunoglobulin A Level. 17th International Scientific Conference on Probiotics, Prebiotics, Gut Microbiota and Health, Prague, Czech Republic, 2024.6.18-20.

〔一般発表・国内学会〕

- 山本裕子, 高橋徹, 両角俊哉, 猿田樹理, 坂口和歌子, 斎田牧子, 清水智子, 東雅啓, 梶木恵一 : フラクトオリゴ糖摂取が糖尿病と唾液中IgAレベルに与える影響. 第78回日本栄養・食糧学会大会, 福岡, 2024.5.24-26.
- 細見祐太, 窪田展久, 梶木恵一 : 口蓋に発生した稀な神経線維腫. 第35回日本臨床口腔病理学会総会・学術大会, 新潟, 2024.7.30-8.1.
- 山本裕子, 関端麻美, 井出桃, 猿田樹理, 坂口和歌子, 両角俊哉, 清水智子, 東雅啓, 梶木恵一 : フラクトオリゴ糖摂取が高齢健常者の唾液中IgAレベルに与える効果. 日本歯科衛生学会第19回学術大会, ハイブリッド開催(新潟+オンラインデマンド配信), 2024.9.21-23. \*オンラインデマンド配信, 2024.10.15-11.15.
- 細見祐太, 山本裕子, 坂口和歌子, 猿田樹理, 杉本昌弘, 遠藤竜太, 梶木恵一 : 頸下腺および耳下腺におけるIgA産生とスペルミジン誘導オートファジーの関連性の解明. 第3回日本唾液ケア研究会学術集会, 横須賀, 2024.11.23.
- 梶木恵一 : 唾液力(唾液の量・質や唾液検査からわかること・がんサリバチェックなど). 第38回日本口腔リハビリテーション学会学術大会, 東京, 2024.12.7-8.
- 梶木恵一 : インプラント治療における歯科衛生士のパラダイムシフトについて(座長). 日本口腔インプラント学会第44回関東・甲信越支部学術大会, 横浜, 2025.2.8-9.
- 梶木恵一 : 口腔から始まる全身の健康革命—唾液が拓く歯科医療の新たな可能性—. 第10回国際歯科医療安全機構学術大会・シンポジウム, 横須賀, 2025.2.16.

〔講演会・セミナー等〕

- 梶木恵一 : 知られざる唾液のちから～口腔機能の維持向上は唾液ケアから～. 利根保健生活協同組合, 沼田, 2024.5.11. / 健康には不可欠な唾液のお話. 東京都国分寺市歯科医師会, 国分寺, 2024.6.1. / 口腔×腸×脳 明日から使える体内環境の医学. 第4回健康寿命延伸研究会, 東京, 2024.6.9. / 経営を変える『口腔ケア』の実践. 横須賀商工会議所健康経営セミナー, 横須賀, 2024.6.26. / 臨床に役立つ唾液の知識、検査～唾液の量と質を高めて健康長寿!～. 第13回抗加齢夏合宿in横須賀, 横須賀, 2024.7.15. / 唾液はお口の守り神—唾液の高度な機能性の紹介とその向上法についてー. 令和6年度八戸歯科医師会学術講演会, 八戸, 2024.7.20. / 唾液を用いたビジネス展開への期待—口腔粘膜免疫の強化と唾液検査の未来についてー. 第35回BVAランチタイムセミナー, 東京, 2024.7.24. / 掌蹠囊胞症患者会PPPコミュニティ学習懇談会. 第5回Web/リアルハイブリッドセミナー, Web+大阪, 2024.8.25. / 唾液を鍛えなさい～口腔の免疫力をあげて感染予防. BOMU健康財団WEB講演会, Web, 2024.9.12. / 第1回 かむ力を高めて脳も体も若返る!. 歯と口の健康づくり講座, 横須賀, 2024.10.16. / PPPにおける病巣感染の意義と治療効果. 掌蹠膿疱症Collaboration Seminar, オンライン, 2024.10.25. / 唾液力を鍛えて健康な毎日を. 新潟県社会福祉協議会, 新潟, 2024.10.29. / 唾液は魔法のカクテル—驚異の唾液学が解き明かす一滴からのメッセージを見逃すなー. 神奈川歯科大学同窓会本部・岡山県支部共催学術講演会, 岡山, 2024.11.3. / 第2回 唾液力を高めてキレイと元気を手に入れる!. 歯と口の健康づくり講座, 横須賀, 2024.11.6. / 掌蹠膿疱症の歯科治療と皮膚科—歯科連携による研究課題の提案. 掌蹠膿疱症講演会PPP Advisory会議, 東京, 2024.11.9. / 唾液力を鍛えなさい!—唾液の機能性を高め長期安定口腔健康管理を目指すー. 令和6年度石川県口腔インプラント研究会創立20周年記念事業, 金沢, 2024.11.17. / 唾液が拓く健康未来—腸-唾液腺相関と口腔粘膜免疫の重要性ー. とつとりバイオフロンティアセミナー, 米子+オンライン, 2024.11.28. / 第3回 口腔ケア力を高めて災害時にも口の健康を守る!. 歯と口の健康づくり講座, 横須賀, 2024.12.4. / もうツバとは呼ばせない!唾液の量と質を高める唾液ケア. 第38回日本口腔リ

ハビリテーション学会認定医研修セミナー, 東京, 2024.12.7. /唾液検査を扱う際に必要な知識と腫瘍について. 日本アンチエイジング歯科学会講演会, 東京, 2024.12.8. /唾液は未来を担う子供の守り神—感染予防に向けた生活習慣を考える-. 令和6年度横浜市学校保健会南支部学校保健大会, 横浜, 2025.1.23. /「もうツバとは呼ばせない」お口カラカラは万病のもと!全身の健康における唾液の役割について. 杉並区歯科医師会, 東京, 2025.2.22. /腸に栄養学的な介入による口腔粘膜免疫の向上について. 歯科機能性医学研究会, 東京, 2025.3.9. /唾液検査の最新情報と歯科医療での展開. 神奈川歯科大学学会談話会(九州地区), 長崎, 2025.3.22.

### 【業務・活動報告】

#### 〔科学研究費補助金〕

- 山本裕子(代表), 梶木恵一(分担), 両角俊哉(分担), 高橋徹(分担) : 糖尿病が唾液腺に与える影響の解明:IgAに着目した糖尿病患者の感染症予防対策. 基盤研究(C), 22K10355, 2022~2024年度.

#### 〔賞〕

- 細見祐太 : 優秀ポスター賞 : 口蓋に発生した稀な神経線維腫. 第35回日本臨床口腔病理学会総会・学術大会. 2024.8.1.
- 細見祐太 : 最優秀ポスター賞 : 顎下腺および耳下腺におけるIgA産生とスペルミジン誘導オートファジーの関連性の解明. 第3回日本唾液ケア研究会学術集会. 2024.11.28.

#### 〔報道・記事〕

- 梶木恵一 : 歯周病を招く5大タブー. 週刊文春, 66(26), 29-31, 2024.7.11.
- 梶木恵一 : 「もうツバとは呼ばせない」唾液の免疫効果による口の健康から全身の健康つくりについて. PPPコミュニティ, 4, 19-28, 2024.10.1.
- 梶木恵一 : 唾液は魔法のカクテル 電動歯ブラシにおける唾液分泌効果についての検討. Dental Products News, ハイドロソニックプロ&クラプロックス特集号21, 1-2, 2024.10.10.
- 梶木恵一 : 「研究の第一人者」名医が説く「唾液」の効用. 週刊新潮, 69(46)=12月5日号, LOTTE TIMES(ロッテタイムズ), 2024.11.28.
- 梶木恵一 : 細菌&ウイルスをブロック!粘膜免疫と唾液のチカラ。. anan, 56(12)=2439, 26-27, 2025.3.26.

#### 〔デジタル記事〕

- 梶木恵一 : 10年先を見据えた未来の歯科のあり方 第4回 : 口腔にも免疫があることを知っています?. DENTAL LIFE DESIGN, 2024.4.11. <https://d.dental-plaza.com/archives/20484>
- 梶木恵一 : 10年先を見据えた未来の歯科のあり方 第5回 : 唾液は全身を映す鏡?. DENTAL LIFE DESIGN, 2024.5.1. <https://d.dental-plaza.com/archives/20597>
- 梶木恵一 : 10年先を見据えた未来の歯科のあり方 第6回(最終回) : ヒトの発生. DENTAL LIFE DESIGN, 2024.5.16. <https://d.dental-plaza.com/archives/20642>
- 梶木恵一 : 電動歯ブラシには唾液量や質も変化させる可能性アリ?!唾液のスペシャリスト梶木恵一教授による研究を徹底深掘. WHITE CROSS, 2024.11.29. <https://www.whitecross.co.jp/articles/view/3358>

〔テレビ監修〕

- 榎木恵一：虫歯. ヴィランの言い分, NHK, 2024.6.1.

〔テレビ出演〕

- 榎木恵一：風邪やインフルエンザを予防する「唾液力」とは!. 健査官. テレビ朝日, 2024.11.27.

〔ラジオ出演〕

- 榎木恵一：第1回 お口の渴きは万病のもと。唾液の量と質を高めて健康維持. ラブリー♡オーラルケア～歯とつする話～. Lovely Day♡, Fm yokohama 84.7, 2024.6.5.

- 榎木恵一：第2回 40代から少なくなる唾液量、唾液ケアで、量を増やそう. ラブリー♡オーラルケア～歯とつする話～. Lovely Day♡, Fm yokohama 84.7, 2024.6.12.

- 榎木恵一：第3回 40代から唾液の免疫力が低下していく、唾液ケアで免疫力を上げよう. ラブリー♡オーラルケア～歯とつする話～. Lovely Day♡, Fm yokohama 84.7, 2024.6.19.

- 榎木恵一：第4回 紹麗な唾液を維持する唾液ケアとは. ラブリー♡オーラルケア～歯とつする話～. Lovely Day♡, Fm yokohama 84.7, 2024.6.26.

- 榎木恵一：SUNSTAR PLEASURE PICK UP. J-WEVE TOKYO MORNING RADIO, J-WAVE 81.3FM, 2024.11.11, 11.18.

- 榎木恵一：歯を守ることはいのちを守ること. FMスマイルウェーブ, 2025.1.9.

## 生体機能学講座

### ▶ 口腔生理学分野

代表者：高橋聰子

#### 1 教員・大学院生・他

准 教 授：高橋聰子  
講 師：水野潤造

#### 2 2024年度の活動内容

**教育：**歯学部歯学科では1年生「生理学I」, 2年生「生理学II」, 3年生「薬理学」「唾液腺学」, 4年生「総合歯科学」「医療コミュニケーション」, 5年生「臨床実習」, 6年生「総合歯科学II」内の生理学・口腔生理学および薬理学関連のユニットを担当した。生理学は基礎医学の根幹をなしていることから、人の生命活動が分子から個体レベルに亘って、精巧なメカニズムによって営まれていることを理解させることを目標に教育した。とくに4年次以降は、臨床実習にむけて必要な生理学・口腔生理学の要点について教育した。短期大学部看護学科では生化学および臨床栄養学の講義を担当した。生化学では主に栄養素を中心とした生化学的知識の習得を目標に教育した。臨床栄養学では栄養素の作用や過不足による病態を理解させ、看護師として疾患を栄養状態から眺められ、チーム医療に携われることを目標に教育した。東京歯科衛生専門学校では解剖学と口腔解剖学の講義を担当した。解剖学では歯科衛生士として必要な人体の構造の

全体像を理解させることを目標に教育した。口腔解剖学では歯科衛生士にとっての専門領域である口腔付近と歯の詳細な解剖学を学び、臨床へつながる基礎知識を獲得させることを目標に教育した。また、大学院歯学研究科では大学院共通講義内の学術発表、論文作成、演習等を担当した。

**研究：**レーザードップラー法による口腔、全身の循環機能評価に加え、多数の他分野の研究者と協力し、歯周病モデル動物の循環機能評価や形態学的解析により、歯周病を含めた生活習慣病の進行と全身と口腔循環機能の変化との関連性について積極的に研究を行った。(高橋)

従来行ってきた口腔ケアによる高齢者の認知機能向上に関わる画像解析に加え、悪い嗜み合わせによる不定愁訴の神経科学的解明、さらに記憶形成に関与する海馬CA1ニューロンの膜特性およびシナプス入力の解析をテーマとして研究を進めた。(水野)

**社会活動：**神奈川歯科大学学会評議員、日本微小循環学会評議員、日本薬理学会評議員、日本生理学会員、歯科基礎医学会員として学会活動に積極的に関わった。また、日本抗加齢医学会評議員抗加齢専門医として健康増進活動に携わった。

### 3 | 研究業績

#### 【著書】

K24/B&C/004 高橋聰子、水野潤造：17. 咀嚼. pp.286-301. 吉垣純子, 石井久淑編集：ビジュアル生理学・口腔生理学. 第4版, 学建書院, 東京, 2025.

### 4 | その他の業績・活動

#### 【業務・活動報告】

##### 〔科学研究費補助金〕

●高橋聰子(代表), 吉田彩佳(分担), 浜田信城(分担), 松尾雅斗(分担), 高橋俊介(分担)：循環器疾患を有する患者の歯周病治療戦略－抗酸化物質クルクミンの効果の基礎的解析. 基盤研究(C), 18K09610, 2018～2024年度.

●高橋聰子(代表), 吉田彩佳(分担), 浜田信城(分担), 今泉うの(分担), 高橋俊介(分担), 東雅啓(分担)：加齢に伴う歯周病の進行に対する歯肉マッサージの効果の解析. 基盤研究(C), 23K09176, 2023～2026年度.

## ▶ 歯科薬理学分野

代表者：高橋俊介

### 1 | 教員・大学院生・他

教 授：高橋俊介

准 教 授：吉野文彦

特 任 講 師：北濱誉, 秦光潤, 前畠洋次郎, 宮本千央

特任講師(無給)：大森陽一, 田賀龍生, 前谷崇志

### 2 | 2024年度の活動内容

**教育：**3年生「薬理学」、4年生「総合歯科学I」、5年生「臨床実習」、6年生「総合歯科学II」内の薬理学関連の科目を担当した。6年生では、試験対策としてのみならず「科学的探究力／臨床問

題解決能力の修得」も念頭にこれまでの研究内容を通じて、学生に対し将来の科学的探究力の養成にも努めた。また、大学院教育では、大学院共通講義内学術発表、演習や多分野最新研究を担当した。これらの期間を通じて、口腔生理学など他分野と協力し、薬理学の基本的な概念をわかりやすくまとめたスライドと配布資料を用いて教授した。これらの資料を統合・整理し、実際の歯科臨床で応用できるように問題解決型の学修を行った。4年次以降は、より臨床的な場面を想定し、多様な他科目との関連問題の演習と解説を実施した。

**社会活動：**神奈川歯科大学学会理事、学会評議員として、学会活動に積極的に関わった。日本微小循環学会理事、歯科基礎医学会代議員、日本薬理学会評議員、日本抗加齢医学会評議員、抗加齢専門医および評議員として健康増進活動に携わった。Nature Publishing Group発刊のScientific ReportsのEditorial Board Memberとして科学研究検討作業を行った。

### 3 | 研究業績

#### 【原著論文】

- K24/OP/015 Kuroda H, Tsukimoto S, Kosai A, Komatsu N, Ouchi T, Kimura M, Sato-Boku A, Yoshida A, Yoshino F, Abe T, Shibukawa Y, Sanuki T : Effect of Dental Local Anesthetics on Reactive Oxygen Species: An In Vitro Study. Cureus, 16(6), e63479, 2024. doi: 10.7759/cureus.63479

### 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

##### 〔一般発表・国際学会〕

- Toyama T, Zen H, Fujioka J, Watanabe K, Inaba K, Yoshida A, Tsukiyama K, Yoshino F, Hamada N : Bactericidal Effect of Infrared Free Electron Laser on Dental Caries-Pathogenic Bacteria. 15th International Symposium of Advanced Energy Science, Kyoto, Japan, 2024.12.10-13.

##### 〔一般発表・国内学会〕

- 吉田彩佳, 稲葉啓太郎, 浜田信城, 吉野文彦 : 齒垢染色剤を用いた*Candida albicans*に対する抗菌光線力学療法の殺菌メカニズムの解明. 第66回歯科基礎医学会学術大会, 長崎, 2024.11.2-4.

#### 【業務・活動報告】

##### 〔科学研究費補助金〕

- 高橋聰子(代表), 吉田彩佳(分担), 浜田信城(分担), 松尾雅斗(分担), 高橋俊介(分担) : 循環器疾患を有する患者の歯周病治療戦略－抗酸化物質クルクミンの効果の基礎的解析. 基盤研究(C), 18K09610, 2018～2024年度.
- 東雅啓(代表), 松尾雅斗(分担), 高橋俊介(分担) : 歯科的アプローチによる健康長寿社会のための未病の予測・管理システムの構築. 基盤研究(C), 22K10320, 2022～2024年度.
- 遠山歳三(代表), 稲葉啓太郎(分担), 築山光一(分担), 浜田信城(分担), 吉野文彦(分担) : 難治性カンジダ症に対する赤外自由電子レーザーを用いた新規治療法の開発. 基盤研究(C), 22K10350, 2022～2025年度.
- 高橋聰子(代表), 吉田彩佳(分担), 浜田信城(分担), 今泉うの(分担), 高橋俊介(分担), 東雅啓(分担) : 加齢に伴う歯周病の進行に対する歯肉マッサージの効果の解析. 基盤研究(C), 23K09176, 2023～2026年度.

●渡辺清子(代表), 稲葉啓太郎(分担), 高橋俊介(分担)：ポリフェノールの歯周炎予防機序の解明－カテキン代謝産物の歯周炎抑制作用－. 基盤研究(C), 24K13227, 2024~2026年度.

●吉野文彦(代表), 吉田彩佳(分担), 稲葉啓太郎(分担), 浜田信城(分担), 遠山歳三(分担)：音響力学療法の革命がもたらすバイオフィルムへの挑戦：歯周病治療の新たな展開. 基盤研究(C), 24K12936, 2024~2027年度.

[ホームページ]

●吉野文彦, 吉田彩佳 : <http://www.labs.kdu.ac.jp/pmd/>

## 分子生物学講座

### ▶ 口腔細菌学分野

代表者：浜田信城

#### 1 教員・大学院生・他

教 授：浜田信城  
講 師：稻葉啓太郎  
助 教：倉橋絢子  
特 任 准 教 授：遠山歳三  
特 任 講 師：藤岡隼, 古谷田泰徳

#### 2 2024年度の活動内容

**教育：**歯学部教育では、2年生科目である「微生物学」を担当した。また、1年生「PBL演習」、4年生「総合歯科学I」、5年生「臨床実習」、6年生「総合歯科学II」で講義を担当した。短期大学部教育では、看護学科1年生科目である「微生物と人間生活」、歯科衛生士学科1年生科目である「微生物学<含、免疫学>」の講義を担当した。大学院では、「研究基盤学」と「多分野最新研究学」の講義を担当した。

**研究：**前年に引き続き、義歯やナイトガード素材に酸化亜鉛配合材料を添加し、その有効性について検討した。さらに、石けんの天然成分である脂肪酸塩の口腔バイオフィルムに対する効果について継続的に検討した。これらの研究とともに、歯周病に利用可能な生薬や漢方薬などの天然物質の検討を行い、口腔細菌に対する殺菌効果について結果が得られた。

**社会活動：**公的事業への委員として参画した。また、スタディーグループでのオンライン動画配信を行った。

#### 3 研究業績

【原著論文】

K24/OP/003 Nagata K, Kouzai Y, Inaba K, Fujii M, Atsumi M, Kimoto K, Kuroda S, Kawana H : Accuracy of the Hounsfield Unit Values Measured by Implant Planning Software. Dentistry Journal, 12, 413, 2024. doi: 10.3390/dj12120413

K24/OP/017 Sone T, Komaki M, Sankai T, Hiramine H, Watanabe K, Hamada N, Kodama T :

Relationship between aging and periodontal disease severity in gauge-raised cynomolgus monkeys (*Macaca fascicularis*). *Experimental Animals*, 73(4), 390-398, 2024.

K24/OP/018 Wang TH, Watanabe K, Muromachi K, Hamada N, Tani-Ishii N : Carbon Nanotubes Induce Mineralization of Human Cementoblasts. *Journal of Endodontics*, 50(8), 1117-1123, 2024.

K24/OP/019 Tomiyama K, Watanabe K, Iizuka J, Hamada N, Mukai Y : Effects of a Mouthrinse Containing Silver Nanoparticles on Polymicrobial Oral Biofilms. *Oral Health & Preventive Dentistry*, 22, 567-572, 2024.

K24/OP/020 富山潔, 小浦裕菜, 浜田信城, 向井義晴: 多菌種バイオフィルムモデルを用いた根面齲歯予防へのアプローチ. 象牙質歯髄治療学会雑誌, 4(1), 4-8, 2025.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

〔一般発表・国内学会〕

●藤巻龍治, 稲葉啓太郎, 鈴木二郎, 浜田信城, 石井信之: 根管治療用シングルソリューション洗浄剤の開発. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.

●吉田彩佳, 稲葉啓太郎, 浜田信城, 吉野文彦: 齧歯染色剤を用いた*Candida albicans*に対する抗菌光線力学療法の殺菌メカニズムの解明. 第66回歯科基礎医学会学術大会, 長崎, 2024.11.2-4.

### 【業務・活動報告】

〔科学研究費補助金〕

●佐藤武則(代表), 浜田信城(分担), 半田慶介(分担): ニコチアナミンを用いた新規歯周治療の提唱. 基盤研究(C), 22K10301, 2022~2024年度.

●遠山歳三(代表), 稲葉啓太郎(分担), 築山光一(分担), 浜田信城(分担), 吉野文彦(分担): 難治性カンジダ症に対する赤外自由電子レーザーを用いた新規治療法の開発. 基盤研究(C), 22K10350, 2022~2025年度.

●渡辺清子(代表), 稲葉啓太郎(分担), 高橋俊介(分担): ポリフェノールの歯周炎予防機序の解明—カテキン代謝産物の歯周炎抑制作用—. 基盤研究(C), 24K13227, 2024~2026年度.

●吉野文彦(代表), 吉田彩佳(分担), 稲葉啓太郎(分担), 浜田信城(分担), 遠山歳三(分担): 音響力学療法の革命がもたらすバイオフィルムへの挑戦:歯周病治療の新たな展開. 基盤研究(C), 24K12936, 2024~2027年度.

## ▶ 口腔生化学分野

代表者: 半田慶介

## 1 | 教員・大学院生・他

教 授: 半田慶介  
講 師: 居作和人, 佐藤武則

## 2 | 2024年度の活動内容

**教育**：歯学部1年生「生化学I」(モジュール責任者), 2年生「生化学II」(モジュール責任者), 6年生「総合歯科学II」にて講義を担当した。また、CBT対策の補講を4年生に対して行った。歯学部教学部長を務めた。(半田)

歯学部1年生「生化学I」, 「PBL演習」(モジュール責任者), 「栄養学・食育」(モジュール責任者), 4年生の「総合歯科学」, 「医療コミュニケーション」のユニット担当者として講義と実習を担当した。(居作)

歯学部1年生「PBL演習」, 「生化学I」, 「自己探求学I」の講義と演習, 2年生「生化学II」の講義と演習, 「自己探求学II」の講義, 5年生「臨床座学」と6年生「総合歯科学II」の生化学講義を担当した。また歯学部1年生のクラス担任を務めた。(佐藤)

**研究**：歯槽骨の水平的な骨欠損に対する前骨芽細胞を用いた再生療法開発のため, モデル動物を用いた移植実験や足場材の開発を進めた。また根尖性歯周炎モデルを用いて天然成分による歯槽骨再生研究や微小重力環境下における骨芽細胞の分化に関する研究を実施した。またCGFを用いた骨再生に関する論文を執筆した。(半田)

副作用のない癌の治療法の開発を目的として研究を行い, 身体に存在するケモカインCXCL14が癌幹細胞の分化を促進して腫瘍の増殖を抑制する機構を細胞培養法や動物実験モデルを用いて, 生化学的検索及び組織学的検索を行った。(居作)

慢性歯周炎の予防法や治療方法の確立を目的に天然由来成分を用いた動物実験モデルにより歯槽骨の形態学的解析や病理組織学的解析を進め, 抗炎症作用や抗菌活性についてin vitroで評価した。また抜歯後における歯槽骨の早期回復を目的として新規骨補填材を用いた動物実験を行ったほか, 矯正学的な歯の移動時の造骨評価も行った。これらの研究成果を含め学内の他講座との連携を深めた研究活動も進めながら積極的に学会発表を行った。(佐藤)

**社会活動**：日本再生歯科医学会理事として活動し, 国内外に歯科における再生療法の普及に尽力した。また横須賀高校, 横浜雙葉高校をはじめとした中高の連携講義を担当し, 神奈川歯科大学の広報およびリクルート活動を行った。(半田)

本学のオープンキャンパスや入試業務に参加し, 本学の広報およびリクルート活動に貢献した。内部質保証委員会の委員として自己点検・評価報告書の確認作業を行い大学の業務に尽力した。(居作)

本学の動物実験倫理委員会の安全主任として学内に向けて隨時動物実験に関する情報提供を行うとともに申請された動物実験計画書の審査や施設講習会の運営に携わった。また日本再生歯科医学会の評議員として活動し学会の普及に尽力した。さらに本学入試業務の参加と本学と提携している中高校生対象の大学体験プログラム実習担当を行い, 本学の広報活動に貢献した。(佐藤)

## 3 | 研究業績

### 【解説】

K24/Ex/006 半田慶介：保存修復学領域における臨床研究の最前線 Concentrated Growth Factorsを併用した歯根端切除術の多施設臨床共同研究. 日本歯科保存学雑誌, 67(5), 252-255, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

[シンポジウム講演]

●半田慶介：Concentrated Growth Factorsを併用した歯根端切除術の多施設臨床共同研究. 日本歯科保存学会2024年度春季学術大会(第160回), 仙台, 2024.5.16.

[一般発表・国内学会]

●二瓶智太郎, 黒田哲郎, 片山裕太, 永田俊介, 大橋桂, 谷本安浩, 半田慶介：シランカップリン

グ層の接着耐水性に関する研究(その2)ー試作コンポジットレジンの耐久耐水性についてー.  
第82回日本歯科理工学会学術講演会, 鹿児島, 2024.4.20-21.

- 二瓶智太郎, 片山裕太, 緑野智康, 三宅香, 大橋桂, 半田慶介: 長鎖アルキル基を有するシランカップリング剤で処理したフィラーを含有する試作コンポジットレジンの機械的性質について. 日本歯科保存学会2024年度春季学術大会(第160回), 仙台, 2024.5.16-17.
- 佐藤武則, 半田慶介: 還元型ケルクミンを用いた歯槽骨再生効果の基礎的検討. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 小池亮太, 佐藤武則, 大橋桂, 二瓶智太郎, 山口徹太郎, 半田慶介: 改質補填材の細胞伸展能が骨形成に与える影響. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 畠中玲奈, 櫻井孝, 半田慶介, 山口徹太郎: 研修歯科医のキャリア形成に影響を及ぼす要因について. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 佐藤武則, 半田慶介: 還元型ケルクミンによる歯槽骨回復効果. 第66回歯科基礎医学会学術大会, 長崎, 2024.11.2-4.
- 高林正行, Moe Sandar Kyaw, 八幡祥生, 半田慶介, 斎藤正寛: L-ラクチド- $\varepsilon$ -カプロラクトン共重合体メンブレンが抜歯後の上皮の治癒と歯槽骨保全に与える影響. 日本歯科保存学会2024年度秋季学術大会(第161回), 姫路, 2024.11.21-22.

#### 【業務・活動報告】

##### 〔科学研究費補助金〕

- 佐藤武則(代表), 浜田信城(分担), 半田慶介(分担): ニコチアナミンを用いた新規歯周治療の提唱. 基盤研究(C), 22K10301, 2022~2024年度.
- 半田慶介(代表), 斎藤正寛(分担), 二瓶智太郎(分担): 骨芽細胞由来エクソソームによる経口骨再生促進剤開発への基礎研究. 基盤研究(C), 24K12918, 2024~2026年度.

## 社会歯科学講座

### ▶ 口腔衛生学分野

代表者：山本龍生

#### 1 教員・大学院生・他

教 授：山本龍生

准 教 授：入江浩一郎(2024年12月まで)

講 師：川村和章, 宋文群

大 学 生：上田晴香(4年), ALTANBAGANA NANDIN UCHRAL(3年), 七島慧一郎(1年)

名 誉 教 授：平田幸夫

客 員 教 授：赤澤俊一, 潑口徹, 深井穣博

特 任 教 授：木本一成

特任講師(無給)：安藤雄一, 木村多恵子, 増井峰夫, 持田悠貴

研 修 員：喜田さゆり

#### 2 2024年度の活動内容

**教育：**コース責任者として社会系を担当し, 科目担当責任者として第2学年の「衛生学」, 第3学年の「予防歯科学」と「社会歯科学」を担当した. また, 第2学年の「自己探求学II」, 第3学年の「自己探求学III」, 第4学年の「総合歯科学I」, 第5学年の「臨床実習」, 第6学年の「総合歯科学II」を分担した. 大学院の授業科目として1年次の「研究基盤学」, 「医学統計演習」および「社会歯科学入門」, 3年次の「社会的決定要因特論」, 4年次の「研究論文演習」を担当し, 分担科目として2年次の「多分野最新研究学」, 3年次の「口腔科学演習」を担当した. その他, 歯学部および大学院の教育関連の各種委員会に参画した. また, 学外においては, 歯科医師試験委員, 歯科医師国家試験制度改善検討部会委員, 歯科技工士国家試験委員, 神奈川県, 横浜市, 藤沢市, 茅ヶ崎市, 小田原保健福祉事務所および厚木保健福祉事務所の歯科保健関係の委員として協力した.

**研究：**社会に内在する歯科的な課題を解決し, 一生自分の歯で食べられる社会を実現するために, 政策に直結する研究を目指している. 2024年度は, 科学研究費助成事業の研究代表者として4課題, 研究分担者として3課題, 厚生労働科学研究費補助金事業の研究分担者として1課題を担当した. その他, 学内における研究関係の各種委員会に参画するとともに, 国内の学会における理事等の活動, そして国内外の学術雑誌の査読を行った.

**社会活動：**本分野の特徴といえる社会貢献のうち, 公的な貢献として, 神奈川県下の自治体や歯科医師会が行う地域保健の推進事業や委員会への参画, 神奈川県の団体が主催する講演会等に積極的な協力をした. 特に2024年度は, 神奈川県から県民歯科保健実態調査の委託を受けて実施し, 報告書を作成した. また, 各種団体の発行する広報誌への寄稿等を通じて研究成果の公表や歯科保健に関する情報の普及に努めた.

**その他：**法人の委員会に参画し, 管理運営に協力した. 九州大学, 大阪大学, 岡山大学の歯学部で一部授業を担当した.

### 3 | 研究業績

#### 【著書】

- K24/B&C/005 山本龍生：第3編.第6章. 高齢者の口腔保健. pp.287-295. 安井利一, 山下喜久, 廣瀬公治, 小松崎明, 山本龍生, 弘中祥司編集：口腔保健・予防歯科学. 第2版第4刷, 医歯薬出版, 東京, 2025.
- K24/B&C/006 川村和章：第7章.4. 学校歯科保健. pp.182-192. ／宋文群：第7章.6. 成人・高齢者・要介護者・障害者歯科保健. pp.204-211. 荒川浩久, 尾崎哲則, 三宅達郎編集：歯科衛生士テキスト口腔衛生学—口腔保健統計を含む—. 第4版第5刷, 学建書院, 東京, 2025.
- K24/B&C/007 木本一成：1.1. 溫熱環境と健康. pp.1-12. ／宋文群：1.2. 大気環境と健康. pp.13-18. ／川村和章：1.4.1). 日光・採光・照明. pp.45-51 ／ 1.4.2). 紫外線. pp.52-54. 荒川浩久 [ほか] 編集：生活と健康—測定と評価法—. 第7版, 学建書院, 東京, 2025.
- K24/B&C/008 三辺正人, 鎌田要平, 山本龍生：第1部.7. 歯周病と非アルコール性脂肪性肝疾患(NAFLD). pp.98-112. 日本歯周病学会編：歯周病と全身の健康. 2025, 医歯薬出版, 東京, 2025.
- K24/B&C/009 山本龍生：9.E. 公的扶助. pp.213-214 ／ 9.F. 公的医療保障. pp.214-217. 尾崎哲則, 鳥山佳則, 平田創一郎, 藤井一維, 山本龍生編集：スタンダード社会歯科学. 第8版第2刷, 学建書院, 東京, 2025.

#### 【原著論文】

- K24/OP/004 Yamamoto T, Mochida Y, Irie K, Altanbagana NU, Fuchida S, Aida J, Takeuchi K, Fujita M, Kondo K : Regional Inequalities in Oral Frailty and Social Capital. *JDR Clinical and Translational Research*, 9(4), 368-377, 2024.
- K24/OP/005 Taniguchi K, Aoyama N, Fujii T, Kida S, Yata T, Takeda AK, Minabe M, Komaki M : Oral and Intestinal Bacterial Flora in Patients with Increased Periodontal Inflamed Surface Area: A Cross-Sectional Study. *Journal of Clinical Medicine*, 13, 3756, 2024. doi: 10.3390/jcm13133756
- K24/OP/006 Yata T, Aoyama N, Fujii T, Kida S, Taniguchi K, Iwane T, Tamaki K, Minabe M, Komaki M : Decreased Tongue-Lip Motor Function in Japanese Population with Low Taste Sensitivity: A Cross-Sectional Study. *Journal of Clinical Medicine*, 13, 4711, 2024. doi: 10.3390/jcm13164711
- K24/OP/021 Irie K, Sato S, Kamata Y, Mochida Y, Hirata T, Komaki M, Yamamoto T : Estimation of Periodontal Inflamed Surface Area by Salivary Lactate Dehydrogenase Level Using a Test Kit. *Journal of Clinical Medicine*, 13, 5904, 2024. doi: 10.3390/jcm13195904
- K24/OP/022 アルタンバガナ ナンデン ウチラル, 宋文群, 持田悠貴, 入江浩一郎, 山本龍生 : 神奈川県における自己申告の3歳児う蝕に関連する要因と地域差. 口腔衛生学会雑誌, 74, 177-186, 2024.
- K24/OP/012 持田悠貴, 渕田慎也, アルタンバガナ ナンデン ウチラル, 入江浩一郎, 山本龍生 : 事業所での集団歯科健診および歯科医院での個別歯科健診への受診と外来の歯科診療医療費および診療実日数との関係 : 縦断研究. 口腔衛生学会雑誌, 74, 290-297, 2024.
- K24/OP/023 小松知子, 久保田智彦, 朝比奈義明, 天野郁子, 井東竜彦, 江面陽子, 勝連義之, 菊池和子, 門田綾, 河瀬聰一郎, 今渡隆成, 西連寺央康, 高野知子, 高満幸宜, 立浪康晴, 中神正博, 緒方克也, 平塚正雄, 宋文群 : 口腔(歯科)保健センターの役割と当学会との連携や支援のあり方—口腔(歯科)保健センター等における障害児・者歯科診療に関する実態調査から—. 障害者歯科, 45, 84-93, 2024.

- K24/OP/024 小松知子, 久保田智彦, 朝比奈義明, 天野郁子, 井東竜彦, 江面陽子, 勝連義之, 菊池和子, 門田綾, 河瀬聰一朗, 今渡隆成, 西連寺央康, 高野知子, 高満幸宜, 立浪康晴, 中神正博, 緒方克也, 平塚正雄, 宋文群: 障害児・者の歯科医療提供サービス推進の検討—口腔(歯科)保健センター等における障害児・者歯科診療に関する実態調査からー. 障害者歯科, 45, 117-127, 2024.
- K24/OP/025 山本祥子, 佐藤潤, 直野公一, 松本陽, 沼田徳暁, 酒井康夫, 木本一成, 古澤利武: コラーゲントリペプチド経口投与の歯肉炎への影響. 日本口腔インプラント学会誌, 37(3), 236-244, 2024.
- K24/OP/026 山本龍生, 入江浩一郎, 宮内里美, 上田佳奈, 藤谷崇人, 細川美和, 福田修二, 三宅美代, 花村裕之, 小森朋栄, 佐藤孝, 田島菜穂子, 稲垣覚, 関野仁, 石井里加子, 大橋功, 喜田さゆり, 市川由香, 佐藤由美, 河野寛二, 三辺正人: 表面麻酔ゲルの歯周ポケット内注入塗布法によるスケーリング・ルートプレーニング時の鎮痛効果: 無作為化クロスオーバー試験. 日本歯周病学会誌, 66(3), 105-115, 2024.
- K24/OP/027 恒石美登里, 山本龍生, 末瀬一彦, 高橋英登: 市区町村単位の歯科診療所数, 無歯科医地区・準無歯科医地区数と小児う蝕有病状況との関連: 2020年時点の横断研究. 日本歯科医療管理学会雑誌, 59(4), 194-200, 2025.

#### 【総説】

- K24/R/001 Aoyama N, Kida S, Yata T, Takase M, Fujii T, Sugihara S, Hirata T, Taniguchi K, Komaki M: Dietary Habit and Oral Condition. Current Oral Health Reports, 11, 283-289, 2024.

#### 【その他】

- K24/O/003 飯島勝矢, 石井拓男, 加藤尊巳, 金子守男, 菊谷武, 田中友規, 玉置勝司, 戸原玄, 平野浩彦, 弘中祥司, 山本龍生, 渡邊裕; 令和6年度オーラルフレイル健康寿命延伸事業有識者検討会作成: オーラルフレイルハンドブック(県民向け). 第3版, 神奈川県, 2025.

## 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

##### 〔特別講演〕

- 山本龍生: 根面齲蝕の予防戦略. 第5回象牙質歯髄治療学会学術大会, 横須賀, 2024.7.20.
- 山本龍生: 全国臨床糖尿病医会との共同研究の成果と今後の医科歯科連携. 第78回全国臨床糖尿病医会学術集会, 東京, 2024.9.8.

##### 〔シンポジウム講演〕

- 山本龍生: 歯の喪失と認知症 (疫学研究セッション「認知症と歯科との関わり」). 認知症と口腔機能研究会第5回学術集会, ハイブリッド開催(東京&リモートLive配信), 2024.8.24-25.
- 喜田さゆり: 健康長寿を実現するための歯科衛生士の役割~口腔インプラント治療における食事指導を中心に~ (シンポジウム6「インプラント治療における歯科衛生士のパラダイムシフト」). 日本口腔インプラント学会第44回関東・甲信越支部学術大会, 横浜, 2025.2.9.

##### 〔一般発表・国内学会〕

- 入江浩一郎, 持田悠貴, 渕田慎也, アルタンバガナ ナンデン ウチラル, 山本龍生: オーラルフレイル推計式の神奈川県民歯科保健実態調査結果への適応とオーラルフレイルリスクとの関連. 第73回日本口腔衛生学会学術大会, 盛岡, 2024.5.10-12.
- 入江浩一郎, 佐藤五月, 持田悠貴, 平田貴久, 東哲司, 岩井浩明, 米永崇利, 笹井保之, 友藤孝明,

鎌田要平, 小牧基浩, 山本龍生: 唾液中乳酸脱水素酵素活性測定キットのCommunity Periodontal Indexの代理指標としての妥当性. 第67回春季日本歯周病学会学術大会, 郡山, 2024.5.24-25.

- 入江浩一郎, 山本龍生: 地域居住住民におけるオーラルフレイルのリスクと認知度との関係. 日本老年歯科医学会第35回学術大会, 札幌, 2024.6.28-30.
- 山本龍生: 唾液中の乳酸脱水素酵素活性と歯周炎症表面積との関連:横断研究. 第65回日本歯科医療管理学会総会・学術大会, 札幌, 2024.7.13-14.
- 上田佳奈, 河野寛二, 山本龍生, 入江浩一郎, 宮内里美, 上村祐可, 藤谷崇人, 細川美和, 福田修二, 三宅美代, 花村裕之, 小森朋栄, 佐藤孝, 田島菜穂子, 稲垣覚, 関野仁, 石井里加子, 大橋功, 喜田さゆり, 市川由香, 佐藤由美, 三辺正人: 表面麻酔ゲルの歯周ポケット内注入法によるスケーリング・ルートプレーニング時の鎮痛効果: 無作為化クロスオーバー試験. 第67回秋季日本歯周病学会学術大会, 札幌, 2024.10.4-5.

#### 〔ワークショップ〕

- 木本一成: 第2回ワークショップ「良質なマウスガードを提供するために」. 日本スポーツ歯科医学会, 大阪, 2024.10.12.

#### 〔講演会・セミナー等〕

- 山本龍生: 「つまようじ法のこころ」が実現する国民皆歯科健診. お口の健康ネットワーク, 東京, 2024.4.21. / 健康寿命を延ばすためのオーラルフレイル対策について. 平塚歯科医師会歯の健康フェスタ, 平塚, 2024.6.9. / オーラルフレイルとは~全身の健康と歯及び口腔の健康づくりの関係について~. 神奈川県令和6年度オーラルフレイル健口推進員養成研修, 2024.6.24. / 進化する予防歯科~個人への疾患予防から社会的決定要因へのアプローチへ~. 岡山大学歯学部同窓会関東支部, 東京, 2024.9.16. / 歯の健康と転倒、要介護、医科医療費の関係について. 横須賀市令和7年度歯科健康診査受託医療機関研修会, 横須賀, 2024.9.30. / 口腔と全身との関係~医科歯科連携の推進のために~. 佐賀県保険医協会医科歯科合同研究会, オンライン, 2025.1.15. / 歯周病対策の最前線: 予防の重要性と糖尿病を踏まえた医科歯科連携. 医科歯科連携研究会2024(東京歯科保険医協会, 東京保険医協会, 千葉県保険医協会), 2025.2.2. / 働き世代への歯科口腔保健を推進するにあたり. 就労世代の歯科健康診査推進事業に係る調査研究成果報告会, オンライン, 2025.3.10.
- 木本一成: 大学院特別講義「アスリートならびにサポートスタッフとしての役割と責務—WADA CODE 2021での教育に関する国際基準(ISE)を受けて—」. 東京医科歯科大学大学院, 東京, 2024.7.31.

#### 〔業務・活動報告〕

##### 〔科学研究費補助金〕

- 山本龍生(代表), 近藤克則(分担), 相田潤(分担): オーラルフレイルのゼロ次予防の定着に向けたエビデンスの構築. 基盤研究(B), 21H03153, 2021~2024年度.
- 伊藤奏(代表), 相田潤(分担), 山本龍生(分担): 日本でしか実証できない加熱式タバコと口腔の健康の大規模コホート研究. 基盤研究(C), 22K10285, 2022~2024年度.
- 入江浩一郎(代表), 友藤孝明(分担), 東哲司(分担), 山下真幸(分担): 口腔常在菌叢のdysbiosisに着目した口腔粘膜疾患の病態の解明. 基盤研究(C), 22K10316, 2022~2024年度.
- 持田悠貴(代表): 職域での歯科健診を含む歯科保健対策による医療費抑制効果の10年間の検証. 若手研究, 22K17276, 2022~2024年度.

●相田潤(代表), 山本龍生(分担), 笛木賢治(分担), 石丸美穂(分担), 木野志保(分担), 小坂健(分担), 財津崇(分担), 松山祐輔(分担), 中込敦士(分担), 近藤克則(分担) : 複数大型コホートとNDBや病院データを活用した、口腔の状態と全身の健康の因果推論. 基盤研究(B), 23H03117, 2023~2026年度.

●木本一成(代表), Bhawal Ujjal(分担), 佐藤冬樹(分担) : 創傷治癒中の糖尿病性障害幹の生物学的機能に対する低出力レーザー (LLLT)の効果. 基盤研究(C), 24K13273, 2024~2026年度.

#### [厚生労働科学研究費補助金]

●斎藤隆史(代表), 中村誠司(分担), 丹羽均(分担), 山下秀一郎(分担), 池田通(分担), 河野文昭(分担), 新田浩(分担), 葛西一貴(分担), 山本龍生(分担), 仲野和彦(分担), 内藤真理子(分担), 田村文薈(分担), 里村一人(分担), 天野修(分担), 前川真一(分担) : シームレスな歯科医師養成を加速する歯科医師国家試験出題基準の改定に向けた研究. 健康安全確保総合研究分野 地域医療基盤開発推進研究, 24IA2301, 2024~2025年度.

#### [受託研究・奨学寄附金等]

●山本龍生 : 歯科口腔保健の推進に関する研究. 静岡県歯科医師会奨学寄付金, 2024年度.

●山本龍生 : 歯科疾患予防に関する教育と研究. 株式会社ピー・エム・ジー奨学寄附金, 2024年度.

●山本龍生 : 県民歯科保健実態調査. 神奈川県健康医療局保健医療部健康増進課, 2024年度.

#### [報道・記事]

●山本龍生 : 分野紹介 神奈川歯科大学歯学部社会歯科学系社会歯科学講座口腔衛生学分野. 神奈川歯学, 59(1), 44-46, 2024.

#### [その他]

●Yamamoto T : Prevent Periodontal Disease and Keep Your Teeth Healthy (Part 2 of 3). The Mariners' Digest, Vol.73, 2024.4.

●山本龍生 : 藤沢市健康増進計画(第3次)元気ふじさわ健康プラン. 藤沢市健康医療部健康づくり課, 2025.3.

●山本龍生 : 歯科医師国家試験制度改善検討部会報告書. 厚生労働省, 2025.3.31.

## ▶ 災害歯科学分野

代表者 : 李昌一

### 1 | 教員・大学院生・他

教 授 : 李昌一  
特 任 教 授 : 庄司洋史  
特 任 助 教 : 横山史織

## 2 | 2024年度の活動内容

**教育**：歯学部1年生：「災害歯科学」講義、実習を担当した。さらに、学修支援室の運営を「災害歯科学」と並行して行い、1年生の利用希望者に対し、初年時教育として歯学部学生としてのモチベーションの維持と勉強の仕方を個別指導した。4年生には主としてCBT対策のための勉強の仕方の個別指導と特別補講を行った。6年生には学修支援室で国家試験勉強の自学自習ができる環境を提供するなど、随時国家試験受験までの学修支援室の利用方法を指導、相談などにも対応した。今回は6年生主任との協力により学修支援室の利用が増えた結果、卒業生が多く輩出され、国家試験の成績も例年通りの成果が認められた。

**研究**：これまで電子スピン共鳴(ESR)法による生物医学アプリケーションとして薬剤・飲食料品の抗酸化能評価と新規抗酸化薬剤・飲食料品の開発、疾患予防診断システムの開発、歯科材料・歯科臨床法の開発に携わっている。これらESR技術により病的エイジングを防ぎ、とくに「歯の健康」を維持することで未病を実現し、健康寿命を全うする抗加齢(アンチエイジング)歯科医学を確立してきた。また、このような研究成果を新しい学問である災害歯科医学に展開させ、災害関連死を防ぎ、古来日本の伝統食の再評価による地産地消を目指した産学連携と、国民のQOLの向上と健康増進に役立つ研究を進めている。今年は以下のテーマに関する臨床研究、基礎研究、産学連携に取り組み、並行して次世代の教育・研究者を発掘・育成し、学会で発表した。その内容はDown症候群患者の歯周病の病態メカニズムの解明および歯周病における抗菌・抗酸化併用療法の研究、電子スピン共鳴法による口腔および全身機能が唾液中の活性酸素消去能に及ぼす影響の研究、Down症候群の口腔機能と全身機能の評価と機能低下予防に関する研究、摂食嚥下機能、摂食嚥下障害に関する研究などである。また、本年度は第77回日本酸化ストレス学会・第23回日本NO学会合同学術集会を2024年5月17日(金)～19日(日)の3日間、神奈川歯科大学で開催した。

**社会活動**：災害歯科学分野における教育・研究活動の社会的意義を周知するために、DRIJ医療部会での活動を続けている。

**その他**：日本酸化ストレス学会副理事長、日本酸化ストレス学会関東支部会支部長、日本歯科薬物療法学会常務理事、日本歯科医学会評議員、日本レドックス超分子医学生物学会理事、Disaster Recovery Institute : DRI Japan理事、日本抗加齢医学会評議員、日本抗加齢歯科医学研究会世話人、監事、歯科基礎医学会評議員、日本薬理学会評議員、日本障害者歯科学会代議員、日本ダウン症学会評議員、高血圧関連疾患モデル学会評議員、日本結合組織学会評議員として学会活動をしている。また、「ツナガリウォーク2024」(主催：一般社団法人ヨコハマプロジェクト/共催：神奈川県)に参加し、地域の障害児・者との交流を深めた。「第6回ダウン症候群口腔ケア・フォーラム in 神奈川」(共催：一般社団法人ヨコハマプロジェクト/一般社団法人IKKA、後援：公益財団法人日本ダウン症協会/公益財団法人日本ダウン症学会)を主催し、最新の情報を患者家族、多職種で共有した。

## 3 | 研究業績

### 【著書】

- K24/B&C/010 Singh RB, Komatsu T, Lee MC, Watanabe S, Nwozo SO, Kiyo T, Mogi M, Gaur SS, Gautam R, Tyagi G, Smail MMA, Magomedova AG, Yelluri SR, Agarwal RK, Sotnikov AV, Gordienko AV, Nosovich DV, Birukova NV : Section 1.Chapter 3. Behavioral risk factors of chronic heart failure. pp.41-52. Edited by Ram B. Singh ... [et al.] : Pathophysiology, Risk Factors, and Management of Chronic Heart Failure. Academic Press, an imprint of Elsevier, London, 2024.

- K24/B&C/011 李昌一, 小松知子 : 第2章.23. 歯科・口腔疾患と酸化ストレス. pp.468-474. 日本酸化ストレス学会監修：酸化ストレスの医学. 改訂第3版, 診断と治療社, 東京, 2024.

### 【原著論文】

K24/OP/028 Aoki R, Kobayashi K, Yokoyama S, Cheng CA, Mishima H, Kondoh T, Komatsu T, Lee MC : Direct evaluation of salivary antioxidant properties in patients with down syndrome for assessment to periodontal disease and premature aging. Free Radical Biology and Medicine, 229, 514-519, 2025.

### 【解説】

K24/Ex/007 小松知子, 武内博朗, 片山幸太郎, 李昌一 : 抗菌抗酸化検査によるエビデンスに基づいたアンチエイジング口腔治療学の展開. 日本アンチエイジング歯科学会誌, 17, 40-44, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### 〔特別講演〕

●李昌一 : 電子スピン共鳴(ESR)法の生物医学応用－活性酸素種・活性窒素種の酸化ストレスエビデンスによる健康長寿社会実現への挑戦－ (日本酸化ストレス学会受賞講演). 第77回日本酸化ストレス学会・第23回日本NO学会合同学術集会, 横須賀, 2024.5.18.

●李昌一 : 削らない、抜かない、(義歯、インプラント)を入れない、未来型アンチエイジング口腔予防検査・治療の最前線 (テーマ説明). 第28回抗加齢歯科医学研究会, 東京, 2025.2.2.

#### 〔シンポジウム講演〕

●李昌一 : 酸化ストレスエビデンスに基づいた新規歯科予防・治療法の開発. 第77回日本酸化ストレス学会・第23回日本NO学会合同学術集会, 横須賀, 2024.5.18.

#### 〔一般発表・国際学会〕

●Komatsu T, Cheng CA, Takano T, Lee MC : Exploring the Correlation Between Salivary Histatin 5 Levels and Candida Colonization in Patients with Down Syndrome. iADH2024, Seoul, Korea, 2024.9.26-29.

#### 〔一般発表・国内学会〕

●青木涼平, 小松知子, 小林杏, 横山史織, 野口毅, 北尾衿奈, 平山暁, 三嶋博之, 近藤達郎, 李昌一 : 電子スピン共鳴(ESR)法を用いたダウント症患者における唾液抗酸化特性の直接評価と歯周病および早期老化への応用. 第77回日本酸化ストレス学会・第23回日本NO学会合同学術集会, 横須賀, 2024.5.17-19.

●西中瑠子, 小森美郷, 加瀬直也, 丹羽明, 斎藤潤, 青木涼平, 横山史織, 荒井俊之, 牧野圭佑, 李昌一 : 新規合成抗酸化剤の一重項酸素誘導性神経・血管障害防御効果. 第77回日本酸化ストレス学会・第23回日本NO学会合同学術集会, 横須賀, 2024.5.17-19.

●小森美郷, 西中瑠子, 加瀬直也, 丹羽明, 斎藤潤, 青木涼平, 横山史織, 荒井俊之, 牧野圭佑, 李昌一 : 新規合成抗酸化剤の活性酸素種別消去能解析による薬剤活性の検討. 第77回日本酸化ストレス学会・第23回日本NO学会合同学術集会, 横須賀, 2024.5.17-19.

●岩口真路, 石田瞭, 小松知子, 横山史織, 横山滉介, 青木涼平, 宋文群, 戸田真司, 平山暁, 小澤俊彦, 李昌一 : 電子スピン共鳴(ESR)法を用いたオキシトシンの酸化ストレスへの基礎的検討. 第77回日本酸化ストレス学会・第23回日本NO学会合同学術集会, 横須賀, 2024.5.17-19.

●横山滉介, 赤坂徹, 宮本晴美, 北尾衿奈, 小松知子 : 歯科衛生士による口腔衛生指導によって

不適応行動の改善が得られた統合失調症患者の一症例. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.

- 李昌一, 青木涼平, 小林杏, 横山史織, 鄭家安, 北尾衿奈, 三嶋博之, 近藤達郎, 小松知子: 電子スピン共鳴(ESR)法を用いたダウン症患者における唾液抗酸化能評価. 第3回ダウン症基礎研究会, 名古屋, 2024.7.27-28.
- Komatsu T, Cheng CA, Lee MC : Direct evaluation of salivary antioxidant properties for the development of periodontal disease test. 第30回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, 福岡, 2024.8.30-31.
- 鄭家安, 横山史織, 北尾衿奈, 高満幸宜, 鎌田有一朗, 後藤理真, 岡部愛子, 李昌一, 小松知子: 歯周病に関連する唾液中の活性酸素消去能の検討—Down症候群患者における評価. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.

#### [講演会・セミナー等]

- 李昌一: 口から健康長寿. 第6回ダウン症候群口腔ケア・フォーラムin神奈川, オンライン開催, 2024.8.25. /「オーラルフレイルの予防と対策の現況と最前線」何をどう食べるかを科学する—障害者・高齢者のフレイル予防研究の最前線—. 日本抗加齢医学学会12月開催講習会(応用・実践編, 指導士編), 東京, 2024.12.15. /バタカラプラス研修会相談会. 長崎県立佐世保特別支援学校北松分校, 平戸, 2025.1.24. /ランチョンセミナー エビデンスに基づいた抗酸化アンチエイジング歯科予防治療法における抗酸化歯磨き粉とサプリメントの実際. 第28回抗加齢歯科医学研究会, 東京, 2025.2.2.

#### [業務・活動報告]

##### [科学研究費補助金]

- 小松知子(代表), 李昌一(分担): 歯周病の活性酸素種による酸化ストレスの役割解明と抗酸化療法への基礎的検討. 基盤研究(C), 23K09426, 2023~2025年度.

##### [受託研究・奨学寄附金等]

- 三嶋博之(代表), 近藤達郎(分担), 小松知子(分担), 李昌一(分担), 北原鉄朗(分担), 尾上洋介(分担), 渡邊みさと(分担), 土田修平(分担), 小林健史(分担), 水村(久埜)真由美(分担): 先天性障がいを持つ方々への運動機能のための遠隔トレーニング評価環境の実現. 公益社団法人小林製薬青い鳥財団, 2024.4.1~2026.3.31.

##### [デジタル記事]

- 李昌一: 「エビデンスに基づいた新規アンチエイジング口腔検査・治療法の最前線」をテーマに 第28回抗加齢歯科医学研究会が開催. Quintessence Publishing日本, 2025.2.3. <https://www.quint-j.co.jp/articles/topics/6146>

##### [その他]

- 小松知子, 鄭家安, 横山史織, 横山滉介, 北尾衿奈, 李昌一: ツナガリウォークinヨコハマ 2024(参加). 2024.4.28. (主催: 一般社団法人 ヨコハマプロジェクト/共催: 神奈川県).
- 小松知子, 横山滉介, 李昌一: 第6回ダウン症候群口腔ケア・フォーラム in 神奈川(主催). オンライン, 2024.8.25. (共催: 一般社団法人 ヨコハマプロジェクト/一般社団法人 IKKA, 後援: 公益財団法人日本ダウン症協会/公益財団法人日本ダウン症学会).
- 小松知子, 横山滉介, 北尾衿奈, 李昌一: ダウン症候群健康チェック(参加). 2025.1.25-26. (主催: バタカラプラス開発研究会).

# 法医学講座

## ▶ 法医学分野

代表者：長谷川巖

### 1 | 教員・大学院生・他

教 授：長谷川巖  
講 師：山本伊佐夫  
助 教：中川貴美子

### 2 | 2024年度の活動内容

**教育**：3年生の法医学講義・実習を担当。歯科医師の基礎的な学問として法医学知識を取得し、将来歯科臨床以外の身元確認作業で社会的貢献ができることを目標としている。

**研究**：個人識別を目的とした、死後CTを用いた死因究明や生前写真とのスーパーインポーズ法の確立、さらに災害被災者や親子鑑定、或は犯罪捜査の異同識別などの識別精度を高めるためのDNA分析や象牙質中アスパラギン酸のラセミ化速度を応用した年齢推定。また、舌癒着症と子ども虐待との関わりや被虐待児の早期発見に対する開業歯科医の役割を歯科医師の立場から研究している。

**社会活動**：法医解剖による死因究明実務、歯科法医学の草分けとして、教育・研究の他に鑑定実務や警察歯科医および警察鑑識の教育とトレーニングを通して社会や歯科医師会に貢献。2004年1月より厚生労働省の推進する戦没者遺骨のDNA鑑定に対し鑑定機関として協力するとともに鑑定連絡会議等いくつかの関連専門者会議に出席。歯による身元確認・年齢推定・DNA鑑定を医学部法医学教室・裁判所・検察庁・警視庁他各府県警・各科搜研さらに厚生労働省・外務省などから嘱託され鑑定を行っている。公判に出廷し、DNA鑑定や子ども虐待の鑑定人として証言。日本歯科医師会主催の全国警察歯科医会、身元確認作業の実施について全国7地区災害コーディネーター(身元確認・災害歯科保健医療)研修会、さらに神奈川県・東京都・静岡県・山口県・新潟県・三重県各歯科医師会の定期的な警察歯科医のトレーニング講習会および実習に参加協力。

### 3 | 研究業績

#### 【著書】

K24/B&C/012 井上大輔, 長谷川巖(編集協力)：必修ラスパ2025. エムスリーエデュケーション, 東京, 2024.

#### 【原著論文】

K24/OP/029 斎藤久子, 中久木康一, 牛渡一帆, 永澤明佳, 横野陽介, 山本伊佐夫, 中川貴美子, 長谷川巖, 櫻田宏一, 秋富慎司, 橋爪謙一郎：COVID-19遺体のご遺族においてエンバーミング後の対面での葬儀及び医学研究者の関与がもたらす効果. Japanese Journal of Disaster Medicine, 30(1), 7-14, 2025.

#### 【総説】

K24/R/007 山田良広, 中川貴美子, 藤田紗英子, 山本伊佐夫, 大平寛, 長谷川巖：個人識別における歯の所見とDNA. 法医病理, 30(2), 121-132, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### 〔教育講演〕

- 山本伊佐夫：キネシオロジーを応用した予防的歯科治療. 第21回日本予防医学会学術総会, 東京, 2024.12.7-8.

#### 〔一般発表・国内学会〕

- 鎌倉尚史, 藤田紗英子, 中川貴美子, 山本伊佐夫, 大平寛, 山田良広, 長谷川巖：日本における血中FGF23濃度の調査. 日本法歯科医学会第18回学術大会, 大阪, 2024.5.26.

- 斎藤久子, 山本伊佐夫, 奥田勝博, 山田良広, 櫻田宏一, 岩瀬博太郎, 清水恵子：遺体の歯科所見採取における口腔内スキャナーの活用の検討. 第108次日本法医学会学術全国集会, 岡山, 2024.6.5-7.

- 山田良広, 大平寛, 山本伊佐夫, 藤田紗英子, 鎌倉尚史, 中川貴美子, 長谷川巖：2023～2024年法医鑑定概要. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.

- 工藤雄一, 市川哲也, 佐野学, 中里英之, 森山孝, 秋知明, 原俊哉, 吉田武史, 中山太作, 添原隆史, 佐藤麻衣子, 川滝統一, 武田宇央, 田中国継, 神部哲哉, 金子守男, 守屋義雄, 山本伊佐夫, 大平寛, 中川貴美子, 藤田紗英子, 山田良広, 長谷川巖：神奈川県警察におけるポータブルレントゲンを活用した歯科身元確認. 第20回警察歯科医会全国大会, 山口, 2024.8.3.

- 長谷場健, 山本伊佐夫, 山浦紀子：呼気Alcohol濃度経時的測定によって事案固有呼気Alcohol消失速度を特定し事故時呼気濃度を推定する方法. 2024年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会, 東京, 2024.9.19-21.

- 山田良広, 大平寛, 藤田紗英子, 山本伊佐夫, 中川貴美子, 長谷川巖：歯科医師の災害時の活動について－JDATと警察歯科医会－. 第93回日本法医学会学術関東地方集会, 成田, 2024.10.12.

- 山本伊佐夫, 中川貴美子, 山西敏朗：CGLにより更年期障害など多症状が改善した症例. 第34回日本舌癪着症学会, 東京, 2024.10.20.

#### 〔講演会・セミナー等〕

- 長谷川巖：死亡時画像診断(Ai)における画像診断③(経時的死後変化). 令和6年度日本医師会画像診断(Ai)研修会, Web, 2024.11.11-2025.2.3.

- 山本伊佐夫：静岡県歯科医師会身元確認研修会. 静岡県歯科医師会館, 静岡, 2024.4.7.／練馬区歯科医師会身元確認研修会. 練馬区歯科医師会, 東京, 2024.9.19.／歯科身元確認研修会. 静岡県駿東歯科医師会館, 裾野, 2024.10.13.／歯科身元確認の実際. 相模原歯科医師会, ウエルネスさがみはら, 相模原, 2024.10.24.／歯科身元研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.10.27.／警察官のための歯科法医学研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.12.12.／三重県歯科医師会身元確認研修会. 三重県歯科医師会館, 津, 2024.12.15.／目からウロコの健康講座. 一般社団法人三井温熱療法協会, 千葉, 2025.2.21.

- 中川貴美子：静岡県歯科医師会身元確認研修会. 静岡県歯科医師会館, 静岡, 2024.4.7.／練馬区歯科医師会身元確認研修会. 練馬区歯科医師会, 東京, 2024.9.19.／歯科身元研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.10.27.／警察官のための歯科法医学研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.12.12.／三重県歯科医師会身元確認研修会. 三重県歯科医師会館, 津, 2024.12.15.

## 【業務・活動報告】

### 〔科学研究費補助金〕

- 山本伊佐夫(代表), 徳野慎一(分担) : 子ども虐待予防:舌喉頭矯正術による児の育児困難症状改善と母親の疲労改善の評価. 基盤研究(C), 19K02626, 2019~2024年度.
- 鎌倉尚史(代表), 中川貴美子(分担), 山本伊佐夫(分担), 大平寛(分担), 藤田紗英子(分担) : 血液による年齢推定や骨折の診断を可能にするデータベースの構築. 挑戦的研究(萌芽), 21K19678, 2021~2024年度.
- 鎌倉尚史(代表), 中川貴美子(分担), 山本伊佐夫(分担), 大西智之(分担), 藤田紗英子(分担), 大平寛(分担) : 高齢者の不顕性骨折や乳幼児の骨折を診断する血液スクリーニング検査法の研究. 基盤研究(C), 24K13303, 2024~2028年度.

### 〔賞〕

- 長谷川巖 : 感謝状 : 川崎警察署. 2025.3.10. / 秦野警察署. 2025.3.11. / 麻生警察署. 2025.3.14. / 横須賀警察署. 2025.3.19. / 伊勢原警察署. 2025.3.19. / 大磯警察署. 2025.3.27.

### 〔鑑定〕

- 歯科検査 : 33件  
2024.6 : 戸部警察署 / 2024.7 : 加賀町警察署・鶴見警察署・横須賀警察署・南警察署2・鎌倉警察署 / 2024.8 : 南警察署 / 2024.9 : 厚木警察署2・南警察署・鶴見警察署・秦野警察署 / 2024.10 : 相模原警察署・津久井警察署・磯子警察署・相模原北警察署・旭警察署・幸警察署 / 2024.11 : 鶴見警察署・泉警察署・厚木警察署 / 2024.12 : 川崎警察署・相模原警察署・伊勢佐木警察署 / 2025.1 : 港北警察署・金沢警察署・都筑警察署・三崎警察署・相模原北警察署 / 2025.2 : 加賀町警察署・南警察署2
- 法医解剖 : 司法解剖239件 / 警察署長権限解剖110件

## ▶ 齧科法医学分野

代表者 : 山田良広

### 1 | 教員・大学院生・他

教 授 : 山田良広  
准 教 授 : 大平寛  
助 教 : 藤田紗英子  
特 任 教 授 : 長谷川巖  
特 任 講 師 : 鎌倉尚史  
特任講師(無給) : 宇都宮丈児, 丸茂忠英, 小島章, 横田敏郎, 西崎靖仁, 小林範彦, 塙有華, 菅野均, 山岸光男, 西村和真, 大石俊一, 飯田淳一, 深瀬寛也, 池野正典, 今西賢仁

### 2 | 2024年度の活動内容

教育 : 齧学部1年生PBL, 3年生の法医学講義・実習, 5・6年生の卒試・国試対策講義を担当.  
歯科医師の基礎的な学問として法医学知識を取得し, 将来歯科臨床以外の身元確認作業で社会

の貢献ができることを目標としている。

**研究**：個人識別を目的とした、死後CTを用いた死因究明や生前写真とのスーパーインポーズ法の確立、さらに災害被災者や親子鑑定、或は犯罪捜査の異同識別などの識別精度を高めるためのDNA分析や象牙質中アスパラギン酸のラセミ化速度を応用した年齢推定。また、舌癒着症と子ども虐待との関わりや被虐待児の早期発見に対する開業歯科医の役割を歯科医師の立場から研究している。

**社会活動**：法医解剖による死因究明実務、歯科法医学の草分けとして、教育・研究の他に鑑定実務や警察歯科医および警察鑑識の教育とトレーニングを通して社会や歯科医師会に貢献。2004年1月より厚生労働省の推進する戦没者遺骨のDNA鑑定に対し鑑定機関として協力するとともに鑑定連絡会議等いくつかの関連専門者会議に出席。歯による身元確認・年齢推定・DNA鑑定を医学部法医学教室・裁判所・検察庁・警視庁他各府県警・各科捜研さらに厚生労働省・外務省などから嘱託され鑑定を行っている。公判に出廷し、DNA鑑定や子ども虐待の鑑定人として証言。日本歯科医師会主催の全国警察歯科医会、身元確認作業の実施について全国7地区災害コーディネーター(身元確認・災害歯科保健医療)研修会、さらに神奈川県・東京都・静岡県・山口県・新潟県・三重県各歯科医師会の定期的な警察歯科医のトレーニング講習会および実習に参加協力。

## 3 | 研究業績

### 【総説】

K24/R/007 山田良広、中川貴美子、藤田紗英子、山本伊佐夫、大平寛、長谷川巖：個人識別における歯の所見とDNA. 法医病理, 30(2), 121-132, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### 〔一般発表・国内学会〕

- 鎌倉尚史、藤田紗英子、中川貴美子、山本伊佐夫、大平寛、山田良広、長谷川巖：日本における血中FGF23濃度の調査. 日本法歯科医学会第18回学術大会, 大阪, 2024.5.26.
- 斎藤久子、山本伊佐夫、奥田勝博、山田良広、櫻田宏一、岩瀬博太郎、清水恵子：遺体の歯科所見採取における口腔内スキャナーの活用の検討. 第108次日本法医学会学術全国集会, 岡山, 2024.6.5-7.
- 山田良広、大平寛、山本伊佐夫、藤田紗英子、鎌倉尚史、中川貴美子、長谷川巖：2023～2024年法医鑑定概要. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 工藤雄一、市川哲也、佐野学、中里英之、森山孝、秋知明、原俊哉、吉田武史、中山太作、添原隆史、佐藤麻衣子、川滝統一、武田宇央、田中国継、神部哲哉、金子守男、守屋義雄、山本伊佐夫、大平寛、中川貴美子、藤田紗英子、山田良広、長谷川巖：神奈川県警察におけるポータブルレントゲンを活用した歯科身元確認. 第20回警察歯科医会全国大会, 山口, 2024.8.3.
- 岩原香織、井上恵司、中島孝至、寺田仁志、石川昂、網干博文、櫻田宏一、山田良広：東京都・地区歯科医師会での防災、減災. 第20回警察歯科医会全国大会, 山口, 2024.8.3.
- 長谷場健、山本伊佐夫、山浦紀子：呼気Alcohol濃度経時的測定によって事案固有呼気Alcohol消失速度を特定し事故時呼気濃度を推定する方法. 2024年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会, 東京, 2024.9.19-21.

- 山田良広, 大平寛, 藤田紗英子, 山本伊佐夫, 中川貴美子, 長谷川巖：歯科医師の災害時の活動について－JDATと警察歯科医会－. 第93回日本法医学会学術関東地方集会, 成田, 2024.10.12.
- 山田良広：死因究明等推進基本法における歯科医師の役割. 第66回歯科基礎医学会学術大会, 長崎, 2024.11.2-4.
- 山田良広, 藤田紗英子, 中川貴美子, 山本伊佐夫, 大平寛, 長谷川巖：災害時の歯科医療支援におけるJDAT(Japan Dental Alliance Team)と警察歯科医会の連携について. 神奈川歯科大学学会第176回例会, 横須賀, 2025.2.13.
- 山田良広：日本災害歯科支援チーム(JDAT)について. 第30回日本災害医学会総会・学術集会記念大会, 名古屋, 2025.3.6-8.

[講演会・セミナー等]

- 山田良広：静岡県歯科医師会身元確認研修会. 静岡県歯科医師会館, 静岡, 2024.4.7.／能登半島地震の歯科医療支援・DNA鑑定・虐待の早期発見歯科法医学の役割. 愛媛県支部同窓会, 松山, 2024.6.1.／能登半島地震の歯科医療支援・DNA鑑定・虐待の早期発見歯科法医学の役割. 福島県支部同窓会, 郡山, 2024.6.22.／令和6年度第1回身元確認に関する歯科医師研修会. 東京都歯科医師会館, 東京, 2024.7.15.／身元確認研修会. 練馬区歯科医師会, 東京, 2024.9.19.／神奈川県警察検視専科(特別講義). 神奈川県警察本部, 相模原, 2024.10.4.／身元確認研修会. 静岡県駿東歯科医師会館, 捏野, 2024.10.13.／歯科身元研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.10.27.／滋賀県令和6年度警察協力歯科医としての会員研修会. 滋賀県歯科医師会館, 大津, 2024.11.28.／警察官のための法医学研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.12.12.／三重県歯科医師会身元確認研修会. 三重県歯科医師会館, 津, 2024.12.15.／令和6年度第2回身元確認に関する歯科医師研修会. 東京都歯科医師会館, 東京, 2025.2.21.
- 大平寛：静岡県歯科医師会身元確認研修会. 静岡県歯科医師会館, 静岡, 2024.4.7.／歯科身元確認研修会. 静岡県駿東歯科医師会館, 静岡, 2024.10.13.／歯科身元研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.10.27.／警察官のための法医学研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.12.12.／三重県歯科医師会身元確認研修会. 三重県歯科医師会館, 津, 2024.12.15.／災害時の身元確認－特に歯科的身元確認について－. 横浜市緑区歯科医師会, 横浜, 2025.2.19.
- 藤田紗英子：静岡県歯科医師会身元確認研修会. 静岡県歯科医師会館, 静岡, 2024.4.7.／警察官のための法医学研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.12.12.
- 長谷場健：「飲酒運転の社会医学」1.アルコールの脳に及ぼす影響と危険運転 2.現行事故時アルコール濃度推定法の問題と改良法. 西入間警察署, 坂戸, 2024.10.22.
- 鎌倉尚史：静岡県歯科医師会身元確認研修会. 静岡県歯科医師会館, 静岡, 2024.4.7.／歯科身元確認研修会. 静岡県駿東歯科医師会館, 静岡, 2024.10.13.／歯科身元研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.10.27.／警察官のための法医学研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.12.12.／三重県歯科医師会身元確認研修会. 三重県歯科医師会館, 津, 2024.12.15.
- 深瀬寛也：歯科身元研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.10.27.／警察官のための法医学研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.12.12.
- 池野正典：歯科身元研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.10.27.／警察官のための法医学研修会. 神奈川歯科大学, 横須賀, 2024.12.12.

## 【業務・活動報告】

### 〔科学研究費補助金〕

- 鎌倉尚史(代表), 中川貴美子(分担), 山本伊佐夫(分担), 大平寛(分担), 藤田紗英子(分担)：血液による年齢推定や骨折の診断を可能にするデータベースの構築. 挑戦的研究(萌芽), 21K19678, 2021～2024年度.
- 鎌倉尚史(代表), 中川貴美子(分担), 山本伊佐夫(分担), 大西智之(分担), 藤田紗英子(分担), 大平寛(分担)：高齢者の不顕性骨折や乳幼児の骨折を診断する血液スクリーニング検査法の研究. 基盤研究(C), 24K13303, 2024～2028年度.

### 〔賞〕

- 山田良広：日本犯罪学会賞(第41号). 日本犯罪学会, 2024.11.30.

### 〔体験実習プログラム参加〕

- 山田良広, 大平寛, 藤田紗英子：聖和学院中学校. 逗子, 2024.5.13.／桐蔭学園高等学校. 横浜, 2024.7.18.／神奈川県歯科医師会令和6年度交流活性化事業「中学生・高校生体験プログラム」. 横須賀, 2024.8.15.

### 〔鑑定〕

- DNA鑑定(厚生労働省)：戦没者遺骨73件／遺族111件
- DNA鑑定(警察署(鑑定書))：13件  
2024.4：藤沢警察署・高津警察署／2024.6：秦野警察署・港北警察署／2024.7：戸塚警察署／2024.8：藤沢北警察署・親子鑑定(日本厚生協会)／2024.9：親子鑑定(日本厚生協会)／2024.10：小田原警察署・青葉警察署・大阪府東警察署／2024.12：海上自衛隊呉地方警務／2025.3：大阪府南警察署
- DNA鑑定(警察署(意見書))：8件  
2024.4：高津警察署／2024.6：川崎臨港警察署／2024.8：玉川警察署・群馬県警察本部／2024.9：群馬県警察本部／2025.2：福岡県うきは警察署・松山地方検察庁2
- アルコール薬物犯罪鑑定：19件  
2024.4：警察調書(愛知県中署)飲酒運転事故／2024.5：飲酒運転事故事案相談(弁護士)／2024.6：飲酒運転事案相談(東京地検)／2024.9：警察調書(群馬県警)飲酒運転事故事案・飲酒運転事案相談(東京地検)2・警察調書(群馬県警・群馬地検)飲酒運転事故・飲酒運転事故事案相談(弁護士)・飲酒運転交通事故裁判出廷専門家証言(東京地裁)・飲酒運転交通事故相談(群馬県警・群馬地検)／2024.10：警察調書(福岡地検)飲酒運転事故事案・警飲酒運転事故事案相談(埼玉県警)／2024.12：警察調書(静岡県警)飲酒運転事故事案／2025.1：警察調書(群馬県警)飲酒運転事故事案・飲酒運転事故事案相談(弁護士)・警察調書(静岡県警)飲酒運転事故事案／2025.2：飲酒運転交通事故相談(警視庁田園調布署)・警察調書(埼玉県新座署)飲酒と不同意性交事案／2025.3：警察調書(埼玉県新座署)飲酒と不同意性交事案

## 医科学講座

### ▶ 画像診断学分野

代表者：池上匡

#### 1 教員・大学院生・他

診療科教授：池上匡

#### 2 2024年度の活動内容

教育：学生の講義は「臨床医科歯科概論」のなかで1回担当した。

研究：女性泌尿器疾患とともに原因不明の下腹部痛疾患を対象に、骨盤うっ滞症候群や尿道狭窄症候群の画像診断基準を考案すること、および骨盤臓器脱の起こる構造的特徴を計測データから検討している。また、将来認知症を発症するリスクの高い患者を認知機能が正常な段階で特定するために、日本とヨーロッパのAIを活用したVolmetric Brain Mappingに取り組んでいる。リスクのある患者には認知症予防の治療介入をすすめている。

臨床：附属病院の医科画像診断および歯科の歯・顎以外の画像診断を担当している。また地域のクリニック・米海軍病院からの依頼によるCT・MRI検査を施行し、画像診断報告書を作成している。2024年度の総読影件数は3,205件と2023年度の7%減となった。地域医療機関からの依頼検査数は前年の1,325件から943件と29%減少した。これは海軍病院の検査が近隣の3テスラMRIを持つ画像診断施設にすべて移行したためである。大学病院として適正な投資を行うことの重要性が痛感される事態である。

#### 3 研究業績

##### 【原著論文】

K24/OP/030 Okui N, Ikegami T, Okui M : Topological Data Analysis of Ninjin'yoito Effects Unraveling Complex Interconnections in Patients With Frailty: A Pilot Study. Cureus, 16(11), e74855, 2024. doi: 10.7759/cureus.74855

##### 【プロシーディング】

K24/P/002 池上匡：画像で診る女性泌尿器科疾患 頻尿・膀胱脱・原因不明の下腹部痛. 横須賀市医師会報, 376, 15-16, 2024.

#### 4 その他の業績・活動

##### 【学会発表】

###### 〔特別講演〕

●池上匡：「AI, DXによる医療革新」No AI, No Life～AI画像診断による認知症予防戦略. 令和6年度日本補綴歯科学会東関東支部・西関東支部合同学術大会, 千葉, 2024.11.10.

〔講演会・セミナー等〕

●池上匡：AIによる胸部X線診断. 横須賀市医師会胸部検診委員会, 横須賀, 2024.7.22.

## ▶ 糖尿病・内分泌内科学分野

代表者：青木一孝

### 1 教員・大学院生・他

教 授：青木一孝

### 2 2024年度の活動内容

総括：糖尿病・内分泌内科学の教育、臨床、研究の全般的な向上と充実を図ることができた。

教育：総合医学(3年生対象)、臨床実習・臨床演習(5年生対象)、研究基盤学(大学院)を担当した。

研究：糖尿病・内分泌内科学領域における研究を行った。

臨床：一般内科、糖尿病、内分泌学会内分泌代謝疾患に対する診療を行った。院内歯科からの依頼に基づき、歯科用金属アレルギー診断のためのパッチテストを行った。企業検診、人間ドック、特定健康診査、特定保健指導、市民検診(肺がん検診、胃がんリスク検診、大腸がん検診、前立腺がん検診)を行った。職員や市民に対してワクチン接種を行った。

### 3 研究業績

### 4 その他の業績・活動

#### 〔学会発表〕

〔一般発表・国内学会〕

●森岡宗人、田中香衣、清水玲那、島田陽、片山朋美、月本翔太、青木一孝、橋本達夫、安部貴大：腹膜透析患者に対する多数歯抜歯の1例. 第69回日本口腔外科学会総会・学術大会, 横浜, 2024.11.22-24.

#### 〔講演会・セミナー等〕

●青木一孝：歯科医のための糖尿病・内分泌内科学講座. 神奈川歯科大学附属病院2024年度病診連携オープンセミナー, 横須賀, 2024.5.23.

## ▶ 高血圧症・腎臓内科学分野

代表者：橋本達夫

### 1 教員・大学院生・他

教 授：橋本達夫

## 2 | 2024年度の活動内容

**教育**：総合医学(3年生, シラバス作成担当), 臨床実習(5年生)に加え, 臨床医科歯科概論(1年生), 高齢者の歯科治療(4年生)の「終末期医療」, ディベート(大学院)を担当した. 採用している教科書「歯科のための内科学」の改訂版を分担執筆した(2025年度刊行予定).

**研究**：実験動物委員として, 学内の動物実験計画書の審査および会議出席を行った.

**臨床**：腎臓専門医および透析専門医による診療を行った. 特定健診の腎臓専門医療機関として, 精密検査を行った. 外部医療機関および院内歯科診療科からの紹介・併診患者の精査・加療を行い, 必要に応じて専門医療機関への紹介を行った. 歯科用金属アレルギー診断のためのパッチテストを, 青木医師, 村上医師とともに行った. 企業検診, 人間ドック, 特定健康診査, 特定保健指導, 市民検診(肺がん検診, 胃がんリスク検診, 大腸がん検診, 前立腺がん検診)の受け入れを積極的に行った. 大学の保健衛生向上のため, 学生および教職員の予防接種を積極的に行った. 新型コロナウイルス感染症に対して, 発熱外来を継続した.

**社会活動**：高等学校, 横須賀市内の企業団体, オープンセミナー, 保険医協会での講演活動を行った. 横須賀市救急医療センターにおいて内科救急診療に協力した.

## 3 | 研究業績

### 【随筆】

K24/Es/001 橋本達夫：薬理学者としての誇り. 日本薬理学雑誌, 159, 344, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### 〔座長〕

●橋本達夫, 源氏博子：一般演題11「循環器疾患」. 第28回日本病態栄養学会年次学術集会, 京都, 2025.1.17.

#### 〔講演会・セミナー等〕

●橋本達夫：1, 2年次出張講義「新発見って面白いの?—生命科学研究—」. 青森県立八戸北高等学校, 八戸, 2024.10.24.／医療のパラダイムシフト第2弾—ダメダメ指導からサポートへの転換—. 神奈川歯科大学附属病院2024年度病診連携オープンセミナー, 横須賀, 2024.12.12.／医は〇術. 第114回北久里会, 横須賀, 2025.1.21.／妊娠時の高血圧. 第39回神奈川県保険医協会JOY会研究会, 横浜, 2025.3.27.

### 【業務・活動報告】

#### 〔報道・記事〕

●橋本達夫：でんぐりがえし(テーマ投稿「ドキッとしたこと」). 神奈川県保険医新聞, 2024年8月5・15日号(第2261号)銷夏特集号.

●橋本達夫：師(テーマ投稿「今年の目標 漢字一文字で」). 神奈川県保険医新聞, 2025年1月5・15日号(第2275号)新春特集号.

#### 〔その他〕

●橋本達夫：一般社団法人日本腎臓学会サポーター.

●橋本達夫：横浜腎代替療法講演会司会人.

●橋本達夫：横浜腎臓・高血圧Symposium2024幹事.

## ▶ 内科学分野

代表者：村上健彦

### 1 教員・大学院生・他

診療科教授：村上健彦(2024年7月から)

### 2 2024年度の活動内容

臨床：内科学全般に対する診療を行うとともに、青木一孝医師が実施する歯科用金属アレルギー診断のためのパッチテストの一部業務を補佐した。企業検診、人間ドック、特定健康診査、特定保健指導、市民検診(肺がん検診、胃がんリスク検診、大腸がん検診、前立腺がん検診)を行った。職員や市民に対してインフルエンザワクチンや新型コロナワイルスワクチン接種、新規採用医療職員に対して各種抗体価測定を行った。

その他：「糖尿病とがん」の内容で広く市民に対し公開講座を実施した。

### 3 研究業績

### 4 その他の業績・活動

#### 【学会発表】

〔講演会・セミナー等〕

●村上健彦：糖尿病とがん。神奈川歯科大学附属病院市民公開講座、横須賀、2025.3.22.

#### 【業務・活動報告】

〔報道・記事〕

●村上健彦：帯状疱疹後神経痛で悩まない～ワクチンの予防接種が有効～。タウンニュース金沢区・磯子区版、2024.9.12、横須賀・三浦版、2024.9.13。

#### 〔テレビ出演〕

●村上健彦：緊急特集!感染爆発インフルエンザ&冬に気を付けたいアレルギー 国民の疑問に世界的権威が答えますSP. 林修の今、知りたいでしょ!. テレビ朝日、2025.1.23.

## ▶ 薬剤学分野

代表者：(代行)山崎勇輝

### 1 教員・大学院生・他

診療科助手：山崎勇輝、光武珠映(2024年9月まで)

薬剤師：白鳥千穂(2024年7月から)

## 2 | 2024年度の活動内容

**教育**：臨床実習に必要な薬学的知識のための実習書を編集し、57回登院生の臨床実習を行った。また看護学科3年生へ多職種連携教育における薬剤師の役割について講義を行った。

**研究**：MRONJに対する副作用報告に関する研究、医薬品の嚥下困難に関する研究、また地域フォーミュラ導入に関する研究を行った。

**臨床**：病院内調剤所として調剤、製剤、管理等、薬剤関連一般業務を行った。病院では合併症のある患者の診療が増加しているため、薬剤併用に関する質問への回答や、外来患者や入院する患者の服用中の持参薬を調査し、診療上の注意点や配薬に寄与することができた。特に医療の安全と薬剤管理指導業務という医療報酬に対しても注力した。医薬品安全管理責任者としての医薬品関連インシデント対策や管理業務を行い、全病院職員を対象に、医薬品安全使用のための講習会を開催した。また長期抗菌薬投与モニタリングを行い、抗菌薬適正使用にも注力した。医薬品供給困難が続く現状に際して、臨床に影響を及ぼさない様、医薬品確保に取り組んだ。

**社会活動**：全国私立歯科大学附属病院薬剤部長会マーリングリストにて情報交換を行い、各歯科大学附属病院間の病院の業務検討と連携について、および歯科領域で使用する医薬品に関する共同調査について協議した。横須賀・三浦病院薬剤師業務連絡委員会委員として、地域薬剤師の教育研修会等を企画、運営した。

**その他**：横須賀市薬剤師会や神奈川県病院薬剤師会の各委員会へ委員として、また神奈川県薬物乱用防止指導員として協力した。

## 3 | 研究業績

### 【原著論文】

K24/OP/002 Kuroda H, Sawai NY, Yamazaki Y, Matsumoto H, Tsujigami H, Tsukimoto S, Handa T, Ino S, Abe T, Sanuki T : Impact of Direct Observation on Hand Hygiene Compliance in a Dental University Hospital: A Retrospective Cohort Study. Cureus, 16(9), e68827, 2024. doi: 10.7759/cureus.68827

### 【解説】

K24/Ex/008 白鳥千穂：安全な食支援・介助につなげる処方確認のポイント. 薬局, 75(12), 91-95, 2024.

### 【その他】

K24/O/004 小松崎康文, 岩尾一生, 斎藤義夫, 竹野敏彦, 田中秀弥, 山崎勇輝：消毒薬の製剤特性や適用上の注意点について知りたい. 歯科薬物療法, 43(2), 141-146, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### 〔一般発表・国内学会〕

●島田雅人, 土井智喜, 小林路子, 山崎勇輝：横須賀地域の災害薬事における病院薬剤師の役割能登半島のDMATの経験より. 第43回神奈川県病院学会, 横浜, 2024.9.18.

●山崎勇輝, 小林路子, 安田礼子, 鈴木貴之, 森山傑, 春田晃良, 荒木稔：アルゴリズム方式による歯科地域フォーミュラの導入と抗菌薬適正使用について. 第3回日本フォーミュラ学会学術総会, 豊中, 2024.10.20.

●白鳥千穂, 山崎勇輝, 吉田博史, 藤倉絵美, 馬瀬大介, 吉川幸介, 中島日向, 笹木範子, 荒木稔：食べるをささえるために薬剤師ができること～横須賀市薬剤師会での取り組み～. 第26回神

奈川NSTフォーラム, 横浜, 2024.12.14.

- 金井枝美, 小野浩生, 木村麻美子, 大竹潤子, 酒井和也, 野口美紀, 角屋桜雪, 名古亜貴子, 白鳥千穂: 横須賀地区における嚥下困難者への外食支援の試み. 第26回神奈川NSTフォーラム, 横浜, 2024.12.14.

【講演会・セミナー等】

- 山崎勇輝: 地域フォーミュラリとは何か? 地域包括ケア時代の薬剤選択. 地域フォーミュラリ研修会, Web, 2024.8.8. / 地域医療と地域フォーミュラリ 未来の横須賀のために. 地域医療連携研修会, Web, 2024.9.26. / 医薬品適正使用と医療費適正化を目指した地域フォーミュラリの実態とは~横須賀市薬剤師会の取り組み~. NEXWAY Webセミナー, Web, 2025.1.28.
- 白鳥千穂: 基礎から学ぶ簡易懸濁法実技セミナー~経管投与算定に必要な知識を身に着けよう. 横須賀市薬剤師会, 横須賀, 2024.9.7. / 薬剤師部会アドバンスセミナー摂食嚥下. 日本栄養治療学会, Web, 2024.11. / 立ち上がり薬剤師!「錠剤嚥下障害」に取り組もう~服薬に関する問題点と改善策~. 第34回日本医療薬学会年会, 幕張, 2024.11.2. / 多職種で取り組む『錠剤嚥下障害』. 神奈川摂食嚥下リハビリテーション研究会横須賀地区, Web, 2024.11.14. / 実践を通じて学ぶ「簡易懸濁法」. 神奈川県病院薬剤師会, 横浜, 2024.12.2.

【業務・活動報告】

【報道・記事】

- 山崎勇輝: 横須賀市薬主導、歯科領域で地域フォーミュラリ フローチャートで作成、目的に「適正使用」も. PHARMACY NEWSBREAK, 2024.11.15.
- 山崎勇輝: 【横須賀市薬剤師会】歯科と地域フォーミュラリー初のアルゴリズム方式採用. 薬事日報, 2024.11.22.

## ▶ 臨床検査学分野

代表者: (代行)岩宮万里子

### 1 | 教員・大学院生・他

診療助手: 岩宮万里子, 山田秀子, 市原準平

臨床検査技師: 西澤菜緒

非常勤臨床検査技師: 北野良子, 關屋彩(2025年1月まで)

### 2 | 2024年度の活動内容

教育: 登院生(歯学部5年生)の臨床実習, 歯学部3年生「総合医学」の講義を担当. 検査の基礎知識や歯科・医科における各種検査の必要性, 検査項目の選択, 検査データの分析などを解説した.

臨床: 附属病院において, 各診療科患者の臨床検査を実施した. 主に, 血液検査, 尿検査, 心電図検査, 呼吸機能検査, PSG(終夜睡眠ポリグラフィ)検査, 味覚検査, 一部の超音波検査である. また, 企業健診・人間ドックの検査を実施. 日本臨床検査技師会の精度管理調査事業に参加し, 外部精度管理を実施. ICTとして, 病院内ラウンドを実施. 定期的に横須賀地区感染防止対策合同カンファレンスに参加し, 意見交換を行った.

社会活動: 神奈川県臨床検査技師会における社会貢献活動の一つとして, 心電図検診ボラン

ティアに参加した。

その他：開院7周年記念企画として、無料大腸ガン検診を9月、2月に実施した。

## ▶ 管理栄養学分野

代表者：(代行)伊藤美穂

### 1 教員・大学院生・他

診療助手：伊藤美穂

### 2 2024年度の活動内容

教育：栄養学・食育(1年生)を1コマ担当した。短大看護学科講義(2年生)を0.5コマ担当した。

臨床：各医科からの栄養指導依頼に対し、外来栄養指導を行った。年累計で「腎臓食」231件、「減塩食」118件、「糖尿病食」102件、「脂質異常症食」26件、「肝臓食」6件、「痛風食」1件、「その他」13件、「特定保健指導」57件を担当した。顎変形症術後患者に対し、退院後の食事指導を入院病棟で行った。年累計で53件。入院患者給食では重大なインシデントは起こさずに、委託給食会社と連携し、安全かつ安心した食事提供を1年通して行った。

社会活動：横須賀地区栄養士連絡協議会役員として所属し、災害支援チームとして神奈川県栄養士会と連携し、地域の災害ブース出展、また食育チームとして料理教室、料理レシピ提供、料理動画撮影、横須賀地区嚥下調整食分類早見集の改訂作業に携わり、地域住民の保健福祉に貢献した。

### 3 研究業績

### 4 その他の業績・活動

#### 【学会発表】

[講演会・セミナー等]

●伊藤美穂：歯ブラシコンセイエ認定講習. 神奈川歯科大学附属病院, 横須賀, 2024.7.12.

#### 【業務・活動報告】

[報道・記事]

●伊藤美穂：歯科・栄養連携における管理栄養士の役割. 神奈川歯科大学附属病院ニュースレター, 14号, 2025.1.1.

# 歯科保存学講座

## ▶ 保存修復学分野

代表者：向井義晴

### 1 教員・大学院生・他

教 授：向井義晴  
講 師：椎谷亨, 飯塚純子, 日高恒輝  
助 教：國松雄一, 小倉真奈, 小浦裕菜  
診 療 助 手：乙幡勇介, 須藤昌也  
大 学 院 生：平岩昂樹(3年), 富澤恵(2年)  
医 員：駒田朋昭, 城村綾香, 千生倫, 小島寛人, 清水航介  
名 誉 教 授：寺中敏夫  
特 任 教 授：富山潔  
特 任 講 師：青木(三宅)香, 萩原崇, 亀山祐佳, 菅原剛志, 武村幸彦, 長尾大輔, 和田悠希  
特任講師(無給)：海老原敬, 田中隆博  
臨 床 専 攻 生：海老原芳紀

### 2 2024年度の活動内容

**教育：**2024年度も例年と同様に、1年生の「臨床医科歯科概論」、2年生の「歯科理工学」「組織学・口腔組織学」「歯科病理学」、3年生の「保存修復学」、4年生の「総合歯科学I」、5年生の「臨床実習(臨床座学, スキルスラボを含む)」、6年生の「総合歯科学II」を担当した。臨床実習においては、自験を主に数多くの症例を臨床実習生に担当させ、疾患の原因、治療術式の習熟とその基となる理論的背景の指導にも力を注いだ。なお、臨床研修医の教育にも携わり、アドバンスコース講義・実習等も含め、その育成に積極的に寄与した。また、法人傘下の東京歯科衛生専門学校(TDH)においても1年生に保存修復学講義を行い、3年生に対しては保存修復学に関する包括国家試験対策講義を行った。

**研究：**HPにもあるように、マクロの視点・ミクロの科学、を主テーマに据え、学内では微生物、組織、クリニカル・バイオマテリアル、学外ではACTA(オランダ), インディアナ大学(USA), ならびに国内多数の企業のご協力のもと、医局を挙げて積極的に研究に取り組んだ。具体的な研究課題は、1)多菌種バイオフィルムモデルを用いた齲蝕・歯周病予防に関する探究、2)多種イオン徐放性フィラー含有材料を用いた齲蝕・酸蝕症に関する研究、3)レーザー照射による脱灰抑制に関する研究、4)メタルフリー接着修復に関する研究、5)三次元形形状計測システムを用いた窩洞形成技術評価の検討、6)ホワイトニングジェル材の動的粘度に関する研究、7)フロアブルコンポジットレジンの経時的な重合収縮の挙動に関する研究、8)オーラルクロマを利用した口臭に関する研究、9)唾液分泌減少症におけるCPP-ACP歯磨剤の効果に関する研究等であった。実験結果を多くの学会にて発表したほか、国内外の専門雑誌に掲載を行った。なお、2025年1月8日に公立千歳科学技術大学理工学部教授の木村一須田廣美先生を講師として本学にお迎えし、「赤外分光法・RAMAN分光法で探る骨と歯」のご演題にて講話会を主催した。

**臨床：**成人齲蝕の予防とMinimal Intervention Dentistry(MID)のコンセプトに則った治療の遂行を念頭に置きながら、学生が国家試験出題基準・コアカリキュラムの内容を網羅的に学修できるよう保存・修復診療科に多くの人員を配し参加型実習に貢献した。

**その他：**オープンキャンパス体験実習をはじめ、多くの高校の高校生歯科体験実習ならびに神奈川県歯科医師会ご子弟向け体験実習において、“歯をタービンにて削りコンポジットレジンを填塞する”模擬体験実習の指導を行い、今後の本学の歯科学生獲得に向けて、その一翼を担った。

### 3 | 研究業績

#### 【著書】

- K24/B&C/013 向井義晴：第1章.Part III.Q6. 使用したトレーや余ったホワイトニングジェルは、再度使用できますか?. pp.80-83. 大槻昌幸編著：患者さんが安心・納得する医療ホワイトニング説明BOOK－こう聞かれたら、こう答える. ヒヨーロン・パブリッシャーズ, 東京, 2024.

#### 【原著論文】

- K24/OP/031 Ohara K, Tomiyama K, Okuda T, Tsutsumi K, Ishihara C, Hashimoto D, Fujii Y, Chikazawa T, Kurita K, Mukai Y : Dipotassium glycyrrhizate prevents oral dysbiosis caused by *Porphyromonas gingivalis* in an *in vitro* saliva-derived polymicrobial biofilm model. *Journal of Oral Biosciences*, 66, 575-581, 2024.
- K24/OP/019 Tomiyama K, Watanabe K, Iizuka J, Hamada N, Mukai Y : Effects of a Mouthrinse Containing Silver Nanoparticles on Polymicrobial Oral Biofilms. *Oral Health & Preventive Dentistry*, 22, 567-572, 2024.
- K24/OP/032 Inokuchi T, Tomiyama K, Okuda T, Tsutsumi K, Yama K, Fujii Y, Ohara K, Chikazawa T, Kakizawa Y, Mukai Y : *Phellodendron* bark extract and berberine chloride suppress microbiome dysbiosis in a saliva-derived *in vitro* microcosm biofilm model. *Archives Oral Biology*, 174, 106231, 2025.
- K24/OP/033 椎谷亨, 向井義晴：神奈川歯科大学附属病院におけるオーラルクロマを利用した口臭症に関する検討. 神奈川歯学, 59(1), 28-33, 2024.
- K24/OP/020 富山潔, 小浦裕菜, 浜田信城, 向井義晴：多菌種バイオフィルムモデルを用いた根面齲蝕予防へのアプローチ. 象牙質歯髄治療学会雑誌, 4(1), 4-8, 2025.

### 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

##### 〔シンポジウム講演〕

- 富山潔：多菌種バイオフィルムモデルを用いた根面齲蝕予防へのアプローチ（シンポジウム「根面齲蝕 セルフケアとプロフェショナルケア」). 第5回象牙質歯髄治療学会学術大会, 横須賀, 2024.7.20.

##### 〔一般発表・国内学会〕

- 日高恒輝, 飯塚純子, 向井義晴：臼歯部にメタルフリー接着修復を行った一症例. 日本歯科保存学会2024年度春季学術大会(第160回), 仙台, 2024.5.16-17.
- 武村幸彦, 大橋桂, 椎谷亨, 両角俊哉, 向井義晴：三次元形状計測システムを用いた窩洞形成技能評価－臨床研修歯科医教育の経時的評価－. 日本歯科保存学会2024年度春季学術大会(第160回), 仙台, 2024.5.16-17.
- 武村幸彦, 國松雄一, Yoon Youngho, 両角俊哉, 向井義晴：ホワイトニングジェル材の動的粘度特性. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 片岡あい子, 小倉真奈, 椎谷亨, 向井義晴：S-PRGフィラー溶出液を注水液に用いた超音波スケーラーによる歯周ポケット内歯根象牙質耐酸性能の検討. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.

- 乙幡勇介, 武村幸彦, 大橋桂, 椎谷亨, 須藤昌也, 両角俊哉, 向井義晴: 臨床研修歯科医教育における窓洞形成技能評価. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 青池未来, 井上颯麻, 折谷理史, 小池紗笑, 畠井千鶴, 若林周祐, 富澤恵, 小浦裕菜, 椎谷亨, 二瓶智太郎, 向井義晴: 大人むし歯の再石灰化実験ーおばちゃんはグミもなめるよねー. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 片岡あい子, 小倉真奈, 椎谷亨, 向井義晴: S-PRGフィラー溶出液を注水液に用いた超音波スケーラーによる歯根象牙質脱灰抑制能の検討. 第5回象牙質歯髓治療学会学術大会, 横須賀, 2024.7.20.
- 齊藤尚子, 武村幸彦, 渡邊真由美, 荘司琴, 東美咲, 大野菜摘, 坂本菜月, 辻上博美: 短期大学部歯科衛生学科の就職先選択における意識調査. 日本歯科衛生学会第19回学術大会, ハイブリッド開催(新潟+オンライン配信), 2024.9.21-23. \*オンライン配信, 2024.10.15-11.15.
- 武村幸彦, 月本翔太, 藤原広, 向井義晴, 讀岐拓郎: 静脈内鎮静法を用いた歯科治療からの離脱についての評価. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 中村州臣, 中島知佳子, 日高恒輝, 大谷茉衣子, 高垣裕子: 実験的外傷性歯根破折におけるLIPUSの治癒促進効果の検討. 第66回歯科基礎医学会学術大会, 長崎, 2024.11.2-4.
- 平岩昂樹, 椎谷亨, 向井義晴: S-PRGフィラー含有矯正用レジンによるエナメル質酸蝕症の抑制効果. 日本歯科保存学会2024年度秋季学術大会(第161回), 姫路, 2024.11.21-22.
- 片岡あい子, 小倉真奈, 椎谷亨, 向井義晴: S-PRGフィラー溶出液と超音波スケーラーを用いた歯根象牙質の脱灰抑制効果の検討. 日本歯科保存学会2024年度秋季学術大会(第161回), 姫路, 2024.11.21-22.
- 武村幸彦, Yoon Youngho, 國松雄一, 飯塚純子, 向井義晴: フロアブルコンポジットレジンの経時的な重合収縮挙動. 日本歯科審美学会第35回学術大会, 徳島, 2024.12.7-8.

#### [講演会・セミナー等]

- 向井義晴: ホワイトニング&根面齲蝕・CR Update. 神奈川歯科大学同窓会鹿児島県支部講演会, 鹿児島, 2024.8.17. / 審美修復 基礎と実践. 神奈川歯科大学附属病院2024年度病診連携オープンセミナー, 横須賀, 2025.2.13.
- 向井義晴, 椎谷亨, 片岡あい子, 小浦裕菜, 平岩昂樹, 富山潔: う蝕予防・治療および歯内療法における有効性の検討. 第6回生体機能性材料“S-PRGフィラー”研究会, 京都, 2025.2.28.

#### [業務・活動報告]

##### [科学研究費補助金]

- 向井義晴(代表), 石澤将人(分担), 富山潔(分担): 象牙質シングルセクションと多菌種バイオフィルムモデルを使用した再石灰化療法の検討. 基盤研究(C), 20K09965, 2020~2024年度.
- 武村幸彦(代表), 向井義晴(分担), 讀岐拓郎(分担), 城戸幹太(分担): 歯科治療におけるストレス評価. 基盤研究(C), 22K10351, 2022~2024年度.
- 飯塚純子(代表): 漂白と炭酸ガスレーザーを用いた積極的再石灰化療法の開発. 研究活動スタート支援, 24K23636, 2024~2025年度.

- 両角俊哉(代表), 新井恭子(分担), 佐藤友則(分担), 山本裕子(分担), 武村幸彦(分担)：歯科治療による高齢者ストレス応答の解析と新たな治療アプローチの確立. 基盤研究(C), 24K13225, 2024~2026年度

[受託研究・奨学寄附金等]

- 向井義晴：Amsterdam Active Attachment modelを用いた歯周病モデル菌叢評価系構築及び菌叢制御機能の解析に関する研究. ライオン株式会社共同研究費, 2021017, 2024年度.
- 向井義晴：保存修復学分野研究助成のため. クラレノリタケデンタル株式会社奨学寄附金, 2024009, 2024年度.
- 向井義晴：S-PRGフィラー含有歯科材料・器材による歯質脱灰抑制能の検討. 株式会社松風受託研究費, 2024013, 2024年度.
- 向井義晴：保存修復学分野研究助成のため. 日本歯科薬品株式会社, 2024014, 2024年度.

[賞]

- 乙幡勇介：優秀ポスター賞：臨床研修歯科医教育における窓洞形成技能評価. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会. 2024.6.29.
- 保存修復学分野：KDU Award 2024(学生募集貢献特別賞). 神奈川歯科大学. 2024.12.19.

[ホームページ]

- 椎谷亨：「神奈川歯科大学歯科保存学講座保存修復学分野」のHPの作成, 定期的な更新.

[学会記]

- 小倉真奈：第161回日本歯科保存学会秋季学術大会に参加して. KDU Research Support Center News Letter, VOL.35, 2025年3月号.

[その他]

- 向井義晴, 椎谷亨, 飯塚純子, 富澤恵：横浜雙葉高等学校体験実習受け入れ. 2024.7.12.
- 向井義晴, 富澤恵：桐蔭学園高等学校体験実習受け入れ. 2024.7.18.
- 向井義晴, 椎谷亨, 飯塚純子, 富澤恵：令和6年度神奈川県歯科医師会交流活性化事業 中学生・高校生体験プログラム「虫歯を削ってみよう」. 2024.8.15.
- 向井義晴, 椎谷亨, 富澤恵：江戸川取手中学・高等学校体験実習受け入れ. 2024.9.4.
- 向井義晴, 飯塚純子, 富澤恵：自修館中等教育学校体験実習受け入れ. 2024.9.27.
- 向井義晴, 國松雄一, 小浦裕菜：湘南学園体験実習受け入れ. 2024.10.3.
- 向井義晴, 飯塚純子, 國松雄一, 小浦裕菜, 富澤恵：湘南白百合学園体験実習受け入れ. 2024.12.12.
- 向井義晴, 椎谷亨, 富澤恵：流通経済大学附属柏中学校体験実習受け入れ. 2024.12.16.
- 向井義晴, 椎谷亨, 國松雄一：栃木ナカニシ企画(栃木県高校生対象). 2024.3.31.

# ▶ 歯内療法学分野

代表者：(代行)向井義晴

## 1 | 教員・大学院生・他

准 教 授：武藤徳子  
講師・診療科准教授：鈴木二郎  
助 教：藤巻龍治  
診 療 助 手：糸永和広, 附田孝仁, 都富友紀, 山崎詩織  
大 学 生：糸永和広(4年), 石井孝幸(3年), 山根雅仁(3年)  
医 員：秋葉千晶, 石井孝幸, 市側真理, 大北祐輝, 駒龍之介, 林庭薫  
客 員 教 授：中川寛一  
特 任 講 師：上田剛史, 榎本光夫, 小澤(下島)かおり, 金子博嗣, 小泉忠彦, 斎藤大輔,  
下出真道, 武村幸彦, 長尾大輔, 原めぐみ, 平嶺倫子, 村野浩気, 渡部弘隆

## 2 | 2024年度の活動内容

**教育：**歯内療法学分野の教育方針としてスタッフ全員が情熱をもって教育にあたること、さらに学生に対して誠実に対応することを掲げた。3年生歯内療法学講義および基礎実習においては歯内療法の意義を診療ステップごとに再確認し、毎回のオンライン試験によって知識の定着を図った。4年生総合歯科学講義および実習においては共用試験の特徴を理解させたうえで臨床実習前に必要な歯内療法学の知識、技能、態度の修得を図った。5年生の臨床実習においては診療参加型臨床実習の特性を踏まえてコアカリキュラムに則り水準I, IIにおける自験を全学生が実施するとともに、医療従事者としての自覚の涵養を図った。6年生の総合歯科学IIにおいては歯科医師国家試験出題基準に準拠した講義を行い、臨床実地問題対策に重点を置いた教育を実施した。

**研究：**今年度は、1名の大学院生が博士課程を修了した。①歯髄治癒過程における神経伝達物質と自然免疫制御による象牙質再生機構の解明、②慢性関節リウマチモデルマウスを用いた歯髄炎や根尖性歯周炎における免疫系細胞の役割の解明、③VRによる三次元仮想空間を応用した根管長測定法の開発、④AIを応用した歯内療法学関連作問システムの開発と有用性の検証、⑤Ni-Tiロータリーファイルの切削効率とマイクロクラック防止に関する研究。

**臨床：**歯内療法の成功率を向上させることを目的にスタッフ全員がNi-Tiロータリーファイルやマイクロスコープ、CBCTを用いた治療の研鑽を重ねた。附属病院保存科歯内療法部門として他医療機関および院内他科からの歯内治療の依頼に対して専門性の高い診療を提供した。

## 3 | 研究業績

### 【原著論文】

K24/OP/034 Itonaga K, Yamane M, Yamazaki S, Tani-Ishii N, Mutoh N : Investigation of Dentin Regeneration via Neurotransmitters and Innate Immune Regulation during Pulp Healing. Operative Dentistry, Endodontontology and Periodontology, 4(1), 46-53, 2024.

K24/OP/035 附田孝仁, 山崎詩織, 林玲緒奈, 山根雅仁, 石井信之, 武藤徳子 : X-Smart Pro+とWaveOne Goldによる湾曲根管形成の切削特性に関する研究. 日本歯科保存学雑誌, 67(5), 269-275, 2024.

K24/OP/036 藤巻龍治, 鈴木二郎, 石井信之 : Ni-Tiファイル破折防止に対する新規往復回転駆動の有効性に関する研究. 日本歯科保存学雑誌, 67(5), 288-294, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

[一般発表・国内学会]

●藤巻龍治, 鈴木二郎, 石井信之: 回転様式によるNi-Tiファイルの疲労破折影響. 日本歯科保存学会2024年度春季学術大会(第160回), 仙台, 2024.5.16-17.

●附田孝仁, 山崎詩織, 林玲緒奈, 山根雅仁, 藤巻龍治, 武藤徳子, 石井信之: X-Smart Pro+とWave One Goldによる湾曲根管形成の切削特性. 日本歯科保存学会2024年度春季学術大会(第160回), 仙台, 2024.5.16-17.

●藤巻龍治, 稲葉啓太郎, 鈴木二郎, 浜田信城, 石井信之: 根管治療用シングルソリューション洗浄剤の開発. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.

●糸永和広, 山根雅仁, 山崎詩織, 石井信之, 武藤徳子: 歯髄治癒過程における神経伝達物質と自然免疫制御による象牙質再生機構の解明. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.

●附田孝仁, 中川寛一, 村野浩気, 石井信之, 武藤徳子: 1液性根管清掃剤TRITONの根管壁象牙質への影響について. 第45回日本歯内療法学会学術大会, 豊中, 2024.7.20-21.

●武藤徳子, 山口徹太郎, 副田義樹, 附田孝仁, 櫻井孝, 石井信之: AI技術を応用した歯学教育ツール『DENTISTUDY』の効果と課題. 第43回日本歯科医学教育学会学術大会, 名古屋, 2024.9.6-7.

●藤巻龍治, 鈴木二郎, 武藤徳子, 石井信之: 新規知覚過敏抑制材の象牙細管封鎖性に関する研究. 日本歯科保存学会2024年度秋季学術大会(第161回), 姫路, 2024.11.21-22.

### 【業務・活動報告】

[科学研究費補助金]

●武藤徳子(代表), 石井信之(分担), 大島勇人(分担): 歯髄損傷後の修復過程におけるPD-1/PD-L1機構を介した免疫制御機序の解明. 基盤研究(C), 24K12937, 2024~2026年度.

[症例検討会記]

●石井孝幸: 第22回歯内療法症例検討会. 歯界展望, 143(5), 1011, 2024.

## 1 | 教員・大学院生・他

教 授：小牧基浩  
講 師：杉原俊太郎  
助 教：平田貴久, 藤井利哉  
診 療 助 手：西村聰一郎, 小島みの李, 前川敦俊, 李元旻  
大 学 生：谷口健太郎(4年), 松井嵩昌(4年), 矢田朋美(4年), 鄭如案(1年), 呂春佳(1年)  
医 員：真島延行, 吉田圭佑, 石川なな子, 郡山麻那, 佐々木彩乃, 難波實衣,  
鈴木康治, 呂春佳  
特 任 講 師：大室博正, 木次大介, 伏見肇, 茂木信道, 吾妻晋太郎, 加藤雄大, 林千絵  
特任講師(無給)：杉山貴志, 両角俊哉  
臨 床 専 攻 生：高瀬雅大, 岩渕薫子, 天下井一博, 荒川泰秀, 川端理仁, 衣笠航, 琢磨遼, 岩城有希  
臨 床 見 学 生：伊藤聖

## 2 | 2024年度の活動内容

**教育**：3年生「歯周病学」, 4年生「総合歯科学」にて講義および実習を行い, 5年生「臨床実習I」, 6年生「臨床実習II」に関しては, 保存系を担当し, 臨床実習および講義を行った. 大学院教育としては, 大学院講義を行うとともに, 5名の大学院生の研究指導を行った. 卒後初期研修において関係法規, 医療安全, カルテ記載, 歯周基本治療(プロービング, スケーリング, 口腔内写真)の講義, 実習を行った. またTDH東京歯科衛生専門学校における口腔外科学の講義を担当し, 頸・口腔領域に生じる疾患の特徴, 診断法, 治療法について講義および試験問題の作成を行った.

**研究**：歯周病を中心とした口腔疾患と全身の健康との関連性に着目し, 基礎研究から臨床応用, 教育効果の検証といった研究活動を展開した. ①カニクイザルにおける動物実験による加齢と歯周病の重症度との関連性, ②歯周炎症面積の拡大を認める患者を対象にした口腔および腸内細菌叢の解析, ③味覚感度の低下と舌・唇の運動機能との関係を調査した疫学研究, ④唾液中の乳酸脱水素酵素(LDH)レベルを用いた歯周炎症面積の推定に関する研究, ⑤代謝異常関連脂昉性肝炎に伴う肝細胞癌と口腔・腸内細菌叢の関連を検討したパイロット研究, ⑥「ハブラシコンセイエ」認定制度を導入した教育効果の検証.

**臨床**：歯周病診療科において, 重度歯周炎患者の診療を中心に行い, 抗菌療法, 歯周外科手術, 歯周組織再生療法(GTR法, bFGF), 歯周形成外科手術などの高度な治療を数多く行った. 外部から臨床専攻生を採用し, 歯周病学会認定医取得に対する指導, 治療計画, 手術に関する知識, 技術などの向上を図った.

**社会活動**：大学内外にて講演を開催し, 歯周病を含む生活習慣病への意識改善の必要性を周知した.

## 3 | 研究業績

### 【著書】

K24/B&C/014 杉原俊太郎：I編.CHAPTER 01. 医療面接の勘所. pp.8-11. 日本歯周病学会編集：日本歯周病学会認定歯科衛生士スキルアップ. 医歯薬出版, 東京, 2025.

### 【原著論文】

- K24/OP/017 Sone T, Komaki M, Sankai T, Hiramine H, Watanabe K, Hamada N, Kodama T : Relationship between aging and periodontal disease severity in gauge-raised cynomolgus monkeys (*Macaca fascicularis*). *Experimental Animals*, 73(4), 390-398, 2024.
- K24/OP/005 Taniguchi K, Aoyama N, Fujii T, Kida S, Yata T, Takeda AK, Minabe M, Komaki M : Oral and Intestinal Bacterial Flora in Patients with Increased Periodontal Inflamed Surface Area: A Cross-Sectional Study. *Journal of Clinical Medicine*, 13, 3756, 2024. doi: 10.3390/jcm13133756
- K24/OP/006 Yata T, Aoyama N, Fujii T, Kida S, Taniguchi K, Iwane T, Tamaki K, Minabe M, Komaki M : Decreased Tongue-Lip Motor Function in Japanese Population with Low Taste Sensitivity: A Cross-Sectional Study. *Journal of Clinical Medicine*, 13, 4711, 2024. doi: 10.3390/jcm13164711
- K24/OP/021 Irie K, Sato S, Kamata Y, Mochida Y, Hirata T, Komaki M, Yamamoto T : Estimation of Periodontal Inflamed Surface Area by Salivary Lactate Dehydrogenase Level Using a Test Kit. *Journal of Clinical Medicine*, 13, 5904, 2024. doi: 10.3390/jcm13195904
- K24/OP/011 Matsui T, Morozumi T, Yamamoto Y, Kobayashi T, Takuma R, Yoneda M, Nogami A, Kessoku T, Tamura M, Nomura Y, Takahashi T, Kamata Y, Sugihara S, Arai K, Minabe M, Aoyama N, Mitsudo K, Nakajima A, Komaki M : Relationship of Metabolic Dysfunction-Associated Steatohepatitis-Related Hepatocellular Carcinoma with Oral and Intestinal Microbiota: A Cross-Sectional Pilot Study. *Medicina*, 60, 1150, 2024. doi: 10.3390/medicina60071150

### 【総説】

- K24/R/001 Aoyama N, Kida S, Yata T, Takase M, Fujii T, Sugihara S, Hirata T, Taniguchi K, Komaki M : Dietary Habit and Oral Condition. *Current Oral Health Reports*, 11, 283-289, 2024.

### 【解説】

- K24/Ex/009 小牧基浩, 藤井利哉 : 本当は怖い「歯周病」第20回 歯磨剤・洗口剤. 健康と生活 : 金属けんばの健康情報誌, 553, 8-9, 2024.
- K24/Ex/001 青山典生, 荘司琴, 藤崎みのり, 渡邊真由美, 杉原俊太郎, 辻上博美, 井野智, 小牧基浩 : 神奈川歯科大学附属病院でのハブラシコンセイエ<sup>®</sup> 認定による教育効果. *日本歯周病学会会誌*, 66(3), 124-129, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

〔一般発表・国内学会〕

- 保刈崇大, 両角俊哉, 野中由香莉, 濃野要, 小松康高, 杉原俊太郎, 山本裕子, 宮沢春菜, 鎌田将史, 新井恭子, 佐藤友則, 高橋直紀, 小牧基浩, 多部田康一 : 歯周炎患者におけるSRPおよびEr:YAGレーザー応用による歯石除去時の生体応答の検討. 第67回春季日本歯周病学会学術大会, 郡山, 2024.5.24-25.
- 入江浩一郎, 佐藤五月, 持田悠貴, 平田貴久, 東哲司, 岩井浩明, 米永崇利, 笹井保之, 友藤孝明, 鎌田要平, 小牧基浩, 山本龍生 : 唾液中乳酸脱水素酵素活性測定キットのCommunity Periodontal Indexの代理指標としての妥当性. 第67回春季日本歯周病学会学術大会, 郡山, 2024.5.24-25.

- 松井嵩昌, 両角俊哉, 山本裕子, 琢磨遼, 野村義明, 青山典生, 小林貴, 米田正人, 野上麻子, 結束貴臣, 田村宗明, 新井恭子, 佐藤友則, 鎌田要平, 杉原俊太郎, 三邊正人, 光藤健司, 中島淳, 小牧基浩: Metabolic dysfunction-associated steatohepatitis(MASH)関連肝細胞がんと口腔・腸内における歯周病原細菌の関連性. 第67回春季日本歯周病学会学術大会, 郡山, 2024.5.24-25.
- 谷口健太郎, 青山典生, 藤井利哉, 喜田さゆり, 矢田朋美, 竹田綾, 三辺正人, 小牧基浩: 歯周炎症表面積が増加した患者における口腔内細菌叢の変化 横断研究. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 中丸正貴, 青山典生, 小泉創, 小牧基浩, 山口徹太郎: 軟組織の前後の側貌形態と舌圧および全身筋肉量との相関について. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 両角俊哉, 杉山貴志, 渕田慎也, 山本裕子, 平田貴久, 杉原俊太郎, 鎌田将史, 佐藤友則, 新井恭子, 青山典生, 小牧基浩: 歯周基本治療の評価における多項目唾液検査用装置の臨床的有用性. 第3回日本唾液ケア研究会学術集会, 横須賀, 2024.11.23.

## 歯科補綴学講座

### ▶ クラウンブリッジ補綴学分野

代表者: 木本克彦

#### 1 教員・大学院生・他

教 授	木本克彦
診療科准教授	菅武雄
講 師	齋田牧子, 川西範繁, 野村太郎
助 教	本間優太, 足立拓也, 角井早紀
診 療 助 手	山口(白木)麗
大 学 院 生	富田凜太郎(4年), 崔頌媛(2年), 佐藤真妃(2年), 相川雅志(1年), 榮元優(1年), 邱大桓(1年), 林瑠一郎(1年)
医 員	河野虎己
客 員 教 授	小川勝久, 築瀬武史
特 任 准 教 授	丸尾勝一郎, 服部慎太郎
特 任 講 師	山田重雄, 江田尚弘, 小田切憲, 大野晃教, 乗原淳之, 尾崎隆海, 鎌田政宣, 熊坂知就, 小林弘明, 伊東佑輔, 若菜裕, 東冬一郎, 小澤僚太郎, 榊原潤, 安斎昌照, 田中淳也, 桂田祐慎
特任講師(無給)	菊田大士, 小池軍平, 堀口紀雄, 千栄寿

#### 2 2024年度の活動内容

教育: 3年生の歯冠補綴学(クラウン)の講義および実習, 4年生の歯冠補綴学(ブリッジ)の講義および実習・5年生の臨床実習, 臨床座学を担当した. 将来, 臨床医として必要な補綴歯科治療の基礎知識, 理論的な考え方と技術・態度を習得し, 患者の立場にたち, 適切な対応, 治療を行えるように指導を行った. また, 卒後臨床医および医員を対象に, 補綴歯科セミナーを開

講し、補綴歯科治療の知識と技術の向上に努めた。

**研究**：1)Digital Dentistry(口腔内スキャナーの臨床応用・裸眼立体視の歯科治療および補綴歯科教育への応用), 2)咀嚼健康医学(咀嚼と認知症・認知機能, 咬合咀嚼刺激の唾液解析), 3)臨床研究(軟質リライン材の効果, 認知症予防における咀嚼の効果)など多岐にわたっており、内外部研究機関との共同研究も積極的に行なった。

**臨床**：附属病院のクラウンブリッジ診療部門・横浜クリニックの歯科補綴部門とインプラント科を担当し、補綴歯科治療、歯科インプラント治療を行なった。またCAD/CAMシステムを応用し、セラミック材料を中心とした高度先進医療の推進に努めた。

**社会活動**：学会が主催する各種委員会やセミナーに参画し、啓蒙活動に努めた。

### 3 | 研究業績

#### 【著書】

- K24/B&C/015 川西範繁：PART 2. IOSを理解しよう. pp.19-36. 星憲幸監著：みるみる理解できる図解スタッフ向けIOS入門. クインテッセンス出版, 東京, 2024.
- K24/B&C/016 木本克彦, 星憲幸, 古川辰之：sec.2.2.4. プロビジョナルレストレーション, プロビジョナルクラウン. pp.38-43. /木本克彦, 古川辰之, 星憲幸：sec.4.5.3. 固定性暫間補綴装置. pp.137-140. /星憲幸, 木本克彦：sec.6.1. 歯周病と固定性補綴処置. pp.215-220. 江草宏 [ほか] 編集主幹：冠橋義歯補綴学テキスト. 第6版, 永末書店, 京都, 2025.

#### 【原著論文】

- K24/OP/014 Tomita R, Nakano A, Kawanishi N, Hoshi N, Itamiya T, Kimoto K : Abutment Tooth Formation Simulator for Naked-Eye Stereoscopy. Applied Sciences, 14, 8367, 2024. doi: 10.3390/app14188367
- K24/OP/003 Nagata K, Kouzai Y, Inaba K, Fujii M, Atsumi M, Kimoto K, Kuroda S, Kawana H : Accuracy of the Hounsfield Unit Values Measured by Implant Planning Software. Dentistry Journal, 12, 413, 2024. doi: 10.3390/dj12120413
- K24/OP/037 Nagata K, Inoue E, Nakashizu T, Seimiya K, Atsumi M, Kimoto K, Kuroda S, Hoshi N : Verification of the accuracy and design time of crowns designed with artificial intelligence. Journal of Advanced Prosthodontics, 17, 1-10, 2025.
- K24/OP/038 渥美美穂子, 永田紘大, 鎌田政宜, 藤崎みのり, 村田彩, 河奈裕正：口腔内スキャナーを用いた口腔衛生指導の有用性. 日本口腔インプラント学会誌, 37(2), 128-134, 2024.
- K24/OP/039 井上絵理香, 中村圭佑, 片山裕太, 川西範繁, 清宮一秀, 大橋桂, 星憲幸, 木本克彦, 二瓶智太郎：2018年度から2020年度の3年間の神奈川歯科大学附属病院における歯冠補綴装置材料の臨床調査. 日本歯科技工学会誌, 45, 51-59, 2024.

#### 【症例報告】

- K24/CR/001 白木麗：バーチャル咬合器を用いて審美・咀嚼障害を改善した一症例. 日本補綴歯科学会誌, 16, 307-310, 2024.

#### 【解説】

- K24/Ex/002 板宮朋基, 中野亜希人, 渡邊真由美, 鈴木美南子, 藤崎みのり, 川西範繁, 足立拓也, 木本克彦, 星憲幸：歯科医学教育における新たな試み 高精細裸眼立体視ディスプレイの応用. The Quintessence, 43(10), 2093-2095, 2024.

K24/Ex/010 菅武雄：生涯学習公開セミナー「栄養摂取」と「美味しい」を守る補綴歯科 咀嚼と嚥下の関係性を加味した帰結とは. 日本補綴歯科学会誌, 16, 400-405, 2024.

K24/Ex/011 菅武雄：成人・高齢者歯科臨床の立場からグラスアイオノマーセメントを見直すーとくに在宅歯科医療の視点から. 日本歯科評論, 85(2), 51-58, 2025.

### 【その他】

K24/O/005 Fueki K, Manabe Y, Sasaki K, Kimoto K, Hashimoto M, Ueda T, Utsumi K, Ishikawa T, Baba K, Ikeda M, Kuboki T : Medical-dental collaboration on an exploratory research project on the correlation between cognitive and oral function: The ECCO project. Journal of Prosthodontic Research, 69(1), 1-3, 2025.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### 〔シンポジウム講演〕

- 木本克彦：デジタルインプラントロジーの現状と今後の展開. 第42回日本顎咬合学会学術大会・総会, 東京, 2024.6.9.
- 菅武雄：嚥下ショート・栄養ショートプログラムの理念と実践. 日本ケアマネジメント学会第23回研究大会, 横須賀, 2024.6.23.
- 木本克彦：口腔機能と認知症・認知機能との関連性；エビデンスと口腔機能低下症の検査法について (シンポジウム4「認知症における医科歯科連携；歯科からの提言」). 第39回日本老年精神医学会, 札幌, 2024.7.12.
- 木本克彦：令和6年度改正版様式の説明と申請手順の解説. 第54回日本口腔インプラント学会学術大会, 京都, 2024.11.2.

#### 〔一般発表・国際学会〕

- Yamamoto Y, Takahashi T, Saita M, Saruta J, Sakaguchi W, Morozumi T, Shimizu T, To M, Tsukinoki K : Effect of Fructooligosaccharide Intake on Diabetes and Salivary Immunoglobulin A Level. 17th International Scientific Conference on Probiotics, Prebiotics, Gut Microbiota and Health, Prague, Czech Republic, 2024.6.18-20.
- Kubo D, Itamiya T, Kawanishi N, Hoshi N, Kimoto K, Ebisawa M : The Use of a 3D Image Comparison Program for Dental Identification. FDI World Dental Congress 2024, Istanbul, Türkiye, 2024.9.12-15.

#### 〔一般発表・国内学会〕

- 角井早紀, 片山裕太, 大橋桂, 木本克彦, 二瓶智太郎：ジルコニアに対するレジンセメントの接着性に関する研究(その2)－セルフアドヒーシブレジンセメントの接着性について－. 第82回日本歯科理工学会学術講演会, 鹿児島, 2024.4.20-21.
- 富田凜太郎, 板宮朋基, 中野亜希人, 星憲幸, 服部慎太郎, 川西範繁, 足立拓也, 木本克彦：裸眼立体視環境とハaptiクス技術による支台歯形成シミュレーターの開発. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 井上絵理香, 清宮一秀, 古川辰之, 中静利文, 足立拓也, 川西範繁, 星憲幸, 木本克彦：AIを使用した歯冠補綴装置の設計と歯科技工士のこれからのはりかた. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.

- 山本裕子, 高橋徹, 両角俊哉, 猿田樹理, 坂口和歌子, 斎田牧子, 清水智子, 東雅啓, 槙木恵一: フラクトオリゴ糖摂取が糖尿病と唾液中IgAレベルに与える影響. 第78回日本栄養・食糧学会大会, 福岡, 2024.5.24-26.
- 角井早紀, 片山裕太, 大橋桂, 木本克彦, 二瓶智太郎: ジルコニアに対する接着耐久性に関する研究—セルフアドヒーシブレジンセメントの接着性について—. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 井上絵理香, 清宮一秀, 山谷勝彦, 足立拓也, 川西範繁, 星憲幸, 木本克彦: AIによる歯冠補綴装置の設計ソフトの有用性. 日本補綴歯科学会第133回学術大会, ハイブリッド開催(千葉+WEB配信), 2024.7.5-7.
- 白木麗, 木本克彦, 二瓶智太郎: レジンコーティング材塗布後の処理による接着性の違い. 日本補綴歯科学会第133回学術大会, ハイブリッド開催(千葉+WEB配信), 2024.7.5-7.
- 角井早紀, 木本克彦, 二瓶智太郎: ジルコニアに対する接着耐久性に関する研究(第4報). 日本補綴歯科学会第133回学術大会, ハイブリッド開催(千葉+WEB配信), 2024.7.5-7.
- 富田凜太郎, 中野亜希人, 板宮朋基, 川西範繁, 星憲幸, 木本克彦: 裸眼立体視とハプティクス技術を併用した支台歯形成シミュレートシステムの開発. 第29回日本バーチャルリアリティ学会大会, 名古屋, 2024.9.11-13.
- 川西範繁, 足立拓也, 渕田慎也, 谷口紀江, 星憲幸: 唾液代謝物質への義歯治療の影響. 第37回日本口腔診断学会・第34回日本口腔内科学会合同学術大会, 塩尻, 2024.9.27-29.
- 藤崎みのり, 永田紘大, 渥美美穂子, 村田彩, 鎌田政宣, 木本克彦, 黒田真司, 河奈裕正: 口腔内スキャナーを用いた口腔衛生指導の有用性. 第54回日本口腔インプラント学会学術大会, 京都, 2024.11.1-3.
- 永田紘大, 渕上慧, 北見遼二, 前川雄紀, 渥美美穂子, 黒田真司, 木本克彦, 河奈裕正: implant planning softwareにおけるHounsfield unit(HU)値の検証. 第54回日本口腔インプラント学会学術大会, 京都, 2024.11.1-3.
- 川西範繁, 相川雅志, 足立拓也, 星憲幸, 木本克彦: デジタルデータを用いたアンテリアガイダンスの検討. 令和6年度日本補綴歯科学会東関東支部・西関東支部合同学術大会, 千葉, 2024.11.10.
- 野村太郎, 川西範繁, 足立拓也, 米山喜一, 白井麻衣, 水口俊介, 佐藤佑介, 武部純, 熊野弘一, 河相安彦, 鈴木亜沙子, 市川哲雄, 藤本けい子, 西村正宏, 末廣史雄, 木本統, 星憲幸, 木本克彦: 下顎無歯顎に応用する軟質リライン材の臨床効果(MCORT2)～患者満足度の検討. 第17回日本義歯ケア学会学術大会, 横浜, 2025.1.25-26.
- 林瑠一郎, 邱大桓, 足立拓也, 川西範繁, 茂木みく, 木本克彦, 星憲幸: 口腔カンジダ症における唾液代謝物質の変化. 第17回日本義歯ケア学会学術大会, 横浜, 2025.1.25-26.

[講演会・セミナー等]

- 菅武雄: 摂食嚥下障害について. さくら歯科スタッフ研修会, 横浜, 2024.5.12. / 摂食嚥下機能の基本知識と対応方法. 障害者施設「さがみホーム」研修会, 綾瀬, 2024.6.26. / 嚥下機能精密検査の知識と活用. 鶴見区医師会スキルアップ研修, 横浜, 2024.8.8. / 口腔機能の回復と維持. 鶴見区医師会スキルアップ研修, 横浜, 2024.9.5. / 窒息事故防止のための摂食嚥下の知識. いづみ地域活動ホーム「かがやき」研修会, 横浜, 2024.10.12. / 連携のための摂食

嚥下の知識. 神奈川区医師会主催医療介護連携事業, 横浜, 2024.10.15. / 現場での困りごとと事例から学ぶ. 鶴見区医師会スキルアップ研修(第4回), 横浜, 2024.10.24. / 摂食嚥下機能の基礎と障害. 障害者地域活動ホーム「ガツツびーと西」研修会, 横浜, 2024.11.8. / 緩和ケアにおける摂食嚥下リハの知識. 鶴見区医師会主催医療介護連携コラボ研修, 横浜, 2024.11.14. / 摂食嚥下障害の基礎と対応. 障害者施設「そよかぜの家」研修会, 横浜, 2024.11.15. / 障害をもつ方の摂食嚥下障害への対応～事例を通じて～. 障害者施設「かがやき」スタッフ研修会, 横浜, 2024.12.20. / 嚥下内視鏡実技演習(中級). 在宅医療技術研究会・神奈川歯科大学横浜研修センター, 横浜, 2024.12.21. / 口腔管理体制強化加算施設基準研修会. 千葉県保険医協会, Zoom研修, 2024.12.22.

- 川西範繁: 形成の基本: インレーからブリッジまで. 神奈川県保険医協会歯科臨床研究会, オンライン, 2024.8.1. / ピタッと入るブリッジの「時短形成」テクニック. 1D, オンライン, 2025.1.19.

## 【業務・活動報告】

### [科学研究費補助金]

- 齋田牧子(代表): 頸骨壊死に対する抗酸化療法の開発. 基盤研究(C), 19K10175, 2019～2024年度.
- 木本克彦(代表), 西村正宏(分担), 河相安彦(分担), 木本統(分担), 佐藤佑介(分担), 星憲幸(分担), 村田比呂司(分担), 米山喜一(分担), 武部純(分担), 市川哲雄(分担): 下顎無歯顎に応用する軟質リライン材の臨床効果－多施設ランダム化比較試験－. 基盤研究(C), 20K10062, 2020～2024年度.
- 川西範繁(代表): 唾液バイオマーカーの新規開発による低侵襲かつ簡便な認知症評価指標の確立. 若手研究, 20K18814, 2020～2024年度.
- 板宮朋基(代表), 木本克彦(分担), 中野亜希人(分担): 裸眼立体視と触覚再現を両立させた歯科補綴学遠隔実習システムの開発. 基盤研究(C), 22K10065, 2022～2024年度.
- 木本克彦(代表), 真鍋雄太(分担): 咀嚼は、神経変性認知症の先制的予防介入となり得るのか?－ランダム化比較試験－. 基盤研究(C), 23K09259, 2023～2025年度.
- 川西範繁(代表): 唾液バイオマーカーによるパーキンソン病の早期診断法の確立. 若手研究, 24K20122, 2024～2026年度.

### [賞]

- 本間優太: 第5回優秀論文賞: 咬合拳上における前頭前野の血流量の変化. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会. 2024.5.11.
- 本間優太: 研究努力賞: 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会. 2024.6.29.

## ▶ 有床義歯補綴学分野

代表者：井野智

### 1 | 教員・大学院生・他

教 授：井野智  
准 教 授：濱野奈穂  
講 師：清水統太、岩下英夫  
助 教：富野(一色)ゆかり  
診 療 助 手：菌部悠司郎、村上詩織  
医 員：久保敦史、富永順平、中丸亜美、西村紗稀子、佐藤春佳  
客 員 教 授：宮本績輔  
特 任 准 教 授：福山卓志  
特 任 講 師：高橋晃子、柴田武士、加々美太輔、大野浩正、満田茂樹  
臨 床 専 攻 生：大川公子、三宅忠隆、辻村有哉

### 2 | 2024年度の活動内容

**教育：**歯学部においては、3年生「全部床義歯学」「部分床義歯学」の講義および実習、4年生「総合歯科学I(全部床義歯・部分床義歯)」の講義および実習、5年生「臨床実習(全部床義歯・部分床義歯)」の講義および臨床実習、6年生「総合歯科学II(全部床義歯・部分床義歯)」の講義を担当した。また、これらの講義・実習に際し、試験問題の作成や試験に関するフィードバックなどを実施した。近年の歯科医師国家試験の出題傾向を分析し、歯科医師として必要な有床義歯に関する知識を習得できるよう努めた。本年から変更された5年生臨床実習においては、症例に対しての自由設計・口頭試問を行った。さらに新たな取り組みとして、義歯に関する学習効果を高めるために技工実習(技工部実習)を追加し、その実施をサポートした。卒後研修歯科医に対しては、初期・中期・後期研修において、歯科補綴学に関する実習・講義の一部を担当した。

**研究：**義歯診療部門を中心に附属病院で行われている口腔機能低下症の検査・指導に関する活動について、学会発表を行った。3Dプリンターで製作したデジタル義歯の臨床エビデンスの構築の研究を再開し始めた。仮想空間における有床義歯補綴装置の設計学修支援システムについて実際に実習で導入を開始して効果を調査した。

**臨床：**附属病院・義歯診療部門、横浜クリニック・成人歯科・MI補綴療法部門において、主に歯冠修復から欠損補綴(無歯顎)まで、MI(ミニマルインターベンション)概念をベースに、患者さんへの非可逆的侵襲を極力避けた補綴治療を担当した。日本補綴歯科学会の認定医・補綴歯科専門医・指導医として、紹介患者の治療を積極的に行い、医員・研修歯科医の指導・教育にも努めた。また、新たに日本補綴歯科学会指導医、認定医を各1名ずつ取得した。また、日本接着歯学会の指導医、専門医として治療、医員・研修歯科医の指導・教育に努めた。歯科医師臨床研修プログラム責任者講習会を1名修了した。

**社会活動：**公益社団法人日本補綴歯科学会西関東支部の理事として、支部の組織運営を行った。また、公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会、日本補綴歯科学会東関東支部・西関東支部合同学術大会において、発表者の審査や座長を行った。令和6年度日本補綴歯科学会東関東支部・西関東支部合同学術大会では、大会長・準備委員長の役職を担い、西関東支部の主管として学術大会を共同開催した。日本接着歯学会代議員、神奈川歯科大学学会評議員として学会活動に携わった。

**その他：**本学の歯科学生獲得に向けて、8月4日(日)のオープンキャンパス体験実習を企画・実施した。

## 3 | 研究業績

### 【著書】

K24/B&C/017 二瓶智太郎, 片山裕太, 大橋桂, 井野智: 第7章. 築盛型. 7-1. CAD/CAM用グラスファイバー強化型レジンブロックで作製したフレームにハイブリッド型硬質レジンを築盛した前歯4ユニットと臼歯3ユニットブリッジの2症例. pp.132-142. 安楽照男 [ほか] 監修: 歯科用グラスファイバー強化型レジンの基礎から応用—メタルレスを実現する新しい複合材料—. ヤマキン学術文化振興財団, 高知, 2025.

### 【原著論文】

K24/OP/002 Kuroda H, Sawai NY, Yamazaki Y, Matsumoto H, Tsujigami H, Tsukimoto S, Handa T, Ino S, Abe T, Sanuki T: Impact of Direct Observation on Hand Hygiene Compliance in a Dental University Hospital: A Retrospective Cohort Study. Cureus, 16(9), e68827, 2024. doi: 10.7759/cureus.68827

### 【解説】

K24/Ex/001 青山典生, 荘司琴, 藤崎みのり, 渡邊真由美, 杉原俊太郎, 辻上博美, 井野智, 小牧基浩: 神奈川歯科大学附属病院でのハブラシコンセイエ<sup>®</sup> 認定による教育効果. 日本歯周病学会会誌, 66(3), 124-129, 2024.

### 【その他】

K24/O/006 井野智: 研究室紹介 神奈川歯科大学歯学部臨床科学系歯科補綴学講座有床義歯補綴学分野. 接着歯学, 42(2), 67, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### 〔特別講演〕

●井野智: 「栄養摂取」と「美味しい」を守る歯科保健に向けて. 第10回国際歯科医療安全機構学術大会・シンポジウム, 横須賀, 2025.2.16.

#### 〔一般発表・国内学会〕

●久保敦史, 西村紗稀子, 富野ゆかり, 菊部悠司郎, 清水統太, 濱野奈穂, 井野智: 口腔機能評価のための当院の取り組み(歯ブラシコンセイエ<sup>®</sup>)に関する報告. 日本補綴歯科学会第133回学術大会, ハイブリッド開催(千葉+WEB配信), 2024.7.5-7.

●西村紗稀子, 久保敦史, 佐藤春佳, 富野ゆかり, 菊部悠司郎, 清水統太, 岩下英夫, 濱野奈穂, 井野智: ハブラシコンセイエ<sup>®</sup> による口腔機能評価のための取り組みに関する報告. 令和6年度日本補綴歯科学会東関東支部・西関東支部合同学術大会, 千葉, 2024.11.10.

#### 〔講演会・セミナー等〕

●井野智: 有床義歯難症例を攻略: 下顎無歯顎にどう向き合うか. 神奈川歯科大学附属病院2024年度病診連携オープンセミナー, 横須賀, 2024.4.11.

●濱野奈穂: 噙める義歯を目指して: 設計の基礎知識. 神奈川歯科大学附属病院2024年度病診連携オープンセミナー, 横須賀, 2025.1.9.

### 【業務・活動報告】

#### 〔科学研究費補助金〕

●一色ゆかり(代表): VR技術を用いたデジタル義歯辺縁形態設計システムの開発と臨床効果. 若手研究, 21K17052, 2021~2025年度.

# 口腔外科学講座

## ▶ 口腔外科学分野

代表者：安部貴大

### 1 教員・大学院生・他

教	授：安部貴大
准 教	授：大鶴光信，鈴木健司(2025年2月まで)
講 師	師：小松紀子，田中香衣(2024年9月まで)
助 教	教：高才東，清水玲那，澤田昌孝
診 療 助 手	石田孝文，田中沙耶
大 学 院 生	黒田実可子(3年)，浜窪駿治(1年)
医 員	島田陽，森岡宗人，松田創真，高部芳哲，横山力彌，湯曜銘，萩原拓実(2024年7月まで)
特 任 教 授	岩渕博史，笹倉裕一
特 任 准 教 授	土肥雅彦，小澤重幸
特 任 講 師	長田一成，生駒丈晴
特任講師(無給)	大澤孝行，大塚亨，湯川善弘，本間義郎
非 常 勤 医 師	矢吹雄一郎
臨 床 専 攻 生	黃昱儒

### 2 2024年度の活動内容

**教育：**学生教育については例年同様に担当教員により各講義・実習を遂行した。4年生の学年主任(安部教授)，4年生OSCE実施委員会 口腔外科学責任者(小松講師)などを担当した。大学院教育については3年生の黒田実可子先生に加え、新たに浜窪駿治先生が入学した。臨床研修医は専属希望者1名を迎え入れ、臨床教育を行った。

**研究：**今年度は新たに2名の助教が加わった(4月より清水助教，9月より澤田助教)。大学院生の研究サポートの充実が図られ、学会活動にも積極的に参加し、成果を発表した。高部医員が第34回日本口腔内科学会のポスター部門で大会長賞を受賞した。

**臨床：**今年度から昭和大学より代田教授を招聘し、顎変形症のチーム医療を刷新し手術の充実を図ることができた。入院患者の減少により厳しい状況が続いたが、将来に繋がる改革ができた。

**社会活動：**第17回神奈川県歯科医師会・口腔外科学会学術集会、ならびに第10回国際歯科医療安全機構学術大会・シンポジウムを開催した。

### 3 研究業績

#### 【原著論文】

K24/OP/040 Komatsu N, Kosai A, Kuroda M, Hamakubo T, Abe T : Cetuximab-Toxin Conjugate and NPe6 with Light Enhanced Cytotoxic Effects in Head and Neck Squamous Cell Carcinoma In Vitro. *Biomedicines*, 12, 973, 2024. doi: 10.3390/biomedicines12050973

K24/OP/041 Miyoshi T, Otsuru M, Morishita K, Omori K, Miura KI, Hayashida S, Rokutanda S, Matsushita Y, Umeda M, Yamada T : Differences Between Medication-Related

Osteonecrosis of the Jaw Caused by Bisphosphonates and Denosumab: Histological, Molecular Biological, and Clinical Studies. *Cureus*, 16(6), e62855, 2024. doi: 10.7759/cureus.62855 (Erratum in: *Cureus*, 17(2), c210, 2025. doi: 10.7759/cureus.c210)

- K24/OP/042 Kakei Y, Shimosato M, Soutome S, Funahara M, Shikama Y, Sakamoto Y, Ikegami Y, Otsuru M, Natsume N, Umeda M : Interventional Prospective Studies on Xerostomia in Patients Undergoing Palliative and End-of-Life Care: A Scoping Review. *Cureus*, 16(6), e63002, 2024. doi: 10.7759/cureus.63002
- K24/OP/015 Kuroda H, Tsukimoto S, Kosai A, Komatsu N, Ouchi T, Kimura M, Sato-Boku A, Yoshida A, Yoshino F, Abe T, Shibukawa Y, Sanuki T : Effect of Dental Local Anesthetics on Reactive Oxygen Species: An In Vitro Study. *Cureus*, 16(6), e63479, 2024. doi: 10.7759/cureus.63479
- K24/OP/002 Kuroda H, Sawai NY, Yamazaki Y, Matsumoto H, Tsujigami H, Tsukimoto S, Handa T, Ino S, Abe T, Sanuki T : Impact of Direct Observation on Hand Hygiene Compliance in a Dental University Hospital: A Retrospective Cohort Study. *Cureus*, 16(9), e68827, 2024. doi: 10.7759/cureus.68827
- K24/OP/043 Funahara M, Soutome S, Sakamoto Y, Imakiire A, Otsuru M, Umeda M : Factors Related to the Growth of Oral Bacteria After Surgery: An Observational Study of 54 Patients Undergoing Oncologic or Cardiac Surgery. *Cureus*, 16(10), e72342, 2024. doi: 10.7759/cureus.72342
- K24/OP/044 Miura KI, Otsuru M, Fukushima H, Omori K, Naruse T, Umeda M, Yamada T : Clinical Study on Postoperative Treatment for Patients at High Risk of Oral Squamous Cell Carcinoma Recurrence. *Cureus*, 17(2), e78395, 2025. doi: 10.7759/cureus.78395
- K24/OP/045 Miura KI, Otsuru M, Omori K, Naruse T, Umeda M, Yamada T : Prognostic Factors in Squamous Cell Carcinoma of the Maxillary Gingiva and Hard Palate: A Retrospective Analysis From a Single Institution. *Cureus*, 17(2), e78487, 2025. doi: 10.7759/cureus.78487
- K24/OP/046 Ohnuma M, Otsuru M, Omori K, Morishita K, Hayashida S, Soutome S, Miura KI, Umeda M, Yamada T : A retrospective study on odontogenic and non-odontogenic medication-related osteonecrosis of the jaw: Potential differences in clinical features and treatment outcomes. *Journal of Dental Sciences*, 20, 1035-1042, 2025.
- K24/OP/047 Kuroda M, Komatsu N, Kosai A, Hamakubo T, Abe T : Anti-EGFR antibody immunotoxins improve cytotoxic effects in the salivary gland cancer A253 cell line. *Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology*, 37, 450-454, 2025.

### 【総説】

- K24/R/008 Kurita H, Uzawa N, Nakayama H, Abe T, Ibaraki S, Ohyama Y, Uchida K, Sato H, Miyabe S, Abé T, Kakimoto N, Kaida A, Sugiura T, Kioi M, Danjo A, Kitamura N, Hasegawa O, Tanaka T, Ueda N, Hasegawa T, Asoda S, Katsuta H, Yanamoto S, Yamada S, Takeda D, Suzuki T, Ohta Y, Kiritat T : Japanese clinical practice guidelines for oral cancer, 2023. *International Journal of Oral and Maxillofacial Surgery*, 54, 461-476, 2025.

### 【症例報告】

- K24/CR/002 Kuroda H, Kaneko R, Katagiri N, Kagawa K, Saito N, Sasaki Y, Kuroda-Ohgi K, Kuroda Y,

Kuroda S, Tsukimoto S, Ishikawa N, Abe T, Sanuki T : General Anesthesia for Patients With Cyclic Vomiting Syndrome and Obesity: A Case Report. *Cureus*, 16(7), e65130, 2024. doi: 10.7759/cureus.65130

K24/CR/003 Komatsu N, Kosai A, Sakakibara A, Saijo H, Hoshi K, Abe T : Occlusal restoration in an adult case of untreated alveolar cleft A case report. *Hospital Dentistry & Oral-Maxillofacial Surgery*, 36(2), 147-151, 2024.

#### 【プロシーディング】

K24/P/001 板宮朋基, 中野亜希人, 高才東, 清水玲那, 石田孝文, 小松紀子, 沢井奈津子, 安部貴大 : 二眼カメラ立体映像をリアルタイムに大型裸眼立体視ディスプレイに表示できるシステムの開発. 日本バーチャルリアリティ学会大会論文集, 29, 3G-01, 2024.

#### 【解説】

K24/Ex/012 小松紀子, 浜窪隆雄, 安部貴大 : BIOLOGY TOPICS 口腔癌を標的とした光線力学療法に基づく抗体薬物複合体の開発研究. *BIO Clinica*, 39(8), 667-669, 2024.

K24/Ex/013 小松紀子, 高才東, 黒田実可子, 浜窪隆雄, 安部貴大 : BIOLOGY TOPICS 唾液腺癌を標的とした光線力学療法に基づく抗体薬物複合体の新規治療法開発へ向けて. *BIO Clinica*, 39(11), 975-978, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

##### 〔シンポジウム講演〕

●Abe T : Potential new strategies for the management of temporomandibular disorders (TMD). 16th World Congress of the International Cleft Lip and Palate Foundation (CLEFT TOKYO 2024), Tokyo, Japan, 2024.7.19.

●大鶴光信 : 人工関節置換術患者の口腔ケアに関する歯科医師と整形外科医の意識 : アンケート調査の結果および文献的考察. 第21回日本口腔ケア学会総会・学術大会/第4回国際口腔ケア学会総会・学術大会, 東京, 2024.4.27.

##### 〔一般発表・国際学会〕

●Komatsu N, Kosai A, Sakakibara A, Saijo H, Hoshi K, Abe T : Occlusal restoration in an adult case of untreated cleft jaw: A case report. 16th World Congress of the International Cleft Lip and Palate Foundation (CLEFT TOKYO 2024), Tokyo, Japan, 2024.7.17-19.

●Shimizu R, Asawa Y, Ishibashi M, Hikita A, Hoshi K : Foundation of AI-based chondrocyte purification and isolation method for cartilage regeneration medicine. 16th World Congress of the International Cleft Lip and Palate Foundation (CLEFT TOKYO 2024), Tokyo, Japan, 2024.7.17-19.

##### 〔一般発表・国内学会〕

●田中香衣, 小關理恵子, 石田孝文, 鈴木健司, 小林優 : 32年前に施行した顎変形症手術時に用いたワイヤーに新型コロナウイルス感染を契機に真菌感染を起こした一例. 第34回日本顎変形症学会総会・学術大会, 東京, 2024.6.27-28.

●黒田実可子, 小松紀子, 高才東, 浜窪隆雄, 安部貴大 : トキシン結合型セツキシマブと光線力

学療法による頭頸部扁平上皮癌治療の探索的検討. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.

- 清水玲那, 浅輪幸世, 石橋牧子, 斎田温彦, 星和人: AIを用いた軟骨細胞の純化分離方法の研究. 第78回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2024.7.19-21.
- 小松紀子, 黒田実可子, 高才東, 沢井奈津子, 大鶴光信, 安部貴大: 患者適合型体内固定用ブレードによる下顎再建経験の1例. 第78回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2024.7.19-21.
- 黒田実可子, 高才東, 小松紀子, 大鶴光信, 浜窪隆雄, 安部貴大: ヒト唾液腺由来細胞A253株におけるトキシン結合型セツキシマブによる細胞傷害効果の検討. 第78回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2024.7.19-21.
- 板宮朋基, 中野亜希人, 高才東, 清水玲那, 石田孝文, 小松紀子, 沢井奈津子, 安部貴大: 二眼カメラ立体映像をリアルタイムに大型裸眼立体視ディスプレイに表示できるシステムの開発. 第29回日本バーチャルリアリティ学会大会, 名古屋, 2024.9.11-13.
- 高部芳哲, 小松紀子, 石田孝文, 高才東, 沢井奈津子, 安部貴大: DPP-4阻害薬関連水疱性類天疱瘡の1例. 第37回日本口腔診断学会・第34回日本口腔内科学会合同学術大会, 塩尻, 2024.9.27-29.
- 池中僚亮, 小泉創, 沢井奈津子, 安部貴大, 山口徹太郎: 下顎右側第2大臼歯にエナメル上皮腫を発症した患者の矯正歯科治療の予後. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 小松紀子, 高才東, 黒田実可子, 浜窪駿治, 沢井奈津子, 大鶴光信, 鎌原誠晃, 森良之, 里村一人, 安部貴大: 本学会会員を対象に行った口腔潜在的悪性疾患の実態調査. 第69回日本口腔外科学会総会・学術大会, 横浜, 2024.11.22-24.
- 森岡宗人, 田中香衣, 清水玲那, 島田陽, 片山朋美, 月本翔太, 青木一孝, 橋本達夫, 安部貴大: 腹膜透析患者に対する多数歯抜歯の1例. 第69回日本口腔外科学会総会・学術大会, 横浜, 2024.11.22-24.
- 松田創真, 大鶴光信, 蔡承廷, 窪田展久, 沢井奈津子, 安部貴大: 口腔に発生した乳頭上扁平上皮癌の1例. 第218回日本口腔外科学会関東支部学術集会, 横浜, 2024.12.21.
- 清水玲那, 浅輪幸世, 石橋牧子, 斎田温彦, 星和人: Ghost cytometryを用いた軟骨細胞の純化分離方法の基盤確立に向けた研究. 第24回日本再生医療学会総会, 横浜, 2025.3.20-22.

[講演会・セミナー等]

- 安部貴大: 日常に役立つ口腔外科最新情報. 神奈川歯科大学附属病院2024年度病診連携オーブンセミナー, 横須賀, 2024.6.13. / 口腔がん治療の最前線-口腔がんを見逃さないために - . 藤沢市歯科医師会令和6年度口腔がん市民公開講演会, アーカイブ配信, 2024.9. / 口腔外科学分野の現状と今後. 神奈川歯科大学神奈川県同窓会講演, 横浜, 2024.11.16. / 子供の口腔外科～過剰歯と脱臼歯～. 第69回日本口腔外科学会総会・学術大会市民公開講座「あなたに身近な口腔外科～口腔外科専門医が語る～」, 横浜, 2024.11.24.
- 鈴木健司: これって口腔外科に送るべき? 口腔粘膜疾患の診断・治療の勘所～白色病変～. 神奈川歯科大学附属病院2024年度病診連携オーブンセミナー, 横須賀, 2024.7.11.

## 【業務・活動報告】

### 〔科学研究費補助金〕

- 六反田賢(代表), 松下祐樹(分担), 五月女さき子(分担), 梅田正博(分担), 大鶴光信(分担), 船原まどか(分担), 角美佐(分担)：薬剤関連顎骨壊死手術における適切な骨切除範囲決定方法:多機関共同前向き研究. 基盤研究(C), 22K10123, 2022~2024年度.
- 沢井奈津子(代表), 安部貴大(分担), 小澤重幸(分担), 岩渕博史(分担)：頭頸部がんグルコース飢餓時のオートファジーによるエネルギー補填メカニズムの解明. 基盤研究(C), 22K10135, 2022~2024年度.
- 角美佐(代表), 酒井智弥(分担), 藤田修一(分担), 篠井徹(分担), 大鶴光信(分担), 高木幸則(分担), 片山郁夫(分担), 佐々木美穂(分担), 榎田智(分担), 見立英史(分担)：MRIと深層学習を用いた口腔癌リンパ節転移予測法の確立. 基盤研究(C), 22K10150, 2022~2024年度.
- 五月女さき子(代表), 梅田正博(分担), 住田吉慶(分担), 大鶴光信(分担), 久芳さやか(分担), 河原昌美(分担), 柳本惣市(分担), 船原まどか(分担), 坂本由紀(分担)：ステロイド含漱剤の口腔粘膜炎発症予防に関する多機関共同第III相ランダム化比較試験. 基盤研究(C), 23K09315, 2023~2025年度.
- 安部貴大(代表), 伊藤由美(分担), 高才東(分担), 阿部雅修(分担), 沢井奈津子(分担), 小松紀子(分担), 岡本晃充(分担)：口腔癌を標的とした光線力学療法に基づく抗体薬物複合体オーファンドラッグの開発研究. 基盤研究(C), 23K09344, 2023~2025年度.
- 三浦桂一郎(代表), 梅田正博(分担), 柳本惣市(分担), 五月女さき子(分担), 大鶴光信(分担), 坂本由紀(分担), 船原まどか(分担)：口腔外科手術後挿管患者に対する抗菌薬局所投与による術後肺炎発症予防. 基盤研究(C), 23K09482, 2023~2025年度.
- 清水玲那(代表)：AIを用いた軟骨細胞の純化分離方法の確立. 若手研究, 23K16107, 2023~2025年度.
- 小松紀子(代表)：抗EGFR抗体イムノトキシンの光化学内在化法による頭頸部癌新規治療法の開発. 若手研究, 23K16172, 2023~2026年度.
- 大鶴光信(代表), 三浦桂一郎(分担), 五月女さき子(分担), 梅田正博(分担), 角美佐(分担)：薬剤関連顎骨壊死(MRONJ)画像分類法の構築. 基盤研究(C), 24K13136, 2024~2026年度.

### 〔受託研究・奨学寄附金等〕

- 小松紀子(代表)：口腔潜在的悪性疾患(Oral potentially malignant disorders: OPMDs)に関する実態調査. 日本口腔外科学会研究助成, 2022.8~.

### 〔賞〕

- 清水玲那：学会賞優秀ポスター賞：AIを用いた軟骨細胞の純化分離方法の研究. 第78回日本口腔科学会学術集会. 2024.7.21.
- 高部芳哲：大会長優秀ポスター賞：DPP-4阻害薬関連水疱性類天疱瘡の1例. 第37回日本口腔診断学会・第34回日本口腔内科学会合同学術大会. 2024.9.29.

### 〔ラジオ出演〕

- 安部貴大：口腔外科について. ラブリー♡オーラルケア～歯っとする話～. Lovely Day♡, Fm yokohama 84.7, 2024.12.4, 12.11, 12.18, 12.25.

# 歯科矯正学講座

## ▶ 歯科矯正学分野

代表者：山口徹太郎

### 1 教員・大学院生・他

教 授：山口徹太郎  
准 教 授：小泉創  
講師・診療科准教授：高橋正皓  
講 師：小野崎純  
助 教：佐藤允俊, 尾崎博弥, 萩原俊一, 畠中玲奈, 朴熙泰, 窪田めぐみ(2024年10月まで)  
診 療 助 教：尾関佑美  
診 療 助 手：池中僚亮, 塚田恵造, 有輪政尊  
大 学 院 生：竹田磨言子(4年), 坪井晶裕(4年), 鯨井桂子(4年), 山口周(4年), 高橋宏治(4年),  
(久保田令絵(4年), 斎藤藍(4年), 林敦(4年)), 上田聖士郎(3年), 江頭綾乃(3年),  
小池亮太(3年), 中丸正貴(3年), 二階堂修(3年), 能見紘輔(3年), 松本留実(3年),  
山口茉奈美(3年), 熱田修一(2年), 李揆然(2年), 石山貴之(2年), 今井正隆(2年),  
申東山(2年), 中村文美(2年), 山田健人(2年), 姜東均(1年), 栗原佑奈(1年),  
澤希啓(1年), 中塚阿弥(1年), 古橋勇人(1年), 南尚志(1年)  
医 員：石井貴和  
特 任 講 師：岩田敏男, 三宅真次郎, 大塚剛郎, 薄井崇, 平野航, 奥村由香, 彦坂有希,  
疋田悠, 渡辺みゆき  
非常勤歯科医師：秋本進, 大場純, 小山未来, 松田久  
臨 床 専 攻 生：奥脇(濱田)都子

### 2 2024年度の活動内容

**教育：**本講座では、学部教育として学部4年生に歯科矯正学の総論および診断学・治療学に関する講義を行い、診断に必要な各種資料の分析、診断演習、線屈曲の基本操作、舌側弧線装置の製作、ならびにマルチブラケット装置を用いた歯の移動に関する基礎実習を実施した。学部5年生の臨床実習では様々な症例の臨床見学に加え、種々の症例に対する診断演習とタイポドントを使用した歯の移動の実習も行った。学部6年生には歯科医師国家試験に向けて歯科矯正学の総論および診断学・治療学について講義を行った。さらに、卒後研修医に対して選択科目として矯正歯科外来見学、補助、歯科矯正治療の指導も行った。横浜クリニックでは学部5年生の当院実習を担当し、講義および実習を行った。

**研究：**本講座では、デジタルテクノロジーを活用した新たな口腔内装置の開発を目的に、3Dスキャナーによる口腔内スキャンデータを基に、3Dプリンターを用いた装置作製に関する研究を進めている。さらに、高機能CTによって得られる高精度画像を活用した診断精度向上に向けた研究にも取り組んでいる。また、唾液サンプルからDNAを抽出し、顎顔面形態と関連する網羅的ゲノム解析を行うことで、不正咬合や顎顔面形態の遺伝的背景の解明を目指している。

**臨床：**附属病院の矯正歯科を担当し、地域における矯正治療を担当するとともに様々な難症例に対しても口腔外科、保存科、補綴科と連携し包括的治療を行っている。横浜クリニックの矯正歯科を担当し、地域からの紹介患者の受け入れを行った。顎変形症、多数歯欠損など難症例が多いため、診断カンファレンスを通じ他科と連携した治療計画の立案を行い、歯科矯正治療を実践した。

**社会活動：**地域の歯科医院への広報により、附属病院および横浜クリニックの診療体制の周知

に努めた。

その他：附属病院および横浜クリニックの矯正歯科の活動内容を紹介するとともに、不正咬合の予防、治療の重要性の啓蒙に努めた。

### 3 | 研究業績

#### 【著書】

K24/B&C/018 新井一仁, 飯島重樹, 玉置幸雄, 友成博, 山口徹太郎, 他9名：歯科矯正学実習. 医歯薬出版, 東京, 2025.

K24/B&C/019 山口徹太郎, 池中僚亮 : 18章.III. 叢生. pp.309-313. /山口徹太郎, 小泉創 : 18章.IV. 上下顎前突. pp.313-317. 後藤滋巳 [ほか] 編集：歯科矯正学. 第7版, 医歯薬出版, 東京, 2024.

#### 【原著論文】

K24/OP/048 Kujirai K, Takahashi M, Koizumi S, Seimiya K, Nakashizu T, Watanabe M, Yamaguchi T : 3D Printer-Assisted Layered Fabrication of a Novel Appliance for Oral Myofunctional Therapy and Functional Evaluation of Its Effects on Orofacial Muscles During Wear. *Cureus*, 16(4), e59228, 2024. doi: 10.7759/cureus.59228

K24/OP/049 Takahashi K, Koizumi S, Ohashi K, Nihei T, Yamaguchi T : Comparison of Bond Strength Between Two Resin Cement Types and Additive Manufacturing or Cast Cobalt-Chromium Alloys. *Cureus*, 16(5), e61041, 2024. doi: 10.7759/cureus.61041

K24/OP/050 Kubota R, Fukushima K, Arisaka H : Analysis of Three-Dimensional Tooth Movement: A Comparative Study Between Digital Dental Models and Craniofacial Models. *Cureus*, 16(8), e67094, 2024. doi: 10.7759/cureus.67094

K24/OP/001 Ikenaka R, Koizumi S, Park H, Shimura M, Seimiya K, Fuchida S, Yamaguchi T : Accuracy of Orthodontic Anchor Screw Placement Using a 3D-Printed Surgical Guide. *Cureus*, 16(8), e67431, 2024. doi: 10.7759/cureus.67431

K24/OP/051 Saito R, Ozaki H, Fukushima K, Arisaka H : Stress Analysis of Periodontal Tissue in en Masse Retraction With Integration of Maxillary Anterior Teeth: A Three-Dimensional Finite Element Method Study. *Cureus*, 16(8), e68277, 2024. doi: 10.7759/cureus.68277

K24/OP/052 Yamaguchi M, Kim YI, Park H, Yamaguchi T : A New Method of Predicting Final Mandibular Length Based on the Morphology of Cervical Vertebrae. *Diagnostics*, 14, 2879, 2024. doi: 10.3390/diagnostics14242879

K24/OP/053 Hayashi A, Fukushima K, Arisaka H : Evaluating the long-term stability of a predefined palatal region for tooth movement analysis. *Journal of Dentistry*, 149, 105230, 2024. doi: 10.1016/j.jdent.2024.105230

K24/OP/054 Yamaguchi A, Koizumi S, Ikenaka R, Yamaguchi T : Use of cone-beam computed tomography for investigation of factors affecting the failure of temporary anchorage devices. *Journal of Oral Science*, 66(4), 247–253, 2024.

K24/OP/055 Tsukada K, Ozeki Y, Sato C, Fukushima K : Clinical crown height changes in adult patients after non-extraction, orthodontic treatment: a retrospective cohort study. *Journal of Orthodontics*, 51(4), 397-406, 2024.

K24/OP/056 Matsuda H, Koizumi S, Kim YI, Adel M, Hikita Y, Kujirai K, Nadim M, Yamaguchi T : Assessing the spatial relationship between the incisal canal and maxillary central incisor roots using Cone-beam Computed Tomography. 神奈川歯学, 59(1), 5-15, 2024.

K24/OP/057 Takizawa H, Takahashi M, Yoshida H, Yamaguchi T, Maki K : Three-dimensional assessment of the nasopharyngeal airway in Down syndrome during the mixed dentition period: a case-control study. Angle Orthodontist, 95(1), 78-85, 2025.

K24/OP/058 Takeda M, Kujirai K, Takahashi M, Hatanaka R, Koizumi S, Hikita Y, Yamaguchi T : Correlation Between Facial Asymmetry and Maxillary Sinus Size or Volume Using Dental Cone-Beam Computed Tomography Images. Cureus, 17(3), e80118, 2025. doi: 10.7759/cureus.80118

K24/OP/059 Tsuboi A, Koizumi S, Takahashi M, Hikita Y, Yamaguchi T : The Role of Mandibular Thickness in Determining Anteroposterior Skeletal Relationships. Dentistry Journal, 13, 3, 2025. doi: 10.3390/dj13010003

#### 【症例報告】

K24/CR/004 Ozeki Y, Takahashi M, Yamaguchi T : A case of camouflage orthodontic treatment using multi-bracket and aligner type orthodontic appliances in a patient with short-rooted teeth and skeletal class III malocclusion. 神奈川歯学, 59(2), 65-71, 2024.

K24/CR/005 鈴木英里菜, 大場純, 尾崎博弥, 尾関佑美, 山口徹太郎 : 口腔筋機能療法(MFT)単独で前歯部開咬の改善を認めた2症例. MFT学会会誌, 14(1), 10-16, 2025.

#### 【その他】

K24/O/007 有輪政尊, 小泉創, 山口徹太郎 : 矯正歯科治療における審美感～シミュレーションによる患者と矯正歯科医のイメージの共有～. 芸術科学会誌DiVA, 56, 37-38, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

##### 〔特別講演〕

- 山口徹太郎 : 科学的ということ. 日本歯科大学歯科矯正学教室同門会, 東京, 2024.5.23.
- 山口徹太郎 : 混合歯列期における早期治療の役割. 東京矯正歯科学会秋セミナー, 東京, 2024.11.21.
- 山口徹太郎 : 矯正歯科臨床におけるデジタルテクノロジーの実際. 岡山大学附属病院矯正歯科, 岡山, 2025.1.10.
- 山口徹太郎 : 安心、安全な矯正歯科治療のために。経験と挑戦. 朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野, 穂積, 2025.1.28.

##### 〔シンポジウム講演〕

- 山口徹太郎 : 顎変形症の発症要因および発症機序について考える. 第34回日本顎変形症学会総会・学術大会, 東京, 2024.6.27.

##### 〔一般発表・国際学会〕

- Park H, Shimura M, Koizumi S, Seimiya K, Yamaguchi T : Fabrication of orthodontic

devices by metal 3D printer: Design specialized for personal customization. 57th Annual Scientific Congress of the Korean Association of Orthodontists (KAO 2024), Seoul, Korea, 2024.10.9-11.

- Park H, Hosomichi K, Kim YI, Tajima A, Yamaguchi T : Genetic factors of dens evaginatus formation: Investigating genetic factors via whole exome sequencing. 37th Annual Meeting of TAO & 14th Asian Pacific Orthodontic Congress (2024 TAO APOC), Taipei, Taiwan, 2024.12.3-5.
- Park H, Shimura M, Koizumi S, Seimiya K, Yamaguchi T : Innovative digital workflow for the fabrication orthodontic appliances: Utilizing metal 3D printing in clinical treatments. 37th Annual Meeting of TAO & 14th Asian Pacific Orthodontic Congress (2024 TAO APOC), Taipei, Taiwan, 2024.12.3-5.
- Tsuboi A, Koizumi S, Takahashi M, Hikita Y, Yamaguchi T : The Association Between Mandibular Body-Ramus Thickness Discrepancy Measured Using Cone-Beam Computed Tomography and Anteroposterior Skeletal Relationship. 37th Annual Meeting of TAO & 14th Asian Pacific Orthodontic Congress (2024 TAO APOC), Taipei, Taiwan, 2024.12.3-5.
- Takahashi K, Koizumi S, Ohashi K, Nihei T, Yamaguchi T : Comparison of bond strength between two resin luting cement types and additive manufacturing or cast cobalt-chromium alloys. 37th Annual Meeting of TAO & 14th Asian Pacific Orthodontic Congress (2024 TAO APOC), Taipei, Taiwan, 2024.12.3-5.
- Kujirai K, Takahashi M, Koizumi S, Seimiya K, Nakashizu T, Watanabe M, Yamaguchi T : Developing a New Oral Myofunctional Therapy Appliance Using 3D Printing and Its Evaluation on Wearing. 37th Annual Meeting of TAO & 14th Asian Pacific Orthodontic Congress (2024 TAO APOC), Taipei, Taiwan, 2024.12.3-5.

[一般発表・国内学会]

- 二階堂修, 中丸正貴, 志村昌俊, 小泉創, 朴熙泰, 清宮一秀, 山口徹太郎 : 3Dメタルプリンターを用いたブレケット一体型リングルアーチの作製. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 志村昌俊, 清宮一秀, 中静利文, 朴熙泰, 小泉創, 山口徹太郎 : 積層造形法と従来法を用いた場合のプレートタイプリテナーの製作時間. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 清宮一秀, 志村昌俊, 中静利文, 朴熙泰, 小泉創, 山口徹太郎 : 歯科用CAD/CAMを用いた上顎大臼歯遠心移動歯科矯正装置製作. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 小泉創, 清宮一秀, 志村昌俊, 朴熙泰, 山口徹太郎 : CAD/CAM歯科矯正装置により完全水平埋伏歯の開窓牽引を行った1例. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 鯨井桂子, 高橋正皓, 小泉創, 清宮一秀, 中静利文, 山口徹太郎 : 3Dプリンターによる新しい筋機能訓練装置の積層造形と装着時における口腔周囲筋の動態変化の評価. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.

- 能見紘輔, 小泉創, 朴熙泰, 清宮一秀, 志村昌俊, 山口徹太郎: レジン3Dプリンターにより製造したプレートタイプリテナーの適合精度について. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 高橋正皓, 有輪政尊, 山口徹太郎: Shwachman-Diamond症候群を伴う兄弟における顎顔面形態の評価. 第48回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 名古屋, 2024.5.30-31.
- 竹田磨言子, 高橋正皓, 島中玲奈, 小泉創, 正田悠, 山口徹太郎: 歯科用コーンビームCT画像による顎偏位と上顎洞サイズとの相関. 第34回日本顎変形症学会総会・学術大会, 東京, 2024.6.27-28.
- 坪井晶裕, 小泉創, 高橋正皓, 正田悠, 山口徹太郎: 下顎骨体積が及ぼす厚みへの影響を排除した下顎枝一骨体部の厚みの差と水平的顎間関係との関連. 第34回日本顎変形症学会総会・学術大会, 東京, 2024.6.27-28.
- 小泉創, 金ウンギョン, 山口徹太郎: 頭蓋顔面形態の成長予測のための機械学習モデルによる検証. 第34回日本顎変形症学会総会・学術大会, 東京, 2024.6.27-28.
- 高橋宏治, 小泉創, 大橋桂, 二瓶智太郎, 山口徹太郎: 3D造形されたコバルトクロム合金のエナメル質表面に対するレジンセメントの接着に関する研究(Study on adhesion of 3D additive manufacturing Co-Cr alloy to enamel surface). 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 坪井晶裕, 小泉創, 高橋正皓, 正田悠, 山口徹太郎: 下顎骨体積が厚みに与える影響を排除した下顎枝一骨体部の厚みの差と前後の顎間関係との関連. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 鯨井桂子, 高橋正皓, 小泉創, 清宮一秀, 中静利文, 渡邊真由美, 山口徹太郎: 筋機能訓練装置の3Dプリンターによる積層造形と装着時の口腔周囲筋の動態の変化. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 山口周, 小泉創, 池中僚亮, 山口徹太郎: 歯科矯正用アンカースクリューの脱落に係る因子について. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 小池亮太, 佐藤武則, 大橋桂, 二瓶智太郎, 山口徹太郎, 半田慶介: 改質補填材の細胞伸展能が骨形成に与える影響. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 奥脇都子, 細道一善, 田嶋敦, 山口徹太郎: マルチブラケット装置装着者へのTooth Brushing Instructionを含むProfessional Mechanical Tooth Cleaning継続による口腔内細菌叢と腸内細菌叢の変化. 第83回東京矯正歯科学会学術大会, 東京, 2024.7.11.
- 武藤徳子, 山口徹太郎, 小林優, 附田孝仁, 櫻井孝: AI作問システムを活用した新しい教育環境の構築(Constructing a new educational setting by integrating AI-generated question systems). 第43回日本歯科医学教育学会学術大会, 名古屋, 2024.9.6-7.
- 島中玲奈, 櫻井孝, 山口徹太郎: 研修歯科医のキャリア形成とキャリア教育, 労働環境の関係. 第43回日本歯科医学教育学会学術大会, 名古屋, 2024.9.6-7.
- 池中僚亮, 小泉創, 朴熙泰, 志村昌俊, 清宮一秀, 渕田慎也, 山口徹太郎: 歯科用3Dプリンターを用いて製作した歯科矯正用アンカースクリュー埋入用サージカルガイドの精度. 神奈川歯科大学学会第174回例会, オンライン開催, 2024.10.3.

- 石井聰至, 小泉創, 山口徹太郎：切歯管と上顎前歯との近接性と頭蓋顔面形態の関連因子. 神奈川歯科大学学会第174回例会, オンライン開催, 2024.10.3.
- 齋藤藍, 尾崎博弥, 不島健持, 有坂博史：Stress Analysis of Periodontal Tissue in En Masse Retraction with Integration of Maxillary Anterior Teeth: A Three-Dimensional Finite Element Method Study. 神奈川歯科大学学会第174回例会, オンライン開催, 2024.10.3.
- 久保田令絵, 有坂博史, 不島健持：Analysis of 3D Tooth Movement: A Comparative Study between Digital Dental Models and Craniofacial Models. 神奈川歯科大学学会第174回例会, オンライン開催, 2024.10.3.
- 山口徹太郎, 副田義樹, 櫻井孝：人工知能を利用した作問システム開発とその実効性. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 高橋宏治, 小泉創, 大橋桂, 二瓶智太郎, 山口徹太郎：3D造形されたコバルトクロム合金のエナメル質に対するレジンセメントの接着に関する研究. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 畠中玲奈, 櫻井孝, 半田慶介, 山口徹太郎：研修歯科医のキャリア形成に影響を及ぼす要因について. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 高橋正皓, 有輪政尊, 山口徹太郎：Shwachman-Diamond症候群における顎顔面形態および咬合の評価. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 鯨井桂子, 高橋正皓, 小泉創, 清宮一秀, 中静利文, 渡邊真由美, 山口徹太郎：3Dプリンターによる積層造形を用いた新しい口腔筋機能療法のための装置製作と、装着時における機能評価. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 山口周, 小泉創, 池中僚亮, 山口徹太郎：上顎歯列における歯科矯正用アンカースクリューの脱落に影響を与える因子について. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 有輪政尊, 小泉創, 山口徹太郎：セファロ分析とコーンビームCTを比較した顎骨前後評価. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 中丸正貴, 青山典生, 小泉創, 小牧基浩, 山口徹太郎：軟組織の前後の側貌形態と舌圧および全身筋肉量との相関について. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 池中僚亮, 小泉創, 沢井奈津子, 安部貴大, 山口徹太郎：下顎右側第2大臼歯にエナメル上皮腫を発症した患者の矯正歯科治療の予後. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 坪井晶裕, 小泉創, 高橋正皓, 正田悠, 山口徹太郎：下顎骨体積が及ぼす厚みへの影響を排除した下顎枝-骨体部の厚みの差と前後の顎間関係との関連. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 松田久, 小泉創, Kim Yong-Il, 正田悠, 鯨井桂子, 山口徹太郎：切歯管と上顎中切歯根の近接性に関する顎顔面形態、人種、年齢、性別の影響. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 石井貴和, 尾崎博弥, 山口徹太郎：上顎両側犬歯の埋伏に対して牽引した症例. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.

- 尾崎博弥, 山口徹太郎:急速拡大装置および上下顎骨切り術を行った上顎歯列弓狭窄を伴う下顎後退症例. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 尾関佑美, 高橋正皓, 山口徹太郎:短根歯を伴う叢生患者にマルチブラケット及びアライナーモデル矯正装置を用いて動的治療を行った一例. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 小野崎純, 杉田武士, 有坂博史, 山口徹太郎:口腔筋機能療法による閉塞型睡眠時無呼吸症の治療. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 佐藤允俊, 高橋正皓, 山口徹太郎:著しい過蓋咬合を伴う上顎前突に対して、口蓋に複合タイプアンカーを併用し治療した症例. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 塙田恵造, 山口徹太郎:正中口蓋部アンカープレートを用いて、臼歯部一塊圧下を行った開咬症例. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 萩原俊一, 高橋正皓, 山口徹太郎:矯正歯科治療により顎関節症状の改善が認められた1例. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 山口茉奈美, キムヨンイル, 朴熙泰, 山口徹太郎:頸椎形態に基づく最終下顎骨長の新しい予測法. 神奈川歯科大学学会第175回例会, オンライン開催, 2024.12.5.
- 竹田磨言子, 鯨井桂子, 高橋正皓, 小泉創, 畠中玲奈, 正田悠, 山口徹太郎:歯科用コーンビームCT画像による顎偏位と上顎洞サイズとの相関. 神奈川歯科大学学会第175回例会, オンライン開催, 2024.12.5.

#### 【業務・活動報告】

##### 〔科学研究費補助金〕

- 木村亮介(代表), 隅山健太(分担), 山口徹太郎(分担):ヒト頭蓋縫合の多様性に関する遺伝学解析. 基盤研究(B), 24K02109, 2024~2026年度.
- 高橋正皓(代表), 吉田寛(分担), 山口徹太郎(分担):DNAメチル化アレイ解析を用いた唇顎口蓋裂における裂型決定因子の同定. 基盤研究(C), 24K13184, 2024~2026年度.
- 山口徹太郎(代表), 朴熙泰(分担):多数歯侵襲性歯頸部外部吸收家系から紐解く歯根吸收の発症機序. 基盤研究(C), 24K13185, 2024~2026年度.

##### 〔受託研究・奨学寄附金等〕

- 畠中玲奈:歯科医師のキャリア形成に関する研究. 神奈川歯科大学学会令和8年度宿題報告, 2024~2026年度.

##### 〔賞〕

- 坪井晶裕:優秀演題賞:下顎骨体積が及ぼす厚みへの影響を排除した下顎枝-骨体部の厚みの差と水平的顎間関係との関連. 第34回日本顎変形症学会総会・学術大会. 2024.6.27.
- 奥脇都子:優秀論文賞(川村賞):An Observational Study on Changes in the Oral and Gut Microbiota through Professional Mechanical Tooth Cleaning, including Tooth-Brushing Instructions in Patients with Multi-Bracket Appliances. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会. 2024.6.29.

【ホームページ】

●池中僚亮：<https://kdu-ortho.localinfo.jp/>

## 歯科インプラント学講座

### ▶ 口腔再生インプラント学分野

代表者：黒田真司

#### 1 教員・大学院生・他

教 授：黒田真司

講 師：永田紘大

診 療 助 手：奥濱裕里恵，若森可奈，大久保学，鶴岡隼人

医 員：文元陵植，齋藤球瑠海，飛田大登

特 任 准 教 授：淵上慧

特 任 講 師：北見遼二

#### 2 2024年度の活動内容

**教育：**歯学部4年生のインプラント学実習では、埋入から暫間補綴装置作成まで行い、まず肌でインプラント治療の流れを理解してもらうように執り行った。その後の講義では、実習を踏まえて、インプラント治療の意義や基礎知識、臨床実習に繋がるインプラント治療を理解してもらうよう心掛けて行った。歯学部5年生の臨床実習では、実際に診療見学・補助をしてもらしながら、現場の治療を体系的に学んでもらった。講義においては、国家試験を踏まえた知識の復習を行い、理解を深めてもらった。研修歯科医においては、学生よりもより近い立場で実際に簡単な診療を行いつつ、インプラント治療の実際を学んでもらった。

**研究：**研究においては、講師であった永田を中心にダイナミックナビゲーション、シミュレーション、IOSなどデジタルツールを使用した様々な研究、発表を行い、4本の論文作成も行った。

**臨床：**臨床においては、横須賀地域を中心としたインプラント治療を行った。2024年度は埋入本数336本、症例数222例、骨移植や粘膜移植含めた関連手術は50例であった。

**社会活動：**2025年2月に行われた日本口腔インプラント学会第44回関東・甲信越支部学術大会では主管大学(歯科・健脳クリニック日本橋を中心)となり、1700名以上の参加者が集まり、100本以上の演題発表も盛況の内に執り行うことができた。

#### 3 研究業績

##### 【原著論文】

K24/OP/060 Nagata K, Okubo M, Saito K, Nakashizu T, Atsumi M, Kawana H : Verification of the accuracy of dynamic navigation for conventional and mouthpiece methods: in vivo study. BMC Oral Health, 24, 596, 2024. doi: 10.1186/s12903-024-04327-1

K24/OP/003 Nagata K, Kouzai Y, Inaba K, Fujii M, Atsumi M, Kimoto K, Kuroda S, Kawana H : Accuracy of the Hounsfield Unit Values Measured by Implant Planning Software. Dentistry Journal, 12, 413, 2024. doi: 10.3390/dj12120413

K24/OP/037 Nagata K, Inoue E, Nakashizu T, Seimiya K, Atsumi M, Kimoto K, Kuroda S, Hoshi N : Verification of the accuracy and design time of crowns designed with artificial intelligence. Journal of Advanced Prosthodontics, 17, 1-10, 2025.

K24/OP/061 Oka A, Nakata H, Kasugai S, Kuroda S, Aoki A, Marukawa E : Effect of Vascular Endothelial Growth Factor/Hepatocyte Growth Factor Signaling Inhibition on Peri-implantitis-associated Fibroblasts. 口腔病学会雑誌, 92(1), 50-59, 2025.

K24/OP/038 渥美美穂子, 永田紘大, 鎌田政宣, 藤崎みのり, 村田彩, 河奈裕正 : 口腔内スキャナーを用いた口腔衛生指導の有用性. 日本口腔インプラント学会誌, 37(2), 128-134, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### [一般発表・国内学会]

- 藤崎みのり, 永田紘大, 渥美美穂子, 村田彩, 鎌田政宣, 木本克彦, 黒田真司, 河奈裕正 : 口腔内スキャナーを用いた口腔衛生指導の有用性. 第54回日本口腔インプラント学会学術大会, 京都, 2024.11.1-3.
- 永田紘大, 渕上慧, 北見遼二, 前川雄紀, 渥美美穂子, 黒田真司, 木本克彦, 河奈裕正 : implant planning softwareにおけるHounsfield unit(HU)値の検証. 第54回日本口腔インプラント学会学術大会, 京都, 2024.11.1-3.
- 永田紘大, 黒田真司, 河奈裕正 : ナビゲーションによる広範囲顎骨支持型装置埋入手術を適応した唇顎口蓋裂の1例. 第28回日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会/第41回日本顎顔面補綴学会学術大会, 福岡, 2024.11.30-12.1.
- 大久保学, 永田紘大, 若森可奈, 鶴岡隼人, 斎藤球瑠海, 文元陵植, 河奈裕正, 黒田真司 : 前歯部を対象とした患者トラッカーをマウスピースに固定したナビゲーションシステムの臨床的精度の検証. 日本口腔インプラント学会第44回関東・甲信越支部学術大会, 横浜, 2025.2.8-9.
- 永田紘大, 鎌田政宣, 奥濱裕里恵, 若森可奈, 鶴岡隼人, 渥美美穂子, 黒田真司, 河奈裕正 : サイナスリフト後の炭酸アバタイトとリン酸オクタカルシウムの吸収量とインプラント埋入時の初期トルクの比較. 日本口腔インプラント学会第44回関東・甲信越支部学術大会, 横浜, 2025.2.8-9.

### 【業務・活動報告】

#### [科学研究費補助金]

- 黒田真司(代表), 中田秀美(分担) : ビスフォスフォネートによる骨芽細胞分化と骨再生の可能性. 基盤研究(C), 22K10015, 2022~2024年度.

#### [受託研究・奨学寄附金等]

- 永田紘大(代表), 奥濱裕里恵(分担), 大久保学(分担), 若森可奈(分担), 鶴岡隼人(分担), 河奈裕正(分担), 黒田真司(分担) : 歯科インプラントによる身体バランスの維持に関する研究. 日本口腔インプラント学会口腔インプラント研究助成金, 2024~2027年度.

# 小児歯科学講座

## ▶ 小児歯科学分野

代表者：木本茂成

### 1 教員・大学院生・他

教	授：木本茂成
准 教	授：浅里仁
講 師	井上吉登, 横山三菜, 大谷茉衣子
助 教	中村州臣, 永塚綾野, 井澤基樹, 中島知佳子
診 療 助 手	黒田梨乃, 坂見嵯由里, 加藤ともみ
医 員	菅原舞美, 齊藤(長田)奈々子
特 任 講 師	大西武, 大森弘子, 小松太一, 小森令賀, 重根充, 杉村和昭, 竹越史子, 時安喜彦, 檜山雄彦, 祝部竜造, 本間秋彦, 松澤光洋, 松原聰, 室井剛史, 保田将史, 山田直美, 坪川茉莉, 中村朋美
臨 床 専 攻 生	仲野あや, 李友理, 山野香, 木田英恵, 菊地暁美

### 2 2024年度の活動内容

**教育：**1年生第1ステージの「臨床医科歯科概論」において小児歯科学の講義を担当した。4年生の留学生に対して第3, 第4ステージの「医学コミュニケーションのための日本語」においてユニット責任者として講義・演習を担当した。また4年生第2ステージの「小児歯科学」において科目担当責任者として講義・実習を担当した。さらに4年生第4, 第5ステージの「総合歯科学I」における講義, 5年生「臨床実習」において小児歯科実習と「臨床座学」における講義, 6年生「総合歯科学II」において小児歯科学の講義を担当した。5年生においては臨床実習終了時の臨床能力試験のうち, 臨床実地試験(CPX)の指導系課題の評価を担当した。

**研究：**新規材料に対するヒト歯髄由来細胞の生物学的応答に関する生化学的研究において, 組織学的検索を実施した。歯髄が感染し炎症が歯根部まで達しているラットの歯根未完成歯に対して, 正常に近い状態に歯根を完成させる新しい治療方法の開発を目指し, 根尖部での炎症鎮静化と硬組織の誘導および歯根形成の過程を検討した。口腔機能発達に関する研究において, 小児の口腔機能(舌圧, 口唇閉鎖力, 咬合力)と全身機能(握力, 膝伸展筋力)を測定し, 関連性を検討している。

**臨床：**口腔機能発達の問題を早期に発見し, 歯科疾患への予防的アプローチを重視した定期管理を行っている。特に口腔周囲の筋機能の不調和に対し, MFTを積極的に導入している。また歯科的不適応を示す患児に対しては抑制下での治療を避け, 心理的アプローチにより行動変容をはかるように努めている。その他, 障害児の外科的処置や齲歯治療, ならびに不協力児に対して全身麻酔下における集中的歯科治療を実施している。

**社会活動：**地域保健活動の一環として横須賀北部保健所ならびに横浜市中区, 南区, 港南区の福祉保健センターにおいて乳幼児経過歯科健診を担当し歯科指導を行っている。また令和6年度横須賀市北部保健所幼児歯科健康診査(1歳6か月児, 3歳児), 横浜市の妊婦歯科健診実施医療機関研修の講師として妊婦の口腔ケアに関する指導を行っている。

### 3 研究業績

#### 【著書】

K24/B&C/020 木本茂成：各論. 小児歯科治療のための疼痛コントロール. pp.93-104. 城戸幹太, 神部芳則編著：歯科診療のための疼痛コントロールCheckPoint. 医歯薬出版, 東京, 2024.

K24/B&C/021 浅里仁, 木本茂成 : 第5章. 歯列および咬合の発育と異常. pp.43-50. / 横山三菜, 木本茂成, 山本裕子, 関端麻美 : 第13章. 小児の歯冠修復. pp.129-147. / 井上吉登, 木本茂成 : 第19章. リコール(定期健診). pp.220-227. 新谷誠康編集主幹 : 歯科衛生士講座 小児歯科学. 第2版, 永末書店, 京都, 2025.

#### 【解説】

K24/Ex/014 木本茂成 : これから的小児歯科－健康長寿を目指すライフコースアプローチ. 小児歯科臨床, 29(10), 6-13, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

##### 〔特別講演〕

- 木本茂成 : これから的小児歯科 健康長寿を目指すライフコースアプローチ. 第62回日本小児歯科学会大会, 横須賀, 2024.5.16.

##### 〔シンポジウム講演〕

- 木本茂成 : 乳幼児期における口腔機能の発達を妨げる因子と歯科的対応 (領域別研究協議会 幼稚園・認定こども園・保健部会). 第88回全国学校歯科保健研究大会, 長崎, 2024.10.17.

##### 〔一般発表・国内学会〕

- 黒田梨乃, 大谷茉衣子, 加藤ともみ, 永塚綾野, 坂見嵯由里, 中島知佳子, 菅原舞美, 長田奈々, 中村州臣, 浅里仁, 井上吉登, 木本茂成 : 本学附属病院小児歯科における全身麻酔下集中歯科治療の実態調査(第2報). 第62回日本小児歯科学会大会, 横須賀, 2024.5.16-17.

- 保田将史, 大谷茉衣子, 中村州臣, 中島知佳子, 木本茂成 : 口腔顔面痛に対する児童虐待が与える影響. 第62回日本小児歯科学会大会, 横須賀, 2024.5.16-17.

- 齊藤桂子, 岩瀬陽子, 岡本篤剛, 莊部洋行, 木本茂成, 下村-黒木淳子, 塩野康裕, 清水武彦, 仲野和彦, 仲野道代, 船山ひろみ, 星野倫範, 朝田芳信, 森川和政 : COVID-19流行下における歯学部学生に対する小児歯科学教育の実態. 第62回日本小児歯科学会大会, 横須賀, 2024.5.16-17.

- 長田奈々子, 永塚綾野, 浅里仁, 黒田梨乃, 加藤ともみ, 坂見嵯由里, 中島知佳子, 菅原舞美, 大谷茉衣子, 中村州臣, 井上吉登, 木本茂成 : 小児の口腔機能発達と栄養との関連性. 第62回日本小児歯科学会大会, 横須賀, 2024.5.16-17.

- 永塚綾野, 長田奈々子, 浅里仁, 黒田梨乃, 加藤ともみ, 坂見嵯由里, 中島知佳子, 菅原舞美, 大谷茉衣子, 中村州臣, 井上吉登, 木本茂成 : 小児の口腔機能発達と身体機能の関連性. 第62回日本小児歯科学会大会, 横須賀, 2024.5.16-17.

- 杉山智美, 小田訓子, 井澤基樹, 志賀正康, 佐藤昌史, 船津敬弘 : 当科における唇顎口蓋裂患者の歯数異常にに関する実態調査. 第48回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 名古屋, 2024.5.30-31.

- 永塚綾野, 長田奈々子, 浅里仁, 黒田梨乃, 加藤ともみ, 坂見嵯由里, 菅原舞美, 大谷茉衣子, 中村州臣, 中島知佳子, 井上吉登, 木本茂成 : 小児の口腔機能発達と身体機能の関連性. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.

- 長田奈々子, 永塚綾野, 浅里仁, 黒田梨乃, 加藤ともみ, 坂見嵯由里, 中島知佳子, 菅原舞美, 大

谷茉衣子, 中村州臣, 井上吉登, 木本茂成: 小児の口腔機能発達と栄養との関連性. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.

- 黒田梨乃, 大谷茉衣子, 加藤ともみ, 永塚綾野, 坂見嵯由里, 中島知佳子, 菅原舞美, 長田奈々子, 中村州臣, 浅里仁, 井上吉登, 木本茂成: 小児歯科における全身麻酔下集中治療の実態調査(第2報). 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 中島知佳子, 大谷茉衣子, 中村州臣, 木本茂成: 根未完成歯根尖歯周炎の炎症・治癒機序の解明. 日本小児歯科学会第39回関東地方会大会・総会, 府中, 2024.10.6.
- 井上吉登, 竹越史子, 檜山雄彦, 大森弘子, 松原聰, 小松太一, 浅里仁, 木本茂成: 鼻腔直下に認めた上顎中切歯の水平埋伏歯に対して開窓牽引療法を行った2例. 日本小児歯科学会第39回関東地方会大会・総会, 府中, 2024.10.6.
- 大谷茉衣子, 大久保孝一郎, 山田直美, 中島知佳子, 木本茂成: 歯根未完成歯完全脱臼歯の再植固定後長期間歯科的管理を行った1例. 日本小児歯科学会第39回関東地方会大会・総会, 府中, 2024.10.6.
- 中村州臣, 中島知佳子, 日高恒輝, 大谷茉衣子, 高垣裕子: 実験的外傷性歯根破折におけるLIPUSの治癒促進効果の検討. 第66回歯科基礎医学学会学術大会, 長崎, 2024.11.2-4.

#### 〔講演会・セミナー等〕

- 木本茂成: 2歳6か月児歯科健康診査と乳幼児健診のポイント 0歳～幼児期における月齢別チェック項目. 横須賀市歯科医師会令和6年度2歳6か月児歯科健康診査研修会, 横須賀, 2024.6.13.／子どもの患者が来たら何を診る? 見過ごせない年齢別重要ポイント. 神奈川歯科大学附属病院2024年度病診連携オープンセミナー, 横須賀, 2024.8.8.／乳幼児期における口腔の形態および機能の発育と口腔ケアのポイント. 令和6年度横須賀市保育会保育運営研修「保健衛生・安全対策研修会」, 横須賀, 2024.9.12.／小児の心身の特性について. 神奈川県保険医協会口腔管理体制強化加算施設基準研修会, オンライン開催, 2024.9.20.／小児の心身の特性と口腔機能発達不全症への対応. 横浜市緑区歯科医師会学術講演会, 横浜, 2024.11.9.／HPP診療における歯科医の役割. 神奈川HPP医科・歯科連携セミナー, オンライン開催, 2024.11.22.／小児期における口腔機能の発達と「口腔機能発達不全症」について. 令和6年度鎌倉市学校保健会大会, 鎌倉, 2025.1.23.／口腔機能発達不全症とは?. 口腔機能発達不全症シリーズセミナー, オンライン+オンラインデマンド開催, 2025.2.7-15.／口腔機能の発達支援から健康長寿を目指すライフコースアプローチ. 神奈川歯科大学同窓会神奈川県支部学術講演会, 横浜, 2025.2.8.
- 浅里仁: 妊娠中の口腔内の特徴と口腔ケア. 横浜市妊婦歯科健診実施医療機関研修会, 横浜, 2024.12.19.

#### 〔業務・活動報告〕

##### 〔科学研究費補助金〕

- 大谷茉衣子(代表): 歯根未完成歯における歯根誘導を目的とした低出力超音波パルス照射治療の開発. 若手研究, 21K17193, 2021～2024年度.
- 石崎晶子(代表), 石川健太郎(分担), 内海明美(分担), 高橋摩理(分担), 弘中祥司(分担), 山口知子(分担), 木本茂成(分担), 佐藤秀夫(分担): 低出生体重児に対する口腔周囲筋の筋輝度を指標とした口腔機能発達支援方法の確立. 基盤研究(C), 22K10346, 2022～2024年度.
- 井澤基樹(代表): 成長期における骨吸収抑制薬の作用機序の解明. 若手研究, 22K17261, 2022～2024年度.

- 中村州臣(代表)：外傷歯根吸収に対する増悪因子の解析と低出力超音波パルスによる新規治療法の確立. 若手研究, 23K16193, 2023~2025年度.

[賞]

- 浅里仁：令和5年度歯学部グッドティーチャー賞. 神奈川歯科大学, 2024.4.9.

[ホームページ監修]

- 木本茂成：口腔機能発達不全症に関する診断・検査・訓練について(算定の流れ). 口腔機能情報サイト, 株式会社ジーシー, 2024. [https://www.gcdental.co.jp/product/oralfunction/flow\\_pediatrics.html](https://www.gcdental.co.jp/product/oralfunction/flow_pediatrics.html)

[その他]

- 木本茂成：一般社団法人日本歯科専門医機構業務執行理事(財務担当).
- 木本茂成：一般社団法人日本歯科医学教育学会評議員.
- 木本茂成：一般社団法人日本歯科医学会連合将来構想推進委員会委員.
- 木本茂成：日本歯科医学会評議員.
- 木本茂成：日本歯科医学会専門・認定分科会資格審査委員会委員長.
- 浅里仁：公益社団法人日本小児歯科学会評議員.
- 浅里仁：一般社団法人日本口腔外科学会代議員.
- 浅里仁：令和6年度横浜市中区経過歯科健康診査.

## 画像診断学講座

### ▶ 画像診断学分野

代表者：櫻井孝

#### 1 | 教員・大学院生・他

教 授：櫻井孝

准教授・診療科教授：泉雅浩

講 師：谷口紀江

診 療 助 手：藤井学, 上原雄人, 岡本梨絵, 迫田貴熙(2024年12月まで)

大 学 院 生：佐藤イテヒヨン(4年), 大道紳太郎(3年), 迫田貴熙(3年)

名 誉 教 授：鹿島勇

特任講師(無給)：小菅栄子, 小山敦, 嶋本道晴, 對馬壽夫, 西村光輔, 古屋延明, 三宅正泰, 三宅忠隆, 印南永, 若尾博美

## 2 | 2024年度の活動内容

**教育**：歯科医療入門(1年), 歯科放射線の基礎(2年), 歯と歯周組織の検査(3年), 口腔・顎顔面領域の疾患I(3年), 医療コミュニケーション(4年), 口腔・顎顔面領域の疾患II(4年), 口腔・顎顔面領域の疾患III(4年), 総合歯科学(4年), 臨床実習I・II(5, 6年), 歯科放射線学(歯科衛生学科2年)等の教育を担当した. 近年の歯科医師国家試験の出題傾向を分析し, さらに診療参加型臨床実習に配慮して, 臨床実習における教育内容を強化した. 思考力および問題解決能力を涵養するため, 全学年に一貫した教育カリキュラムを実践した.

**研究**：MRI装置による磁性アタッチメント義歯におよぼす影響について, 咀嚼不全がヒト海馬へおよぼす影響についてMRI分析, CTによるエックス線高吸収体の実長計測に関するファンタム研究などをテーマとする研究を行った.

**臨床**：院内他科からの依頼に基づき, 画像検査ならびに検査報告書の作成を行った. また, 外部医療機関から依頼された歯科用CBCT検査, セファロ検査などを行い, 病診連携を重視した地域医療活動を行った.

**社会活動**：日本私立歯科大学協会, 歯科医師臨床研修マッチング協議会, 厚生労働省医道審議会歯科医師分科会共用試験部会, 医療放射線防護連絡協議会や日本歯科医療振興財団の理事等を通じて社会活動に従事した. また, 高大接続事業の一環として, 高校生への体験学習プログラムの提供などを通じ地域の青少年教育に貢献した.

## 3 | 研究業績

### 【原著論文】

K24/OP/003 Nagata K, Kouzai Y, Inaba K, Fujii M, Atsumi M, Kimoto K, Kuroda S, Kawana H : Accuracy of the Hounsfield Unit Values Measured by Implant Planning Software. Dentistry Journal, 12, 413, 2024. doi: 10.3390/dj12120413

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

〔一般発表・国内学会〕

●大道紳太郎, 香西雄介, 迫田貴熙, 佐藤イテヒヨン, 印南永, 谷口紀江, 泉雅浩, 櫻井孝：磁性アタッチメント義歯の磁石にMRIがおよぼす影響—設置位置及び時間の関係—. 日本歯科放射線学会第64回学術大会・第20回定例総会, 新潟, 2024.5.24-26.

●大道紳太郎, 香西雄介, 迫田貴熙, 佐藤イテヒヨン, 印南永, 谷口紀江, 泉雅浩, 櫻井孝：磁性アタッチメント義歯の磁石にMRIがおよぼす影響—設置位置及び時間の関係—. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.

●谷口紀江, 泉雅浩, 香西雄介, 真鍋雄太, 木本克彦, 櫻井孝：咬合支持が海馬に与える影響について. 日本歯科放射線学会第238回関東地方会・第43回北日本地方会・第31回合同地方会, 新潟, 2024.8.31.

●川西範繁, 足立拓也, 渕田慎也, 谷口紀江, 星憲幸：唾液代謝物質への義歯治療の影響. 第37回日本口腔診断学会・第34回日本口腔内科学会合同学術大会, 塩尻, 2024.9.27-29.

●泉雅浩, Jung Euihwan, 谷口紀江, 大道紳太郎, 香西雄介, 櫻井孝：上顎臼歯部歯根吸收と上顎洞粘液貯留嚢胞の関連性についての検討—歯科用CBCTによる分析—. 日本歯科放射線学会第5回秋季学術大会, 盛岡, 2024.10.25-27.

〔講演会・セミナー等〕

- 櫻井孝：地方の歯科医師が語る、歯科医療の偏在と地域歯科医療の将来(パネルトークコーディネーター). 日本私立歯科大学協会第15回歯科プレスセミナー, 東京, 2024.10.29.

- 泉雅浩：歯科医院における画像診断と最近のトピック. 神奈川県保険医協会歯科臨床研究会, 横浜, 2024.12.5.

〔業務・活動報告〕

〔報道・記事〕

- 櫻井孝：歯学は歯学からはじまった!!最新の口腔医療技術を学び国民の健康を守る専門家を目指す歯学部. pp.32-33. 医療系大学データブック2025. 大学通信, 東京, 2024.

- 櫻井孝：私立歯科大学協会 地域歯科医療の課題をテーマにプレスセミナーを開催. DENTAL VISION, 11月号, 2024.11.15.

- 櫻井孝：プレスセミナーが歯科医師不足と地域偏在をテーマに. 歯科医事新聞, 2024.11.15.

- 櫻井孝：日本私立歯科大学協会 第15回歯科プレスセミナー. 文教ニュース, 2024.11.18.

- 櫻井孝：日本私立歯科大学協会 第15回歯科プレスセミナーを開催 歯科医療の偏在に警鐘一地方では歯科医師が不足!. 文部科学教育通信, 2024.11.25.

- 櫻井孝：日本私立歯科大学協会が第15回歯科プレスセミナーを開催. 日本歯科評論, 12月号, 2024.12.11.

- 櫻井孝：多すぎ?歯科医、初の減少. 日本経済新聞, 2024.12.30.

- 櫻井孝：特集「歯科医師の地域偏在～現状と対策～」(第2回) 住民の減少と歯科医師の高齢化で地域偏在が加速. 歯科医事新聞, 2025.2.15.

- 櫻井孝：特集「歯科医師の地域偏在～現状と対策～」(第3回) 歯科医療ニーズの変化とその影響. 歯科医事新報, 2025.3.15.

〔ラジオ出演〕

- 櫻井孝：ラブリー♡オーラルケア～歯っとする話～. Lovely Day♡, Fm yokohama 84.7, 2025.2.5, 2.12, 2.19, 2.26.

〔その他〕

- 櫻井孝：厚生労働省医道審議会歯科医師分科会員.

- 櫻井孝：厚生労働省医道審議会専門委員.

- 櫻井孝：厚生労働省医道審議会臨時委員歯学生共用試験部会.

- 櫻井孝：歯科医療振興財団常務理事.

- 櫻井孝：歯科医療振興財団歯科医師臨床研修マッチング協議会運営委員会委員.

- 櫻井孝：日本私立歯科大学協会専務理事.

- 櫻井孝：神奈川県私立短期大学協会副会長.

●櫻井孝：関東私立短期大学協会監事.

●櫻井孝：神奈川県私立学校教育振興会評議員.

●櫻井孝：日本歯科放射線学会常務理事.

## 麻酔科学講座

### ▶ 歯科麻酔学分野

代表者：(代行)小松知子

#### 1 教員・大学院生・他

教 授：讃岐拓郎(2025年2月まで)

講 師：今泉うの, 黒田英孝, 月本翔太

大 学 生：大中茉莉(3年), 藤本みさき(1年), 山口敦己(1年)

医 員：岩井大理, 片山朋美

客 員 教 授：別部智司

特任講師(無給)：鮎瀬卓郎, 大塚喜彦, 糸谷淳, 城戸幹太, 孫弘樹, 田中富貴子, 油井仁, 松田佳子, 村岡伸悟

非常勤歯科医師：香川恵太, 片桐法香, 水谷文子

臨 床 専 攻 生：伊村美希, 西村孔

#### 2 2024年度の活動内容

教育：学部教育では、1年生の「歯科医師入門」、「臨床基礎概論」、4年生の「歯科麻酔学」、「総合歯科学」、5年生の「臨床実習I」、6年生の「臨床実習II」を担当した。臨床実習では、全身麻酔の見学やバイタルサイン測定の自験に加え、TBL形式の学習を行った。短大ではバイタルサイン、救急蘇生の講義・実習を担当した。

研究：麻酔薬の抗酸化作用や歯科麻酔学における計量書誌学的研究を行った。

臨床：主に口腔外科、インプラント科にて全身麻酔および精神鎮静法等の診療業務を行った。口腔領域の痛みやしごれを訴えている患者さんを対象にした「口腔顔面痛みしごれ外来」にて慢性疼痛等の治療を行った。また、病院内において容体が急変した患者さんの初期対応、医科病院への転送判断等を行った。

社会活動：附属病院において医療安全、救急蘇生法等の講習会を行った。またインプラント関連の講習会の一環として医療安全、救急蘇生法に関する講演を行った。

#### 3 研究業績

##### 【著書】

K24/B&C/022 今泉うの：第8章. 歯科における麻酔に必要な解剖学. pp.225-242 / 第9章. 外傷とくに骨折に関する解剖学. pp.243-256 / 第10章. 歯科放射線に必要な解剖学. pp.257-266. 松村譲兒, 島田和幸編著：イラスト口腔顔面解剖学. 中外医学社, 東京, 2024.

## 【原著論文】

- K24/OP/062 Hirohata M, Tachi N, Kamimura Y, Sento Y, Kako E, Hoshijima H, Okuda M, Tsukimoto S, Shida K, Kuroda H, Sanuki T, Kikuchi Y, Sobue K, Hasegawa Y, Sato-Boku A : Microbiological comparison of the disinfecting efficacy of small and large cotton swabs in nasotracheal intubation: a randomized trial. *BMC Anesthesiology*, 24, 414, 2024. doi: 10.1186/s12871-024-02804-2
- K24/OP/063 Tsukimoto S, Kitaura A, Yamamoto R, Hirase C, Nakao S, Nakajima Y, Sanuki T : Comparative Analysis of the Hemodynamic Effects of Remimazolam and Propofol During General Anesthesia: A Retrospective Study. *Cureus*, 16(4), e58340, 2024. doi: 10.7759/cureus.58340
- K24/OP/015 Kuroda H, Tsukimoto S, Kosai A, Komatsu N, Ouchi T, Kimura M, Sato-Boku A, Yoshida A, Yoshino F, Abe T, Shibukawa Y, Sanuki T : Effect of Dental Local Anesthetics on Reactive Oxygen Species: An In Vitro Study. *Cureus*, 16(6), e63479, 2024. doi: 10.7759/cureus.63479
- K24/OP/002 Kuroda H, Sawai NY, Yamazaki Y, Matsumoto H, Tsujigami H, Tsukimoto S, Handa T, Ino S, Abe T, Sanuki T : Impact of Direct Observation on Hand Hygiene Compliance in a Dental University Hospital: A Retrospective Cohort Study. *Cureus*, 16(9), e68827, 2024. doi: 10.7759/cureus.68827
- K24/OP/016 Fujimoto M, Kuroda H, Katayama T, Yamaguchi A, Katagiri N, Kagawa K, Tsukimoto S, Nakano A, Imaizumi U, Sato-Boku A, Kishimoto N, Itamiya T, Kido K, Sanuki T : Evaluating Large Language Models in Dental Anesthesiology: A Comparative Analysis of ChatGPT-4, Claude 3 Opus, and Gemini 1.0 on the Japanese Dental Society of Anesthesiology Board Certification Exam. *Cureus*, 16(9), e70302, 2024. doi: 10.7759/cureus.70302
- K24/OP/064 Kishimoto N, Ujita T, Tran SD, Sanuki T, Seo K : Simulation training for medical emergencies: Evaluation of dentists' long-term learning skills and confidence. *European Journal of Dental Education*, 28, 689-697, 2024.
- K24/OP/065 Ishikawa N, Nakamura Y, Miura Y, Kuroda H, Kitamura K, Hashimoto M : Influence of the amount of saliva deposition and time elapsed after deposition on bite mark analysis. *Forensic Science, Medicine, and Pathology*, 20, 886-895, 2024.
- K24/OP/066 Mizutani A, Sanuki T, Kido K : Effectiveness of tranexamic acid on intra- and postoperative bleeding in Bimaxillary osteotomies: a retrospective study. *Oral and Maxillofacial Surgery*, 28, 1617-1622, 2024.
- K24/OP/067 Kimura M, Nomura S, Ouchi T, Kurashima R, Nakano R, Sekiya H, Kuroda H, Kono K, Shibukawa Y : Intracellular cAMP signaling-induced  $Ca^{2+}$  influx mediated by calcium homeostasis modulator 1 (CALHM1) in human odontoblasts. *Pflügers Archiv - European Journal of Physiology*, 477, 273-290, 2025.

## 【症例報告】

- K24/CR/006 Kuroda H, Katayama T, Yamaguchi A, Katagiri N, Tsukimoto S, Imaizumi U, Sanuki T : Use of Rocuronium and Sugammadex for a Patient With Controlled Polymyositis: A Case Report. *Anesthesia Progress*, 71, 81-84, 2024.
- K24/CR/002 Kuroda H, Kaneko R, Katagiri N, Kagawa K, Saito N, Sasaki Y, Kuroda-Ohgi K, Kuroda Y,

Kuroda S, Tsukimoto S, Ishikawa N, Abe T, Sanuki T : General Anesthesia for Patients With Cyclic Vomiting Syndrome and Obesity: A Case Report. *Cureus*, 16(7), e65130, 2024. doi: 10.7759/cureus.65130

K24/CR/007 山口敦己, 須藤亜紀子, 秋葉雄登, 浅野一磨, 秋葉正一 : 頸部圧迫による迷走神経反射から, 心停止に至ったと考えられた1例. *Hospital Dentistry & Oral-Maxillofacial Surgery*, 36(1), 45-49, 2024.

K24/CR/008 今泉うの, 別部智司 : 口腔内灼熱症候群が疑われた痛みに立効散とカプサイシン併用療法が奏効した1症例. 痛みと漢方, 33, 80-83, 2024.

K24/CR/009 今泉うの, 山口敦己, 片山朋美, 藤本みさき, 香川恵太, 黒田英孝 : 糖尿病治療とプレガバリンが奏効した特発性ファーストバイト症候群の1症例. *日本口腔顔面痛学会雑誌*, 17(1), 29-33, 2024.

#### 【解説】

K24/Ex/015 今泉うの : 鎮静の安全性を高める—医療事故分析モデルを用いて—. *日本歯科麻酔学会雑誌*, 53(1), 28-33, 2025.

#### 【その他】

K24/O/008 Sanuki T, Tsukimoto S, Kuroda H, Imaizumi U, Kishimoto N : How Safe Is Anesthesia Management by Dentist Anesthesiologists? The Need for an International Collaborative Study on the Safety of Anesthesia Management by Dentist Anesthesiologists. *Anesthesia Progress*, 71, 42-43, 2024.

K24/O/009 Sanuki T, Tsukimoto S, Kuroda H, Kido K : Impact Factor for Journals Specializing in Dental Anesthesiology. *Anesthesia Progress*, 71, 99-100, 2024.

K24/O/010 Kishimoto N, Yamamoto T, Tran SD, Sanuki T, Seo K : Screen-based telesimulation training for medical emergencies in dental clinics. *Journal of Dental Anesthesia and Pain Medicine*, 24(6), 427-430, 2024.

K24/O/011 黒田英孝, 讃岐拓郎 : 文献抄訳「Impact of stellate ganglion block on tissue blood flow/oxygenation and postoperative mandibular nerve hypoesthesia: a cohort study」. *ペインクリニック*, 45(12), 1317, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

[シンポジウム講演]

●今泉うの : 難治性慢性口腔顔面痛2:口腔顔面の痛みを訴える身体症状症患者に対する治療経験 (シンポジウム5「口腔顔面痛の会」). 第54回日本慢性疼痛学会 in仙台, 仙台, 2025.2.23.

●黒田英孝 : 三叉神経ニューロパシーに対する非薬物療法:星状神経節ブロック. 神経障害性疼痛関連歯科学会合同シンポジウム2025, Web配信, 2025.3.9.

[一般発表・国内学会]

●藤本みさき, 黒田英孝, 山口敦己, 月本翔太, 中野亜希人, 今泉うの, 板宮朋基, 讃岐拓郎 : 歯科麻酔学における大規模言語モデル(LLM)の有用性の評価. 神奈川歯科大学学会第174回例会, オンライン開催, 2024.10.3.

- 山口敦己, 月本翔太, 藤本みさき, 黒田英孝, 今泉うの, 讃岐拓郎: 歯科麻酔学の学術活動におけるジェンダーギャップ(Gender Gap)の検討. 神奈川歯科大学学会第174回例会, オンライン開催, 2024.10.3.
- 黒田英孝, 山口敦己, 藤本みさき, 月本翔太, 今泉うの, 福田謙一, 讃岐拓郎: 星状神経節ブロックによる神経障害性疼痛の制御: BDNFを介した新たな鎮痛経路の可能性. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 岩井大理, 香川恵太, 山口敦己, 片桐法香, 月本翔太, 今泉うの, 黒田英孝, 讃岐拓郎: 食物依存性運動誘発性アナフィラキシー既往患者に対する全身麻酔経験. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 今泉うの, 山口敦己, 片山朋美, 月本翔太, 黒田英孝, 讃岐拓郎: 糖尿病性自律神経障害との関連が疑われた特発性ファーストバイト症候群の1例. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 香川恵太, 黒田英孝, 月本翔太, 今泉うの, 讃岐拓郎: 外傷性三叉神経障害性疼痛の治療に使用したプレガバリンが薬疹の被疑薬となった症例. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 月本翔太, 黒田英孝, 山口敦己, 今泉うの, 岸本直隆, 佐藤曾士, 城戸幹太, 讃岐拓郎: Anesthesia Progress誌から読み解く歯科麻酔のトレンドの変化. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 藤本みさき, 黒田英孝, 片山朋美, 片桐法香, 月本翔太, 今泉うの, 岸本直隆, 佐藤曾士, 城戸幹太, 讃岐拓郎: 歯科麻酔学に関する情報アクセシビリティー: 大規模言語モデルを用いた検討. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 山口敦己, 月本翔太, 黒田英孝, 今泉うの, 岸本直隆, 佐藤曾士, 城戸幹太, 讃岐拓郎: 歯科麻酔の学術活動におけるジェンダーギャップ. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 片山朋美, 月本翔太, 黒田英孝, 岩井大理, 藤本みさき, 山口敦己, 今泉うの, 讃岐拓郎: 全身麻酔下導入における一過性のマスク換気困難を契機に発見した喉頭蓋囊胞の1例. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 水谷文子, 月本翔太, 山口敦己, 片山朋美, 黒田英孝, 今泉うの, 森本佳成, 讃岐拓郎: 全身麻酔中の頭位変化における脳組織酸素の変化: NIRSを用いて評価した1例. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 木村麻記, 黄地健仁, 倉島竜哉, 黒田英孝, 濵川義幸: 象牙芽細胞のアデニル酸クラーゼ活性化はCALHM1を介したCa2+流入を誘発する. 日本歯科保存学会2024年度秋季学術大会(第161回), 姫路, 2024.11.21-22.
- 黒田英孝, 坂口和歌子, 藤本みさき, 山口敦己, 細見祐太, 月本翔太, 今泉うの, 猿田樹理, 讃岐拓郎, 槙木恵一: 星状神経節ブロックによる末梢性三叉神経障害性疼痛緩和効果: 唾液中BDNFとコルチゾールの変動分析. 第3回日本唾液ケア研究会学術集会, 横須賀, 2024.11.23.
- 尾林莉咲, 立川敬子, 月本翔太, 河野章江, 高橋雄三: がん経験者におけるインプラント治療当施設の経験から. 第28回日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会/第41回日本顎顔面補綴学会学術大会, 福岡, 2024.11.30-12.1.

●香川恵太, 黒田英孝, 梅澤伸夫, 別部智司, 今泉うの：顎変形症による慢性痛に対し認知行動療法と投薬で改善した症例. 第54回日本慢性疼痛学会in仙台, 仙台, 2025.2.22-23.

●山口敦己, 水谷文子, 黒田英孝：再発寛解型多発性硬化症に対してリスク因子に配慮した周術期管理を行った1例. 第34回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会, 東京, 2025.3.14-16.

【講演会・セミナー等】

●黒田英孝：歯科における慢性疼痛治療の実際～神経障害性疼痛編～. 神奈川歯科大学附属病院2024年度病診連携オープンセミナー, 横須賀, 2024.10.24. /歯科鎮静の実際とピットフォール. 第5回Skill Up Webiner 専門医から学ぶ麻酔管理, 東京, 2024.11.27.

●月本翔太：注目されるレミマゾラム:研究と臨床経験から見るその魅力. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.27.

【業務・活動報告】

【科学研究費補助金】

●武村幸彦(代表), 向井義晴(分担), 讃岐拓郎(分担), 城戸幹太(分担)：歯科治療におけるストレス評価. 基盤研究(C), 22K10351, 2022~2024年度.

●城戸幹太(代表), 杉野繁一(分担), 讃岐拓郎(分担), 渋谷真希子(分担), 新田幸絵(分担)：新しいラットモデルを用いた術後痛遷延化の分子遺伝メカニズムの解明と治療戦略の開発. 基盤研究(C), 23K09322, 2023~2025年度.

●高橋聰子(代表), 吉田彩佳(分担), 浜田信城(分担), 今泉うの(分担), 高橋俊介(分担), 東雅啓(分担)：加齢に伴う歯周病の進行に対する歯肉マッサージの効果の解析. 基盤研究(C), 23K09176, 2023~2026年度.

【賞】

●黒田英孝, 坂口和歌子：堀研究奨励賞：口腔顔面の交感神経依存性疼痛におけるストレスマーカーの関与. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会. 2024.6.29.

## 全身管理歯科学講座

### ▶ 高齢者歯科学分野

代表者：森本佳成

#### 1 教員・大学院生・他

教 授：森本佳成  
准 教 授：林恵美  
助 教：美久月瑠宇  
特 任 准 教 授：田中洋平  
特 任 講 師：西崎仁美  
非 常 勤 講 師：磯崎哲男  
臨 床 専 攻 生：白川真義

## 2 | 2024年度の活動内容

**教育**：当分野では歯学部1, 4, 5, 6年生に対し、高齢者歯科学、全身管理歯科学に関する講義を行った。2023年度に行った5年生臨床実習におけるローテーション実習は2024年度も引き続き行い、マネキン実習、相互実習を基本とした口腔ケアシミュレーション実習を行った。高齢者施設での学外実習を年間通して継続的に実施することができた。

**研究**：高齢者歯科分野を中心に臨床研究を行い、関連学会等で発表を行った。

**臨床**：在宅を中心としてきた訪問診療であるが、老健施設・病院での定期的な訪問先ができたことにより、多人数で訪問診療する機会が増え、臨床教育としての質が向上した。認知症等の入院治療の対応も行った。また、日本口腔内科学会認定医を1名が取得した。

**社会活動**：日本口腔外科学会、歯科医師会や近隣の病院、施設などで認知症患者への対応などの講演会を2023年度に引き続き行った。

## 3 | 研究業績

### 【著書】

K24/B&C/023 林恵美、森本佳成：各論。高齢者の歯科診療時の疼痛コントロール。pp.119-131. 城戸幹太、神部芳則編著：歯科診療のための疼痛コントロールCheckPoint. 医歯薬出版、東京、2024.

### 【症例報告】

K24/CR/010 森本佳成、林恵美、小松知子、赤坂徹、宮本晴美、横山滉介：慢性心不全を有する知的能力障害者の歯科治療時の周術期管理経験－歯科診療施設における適応と管理について－。障害者歯科、46, 14-21, 2025.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### 〔一般発表・国内学会〕

●美久月瑠宇、豊福明：少量のアリピプラゾールが奏功した難治性口腔セネストパチーの1例。第39回日本歯科心身医学会総会・学術大会、松本、2024.7.19-20.

●森本佳成、林恵美、田中洋平、西崎仁美、佐伯彩、飯田貴俊：全身麻酔後に嚥下機能の回復が著明に遅延した認知機能障害患者の1例。第30回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会、福岡、2024.8.30-31.

●森本佳成、林恵美：認知症高齢者の静脈内鎮静による脳波の変化－ミダゾラム投与による波形および振幅の変化について。第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会、新潟、2024.10.25-27.

●森本佳成、林恵美：認知症患者の全身的合併症に関する後方視的検討。第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会、宜野湾、2024.12.13-15.

●白川真義、森本佳成、林恵美、田村涼太、西崎仁美、田中洋平、美久月瑠宇、佐伯彩：全身麻酔後の咽頭浮腫の既往から遺伝性血管性浮腫(HAE)を疑った知的能力障害者の全身麻酔経験。第34回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会、東京、2025.3.14-16.

#### 〔講演会・セミナー等〕

●森本佳成：認知症およびパーキンソン病患者の口腔外科周術期管理(ミニレクチャー28)。第69回日本口腔外科学会総会・学術大会ビデオレクチャー、横浜、2024.11.22-24.／訪問歯

科診療における歯科の連携～神奈川歯科大学全身管理齢者歯科のとりくみ. 第10回国際歯科医療安全機構学術大会・シンポジウム, 横須賀, 2025.2.16.

●林恵美：在宅における多職種連携による包括的なケアの実現～歯科医師の視点から～. 令和6年度第2回横須賀歯科医師会在宅介護講演会, 横須賀, 2025.2.12.

#### 【業務・活動報告】

##### 〔科学研究費補助金〕

●森本佳成(代表)：重度認知症高齢者における静脈内鎮静法が脳細胞の活動および認知機能に及ぼす影響. 基盤研究(C), 20K10061, 2020～2024年度.

##### 〔デジタル記事〕

●森本佳成：認知症の方の口腔のケア・歯科治療. ケアスル介護, 2024.4.9. <https://caresul-kaigo.jp/column/articles/35242/>

## ▶ 障害者歯科学分野

代表者：小松知子

### 1 教員・大学院生・他

教 授：小松知子

講師・診療科准教授：高野知子

助教・診療科講師：赤坂徹

助 教：野口毅

診 療 助 手：小池(鈴木)杏奈, 松木綱大

大 学 院 生：鄭家安(1年), 横山史織(1年)

客 員 教 授：池田正一

特 任 教 授：石田瞭

特 任 准 教 授：西山和彦

特 任 講 師：松澤直子, 川邊裕美

特任講師(無給)：井上裕之, 高満幸宜, 永村宗護

非 常 勤 講 師：宮崎敬子, グリーナンセツヌ, 勝畠妙江子, 川瀬清美, 佐藤美緒

非常勤歯科医師：宮城敦, 新倉啓太

臨 床 専 攻 生：鎌田有一朗, 野口萌, 畠間あい, 後藤理真, 三國文, 岡部愛子, 出井鮎美, 渡辺匡

### 2 2024年度の活動内容

教育：歯学部1年生：「臨床基礎概論」, 4年生：「障害者の歯科治療」, 「総合歯科学I」, 5年生：「臨床実習I」(施設研修を含む), 「臨床座学」, 6年生：「総合歯科学」を担当した. 障害児・者の特性を理解して, 歯科医療における配慮・工夫などの対処法だけでなく, 障害者に関わる社会保障制度などを学び, 福祉, 行政, 療育などにおける多職種連携の重要性への理解を促すための講義, 実習を行った. 短期大学部歯科衛生学科2年生：「障害者歯科学」, 3年生「介護技術実習」, 東京歯科衛生士専門学校2年生「障害者歯科学」, 歯科医師臨床研修医に対しては臨床研修を行った.

研究：以下のテーマに関する臨床研究, 基礎研究に取り組み, その成果を学会で発表した. Down症候群患者の歯周病の病態メカニズムの解明および歯周病における抗菌・抗酸化併用療

法の研究、電子スピン共鳴法による口腔および全身機能が唾液中の活性酸素消去能に及ぼす影響の研究、Down症候群の口腔機能と全身機能の評価と機能低下予防に関する研究、小児在宅歯科医療連携に関する調査研究、障害児・者の歯科医療・摂食嚥下機能療法におけるオンラインの活用に関する検討、障害者の口腔ケアに関する研究、歯科疾患の予防的研究、摂食嚥下機能・摂食嚥下障害に関する研究。

**臨床：**神奈川県障害者歯科医療3次医療機関として、積極的に障害者・高齢者の歯科診療を他科の協力の下に実施した。患者数は本院(障がい者歯科および摂食嚥下外来)で約25名/日、横浜クリニック約30名/日であった。他医療機関などからの紹介を受け、知的障害、自閉スペクトラム症、脳性麻痺、内部疾患、脳血管障害後遺症、認知症、パーキンソン病、精神疾患など、様々な障害や疾患のある患者の歯科疾患および摂食嚥下障害に対応した。必要に応じて、行動変容法、全身麻酔、静脈麻酔、静脈内鎮静法、亜酸化窒素吸入鎮静法などの行動調整を用いての外来診療を行った。また、摂食嚥下障害のある患者を中心に訪問診療でも対応した。日本障害者歯科学会、日本老年歯科医学会、および県歯科医師会障害者歯科の研修機関の指定を受け、研修の歯科医師・歯科衛生士を多数受け入れ、専門医、認定医および一次医療担当医の育成に寄与した。

**社会活動：**神奈川県と静岡県の歯科医師会設置の障害者歯科医療機関、障害者の施設に歯科保健指導、歯科診療、および摂食指導のために赴いた(伊豆医療福祉センター、神奈川県立精神医療センター、横浜市南部地域療育センター、横浜市西部地域療育センター、横須賀市療育相談センター、ライフゆう、小さき花の園、太陽の門、捜真小学校、訪問の家 朋診療所、キャマラードみどりの家 診療所)。

### 3 | 研究業績

#### 【著書】

- K24/B&C/010 Singh RB, Komatsu T, Lee MC, Watanabe S, Nwozo SO, Kiyoi T, Mogi M, Gaur SS, Gautam R, Tyagi G, Smail MMA, Magomedova AG, Yelluri SR, Agarwal RK, Sotnikov AV, Gordienko AV, Nosovich DV, Birukova NV : Section 1. Chapter 3. Behavioral risk factors of chronic heart failure. pp.41-52. Edited by Ram B. Singh ... [et al.] : Pathophysiology, Risk Factors, and Management of Chronic Heart Failure. Academic Press, an imprint of Elsevier, London, 2024.
- K24/B&C/024 小松知子：5.12). どのような栄養指導が必要か?. pp.76-77. 日本障害者歯科学会監修：発達期障害児者の摂食機能療法の手引き. 日本障害者歯科学会, [東京], 2024.
- K24/B&C/011 李昌一, 小松知子：第2章.23. 歯科・口腔疾患と酸化ストレス. pp.468-474. 日本酸化ストレス学会監修：酸化ストレスの医学. 改訂第3版, 診断と治療社, 東京, 2024.
- K24/B&C/025 小松知子, 山田裕之, 八若保孝, 林佐智代 : II.CQ10. 知的能力障害《知的発達症》の歯科診療に発達年齢の確認は有用か?. pp.55-57 / II.CQ11. 知的能力障害《知的発達症》の歯科診療において行動療法は有用か?. pp.58-61 / II.CQ12. 知的能力障害《知的発達症》に行動療法を用いても歯科診療が継続できない場合、身体抑制法や薬物的行動調整は有用か?. pp.62-64. 日本障害者歯科学会監修：障害者歯科診療における行動調整ガイドライン. 2024, 修正版, 日本障害者歯科学会, [東京], 2024.

#### 【原著論文】

- K24/OP/028 Aoki R, Kobayashi K, Yokoyama S, Cheng CA, Mishima H, Kondoh T, Komatsu T, Lee MC : Direct evaluation of salivary antioxidant properties in patients with down syndrome for assessment to periodontal disease and premature aging. Free Radical Biology and Medicine, 229, 514-519, 2025.

K24/OP/023 小松知子, 久保田智彦, 朝比奈義明, 天野郁子, 井東竜彦, 江面陽子, 勝連義之, 菊池和子, 門田綾, 河瀬聰一朗, 今渡隆成, 西連寺央康, 高野知子, 高満幸宜, 立浪康晴, 中神正博, 緒方克也, 平塚正雄, 宋文群: 口腔(歯科)保健センターの役割と当学会との連携や支援のあり方—口腔(歯科)保健センター等における障害児・者歯科診療に関する実態調査から—. 障害者歯科, 45, 84-93, 2024.

K24/OP/024 小松知子, 久保田智彦, 朝比奈義明, 天野郁子, 井東竜彦, 江面陽子, 勝連義之, 菊池和子, 門田綾, 河瀬聰一朗, 今渡隆成, 西連寺央康, 高野知子, 高満幸宜, 立浪康晴, 中神正博, 緒方克也, 平塚正雄, 宋文群: 障害児・者の歯科医療提供サービス推進の検討—口腔(歯科)保健センター等における障害児・者歯科診療に関する実態調査から—. 障害者歯科, 45, 117-127, 2024.

K24/OP/068 山崎智幸, 成瀬翔, 藤巻拓郎, 鳥居薰子, 高山理和, 松下五佳, 日吉篤史, 小島梨紗, 岩泉守哉, 佐藤美保, 木内良明, 池田正一, 村上晶, 堀田喜裕, 近藤寛之: 眼・顔面・心臓・歯(OFCD)症候群の日本人症例: 遺伝子型および表現型の分析. 日本眼科学会雑誌, 129(1), 28-35, 2025.

### 【症例報告】

K24/CR/010 森本佳成, 林恵美, 小松知子, 赤坂徹, 宮本晴美, 横山滉介: 慢性心不全を有する知的能力障害者の歯科治療時の周術期管理経験—歯科診療施設における適応と管理について—. 障害者歯科, 46, 14-21, 2025.

### 【解説】

K24/Ex/016 小松知子: 成人障害者の歯科保健の現状—共生社会の実現を目指して—. 社会歯科学会雑誌, 17(1), 21-27, 2024.

K24/Ex/007 小松知子, 武内博朗, 片山幸太郎, 李昌一: 抗菌抗酸化検査によるエビデンスに基づいたアンチエイジング口腔治療学の展開. 日本アンチエイジング歯科学会誌, 17, 40-44, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### 〔特別講演〕

●小松知子: 成人障害者の歯科保健の現状—共生社会の実現を目指して—. 第9回社会歯科学会総会・学術大会, 東京, 2024.6.23.

●小松知子: 抗菌・抗酸化療法によるアンチエイジング歯科～歯周病予防への取り組み～. 第28回抗加齢歯科医学研究会, 東京, 2025.2.2.

#### 〔シンポジウム講演〕

●池田正一: 上原進先生の活動・貢献 (上原進先生追悼シンポジウム). 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.15.

#### 〔一般発表・国際学会〕

●Komatsu T, Cheng CA, Takano T, Lee MC: Exploring the Correlation Between Salivary Histatin 5 Levels and Candida Colonization in Patients with Down Syndrome. iADH2024, Seoul, Korea, 2024.9.26-29.

#### 〔一般発表・国内学会〕

●青木涼平, 小松知子, 小林杏, 横山史織, 野口毅, 北尾衿奈, 平山暁, 三嶋博之, 近藤達郎, 李昌一: 電子スピン共鳴(ESR)法を用いたダウント症患者における唾液抗酸化特性の直接評価と歯周病および早期老化への応用. 第77回日本酸化ストレス学会・第23回日本NO学会合同学術集会, 横須賀, 2024.5.17-19.

- 岩口真路, 石田瞭, 小松知子, 横山史織, 横山滉介, 青木涼平, 宋文群, 戸田真司, 平山暁, 小澤俊彦, 李昌一: 電子スピン共鳴(ESR)法を用いたオキシトシンの酸化ストレスへの基礎的検討. 第77回日本酸化ストレス学会・第23回日本NO学会合同学術集会, 横須賀, 2024.5.17-19.
- 鎌田有一朗, 小松知子: 進行性核上性麻痺患者に対して在宅で食を通して支援した症例. 日本老年歯科医学会第35回学術大会, 札幌, 2024.6.28-30.
- 横山滉介, 赤坂徹, 宮本晴美, 北尾衿奈, 小松知子: 歯科衛生士による口腔衛生指導によって不適応行動の改善が得られた統合失調症患者の一症例. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 李昌一, 青木涼平, 小林杏, 横山史織, 鄭家安, 北尾衿奈, 三嶋博之, 近藤達郎, 小松知子: 電子スピン共鳴(ESR)法を用いたダウン症患者における唾液抗酸化能評価. 第3回ダウン症基礎研究会, 名古屋, 2024.7.27-28.
- Komatsu T, Cheng CA, Lee MC: Direct evaluation of salivary antioxidant properties for the development of periodontal disease test. 第30回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, 福岡, 2024.8.30-31.
- 里見ひとみ, 杉田武士, 高野知子, 楊茲詢, 山中美由紀, 阿部陽子, 吉田優子, 妹尾美幾, 古屋宗孝, 有坂博史: 上咽頭癌に対する化学放射線治療後で気道管理困難が予想された知的障害患者の全身麻酔経験. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 杉田武士, 山中美由紀, 山田千恵, 高野知子, 有坂博史: 訪問歯科診療から全身麻酔下歯科治療に至った症例. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 鈴木信治, 池田正一, 池野良, 柿沼章子, 中川裕美子, 中澤よう子, 吉村幸浩: JICA草の根支援事業としての神奈川県歯科医師会のホーチミン市における歯科診療体制構築事業について(第四報). 第38回日本エイズ学会学術集会・総会, 東京, 2024.11.28-30.
- 鄭家安, 横山史織, 北尾衿奈, 高満幸宜, 鎌田有一朗, 後藤理真, 岡部愛子, 李昌一, 小松知子: 歯周病に関連する唾液中の活性酸素消去能の検討—Down症候群患者における評価. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.
- 横山滉介, 赤坂徹, 宮本晴美, 北尾衿奈, 野口毅, 畠間あい, 渡辺匡, 小松知子: 反芻癖を有する知的能力障害患者へのフッ化物応用による口腔衛生管理を行った1症例. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.
- 川邊裕美, 有輪理彦, 西山和彦, 阿部英子, 斎藤美幸, 江藤詩帆, 半澤栄一, 宮城敦: 歯科治療時の身体抑制法に関する実態調査—薬物的行動療法の導入に向けての検討—. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.
- 後藤理真, 長田豊, 鎌田有一朗, 百衣啓至, 氏家博, 渡辺徹, 岡部愛子, 呉玉真理, 菅谷綾乃, 中村絵美, 長田侑子, 宮本晴美, 横山滉介, 宮城敦, 小松知子: Kleefstra症候群患者の歯科治療経験. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.
- 杉山郁子, 高野知子, 高瀬幸子, 山田千恵, 植松里奈, 小池祐月, グリーナンセツヌ, 宮崎敬子, 勝畠妙江子, 宮城敦, 小松知子, 池田正一: HIV感染血友病患者3症例の口腔管理に関する考察. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.

- 杉田武士, 山中美由紀, 山田千恵, 高野知子, 有坂博史: 退行現象により外出困難になったDown症候群患者の歯科治療: ひきこもりに対する歯科医療介入. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.
- 高野知子, 松木綱大, 鈴木杏奈, 新倉啓太, 野口萌, 杉田武士, 里見ひとみ, 佐藤美緒, 小松知子, 池田正一: 頭頸部放射線治療後に多数歯う蝕を生じ治療に苦慮している自閉スペクトラム症患者の1例. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.
- 松澤直子, 高野知子, 西山和彦, 川邊裕美, 三國文, 出井鮎美, 小松知子, 池田正一: 多数歯の萌出障害を呈し萌出性嚢胞摘出に至った低酸素性虚血性脳症の一例. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.
- 小林文隆, 花岡新八, 林昭彦, 大久保和久, 下重八重子, 小木曾周, 村上宜正, 土生健史, 大崎住江, 大槻祐子, 窪田伴子, 野本麻里子, 久保寺友子, 向井美恵, 池田正一: 地域障害者歯科診療所における基礎疾患, 初診時う蝕の実態について. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.
- 野口毅, 鄭家安, 鎌田有一朗, 畑間あい, 後藤理真, 小松知子: 神奈川歯科大学附属病院摂食嚥下外来(障がい者歯科)の実態調査. 令和6年度神奈川県地域歯科医療研修会, 横浜, 2025.2.16.
- 鎌田有一朗, 長田豊, 百衣啓至, 氏家博, 渡辺徹, 長田侑子, 児玉真理, 中村絵美, 横山滉介, 宮本晴美, 宮城敦, 後藤理真, 小松知子: 歯科管理を行ったKleefstra症候群患者の1例. 令和6年度神奈川県地域歯科医療研修会, 横浜, 2025.2.16.
- 川邊裕美, 有輪理彦, 西山和彦, 阿部英子, 斎藤美幸, 江藤詩帆, 半澤栄一, 宮城敦: 歯科診療時の身体抑制法に関する実態調査—薬物的行動療法の導入に向けての検討—. 令和6年度神奈川県地域歯科医療研修会, 横浜, 2025.2.16.
- 高野知子, 鈴木杏奈, 松木綱大, 杉田武士, 高瀬幸子, 杉山郁子, 山田千絵, 望月美穂, 植松里奈, 小池佑月, 新倉啓太, 野口萌, 宮城敦, 小松知子, 池田正一: 頭頸部放射線治療後に多数歯う蝕を生じた自閉スペクトラム症患者の1例. 令和6年度神奈川県地域歯科医療研修会, 横浜, 2025.2.16.
- 高野知子, 石井滋, 西久保周一: 歯科治療に苦慮している頭頸部放射線治療後の自閉スペクトラム症患者の1例. 第34回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会, 東京, 2025.3.14-16.

〔講演会・セミナー等〕

- 小松知子: 身体障害の分類と特徴について・発達障害について. 令和5・6年度神奈川県障害者歯科医療担当者研修会, 横浜, 2024.4.25. / お口ばかんを改善したい 口腔機能を高める取組最前線. 第6回ダウン症候群口腔ケア・フォーラムin神奈川, オンライン開催, 2024.8.25. / ダウン症候群を再考する「ダウン症候群の歯科診療における診断と処置方法ガイドライン2022」を活用しよう. 令和6年度島根県在宅歯科医療推進事業 特別対応歯科研修, 松江(ハイブリッド), 2024.9.22. / 地域で支える障がい者歯科医療の実践—医療的ケア児への対応—. 神奈川歯科大学附属病院2024年度病診連携オーピンセミナー, 横須賀, 2024.10.10. / 摂食嚥下機能評価と食支援のポイント. 第2回三浦医師会在宅医療ミーティング, 三浦, 2024.10.18. / 令和6年度健康寿命延伸のための口腔保健人材育成事業相談会. 神奈川県歯科医師会, 藤沢, 2024.12.9. / 地域で支える障がい者歯科医療の実践—医療的ケア児への対応—. 2024年度青森県歯科医師会研修会, 青森(オンライン配信), 2025.1.10. / 令和6年度健康寿命延伸のための口腔保健人材育成事業相談会. 神奈川県歯科医師会, 横須賀, 2025.1.19. / 令和6年度健康寿命延伸のための口腔保健人材育成事業相談会. 神奈川県歯科

医師会, 藤沢, 2025.1.22.／パタカラプラス研修会相談会. 長崎県立佐世保特別支援学校北松分校, 平戸, 2025.1.24.／地域における障害者歯科診療の実践と展望. 神奈川県保険医協会2025年度2月度「歯科臨床研究会」, 横浜(ハイブリッド), 2025.2.6.／令和6年度健康寿命延伸のための口腔保健人材育成事業相談会. 神奈川県歯科医師会, 横須賀, 2025.2.19.／令和6年度健康寿命延伸のための口腔保健人材育成事業相談会. 神奈川県歯科医師会, 厚木, 2025.2.20.

●高野知子：障害者歯科診療における基礎知識. 都筑区歯科医師会, 横浜, 2025.2.18.／健康講座・お口の健康法. 神奈川県立精神医療センター, 横浜, 2025.2.25.

●池田正一：障害者歯科総論. 東京都中野区歯科医師会スマイル歯科診療所医局員研修会, 東京, 2024.4.7.／障害者歯科における患者の行動調整(管理)-1. 東京都中野区歯科医師会スマイル歯科診療所医局員研修会, 東京, 2024.5.12.／障害者歯科における患者の行動調整(管理)-2. 東京都中野区歯科医師会スマイル歯科診療所医局員研修会, 東京, 2024.6.2.／障害者の歯科治療－症例を中心に－. 相模原市歯科医師会障害者歯科診療研修会, 相模原, 2024.6.27.／障害者歯科における患者の行動調整(管理)-3. 東京都中野区歯科医師会スマイル歯科診療所医局員研修会, 東京, 2024.7.7.／HIV/AIDS患者の歯科治療. 神奈川歯科大学横浜クリニック院内感染予防研修会, 横浜, 2024.7.16.／先天異常の歯列・顎顔面奇形の歯科矯正治療. 東京都中野区歯科医師会スマイル歯科診療所医局員研修会, 東京, 2024.8.4.／障害児の歯列不正に対する咬合誘導：知的障害にどう対応するか, 疾患特性はあるか-1. 東京都中野区歯科医師会スマイル歯科診療所医局員研修会, 東京, 2024.9.8.／障害者の歯科医療・障害の種類・特性と対応について. 令和6年度足柄歯科医師会障害者歯科学術講演会, 足柄, 2024.10.10.／障がい者が身近なところで受けられる歯科医療を目指して－障害の種類・疾患特性と個体特性について(特に軽度障害). 令和6年度横浜市歯科医師会心身障害児者歯科診療事業協力歯科医療機関認定研修会, 横浜, 2024.11.7.／障害児の歯列不正に対する咬合誘導：知的障害者にどう対応するか, 疾患特性はあるか-2. 東京都中野区歯科医師会スマイル歯科診療所医局員研修会, 東京, 2025.2.9.／HIV/AIDSの口腔病変. 令和6年度歯科医療従事者に対する感染対策講習会・神奈川県歯科医師会, 横浜, 2025.2.16.／障害者歯科における患者の行動調整(管理). 令和6年度横浜市歯科医師会心身障害児者歯科診療事業継続研修, 横浜, 2025.3.6.

●松澤直子：子どもの食べる機能の発達とお口の健康. 横浜市社会福祉協議会障害者支援センター中区訓練会・チューリップ, 横浜, 2024.4.26.／摂食嚥下機能の基礎知識～食事支援と歯ミガキ介助～. 社会福祉法人育桜福祉会いのくら職員研修会, 川崎, 2024.5.23.／美味しい食事とお口の健康. 社会福祉法人ル・プリくるみの森職員研修会, 横浜, 2024.6.4.／障害児の口腔機能の発達と摂食指導. 日本発達障害連盟主催2024年度支援者を伸ばす実践セミナー, 東京, 2024.6.9.／肢体不自由児の食支援～ひだまり園児の支援を通じて～. 相模原市陽光園, 相模原, 2024.6.10.／子どもの食べる機能の発達とお口の健康. 横浜市南部地域療育センター保護者勉強会, 横浜, 2024.6.11.／歯科医からみた食の困難さについて～偏食や感覚過敏の考え方～. 横須賀市立養護学校校内研修会, 横須賀, 2024.7.12.／食べる機能の発達と食事指導. 特別支援総合センター研修, 横浜, 2024.7.16.／子どものお口の健康. 神奈川県立三ツ境支援学校夏の公開研修会, 横浜, 2024.7.26.／摂食機能の発達と食事指導. 神奈川県立津久井支援学校, 相模原, 2024.7.29.／食べる機能の発達と安全で美味しい食事～将来像を踏まえた食事指導～. 神奈川県立金沢支援学校夏季公開講座, 横浜, 2024.8.1.／障がい児者の口と歯の健康. 社会福祉法人ル・プリくるみ学園・ホルツハウゼ職員研修会, 横浜, 2024.8.19.／障がい者の口と歯の健康. 社会福祉法人育桜福祉会こぶし園職員研修会, 川崎, 2024.9.27.／食事指導としての給食で大切にしたいこと～知的障害児の摂食指導～. 神奈川県立座間支援学校, 座間, 2024.10.9.／食べる機能の発達と教育現場での摂食指導. 横浜市立若葉台特別支援学校, 横浜, 2024.10.23.／摂食指導について～スプーンやストローを咬んでしまうことへの対応～. 神奈川県立金沢支援学校, 横浜, 2024.10.28.／食べる機能の発達と教育現場での摂食指導. 横浜市立左近山特別支援学校, 横浜,

2024.11.1.／食べる機能の発達と知的障害児者の摂食嚥下障害. 社会福祉法人ユジン職員研修会, 済州, 韓国, 2024.11.15.／食べる機能の基礎知識～美味しく安全な食事支援～. 社会福祉法人ル・ブリくるみ学園・ホルツハウゼ職員研修会, 横浜, 2024.12.5.／子どもの食べる機能の発達と障がい児の摂食嚥下障害～診療室での気付きと発達の支援～. 相模原市保健所, 相模原, 2025.2.6.／摂食嚥下機能の基礎知識と安全で美味しい食事. 社会福祉法人キャマラード職員研修会, 横浜, 2025.2.27.／いっしょにお口の勉強してみませんか? 大事なお口の守り方. 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会障害者支援センター「本人・支援者むけ研修会」, 横浜, 2025.2.28.

●宮城敦：ぶくぶくうがいの獲得について. 平塚歯科医師会障害者歯科研修, 平塚, 2024.3.15.

●鎌田有一朗：口から始める健口習慣～最期まで口から食べるため今できること～. 神奈川県理学療法士会令和6年度市町村介護予防事業支援のための人材育成講座～初級編～, 横浜, 2024.9.1.／在宅歯科医療の現状について. 令和6年度神奈川県歯科医師会在宅歯科医療推進研修会, 横浜, 2024.10.6.／保険請求に関して～介護保険～. 令和6年度神奈川県歯科医師会在宅歯科医療推進研修会, 横浜, 2024.10.6.／歯科の訪問って?. 令和6年度鶴見区歯科医師会地域医療講演会, 横浜, 2024.10.8.／障害がある子の学齢期・青年期の口腔ケアと歯科治療. 神奈川県手をつなぐ育成会歯科研修会, 鎌倉, 2024.10.10.／訪問歯科診療の保険請求について. 令和6年度川崎市対応困難者歯科医療担当者研修会, 川崎, 2024.10.31.／心身障がい児・者への歯科治療時の注意点. 栄区歯科医師会研修会, 横浜, 2025.2.5.／肢体不自由児者にとっての歯科医療と口腔ケア. 神奈川県肢体不自由児者父母の会連合会60+1周年記念研修会, 小田原, 2025.2.9.

### 【業務・活動報告】

#### 〔科学研究費補助金〕

●小松知子(代表), 李昌一(分担)：歯周病の活性酸素種による酸化ストレスの役割解明と抗酸化療法への基礎的検討. 基盤研究(C), 23K09426, 2023～2025年度.

#### 〔受託研究・奨学寄附金等〕

●ダウン症学会・ダウン症協会(法人), 小松知子(実施責任者)：勇美記念財団2024年度(後期)【法人】在宅医療推進のための学会等への助成(第5回日本ダウン症会議・第7回日本ダウン症学術集会), 2024～2025年度.

●三嶋博之(代表), 近藤達郎(分担), 小松知子(分担), 李昌一(分担), 北原鉄朗(分担), 尾上洋介(分担), 渡邊みさと(分担), 土田修平(分担), 小林健史(分担), 水村(久埜)真由美(分担)：先天性障がいを持つ方々への運動機能のための遠隔トレーニング評価環境の実現. 公益社団法人小林製薬青い鳥財団, 2024～2026年度.

#### 〔賞〕

●小松知子：日本障害者歯科学会優秀論文賞：障害者支援施設での摂食嚥下リハビリテーションのオンライン指導の検討. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会. 2024.12.14.

●高野知子：優秀発表賞：歯科治療に苦慮している頭頸部放射線治療後の自閉スペクトラム症患者の1例. 第34回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会. 2025.3.16.

#### 〔報道・記事〕

●高野知子：日本障害者歯科学会学術用語解説集(4) 好中球減少症, 低リン血症性クル病. 障害者歯科, 45, pp.136,139, 2024.

●小松知子：医療技術推進検討委員会発足にあたり. 日本障害者歯科学会ニュース・レター, 第24-2号, viii-ix, 2024.6.30.

- 小松知子：コラム 健康経営への第1歩「食べる幸せを支える予防医療で健康経営への展開」.  
YOKOSUKA NEWS & REPORT, No.561, pp.5, 2025.3.10.

〔その他〕

- 小松知子, 鄭家安, 横山史織, 横山滉介, 北尾衿奈, 李昌一：ツナガリウォークinヨコハマ  
2024(参加). 2024.4.28. (主催：一般社団法人 ヨコハマプロジェクト/共催：神奈川県).
- 小松知子, 横山滉介, 李昌一：第6回ダウン症候群口腔ケア・フォーラム in 神奈川(主催). オ  
ンライン, 2024.8.25. (共催：一般社団法人ヨコハマプロジェクト/一般社団法人IKKA, 後援：  
公益財団法人日本ダウン症協会/公益財団法人日本ダウン症学会).
- 小松知子, 横山滉介, 北尾衿奈, 李昌一：ダウン症候群健康チェック(参加). 2025.1.25-26.  
(主催：パタカラプラス開発研究会).
- 鎌田有一朗：『災害時の口腔ケア』. pp.38. 防災あんしんブック(わがまち・くらし編). 神奈  
川県手をつなぐ育成会, 横浜, 2025.2.

## 歯科診療支援学講座

### ▶ 病理診断学分野

代表者：窪田展久

#### 1 教員・大学院生・他

准教授・診療科教授：窪田展久

#### 2 2024年度の活動内容

教育：歯学部においては、2年生：L2409歯科病理学, L2410唾液腺学, 3年生：L3401歯科  
病理学, L3402唾液腺学, 4年生：L4402口腔外科学, K4102総合歯科学の講義ないし実習を  
担当した。5年生(K5101臨床実習)においては病理診断科としての実習を担当した。また、短  
期大学部看護学科において病理学の講義を行った。

研究：環境病理学分野と連携して種々の研究を行っている。また他大学との共同研究も2件開  
始した。

臨床：附属病院病理診断科として病理診断業務およびマネジメントを行った。

#### 3 研究業績

#### 4 その他の業績・活動

【学会発表】

〔一般発表・国内学会〕

- 細見祐太, 窪田展久, 榎木恵一：口蓋に発生した稀な神経線維腫. 第35回日本臨床口腔病理學  
会総会・学術大会, 新潟, 2024.7.30-8.1.

## ▶ クリニカル・バイオマテリアル学分野

代表者：二瓶智太郎

### 1 | 教員・大学院生・他

教 授：二瓶智太郎  
准 教 授：大橋桂  
助 教：片山裕太  
診 療 助 手：中村圭佑  
大 学 生：黒田哲郎(4年)  
医 員：今澤宏太, 柴多一宏  
研 究 生：大前太美雄  
特 任 講 師：青木(三宅)香, 押川亮宏, 下山和夫, 関口卓郎, 原健一郎, 緑野智康,  
亀山祐佳, 和田悠希, 江崎良真, 生駒祥惠  
特任講師(無給)：田中のぶ子, 尾本直大, 山口真一郎, 森梨江, 芹田枝里, 山口紘章,  
青木英太郎, 中島信哉, 澤直之

### 2 | 2024年度の活動内容

**教育：**学部生に対する2024年度の講義・実習担当は、2年生の歯科理工学講義・実習を中心に、1年生の歯科医療入門と歯科審美学、4年生の総合歯科学I、5年生の臨床実習I、6年生の臨床実習IIと概ね全学年にわたり教育・指導を行った。また、大学院歯学研究科では、研究テーマに沿ったトピックスを中心に大学院生の指導を行い、大学院共通科目講義(多分野最新研究学)も担当した。

**研究：**材料学における臨床と基礎の懸け橋となるべく研究を行った。研究テーマである「界面の制御」をトピックスに、①歯科疾患(う蝕および歯周疾患)の予防を目的として、プラーク付着を抑制する表面改質剤の開発とその応用、②接着耐久性の向上を目的として、耐水性シランカップリング剤の開発とその評価、セラミックス表面処理の違いによる接着耐久性の評価、耐水性に優れるコンポジットレジンの開発とその評価、③早期の骨再生を目的として、バイオカッピング剤の開発とその評価、④レーザーを用いたセラミック修復法の開発を目的として、歯面改質法の検索、低融点ガラスの開発とその評価、⑤新規のセラミック材料およびハイブリッドセラミック材料の物性に関する研究、⑥各種歯科材料の性能や劣化に関する研究、⑦CAD/CAMシステムによる歯冠修復装置の臨床調査研究などを進めた。刻々と進化する研究技術に注目し、国内外の大学や研究機関、メーカーと連携し研究を行ってきた。

**臨床：**患者様や病院さらに臨床教育に貢献するため、CAD/CAMを使用した歯科治療をはじめ、材料を追究し、附属病院補綴科接着器材診療部門においてクオリティーの高い診療を行ってきた。特に2023年度から保険収載されたCAD/CAM用PEEKブロックや接着システムは、当分野が有する研究データから附属病院での臨床応用に還元できるよう積極的に周知に努めた。また、臨床で使用する材料の長期予後のデータを蓄積し、信頼性の高い歯科材料の推奨とともに、研究においても材料開発を行ってきた。

**社会活動：**国民への啓蒙のため情報発信を積極的に行った。

### 3 | 研究業績

#### 【著書】

K24/B&C/017 二瓶智太郎, 片山裕太, 大橋桂, 井野智：第7章.築盛型.7-1. CAD/CAM用グラスファイバー強化型レジンブロックで作製したフレームにハイブリッド型硬質レジンを築盛した前歯4ユニッ

トと臼歯3ユニットブリッジの2症例. pp.132-142. 安楽照男 [ほか] 監修: 歯科用グラスファイバー強化型レジンの基礎から応用—メタルレスを実現する新しい複合材料—. ヤマキン学術文化振興財団, 高知, 2025.

#### 【原著論文】

- K24/OP/049 Takahashi K, Koizumi S, Ohashi K, Nihei T, Yamaguchi T : Comparison of Bond Strength Between Two Resin Cement Types and Additive Manufacturing or Cast Cobalt-Chromium Alloys. *Cureus*, 16(5), e61041, 2024. doi: 10.7759/cureus.61041
- K24/OP/069 黒田哲郎, 片山裕太, 大橋桂, 二瓶智太郎 : 長鎖アルキル基を導入したシランカップリング剤の接着耐水性. 接着歯学, 42(4), 107-116, 2024.
- K24/OP/039 井上絵理香, 中村圭佑, 片山裕太, 川西範繁, 清宮一秀, 大橋桂, 星憲幸, 木本克彦, 二瓶智太郎 : 2018年度から2020年度の3年間の神奈川歯科大学附属病院における歯冠補綴装置材料の臨床調査. 日本歯科技工学会雑誌, 45, 51-59, 2024.

#### 【解説】

- K24/Ex/017 大橋桂 : セラミックス系材料の接着耐久性向上を目指したプライマーの創製. 神奈川歯学, 59(2), 72-75, 2024.
- K24/Ex/018 二瓶智太郎 : シランカップリング剤の改質効果について. 接着歯学, 42(2), 55-58, 2024.
- K24/Ex/019 二瓶智太郎 : 最近の歯冠修復材料と接着システムのマッチングを探る!. 栃木県歯科医学会誌, 76, 81-85, 2024.
- K24/Ex/020 二瓶智太郎 : 歯科用CAD/CAM材料の特徴と接着. 日本歯科理工学会誌, 43(2), 67-70, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

##### [シンポジウム講演]

- 大橋桂 : 「臨床実習・臨床研修の在り方の検討～令和6年4月の歯科医師法改正を受けて～」  
神奈川歯科大学附属病院における歯科医師臨床研修プログラムの工夫. 令和6年度(第17回)  
神奈川県歯科医師会・口腔外科学会学術集会, 横浜, 2024.10.27.
- 二瓶智太郎 : CAD/CAM用ハイブリッドレジンの理工学的性質. 日本歯科保存学会2024年  
度秋季学術大会(第161回), 姫路, 2024.11.22.

##### [一般発表・国際学会]

- Takahashi K, Koizumi S, Ohashi K, Nihei T, Yamaguchi T : Comparison of bond between two resin luting cement types and additive manufacturing or cast cobalt-chromium alloys. 37th Annual Meeting of TAO & 14th Asian Pacific Orthodontic Congress (2024 TAO APOC), Taipei, Taiwan, 2024.12.3-5.

##### [一般発表・国内学会]

- 今澤宏太, 片山裕太, 中村圭佑, 緑野智康, 大橋桂, 二瓶智太郎 : 混合組成積層型ジルコニアの  
焼成時間および積層条件による特性. 第82回日本歯科理工学会学術講演会, 鹿児島,  
2024.4.20-21.

- 二瓶智太郎, 黒田哲郎, 片山裕太, 永田俊介, 大橋桂, 谷本安浩, 半田慶介: シランカップリング層の接着耐水性に関する研究(その2)ー試作コンポジットレジンの耐久耐水性についてー. 第82回日本歯科理工学会学術講演会, 鹿児島, 2024.4.20-21.
- 大橋桂, 片山裕太, 中村圭佑, 今澤宏太, 下山和夫, 二瓶智太郎: CAD/CAM用ハイブリッドレジンに関する研究(第12報)ー前歯部用レジンブロックの着色性と光沢度についてー. 第82回日本歯科理工学会学術講演会, 鹿児島, 2024.4.20-21.
- 和田悠希, 片山裕太, 三宅香, 大橋桂, 二瓶智太郎: 自己接着性充填用コンポジットレジンの象牙質接着性. 第82回日本歯科理工学会学術講演会, 鹿児島, 2024.4.20-21.
- 片山裕太, 大橋桂, 押川亮宏, 二瓶智太郎: CAD/CAM用グラスファイバー強化型レジンブロックの機械的性質. 第82回日本歯科理工学会学術講演会, 鹿児島, 2024.4.20-21.
- 角井早紀, 片山裕太, 大橋桂, 木本克彦, 二瓶智太郎: ジルコニアに対するレジンセメントの接着性に関する研究(その2)ーセルフアドヒーシブレジンセメントの接着性についてー. 第82回日本歯科理工学会学術講演会, 鹿児島, 2024.4.20-21.
- 二瓶智太郎, 片山裕太, 緑野智康, 三宅香, 大橋桂, 半田慶介: 長鎖アルキル基を有するシランカップリング剤で処理したフィラーを含有する試作コンポジットレジンの機械的性質について. 日本歯科保存学会2024年度春季学術大会(第160回), 仙台, 2024.5.16-17.
- 片山裕太, 大橋桂, 二瓶智太郎: CAD/CAM用グラスファイバー強化型レジンブロックの機械的性質ー曲げ強さおよび曲げ弾性率についてー. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 今澤宏太, 片山裕太, 中村圭佑, 大橋桂, 二瓶智太郎: 混合組成積層型ジルコニアの焼成時間および積層条件による特性. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 角井早紀, 片山裕太, 大橋桂, 木本克彦, 二瓶智太郎: ジルコニアに対する接着耐久性に関する研究ーセルフアドヒーシブレジンセメントの接着効果についてー. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 小池亮太, 佐藤武則, 大橋桂, 二瓶智太郎, 山口徹太郎, 半田慶介: 改質補填材の細胞伸展能が骨形成に与える影響. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 青池未来, 井上颯麻, 折谷理史, 小池紗笑, 畠井千難, 若林周祐, 富澤恵, 小浦裕菜, 椎谷亨, 二瓶智太郎, 向井義晴: 大人むし歯の再石灰化実験ーおばちゃんはグミもなめるよねー. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 高橋宏治, 小泉創, 大橋桂, 二瓶智太郎, 山口徹太郎: 3D造形されたコバルトクロム合金のエナメル質表面に対するレジンセメントの接着に関する研究(Study on adhesion of 3D additive manufacturing Co-Cr alloy to enamel surface). 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 高橋宏治, 小泉創, 大橋桂, 二瓶智太郎, 山口徹太郎: 3D造形されたコバルトクロム合金のエナメル質に対するレジンセメントの接着に関する研究. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 二瓶智太郎, 黒田哲郎, 片山裕太, 三宅香, 山口紘章, 宮本績輔, 大橋桂: 長鎖アルキル基を有

するシランカップリング剤で処理されたフィラーを含有するコンポジットレジンの機械的性質について. 第43回日本接着歯学会学術大会, 奄美, 2024.11.30-12.1.

●中村圭佑, 片山裕太, 三宅香, 山口紘章, 大橋桂, 二瓶智太郎: ポリエーテルエーテルケトン(PEEK)ブロックに対するレジンセメントの接着性. 第43回日本接着歯学会学術大会, 奄美, 2024.11.30-12.1.

●片山裕太, 大橋桂, 二瓶智太郎: CAD/CAM用グラスファイバー強化型レジンブロックに対するレジンセメントの接着性. 第43回日本接着歯学会学術大会, 奄美, 2024.11.30-12.1.

#### 【講演会・セミナー等】

●二瓶智太郎: ポリエーテルエーテルケトン(PEEK)ブロックの基礎物性と接着システムについて. 日本接着歯学会2024年度学術セミナー・専門医認定研修会, 横浜, 2024.6.2. /歯科の各領域における研究のトレンドと未来予想図「歯科機材の発展により歯科治療は変わる?」. 今里聰教授IADR会長就任記念シンポジウム, 大阪, 2024.7.15. /最近の歯冠修復材料と接着材料のマッチングを探る!. 神奈川歯科大学同窓会東北地区連合会学術講演, 青森, 2024.9.28. /歯科器材の発展により歯科治療は変わる?!. 日本歯科理工学会令和6年度関東地方会セミナー, 松戸, 2024.11.9. /スタンダードが臨床に生かされる!長期予後を目指して!. 第43回日本接着歯学会学術大会, 奄美, 2024.11.30. /最近のCAD/CAMシステムによる歯科修復材料の特性と接着操作を探る!. 川崎区歯科医師会学術講演, 川崎, 2025.2.21.

●大橋桂: 歯科接着のいろは. 神奈川歯科大学附属病院2024年度病診連携オープンセミナー, 横須賀, 2024.9.12.

●片山裕太: マテリアルから探るCAD/CAM冠の現在地. 神奈川県保険医協会歯科臨床研究会, 横浜, 2024.7.4.

#### 【業務・活動報告】

##### 【科学研究費補助金】

●二瓶智太郎(代表), 大橋桂(分担): 耐水性を有するシランカップリング剤の創製と複合材料への応用. 基盤研究(C), 22K10044, 2022~2024年度.

##### 【受託研究・奨学寄附金等】

●二瓶智太郎: 象牙質レジンコーティングの効果. サンメディカル株式会社, 2024年度.

●二瓶智太郎: 松風ディスクZRルーセントウルトラの特性評価. 株式会社松風, 2024年度.

●中村圭佑(代表), 二瓶智太郎(分担), 大橋桂(分担): ポリエーテルエーテルケトン(PEEK)ブロックに対する接着システムの確立を目指して. 神奈川歯科大学大学院プロジェクト研究, 2024\_16, 2024年度.

##### 【賞】

●今澤宏太: 医歯薬出版株式会社賞: 混合組成積層型ジルコニアの焼成時間および積層条件による特性. 第82回日本歯科理工学会学術講演会. 2024.4.20.

#### 【報道・記事】

●二瓶智太郎: 最近歯冠修復材料と接着システムのマッチングを探る!. 栃木県歯科医学会誌, 76, 81-85, 2024.

●二瓶智太郎: 新診療部門科長紹介. 神奈川歯科大学附属病院ニュースレター, 5月号, 2024.

- 二瓶智太郎：巻頭言 理事長就任にあたって「歯科理工学なくして歯科医療の発展はない?!」. 日本歯科理工学会誌, 43(2), 2024.
- 二瓶智太郎：巻頭言 スタンダードが臨床に生かされる!長期予後を目指して!. 接着歯学, 42(2), 2024.
- 二瓶智太郎：一般社団法人日本歯科理工学会の紹介. 日本接着学会誌, 60(8), 224, 2024.
- 二瓶智太郎：二瓶智太郎教授が日本歯科理工学会と日本接着歯学会の理事長に就任. 神奈川歯科大学新聞, 第50号, 2024.
- 二瓶智太郎：一般社団法人日本接着学会の紹介. 日本接着学会誌, 60(10), 277, 2024.
- 二瓶智太郎：日本歯科医学会分科会レポート 一般社団法人日本歯科理工学会. 日本歯科医師会雑誌, 77(10), 50, 2025.
- 二瓶智太郎：会務報告 一般社団法人日本歯科理工学会. 日本歯科医学会誌, 44, 72, 2025.
- 二瓶智太郎：会務報告 一般社団法人日本接着歯学会. 日本歯科医学会誌, 44, 86, 2025.

## ▶ 口腔デジタルサイエンス学分野

代表者：星憲幸

### 1 教員・大学院生・他

教 授：星憲幸

### 2 2024年度の活動内容

**教育：**歯学部では、1年生の歯科医療体験・見学演習とチーム医療概論の科目担当責任者、3年生のクラウンブリッジ補綴学分野の講義、6年生の総合歯科学IIのクラウンブリッジ補綴学とインプラント学の講義を担当した。大学院としては、大学院生の指導を行い、学位審査の主査・副査を担当した。また、講義を担当し学術発表演習の評価者と学位取得の論文と共に科目の補綴学について担当した。

**研究：**臨床研究、基礎研究、並びに社会科学的研究を中心に精力的に実施した。産学連携としては、新規歯科材料の開発と歯科応用についての研究を行った。また、学外との連携による研究としては、インプラント体表面の改質、認知症と唾液の関連性、口腔カンジダ症と唾液との関連性、補綴治療と唾液との関連性を研究しており、学会発表や論文発表、論文の作成を行った。義歯裏層による影響の検討を8大学連携にて研究を行っている(科研費Cによる)。

**臨床：**デジタル歯科臨床科でデジタル技術を用いた歯科補綴治療を行い、後進育成にも携わるとともに、臨床講演を精力的に行なった。

**社会活動：**日本補綴歯科学会の副委員長として学会運営に尽力した。日本義歯ケア学会では、認定制度・認定検討委員、情報発信ワーキンググループ委員ならびに総務担当理事として業務を担当した。日本口腔診断学会では、理事および「新口腔診断学」の教科書作成委員として業務を担当した。日本デジタル歯科学会では、理事および学術委員会の委員として業務を担当した。

**その他：**共用試験実施評価機構の業務および文部科学省の業務を主席補佐として行った。

## 3 | 研究業績

### 【著書】

K24/B&C/026 星憲幸：PART 1. 歯科におけるデジタルについて. pp.11-18 ／ PART 8. その他. pp.117-120. 星憲幸監著：みるみる理解できる図解スタッフ向けIOS入門. クインテッセンス出版, 東京, 2024.

K24/B&C/016 木本克彦, 星憲幸, 古川辰之：sec.2.2.4. プロビジョナルレストレーション, プロビジョナルクラウン. pp.38-43. ／木本克彦, 古川辰之, 星憲幸：sec.4.5.3. 固定性暫間補綴装置. pp.137-140. ／星憲幸, 木本克彦：sec.6.1. 歯周病と固定性補綴処置. pp.215-220. 江草宏 [ほか] 編集主幹：冠橋義歯補綴学テキスト. 第6版, 永末書店, 京都, 2025.

### 【原著論文】

K24/OP/014 Tomita R, Nakano A, Kawanishi N, Hoshi N, Itamiya T, Kimoto K : Abutment Tooth Formation Simulator for Naked-Eye Stereoscopy. Applied Sciences, 14, 8367, 2024. doi: 10.3390/app14188367

K24/OP/037 Nagata K, Inoue E, Nakashizu T, Seimiya K, Atsumi M, Kimoto K, Kuroda S, Hoshi N : Verification of the accuracy and design time of crowns designed with artificial intelligence. Journal of Advanced Prosthodontics, 17, 1-10, 2025.

K24/OP/039 井上絵理香, 中村圭佑, 片山裕太, 川西範繁, 清宮一秀, 大橋桂, 星憲幸, 木本克彦, 二瓶智太郎 : 2018年度から2020年度の3年間の神奈川歯科大学附属病院における歯冠補綴装置材料の臨床調査. 日本歯科技工学会雑誌, 45, 51-59, 2024.

### 【解説】

K24/Ex/002 板宮朋基, 中野亜希人, 渡邊真由美, 鈴木美南子, 藤崎みのり, 川西範繁, 足立拓也, 木本克彦, 星憲幸 : 歯科医学教育における新たな試み 高精細裸眼立体視ディスプレイの応用. The Quintessence, 43(10), 2093-2095, 2024.

K24/Ex/021 井上絵理香, 星憲幸 : AIを使用した補綴装置の設計とこれからの歯科技工士のありかたーDentbirdによる作業時間短縮の検証を踏まえた考察. 歯科技工, 53(1), 42-51, 2025.

### 【その他】

K24/O/012 星憲幸 : IOSの保険導入と今後の展望. QDT, 49, 0505, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### [特別講演]

●星憲幸：初めての光学印象ー口腔内スキャナーを快適に用いるにはー. 大阪府歯科医師会デジタルデンティストリー講演会, 大阪, 2024.5.26.

●星憲幸：知っておきたい最新の診療室のデジタル化「歯科診療に用いる最新デジタル技術」ー口腔内スキャナーの利用法ー. 秋田県歯科医師会・歯科技工士会・歯科衛生士会三歯会合同研修会, 秋田, 2024.8.25.

#### [シンポジウム講演]

●星憲幸：IOSを用いたこれからの歯科診療～即戦力となるためのIOSの基礎知識と利用法～. エンゲージメントEXPO2024, 石川, 2024.9.8.

- 星憲幸：口腔内スキャナーを用いたCAD/CAMインレー治療の基礎. 日本デジタル歯科学会2024年度夏季セミナー「口腔内スキャナー & CAD/CAMインレー 成功するための実践セミナー」, Webオンデマンド開催, 2024.9.20-24.

[一般発表・国内学会]

- 富田凜太郎, 板宮朋基, 中野亜希人, 星憲幸, 服部慎太郎, 川西範繁, 足立拓也, 木本克彦：裸眼立体視環境とハプティクス技術による支台歯形成シミュレーターの開発. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 井上絵理香, 清宮一秀, 古川辰之, 中静利文, 足立拓也, 川西範繁, 星憲幸, 木本克彦：AIを使用した歯冠補綴装置の設計と歯科技工士のこれからのはりかた. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 星憲幸：前歯部審美回復にデジタルデータを用いた1症例. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 井上絵理香, 清宮一秀, 山谷勝彦, 足立拓也, 川西範繁, 星憲幸, 木本克彦：AIによる歯冠補綴装置の設計ソフトの有用性. 日本補綴歯科学会第133回学術大会, ハイブリッド開催(千葉+WEB配信), 2024.7.5-7.
- 笛木賢治, 真鍋雄太, 星憲幸, 富田凜太郎, 木本克彦, ECCOプロジェクト：認知症と軽度認知障害患者での咀嚼能力質問票の妥当性と信頼性：ECCOプロジェクト. 日本補綴歯科学会第133回学術大会, ハイブリッド開催(千葉+WEB配信), 2024.7.5-7.
- 川西範繁, 足立拓也, 渕田慎也, 谷口紀江, 星憲幸：唾液代謝物質への義歯治療の影響. 第37回日本口腔診断学会・第34回日本口腔内科学会合同学術大会, 塩尻, 2024.9.27-29.
- 井上絵理香, 清宮一秀, 古川辰之, 中静利文, 山谷勝彦, 星憲幸：AI搭載CADと従来型CADの設計時間と歯冠形態の比較検証. 第7回国際歯科技工学術大会・第46回日本歯科技工学会学術大会, 豊中, 2025.1.25-26.
- 野村太郎, 川西範繁, 足立拓也, 米山喜一, 白井麻衣, 水口俊介, 佐藤佑介, 武部純, 熊野弘一, 河相安彦, 鈴木亜沙子, 市川哲雄, 藤本けい子, 西村正宏, 末廣史雄, 木本統, 星憲幸, 木本克彦：下顎無歯顎に応用する軟質リライン材の臨床効果(MCORT2)～患者満足度の検討. 第17回日本義歯ケア学会学術大会, 横浜, 2025.1.25-26.
- 林瑠一郎, 邱大桓, 足立拓也, 川西範繁, 茂木みく, 木本克彦, 星憲幸：口腔カンジダ症における唾液代謝物質の変化. 第17回日本義歯ケア学会学術大会, 横浜, 2025.1.25-26.

[座長]

- 星憲幸：歯科医学臨床教育と評価. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 星憲幸：「口腔乾燥症」・「炎症(感染症を除く)」. 第37回日本口腔診断学会・第34回日本口腔内科学会合同学術大会, 塩尻, 2024.9.27-29.
- 星憲幸：一般口演2-1. 第17回日本義歯ケア学会学術大会, 横浜, 2025.1.25-26.
- 星憲幸：最新のデジタル歯冠修復 エンドクラウン・PEEK冠・ジルコニア接着ブリッジ. 日本デジタル歯科学会2024年度冬季セミナー, Webオンデマンド開催, 2025.2.21-25.

#### 〔講演会・セミナー等〕

- 星憲幸：今だからこそ知っておきたい口腔内スキャナー入門. デントウエーブ講演, Web, 2024.4.18.／口腔内スキャナーとデジタル診療—満足度向上につながる販売モデル. ジーシー特約店説明会講演, 東京, 2024.6.19.／今だからこそ知っておきたい口腔内スキャナー入門. ジーシー主催講演, Web, 2024.7.17.／口腔内スキャナーを用いたデジタル診療—販売につなげるために. ADI.G.講演会, Web, 2024.8.22.／「今だからこそ知っておきたい」口腔内スキャナー. イシダリンク講演, 静岡, 2024.11.17.／IOSを用いたこれからの歯科診療～即戦力となるためのIOSの基礎知識と利用法～. ジーシー主宰講演, Web, 2024.12.18.／IOSを用いたこれからの歯科診療. ササキ主催講演, 東京, 2025.2.16.／印象のクオリティを上げる「歯肉圧排」のコツ. 1D講演, Web, 2025.2.23.

#### 〔業務・活動報告〕

##### 〔受託研究・奨学寄附金等〕

- 星憲幸：認知機能検査のための唾液検査法の確立. 神奈川歯科大学大学院プロジェクト研究, 2024\_1, 2024年度.

##### 〔座談会〕

- 佐氏英介, 星憲幸, 小池軍平, 片岡康弘：臨床座談会 vol.088 今日から始める口腔内スキャナ. GC CIRCLE, 191, 4-11, 2024.
- 星憲幸, 小池軍平, 井上絵理香, 吉久保典子, 佐氏英介, 片岡康弘：臨床座談会 vol.089 口腔内スキャナを臨床に活かす. GC CIRCLE, 192, 4-12, 2024.

##### 〔その他〕

- 星憲幸：「日本デジタル歯科学会デジタル歯科専門医」取得.

## ▶ 歯科技工学分野

代表者：(代行)清宮一秀

### 1 教員・大学院生・他

診 療 助 手：清宮一秀, 濵谷勝男, 山谷勝彦, 中静利文, 古川辰之, 飯塚直人, 井上絵理香,  
志村昌俊, 尾辻剛  
歯 科 技 工 士：佐藤笑華, 佐藤創

### 2 2024年度の活動内容

**教育：**今年度より、5年生を対象とした病院技工実習において、体験型技工演習を行い技工I(保存修復系)ではCRインレー製作後にスキルスラボにてセメント合着を実施し、技工II(クラウンブリッジ系)ではデジタル歯科技工、技工III(義歯系)ではパーシャルデンチャーの流し込み実習を行った。これにより、学生からは一連の技工操作を通じた理解の深化や、試験問題への対応が容易になったとの高い評価を得た。また、基礎実習においては、3年生を対象に「齲歯・歯髓疾患III(Cr)」「咬合回復III(部分床義歯)」「総合歯科学I(全部床義歯・部分床義歯)」の実習指導を担当した。これらの実習では、3Dプリンターを用いて製作したデジタルフレーム教材を活用し、教材の手配から準備までを一貫して担った。これらの取り組みにより、歯学部における技工実習の質的向上および教育内容の充実に貢献した。

**臨床：**附属病院からの補綴装置製作に関する依頼については、年間で歯科技工指示書12,761

枚(前年度比663枚増), 総依頼ケース数37,172件(同2,837件増)を受理し, すべての受注業務および出入庫管理を一貫して実施した. 内部製作では, インプラント上部構造, ジルコニア, 金属床, 矯正歯科装置など, 自費診療に関連する高難度補綴装置を中心に製作を行い, 合計11,654件(前年度比2,832件増)に対応した. これにより, 内部製作件数は前年より32.1%の増加を記録した.

### 3 | 研究業績

#### 【著書】

- K24/B&C/027 井上絵理香: PART 3. IOSの準備. pp.37-45. 星憲幸監著: みるみる理解できる図解スタッフ向けIOS入門. クインテッセンス出版, 東京, 2024.
- K24/B&C/028 木本克彦, 星憲幸, 古川辰之: sec.2.2.4. プロビジョナルレストレーション, プロビジョナルクラウン. pp.38-43. /木本克彦, 古川辰之, 星憲幸: sec.4.5.3. 固定性暫間補綴装置. pp.137-140. 江草宏 [ほか] 編集主幹: 冠橋義歯補綴学テキスト. 第6版, 永末書店, 京都, 2025.

#### 【原著論文】

- K24/OP/060 Nagata K, Okubo M, Saito K, Nakashizu T, Atsumi M, Kawana H: Verification of the accuracy of dynamic navigation for conventional and mouthpiece methods: in vivo study. BMC Oral Health, 24, 596, 2024. doi: 10.1186/s12903-024-04327-1
- K24/OP/048 Kujirai K, Takahashi M, Koizumi S, Seimiya K, Nakashizu T, Watanabe M, Yamaguchi T: 3D Printer-Assisted Layered Fabrication of a Novel Appliance for Oral Myofunctional Therapy and Functional Evaluation of Its Effects on Orofacial Muscles During Wear. Cureus, 16(4), e59228, 2024. doi: 10.7759/cureus.59228
- K24/OP/001 Ikenaka R, Koizumi S, Park H, Shimura M, Seimiya K, Fuchida S, Yamaguchi T: Accuracy of Orthodontic Anchor Screw Placement Using a 3D-Printed Surgical Guide. Cureus, 16(8), e67431, 2024. doi: 10.7759/cureus.67431
- K24/OP/037 Nagata K, Inoue E, Nakashizu T, Seimiya K, Atsumi M, Kimoto K, Kuroda S, Hoshi N: Verification of the accuracy and design time of crowns designed with artificial intelligence. Journal of Advanced Prosthodontics, 17, 1-10, 2025.
- K24/OP/039 井上絵理香, 中村圭佑, 片山裕太, 川西範繁, 清宮一秀, 大橋桂, 星憲幸, 木本克彦, 二瓶智太郎: 2018年度から2020年度の3年間の神奈川歯科大学附属病院における歯冠補綴装置材料の臨床調査. 日本歯科技工学会雑誌, 45, 51-59, 2024.

#### 【解説】

- K24/Ex/021 井上絵理香, 星憲幸: AIを使用した補綴装置の設計とこれからの歯科技工士のありかた—Dentbirdによる作業時間短縮の検証を踏まえた考察. 歯科技工, 53(1), 42-51, 2025.

### 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

[一般発表・国際学会]

- Park H, Shimura M, Koizumi S, Seimiya K, Yamaguchi T: Fabrication of orthodontic devices by metal 3D printer: Design specialized for personal customization. 57th Annual

Scientific Congress of the Korean Association of Orthodontists (KAO 2024), Seoul, Korea, 2024.10.9-11.

- Park H, Shimura M, Koizumi S, Seimiya K, Yamaguchi T : Innovative digital workflow for the fabrication orthodontic appliances: Utilizing metal 3D printing in clinical treatments. 37th Annual Meeting of TAO & 14th Asian Pacific Orthodontic Congress (2024 TAO APOC), Taipei, Taiwan, 2024.12.3-5.
- Kujirai K, Takahashi M, Koizumi S, Seimiya K, Nakashizu T, Watanabe M, Yamaguchi T : Developing a New Oral Myofunctional Therapy Appliance Using 3D Printing and Its Evaluation on Wearing. 37th Annual Meeting of TAO & 14th Asian Pacific Orthodontic Congress (2024 TAO APOC), Taipei, Taiwan, 2024.12.3-5.

[一般発表・国内学会]

- 井上絵理香, 清宮一秀, 古川辰之, 中静利文, 足立拓也, 川西範繁, 星憲幸, 木本克彦 : AIを使用した歯冠補綴装置の設計と歯科技工士のこれからのかた. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 二階堂修, 中丸正貴, 志村昌俊, 小泉創, 朴熙泰, 清宮一秀, 山口徹太郎 : 3Dメタルプリンターを用いたブラケット一体型リングルアーチの作製. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 志村昌俊, 清宮一秀, 中静利文, 朴熙泰, 小泉創, 山口徹太郎 : 積層造形法と従来法を用いた場合のプレートタイプリテナーの製作時間. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 清宮一秀, 志村昌俊, 中静利文, 朴熙泰, 小泉創, 山口徹太郎 : 歯科用CAD/CAMを用いた上顎大臼歯遠心移動歯科矯正装置製作. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 小泉創, 清宮一秀, 志村昌俊, 朴熙泰, 山口徹太郎 : CAD/CAM歯科矯正装置により完全水平埋伏歯の開窓牽引を行った1例. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 鯨井桂子, 高橋正皓, 小泉創, 清宮一秀, 中静利文, 山口徹太郎 : 3Dプリンターによる新しい筋機能訓練装置の積層造形と装着時における口腔周囲筋の動態変化の評価. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 能見紘輔, 小泉創, 朴熙泰, 清宮一秀, 志村昌俊, 山口徹太郎 : レジン3Dプリンターにより製造したプレートタイプリテナーの適合精度について. 日本デジタル歯科学会第15回学術大会, 長崎, 2024.5.11-12.
- 井上絵理香, 清宮一秀, 山谷勝彦, 足立拓也, 川西範繁, 星憲幸, 木本克彦 : AIによる歯冠補綴装置の設計ソフトの有用性. 日本補綴歯科学会第133回学術大会, ハイブリッド開催(千葉+WEB配信), 2024.7.5-7.
- 鯨井桂子, 高橋正皓, 小泉創, 清宮一秀, 中静利文, 渡邊真由美, 山口徹太郎 : 3Dプリンターによる積層造形を用いた新しい口腔筋機能療法のための装置製作と、装着時における機能評価. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.
- 井上絵理香, 清宮一秀, 古川辰之, 中静利文, 山谷勝彦, 星憲幸 : AI搭載CADと従来型CADの

【業務・活動報告】

〔賞〕

- 井上絵理香：若手研究論文賞：2018年度から2020年度の3年間の神奈川歯科大学附属病院における歯冠補綴装置材料の臨床調査. 日本歯科技工学会. 2024.11.21.

〔その他〕

- 井上絵理香：「日本デジタル歯科学会デジタル歯科技工技術認定士」取得.

## ▶ 歯科メンテナンス学分野

代表者：(代行)辻上博美

### 1 教員・大学院生・他

診 療 助 手：辻上博美, 茂木智子, 宮本晴美, 澤田しのぶ, 渡邊真由美, 茂木みく, 佐伯彩, 河内恵美, 莊司琴, 東美咲, 喜多早紀, 小和田雅子, 大野菜摘, 木村美咲, 中島澪, 山本(村田)彩, 太田彩香, 鈴木美南子, 横山滉介, 藤崎みのり, 赤木奈々, 阿部桜子

歯 科 衛 生 士：森崎裕美, 田中里実, 日高唯奈, 田中華香, 長谷川昌美, 齊藤尚子, 高橋琴音, 草苅明, 坂本菜月, 根岸佳世, 細野瑠南, 北尾衿奈

非常勤歯科衛生士：松田啓子, 佐々木小百合, 新倉悠里, 小笠原美保, 小山はるか

### 2 2024年度の活動内容

教育：神奈川歯科大学短期大学部及び横浜歯科医療専門学校, 新横浜歯科衛生士・歯科技工士専門学校の歯科衛生学科の学生に対し, 歯科医師・歯科衛生士指導の下, 診療補助・保健指導・予防処置の臨床実習を行い評価した. また, 神奈川歯科大学歯学部学生の臨床実習や臨床研修歯科医の研修においては, 実習・研修が滞りなく実施されるように協力を行った. 短期大学部歯科衛生学科及び歯学部の一部授業を受け持った.

研究：歯科衛生学科学生の就職に対する意識調査などを行った.

臨床：医療安全・感染対策を常に意識し, 各専門性に応じた診療補助を行い, 口腔筋機能療法等の歯科保健指導およびフッ素塗布等の予防処置・口腔衛生指導など口腔管理も積極的に行つた.

社会活動：神奈川県歯科衛生士会や自治体が行う地域保険の推進事業に積極的に参加した.

その他：各分野の学会や講習会に出席し, 知識技術の向上に努めた.

### 3 研究業績

【著書】

K24/B&C/029 横山滉介：I.7.E 重症心身障害. 歯科衛生士の立場から「重度心身障害への対応について」. pp.13. 日本障害者歯科学会監修：障害者歯科診療における行動調整ガイドライン. 2024, 修正版, 日本障害者歯科学会, [東京], 2024.

K24/B&C/030 渡邊真由美, 鈴木美南子, 藤崎みのり：PART 5. IOSの使用後の取り扱い. pp.69-80 / PART 6.

歯科衛生士臨床におけるIOSの応用. pp.81-99. 星憲幸監著：みるみる理解できる図解スタッフ向けIOS入門. クインテッセンス出版, 東京, 2024.

#### 【原著論文】

- K24/OP/048 Kujirai K, Takahashi M, Koizumi S, Seimiya K, Nakashizu T, Watanabe M, Yamaguchi T : 3D Printer-Assisted Layered Fabrication of a Novel Appliance for Oral Myofunctional Therapy and Functional Evaluation of Its Effects on Orofacial Muscles During Wear. *Cureus*, 16(4), e59228, 2024. doi: 10.7759/cureus.59228
- K24/OP/002 Kuroda H, Sawai NY, Yamazaki Y, Matsumoto H, Tsujigami H, Tsukimoto S, Handa T, Ino S, Abe T, Sanuki T : Impact of Direct Observation on Hand Hygiene Compliance in a Dental University Hospital: A Retrospective Cohort Study. *Cureus*, 16(9), e68827, 2024. doi: 10.7759/cureus.68827
- K24/OP/038 渥美美穂子, 永田紘大, 鎌田政宣, 藤崎みのり, 村田彩, 河奈裕正 : 口腔内スキャナーを用いた口腔衛生指導の有用性. *日本口腔インプラント学会誌*, 37(2), 128-134, 2024.

#### 【症例報告】

- K24/CR/010 森本佳成, 林恵美, 小松知子, 赤坂徹, 宮本晴美, 横山滉介 : 慢性心不全を有する知的能力障害者の歯科治療時の周術期管理経験－歯科診療施設における適応と管理について－. *障害者歯科*, 46, 14-21, 2025.

#### 【解説】

- K24/Ex/002 板宮朋基, 中野亜希人, 渡邊真由美, 鈴木美南子, 藤崎みのり, 川西範繁, 足立拓也, 木本克彦, 星憲幸 : 歯科医学教育における新たな試み 高精細裸眼立体視ディスプレイの応用. *The Quintessence*, 43(10), 2093-2095, 2024.
- K24/Ex/001 青山典生, 荘司琴, 藤崎みのり, 渡邊真由美, 杉原俊太郎, 辻上博美, 井野智, 小牧基浩 : 神奈川歯科大学附属病院でのハブラシコンセイエ®認定による教育効果. *日本歯周病学会会誌*, 66(3), 124-129, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

[シンポジウム講演]

- 北尾衿奈 : 予防アンチエイジング歯科治療における新規歯科衛生士の臨床法の開発. 第28回抗加齢歯科医学研究会, 東京, 2025.2.2.

[一般発表・国内学会]

- 茂木智子 : 大学病院の認定歯科衛生士として伝えたいこと. 第62回日本小児歯科学会大会歯科衛生士委員会企画セミナー, 横須賀, 2024.5.16.
- 岩口真路, 石田瞭, 小松知子, 横山史織, 青木涼平, 北尾衿奈, 鄭家安, 平山暁, 小澤俊彦, 李昌一 : 電子スピン共鳴(ESR)法を用いたオキシトシンの直接的な一酸化炭素(・NO)に対する効果の検討. 第77回日本酸化ストレス学会・第23回日本NO学会合同学術集会, 横須賀, 2024.5.17-19.
- 青木涼平, 小松知子, 小林杏, 横山史織, 野口毅, 北尾衿奈, 平山暁, 三嶋博之, 近藤達郎, 李昌一 : 電子スピン共鳴(ESR)法を用いたダウン症患者における唾液抗酸化特性の直接評価と歯周病および早期老化への応用. 第77回日本酸化ストレス学会・第23回日本NO学会合同学術集会, 横須賀, 2024.5.17-19.

- 横山滉介, 赤坂徹, 宮本晴美, 北尾衿奈, 小松知子: 歯科衛生士による口腔衛生指導によって不適応行動の改善が得られた統合失調症患者の一症例. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 齊藤尚子, 武村幸彦, 渡辺真由美, 荘司琴, 東美咲, 大野菜摘, 坂本菜月, 辻上博美: 短期大学部歯科衛生士学科の就職先選択における意識調査. 日本歯科衛生学会第19回学術大会, ハイブリッド開催(新潟+オンライン配信), 2024.9.21-23. \*オンライン配信, 2024.10.15-11.15.
- 藤崎みのり, 永田紘大, 渥美美穂子, 村田彩, 鎌田政宣, 木本克彦, 黒田真司, 河奈裕正: 口腔内スキャナーを用いた口腔衛生指導の有用性. 第54回日本口腔インプラント学会学術大会, 京都, 2024.11.1-3.
- 青木涼平, 横山史織, 北尾衿奈, 横山滉介, 鄭家安, 小松知子, 李昌一: ESR技術を基盤とした唾液抗酸化検査キットを用いた健康寿命延伸を目指すヘルスケアベンチャーの産学連携展開. 第37回日本酸化ストレス学会関東支部会, 東京, 2024.11.15.
- 鄭家安, 横山史織, 北尾衿奈, 高満幸宜, 鎌田有一朗, 後藤理真, 岡部愛子, 李昌一, 小松知子: 歯周病に関連する唾液中の活性酸素消去能の検討—Down症候群患者における評価. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.
- 赤坂徹, 小松知子, 買原一郎, 買原玲子, 宮本晴美, 横山滉介: 要介護高齢者の口腔ケアに有用な保湿剤の基礎的検討—保湿剤の物性による口腔内の保湿効果についてー. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.
- 後藤理真, 長田豊, 鎌田有一朗, 百衣啓至, 氏家博, 渡辺徹, 岡部愛子, 児玉真理, 菅谷綾乃, 中村絵美, 長田侑子, 宮本晴美, 横山滉介, 宮城敦, 小松知子: Kleefstra症候群患者の歯科治療経験. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.
- 横山滉介, 赤坂徹, 宮本晴美, 北尾衿奈, 野口毅, 畠間あい, 渡辺匡, 小松知子: 反芻癖を有する知的能力障害患者へのフッ化物応用による口腔衛生管理を行った1症例. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.
- 鎌田有一朗, 長田豊, 百衣啓至, 氏家博, 渡辺徹, 長田侑子, 児玉真理, 中村絵美, 横山滉介, 宮本晴美, 宮城敦, 後藤理真, 小松知子: 歯科管理を行ったKleefstra症候群患者の1例. 令和6年度神奈川県地域歯科医療研修会, 横浜, 2025.2.16.
- 横山滉介, 赤坂徹, 宮本晴美, 北尾衿奈, 横山史織, 小松知子: 高頻度の反芻癖を有する知的能力障害患者へのフッ化物応用による口腔衛生管理を行った1症例. 令和6年度神奈川県地域歯科医療研修会, 横浜, 2025.2.16.
- 白川真義, 森本佳成, 林恵美, 田村涼太, 西崎仁美, 田中洋平, 美久月瑠宇, 佐伯彩: 全身麻酔後の咽頭浮腫の既往から遺伝性血管性浮腫(HAE)を疑った知的能力障害者の全身麻酔経験. 第34回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会, 東京, 2025.3.14-16.

[講演会・セミナー等]

- 辻上博美: 神奈川県歯科衛生士会受託事業養護学校保健指導. 神奈川県立鎌倉支援学校, 鎌倉, 2024.6.28, 7.9. / 神奈川県歯科衛生士会受託事業養護学校保健指導. 神奈川県立岩戸支援学校, 横須賀, 2024.9.27, 2025.1.31. / 神奈川県歯科衛生士会受託事業養護学校保健指導. 神奈川県立武山支援学校, 横須賀, 2024.9.30, 11.29. / 神奈川県歯科衛生士会受託事業養護学校保健指導. 神奈川県立保土ヶ谷支援学校, 横浜, 2024.12.3.

- 茂木智子：大学病院の認定歯科衛生士として伝えたいこと. 第62回日本小児歯学会大会歯科衛生士委員会企画セミナー, 横須賀, 2024.5.16.／どう対応する? 口腔機能発達不全症 第1部(2) 口腔機能発達不全症に対する歯科衛生士の関わり～機能を“みる”歯科衛生士へ～. IOCiLオンラインセミナー, オンライン開催, 2025.3.18.
- 横山滉介：「お口の中をチェックしてもらおう」歯科ボランティア. Tsunagari Walk in YOKOHAMA 2024, 横浜, 2024.4.28.／神奈川県歯科衛生士会受託事業養護学校保健指導. 神奈川県立岩戸支援学校, 横須賀, 2024.6.10, 9.27.／神奈川県歯科衛生士会受託事業養護学校保健指導. 神奈川県立金沢支援学校, 横浜, 2024.6.25, 7.1, 2025.1.31.／神奈川県歯科衛生士会受託事業養護学校保健指導. 神奈川県立横浜南支援学校, 横浜, 2024.7.16.／しいの実学園歯科検診及びブラッシング指導. 社会福祉法人光友会藤沢市太陽の家, 藤沢, 2024.7.22, 8.6, 10.7, 11.18, 12.23, 2025.1.21, 3.7.／気にならない? お口ぽかんを改善したい～口腔機能を高める取り組み最前線～. 第6回ダウン症口腔ケア・フォーラムin神奈川, Zoom配信, 2024.8.25.／神奈川県歯科衛生士会受託事業養護学校保健指導. 神奈川県立三ツ境支援学校, 横浜, 2024.9.9, 9.12.／神奈川県歯科衛生士会受託事業養護学校保健指導. 神奈川県立武山支援学校, 横須賀, 2024.9.30, 11.7, 11.29.／神奈川県歯科衛生士会受託事業養護学校保健指導. 神奈川県立金沢支援学校氷取沢分教室, 横浜, 2024.12.3.／鎌倉市歯科医師会障害者歯科衛生士実務研修会. 鎌倉市歯科医師会, 鎌倉, 2025.1.17, 2.14, 3.3.／「長崎で行われるダウン症の研究」共同研究. 長崎スタディー, 長崎, 2025.1.25-26.
- 北尾衿奈：「お口の中をチェックしてもらおう」歯科ボランティア. Tsunagari Walk in YOKOHAMA 2024, 横浜, 2024.4.28.／「長崎で行われるダウン症の研究」共同研究. 長崎スタディー, 長崎, 2025.1.25-26.

## 【業務・活動報告】

### 〔報道・記事〕

- 茂木智子：先輩の話、聞いてみない? ちりつもダイアログ. 歯科衛生士, 49(1), 23, 2025.
- 辻上博美, 莊司琴, 赤木奈々：編集部が行く!あなたにピッタリの口腔ケアグッズ, ご案内します! 密着!神奈川歯科大学附属病院ハブラシコンセイエ. デンタルハイジーン, 45(2), 142-149, 2025.

### 〔その他〕

- 澤田しのぶ：「日本歯科衛生士会生活習慣病予防認定衛生士」取得.
- 小和田雅子：「日本歯周病学会認定衛生士」取得.
- 横山滉介：「日本歯科衛生士会認定分野B(老年歯科)」取得.
- 赤木奈々：「ホワイトニングコーディネーター」取得.
- 齊藤尚子：「臨床歯科麻酔認定歯科衛生士」取得.

## ▶認知症医学分野

代表者：眞鍋雄太

### 1 教員・大学院生・他

診療科教授：眞鍋雄太

### 2 2024年度の活動内容

**教育：**研究テーマの一つに認知症と口腔機能の関連を掲げていることから、今年度も木本克彦教授の教室に所属する大学院生に対して、「認知症性疾患と口腔機能」および「レビー小体型の唾液組成」に関する研究指導を行った。また、前年度に引き続き認知症診療における歯科と医科の「共通言語」の創造を目的に、教育および啓発活動に従事。その一環として、日本補綴歯科学会と日本老年精神医学会の連携研究事業「医科歯科連携－認知機能と口腔機能の相関に関する探索的研究プロジェクト(Medical-Dental collaboration: Exploratory research project on the Correlation between Cognitive and Oral function working group : ECCO)」の研究および教育活動を今年度も継続した。次年度も継続して認知症研究に携わる歯科医師への啓発活動に努めたい。その他、今年度も本学歯学部3年生に対して脳神経内科学領域の講義を担当し、1年生に対する医科・歯科連携診療をテーマとした講義も継続して行った。

**研究：**前述したECCOプロジェクトの一環として、「口腔機能の認知症に伴う心理・行動の障害(BPSD)」を新規の研究課題に設定し、活動を開始した。2020年度に完了した特定臨床研究「レビー小体型認知症に伴う認知機能および心理行動障害に対する経頭蓋微弱超音波振動装置の有用性の検討」(虎の門病院認定臨床研究審査会)に関しては、Alzheimer Disease & Associated Disorders誌に投稿論文が公表された。2021年に完了した大阪大学大学院医学系研究科精神医学池田学教授ならびに近畿大学医学部精神医学講座橋本衛教授、大日本住友製薬株式会社(現住友ファーマ株式会社)メディカルアフェアーズ部遠矢俊司氏との共同研究「レビー小体型認知症に関する患者・介護者・医師の治療ニーズに関する研究」に関しては、最後のサブ解析Factors Associated with Increased Burden of Caregivers of People with Dementia with Lewy BodiesがGeriatrics誌に公表された。これを以て、本研究を完了することが出来た。

**臨床：**2023年12月より臨床使用が可能となったアルツハイマー病に対する抗アミロイド $\beta$ 抗体薬の継続医療機関として横須賀本院および附属横浜クリニックが施設認定され、導入医療機関と連携して診療に取り組んでいる。未病の段階から認知症性疾患のリスクを評価し、然るべき予防介入を医科・歯科連携して行うことをテーマとする歯科・健脳クリニック日本橋に関しては、依然、健脳ドックの今後の展開を模索中である。今年度の臨床活動を総括するならば、例年の通り当科のraison d'êtreの実践、即ち、精緻で質の高い診断及びevidence based medicineに則った治療の提供を実践出来たものと自負している。次年度も認知症診療の専門医としてより一層、良質な医療の提供に努めて行きたい。その他、出身医局(藤田医科大学救急総合内科)の客員教授として、今年度も藤田医科大学中部国際空港診療所でのプライマリ診療及び旅客医療への従事を継続した。

**社会活動：**2014年以来顧問医として参加している「レビー小体型認知症サポートネットワーク東京」の活動に、今年度も継続して従事。抗アミロイド $\beta$ 抗体治療の上市に伴い、講演会の機会も爆発的に増え、医療者への啓発活動に傾注出来た一年であった。また、FMヨコハマやラジオNIKKEI第1、PRESIDENT誌の特集等のメディアを通じて、医師・歯科医師のみならず非医療者も含む広範な対象に認知症性疾患の啓発活動を行うことが出来た。若手臨床家を対象に神経心理学を学ぶ機会を設けるべく、聖マリアンナ医科大学神経精神科教授の笠貫浩史先生と

川崎横浜神経心理懇話会を組織し、若手臨床医の教育活動にも取り組んだ。その他、今年度も日本認知症学会専門医試験症例報告書審査委員として、専門医試験を受ける医師の症例報告評価を通じて認知症専門医の育成に関わることが出来た。また、日本薬局学会認知症研修認定薬剤師制度第8回認定試験面接官として、認定薬剤師の育成にも携わった。

## 3 | 研究業績

### 【原著論文】

K24/OP/070 Toya S, Hashimoto M, Manabe Y, Yamakage H, Ikeda M : Factors Associated with Increased Burden of Caregivers of People with Dementia with Lewy Bodies. *Geriatrics*, 9, 115, 2024. doi: 10.3390/geriatrics9050115

K24/OP/071 Ikeda M, Toya S, Manabe Y, Yamakage H, Hashimoto M : Post hoc analysis of the characteristics and treatment needs of patients with dementia with Lewy bodies (DLB) and their caregivers and their physicians' awareness of those treatment needs according to the duration after diagnosis of DLB. *International Journal of Geriatric Psychiatry*, 39(8), e6122, 2024. doi: 10.1002/gps.6122

K24/OP/072 Manabe Y : Clinical Utility and Safety of an Ultrasonic Head Stimulator in Dementia With Lewy Bodies. *Alzheimer Disease and Associated Disorders*, 39, 33-38, 2025.

### 【症例報告】

K24/CR/011 真鍋雄太：認知症性疾患診療における「患(患者)介(介護者)同服」. *Phil漢方*, 102, 22-24, 2024.

### 【その他】

K24/O/005 Fueki K, Manabe Y, Sasaki K, Kimoto K, Hashimoto M, Ueda T, Utsumi K, Ishikawa T, Baba K, Ikeda M, Kuboki T : Medical-dental collaboration on an exploratory research project on the correlation between cognitive and oral function: The ECCO project. *Journal of Prosthodontic Research*, 69(1), 1-3, 2025.

K24/O/013 真鍋雄太：巻頭言 アルツハイマー病治療の新時代—精緻な診断に至る conservatism—. *老年精神医学雑誌*, 36(2), 101-102, 2025.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### [シンポジウム講演]

●真鍋雄太：歯科発信の認知症性疾患と口腔機能の関連に関する知見が、医科と共有されない現実 (シンポジウム4「認知症における医科歯科連携—歯科からの提言」). 第39回日本老年精神医学会, 札幌, 2024.7.12. (シンポジストおよび座長)

●真鍋雄太：神経変性疾患、認知症性疾患と口腔機能の関連 (メインシンポジウム「口腔と全身の健康を考える」). 日本口腔インプラント学会第44回関東・甲信越支部学術大会, 横浜, 2025.2.9.

#### [セミナー講演]

●真鍋雄太：認知症性疾患における原因疾患を診断することの意義 (認知症セミナー). 認知症と口腔機能研究会第5回学術集会, 東京, 2024.8.24.

●眞鍋雄太：認知症診療における抑肝散加陳皮半夏－エビデンスから臨床・その可能性を探る  
－. 第48回日本高次機能学会学術集会, 八王子, 2024.11.8.

●眞鍋雄太：認知症治療における抑肝散加陳皮半夏の根拠と可能性. 第43回日本認知症学会学術集会, 郡山, 2024.11.21-23.

〔症例発表〕

●眞鍋雄太：全身性dystoniaを伴い発語失行を認める一例. 第2回川崎横浜神経心理懇話会, 川崎, 2025.2.8.

〔講演会・セミナー等〕

●眞鍋雄太：認知症性疾患の診断と治療－自験例を踏まえたアリドネパッチの位置づけ－. 在宅診療と認知症を考える会, WEB講演, 2024.4.8.／認知症性疾患の診断と治療－自験例を踏まえたアリドネパッチの位置づけ－. アリドネWeeks 2024, WEB講演, 2024.4.9.／認知症専門医による認知症のお話. 東海東京証券オルクドール健康情報セミナー, 東京, 2024.4.10.／認知症専門医による認知症のお話. 横須賀弁護士研修会, 横須賀, 2024.4.22.／認知症専門医による認知症のお話. 横須賀弁護士研修会, 横須賀, 2024.5.14.／誤解だらけの認知症－正しく識り、合理的な対応を－. IMS医療従事者生涯教育セミナー看護師認知症対応力向上研修, WEBセミナー, 2024.5.21.／レケンビ<sup>®</sup>の初期使用経験からの考察. 第17回横浜認知症研究会, 横浜, 2024.5.23.／MIBG心筋シンチグラフィの温故知新－レビュー小体病診断での意義－. Kanagawa Dementia Webinar～レビュー小体病の診断『これまで』と『これから』～, WEB講演会, 2024.6.28.／レビュー小体型認知症の理解と実践. 日本認知症ケア学会静岡県認知症ケア専門士会研修会, WEB講演会, 2024.7.21.／認知症診療における抑肝散加陳皮半夏－エビデンスから臨床・その可能性を探る－. 患者に寄り添う高齢者医療セミナー, 東京, 2024.7.24.／認知症性疾患の診断と治療－自験を踏まえたアリドネパッチの位置づけ－. 上伊那医師会学術講演会, WEB講演会, 2024.8.22.／認知症性疾患の診断と治療. 認知症疾患講演会, 新潟, 2024.9.18.／認知症性疾患の診断と治療－自験を踏まえたアリドネパッチの位置づけ－. 第3回名古屋東部認知症病診連携Webセミナー, 名古屋, 2024.10.16.／認知症性疾患の診断と治療－自験を踏まえたアリドネパッチの位置づけ－. KOWA 認知症WEBセミナー, WEB講演会, 2024.10.19.／高齢者における慢性便秘症診療 New Normal. メディカルスタッフと考える慢性便秘症セミナー, WEB講演, 2024.10.31.／BPSDを見据えた認知症治療ストラテジー. アリドネWeb カンファレンス, WEB講演会, 2024.11.12.／レケンビの実際から治療連携を考える. Alzheimer's disease Network Conference, WEB講演会, 2024.11.14.／レケンビ<sup>®</sup>の実際から医療連携を考える. 第255回都筑区医師会学術講演会, 横浜, 2024.11.27.／アルツハイマー病診療の新時代におけるアミロイドPETの意義. ビザミル WEB Seminar, WEB講演会, 2024.12.4.／新規抗体治療薬lecanemabによるアルツハイマー病治療の新世界. 医療技術セミナー skill up, 東京, 2024.12.15.／レケンビの実際から地域連携を考える. レケンビ地域連携講演会, 東京, 2024.12.26.／レケンビの実際と医療連携を中心に. レケンビ医療連携を考える会, 横浜, 2025.1.10.／レカネマブの実際から治療連携を考える. 三浦半島の認知症を考える会, 横須賀, 2025.1.15.／BPSDを見据えた認知症治療ストラテジー. 興和株式会社アリドネ web conference, WEB講演会, 2025.1.16.／アルツハイマー病治療の新機軸－抗アミロイド $\beta$ 抗体治療薬と従来療法－. 興和株式会社アリドネWEBカンファレンス, WEB講演会, 2025.1.21.／認知症性疾患の診断と治療－自験例を踏まえたアリドネパッチの位置づけ－. Kowa Web Conference, WEB講演会, 2025.1.31.／アルツハイマー病における抗A $\beta$ 抗体－Beyond The Next－. 神奈川ケサンラWEB講演会, WEB講演会, 2025.2.4.／認知症性疾患の診断と治療－自験例を踏まえたアリドネパッチの位置づけ－. アリドネパッチ講演会, 福岡, 2025.2.19.／アミロイドPET検査の臨床活用について. アミロイドPET WEBセミナー, WEB講演会, 2025.2.21.／抗A $\beta$ 抗体薬のIC方法について. 認知症診療におけるインフォームドコンセントを考える会, 横浜, 2025.3.14.／BPSDを見据えた認知症治療ストラテジー. アリドネパッチ発売2周年記念講演会in横浜, 横浜, 2025.3.18.／レケンビの実際と

医療連携を中心に. レケンビの地域連携を考える会, 横浜, 2025.3.22. / BPSDを見据えた認知症治療ストラテジー. Kowa Web Conference, 札幌, 2025.3.26. / 認知症性疾患の診断と治療ー専門医の立場からー. 第6回横浜西部conference, 横浜, 2025.3.29.

### 【業務・活動報告】

#### 〔報道・記事〕

- 真鍋雄太：名医だけが知る認知症の名医29人. 週刊女性, 2024年10月3日号. 【取材】

- 真鍋雄太：間違いだらけの健康常識. PRESIDENT, 2024年12月13日号. 【取材】

#### 〔ラジオ出演〕

- 真鍋雄太：第1回 認知症について正しく知ろう!. ラブリー♡オーラルケア～歯っとする話～. Lovely Day♡, Fm yokohama 84.7, 2024.8.7.

- 真鍋雄太：第2回 口腔機能と認知症性疾患. ラブリー♡オーラルケア～歯っとする話～. Lovely Day♡, Fm yokohama 84.7, 2024.8.14.

- 真鍋雄太：第3回 口腔機能と認知症性疾患の具体事例. ラブリー♡オーラルケア～歯っとする話～. Lovely Day♡, Fm yokohama 84.7, 2024.8.21.

- 真鍋雄太：第4回 歯周病とアルツハイマー病について. ラブリー♡オーラルケア～歯っとする話～. Lovely Day♡, Fm yokohama 84.7, 2024.8.28.

- 真鍋雄太：認知症と歯科診療. 医学講座, ラジオNIKKEI第1, 2025.1.21.

#### 〔その他〕

- 真鍋雄太：藤田医科大学医学部客員教授.

- 真鍋雄太：日本認知症学会専門医試験症例報告書審査委員.

- 真鍋雄太：日本老年精神医学会専門医制度委員会試験実施部会(試験問題担当)委員.

- 真鍋雄太：日本老年精神医学会医科歯科共同研究ワーキンググループ委員.

- 真鍋雄太：日本認知症予防学会代議員.

- 真鍋雄太：日本補綴歯科学会研究企画推進委員会委員.

- 真鍋雄太：レビュー小体型認知症研究会世話人.

- 真鍋雄太：レビュー小体型認知症研究会小阪憲司先生追悼記念誌編集委員会委員長.

- 真鍋雄太：レビュー小体型認知症サポートネットワーク東京顧問.

- 真鍋雄太：認知症と口腔機能研究会世話人.

- 真鍋雄太：川崎横浜神経心理懇話会世話人.

- 真鍋雄太：横須賀市医師会精神保健委員会委員.

## ▶ 口腔再建学分野

代表者：河奈裕正

### 1 | 教員・大学院生・他

教 授：河奈裕正(業績は顎・口腔インプラント学分野に集約)

診 療 科 講 師：植田真美子

特 任 講 師：佐藤イテヒヨン

### 2 | 2024年度の活動内容

**教育：**2024年4月11日から5月20までの月曜日に歯学部1年生の見学実習が行われ、計14名の学生が第1ターミナル歯科を見学した。7月29日から31日の午前中、桐蔭学園高等学校の学生が計3名、同校のジョブシャドウイングにて第1ターミナル歯科の見学をした。2025年1月6日に桜美林大学ビジネス科の学生および教員が第1、第3ターミナル歯科の見学をした。神奈川歯科大学の学生1名と共に羽田空港第1、第3ターミナル歯科の収支を元に経営戦略演習を行い、1月28日に学生の発表を聴講した。

**研究：**歯科用コーンビームCT(CBCT)を用いた歯および歯周組織評価において、診断精度を維持しつつ放射線被曝量を低減可能な撮影条件について検討を進めている。(第3ターミナル歯科 佐藤)

**臨床：**2024年9月12日にOHANA保育園の歯科健診、11月6日にアンジュ保育園の歯科健診を行った。また、JALエンジニアリング社の歯科健診(企業健診欠席者)を行った。

**業務・活動報告：**日本歯科保存学会認定医資格を取得した。(第3ターミナル歯科佐藤)

## 医科学講座

### ▶ 総合内科学分野

代表者：栗橋健夫

#### 1 教員・大学院生・他

診療科教授：栗橋健夫

特任教授：中島淳

特任准教授：米田正人、結束貴臣、岡田興造

特任講師：赤石雄

非常勤内科医師：大久保秀則、岩城慶大、葛西祐樹、酒井英嗣、桐ヶ谷英邦、中橋秀文、堤優、二瓶真一、相澤広太郎、堀恭樹、金田真人、本多靖、山口佳子、服部明子、高橋宏太、石原洋、和田直大、桐ヶ谷仁、斎藤聰

#### 2 2024年度の活動内容

**教育：**①神奈川歯科大学5年生に対してグループ別にして内科診療の見学実習を行い、全員に内科力チェックシートを配布、解説講義を行った。②神奈川歯科大学附属横浜クリニック歯科研修医に対して、「歯科医師のための内科学」10回コースを1時間ずつ行った。③神奈川歯科大学附属横浜クリニック歯科研修医に対して、内科診療の見学実習を行い、解説講義をした。

**臨床：**2024年5月より「患者さんにわかりやすい内科診療」をモットーに、慢性疾患には病態生理を平易に説明して、かかりつけ患者さんを増やしていく。さらに、総合診療医として急性期疾患のプライマリ・ケアと初期診断を行い、二次救急医療機関への迅速な搬送も心掛けた。地域特性を鑑みて、横浜川崎地区に気管支喘息患者および、いわゆる「かくれ喘息」の潜在患者の発掘が患者数アップと定着に有用と考え8年前よりFeNO(呼気一酸化窒素)測定器Niox Veroを地域の基幹病院に先駆けて導入し、気管支喘息かかりつけ患者を新規開拓し続けた。「総合内科医のわかりやすい内科説明」を徹底し、約80%の患者さんがかかりつけ患者で通院継続している状況は昨年同様であった。(喘息患者の呼吸器内科継続率は全国平均で50%前後)

専門外来は、引き続き横浜市立大学肝胆脾消化器病学教室からの消化器内科の一層の強化、神奈川歯科大学附属病院より認知症・高齢者総合内科の眞鍋雄太診療教授の物忘れ外来を継続し患者数も増加した。さらに、横浜市立大学医学部循環器内科准教授 岡田興造先生に火曜日の外来を引き続き担当していただいた。2023年1月より、地域で先駆けてキャノンメディカル社製の320列マルチスライスCTを導入して横浜市職員のがん検診や一次救急医療体制の充実を図り、冠動脈造影CTを横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター 心臓血管センターと同じ条件で撮影できるようにした。心臓血管センターからのSAS睡眠時無呼吸症候群の紹介患者さんも増加した。

**社会活動：**ロイヤル警備保障の産業医としての活動も継続、教育講演を8回実施した。

**その他：**循環器内科特任准教授 岡田興造先生が、毎週火曜日の横浜クリニックの内科外来で、心不全のAI診断プログラムの開発を目指した臨床試験のGOKAN試験を京都大学病院と共同で開始した。また、今年度も近隣歯科診療所との歯科医科連携を図るため、神奈川歯科大学附属横浜クリニックで「歯科医師のための内科学講座」10回コースを歯科医師生涯学習セミナーで実施した。

### 3 | 研究業績

#### 【原著論文】

K24/OP/073 Yoshihara T, Kessoku T, Takatsu T, Misawa N, Ashikari K, Fuyuki A, Ohkubo H, Higurashi T, Iwaki M, Kurihashi T, Nakatogawa M, Yamamoto K, Terada I, Tanaka Y, Morita M, Nakajima A : Efficacy and safety of linaclotide in treatment-resistant chronic constipation: A multicenter, open-label study. *Neurogastroenterology and Motility*, 36, e14938, 2024. doi: 10.1111/nmo.14938

#### 【その他】

K24/O/014 Iwaki M, Kobayashi T, Nogami A, Ogawa Y, Imajo K, Sakai E, Nakada Y, Koyama S, Kurihashi T, Oza N, Kohira T, Okada M, Yamaguchi Y, Iwane S, Kageyama F, Sasada Y, Matsushita M, Tadauchi A, Murohisa G, Nagasawa M, Sato S, Maeda K, Furuta K, Shigefuku R, Seko Y, Tobita H, Kawata K, Kawanaka M, Sugihara T, Tamaki N, Iwasa M, Kawaguchi T, Itoh Y, Kawaguchi A, Takahashi H, Nakajima A, Yoneda M : Pemafibrate for treating MASLD complicated by hypertriglyceridaemia: a multicentre, open-label, randomised controlled trial protocol. *BMJ Open*, 14, e088862, 2024. doi: 10.1136/bmjopen-2024-088862

### 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

##### 〔特別講演〕

●栗橋健夫：認知症治療の最前線 レカネマブの臨床応用について～分子標的治療への期待. 第34回日本磁気歯科学会学術大会, 浦安, 2024.11.9.

##### 〔シンポジウム講演〕

●栗橋健夫：プライマリケア医としての歯科医師の役割. 日本口腔インプラント学会第44回関東・甲信越支部学術大会, 横浜, 2025.2.9.

##### 〔講演会・セミナー等〕

●栗橋健夫：歯科医師のための内科学その1 歯科医師が知っておきたい感染症の知識～麻疹ウイルスからRSウイルスまで. 歯科医師生涯学習セミナー(第1回), 横浜, 2024.5.16. / 歯科医師のための内科学その2 高血圧診療の最前線～歯科医師が理解しておくことは?. 歯科医師生涯学習セミナー(第2回), 横浜, 2024.6.13. / 心電図の読影その1その2. 鶴見大学歯学部4年生救命救急歯科学授業, 横浜, 2024.6.17. / 歯科医師のための内科学その3 循環器疾患と歯科治療～デバイス感染をわざるな!. 歯科医師生涯学習セミナー(第3回), 横浜, 2024.7.11. / 歯科医師のための内科学その4 消化器疾患のポイント～舌で閉塞性黄疸を疑う所見とは?. 歯科医師生涯学習セミナー(第4回), 横浜, 2024.8.22. / 歯科医師のための内科学その5 歯科医師がやるべき救急対応～便これだけ知っておくポイント. 歯科医師生涯学習セミナー(第5回), 横浜, 2024.9.26. / 歯科医師のための内科学その6 糖尿病の最前線～体重減少したものが勝つ!. 歯科医師生涯学習セミナー(第6回), 横浜, 2024.10.24. / 歯科医師のための内科学その7 呼吸器疾患のまとめ～歯科治療との関係. 歯科医師生涯学習セミナー(第7回), 横浜, 2024.11.21. / 歯科医師のための内科学その8 神経疾患と膠原病～分子標的治療薬の躍進. 歯科医師生涯学習セミナー(第8回), 横浜, 2024.12.26. / 歯科医師のための内科学その9 泌尿器疾患と甲状腺疾患～CKDを進行させない. 歯科医師生涯学習セミナー(第9回), 横浜, 2025.1.30. / 歯科医師のための内科学その10 精神疾患と周産期の対応～理解しておくことは?. 歯科医師生涯学習セミナー(第10回), 横浜, 2025.2.27.

●中島淳：便秘はなぜ治さなければならないんだろうか?どう治せばいいのか?. 神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック地域医療連携室市民公開講座, 横浜, 2024.5.25.

- 酒井英嗣：運動習慣の重要性・大腸がんを学ぼう～内視鏡治療の最前線～大腸がんの診断から治療まで～主に内視鏡医の仕事を紹介します。神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック地域医療連携室市民公開講座、横浜、2024.6.8.

## ▶ 眼科学分野

代表者：市邊義章

### 1 教員・大学院生・他

診療科教授：市邊義章  
診療科准教授：池内梨絵  
診療助手：蒲生真里  
客員教授：新家眞  
特任教授：原直人  
非常勤眼科医師：清水公也、飯田嘉彦、後関利明、國見敬子、河野雄亮、飯島敬、笠原正行、富岡敏也、大江阿子  
視能訓練士：君島真純、安藤友紀、栗原彩花  
非常勤視能訓練士：廣田杏涼、戸塚和子、徳世由梨奈

### 2 2024年度の活動内容

教育：神奈川歯科大学3年生講義「全身と口腔III」「感覚器疾患(眼)」(2024.11.25)、国際医療福祉大学3年生眼科講義(2024.7.19, 10.4)、北里大学眼科クルズス「加齢黄斑変性」(2024.7.19)、北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科視覚機能療法学臨床実習(2024.7.16-8.9 1名)、国際医療福祉大学視機能療法学科臨床実習(2024.9.24-11.1 1名)。

研究：神経眼科的疾患で羞明を来たす疾患に対する治療についての研究(2023.7.28 研究倫理委員会承認 第947号)。(君島、市邊、原、蒲生、安藤、栗原)

斜視患者における術前後の視機能に関する研究(2024.2.18 研究倫理委員会承認 第985号)。(君島、市邊、後関、國見、蒲生、安藤、栗原、廣田)

羞明を来す方々・疾患別の視覚機能と自律神経機能の研究(2023.9.29 倫理委員会承認 961番)。(原、市邊、蒲生、君島)

日本におけるレーベル遺伝性視神経症の患者データベース作成(2021.8.5-継続 研究倫理委員会承認 第781号)。(市邊)

「眼球使用困難症候群」の病態解明・客観的診断方法の確立に向けた研究(多施設研究 2024.5.10-2025.3.31 順天堂大学 実施許可番号 E24-0016-M01 継続1年延長)。(原直人、蒲生真里、君島真純、市邊義章)

厚生労働行政推進調査事業費 代表村上晶 22GC2001 見えづらさを来す様々な疾患の障害認定・支援の方法等の確立に向けた研究(研究期間2022年4月1日～2025年3月31日)。(分担 原直人、市邊義章)

臨床：一般眼科診療の他、専門外来として北里大学からの非常勤医師を含め「眼底疾患外来」(市邊)、「斜視・弱視外来(手術)」(後関、國見)、「神経眼科外来」(市邊、原)、「眼瞼けいれん外来」(原)、「白内障外来(手術)」(飯田、池内、清水)、「緑内障外来」(大江)、「緑内障特殊外来」(新家)を行った。2024年度の手術件数は以下の通り

- ・白内障：196件(2023年度：267件、2022年度：223件、2021年度：203件)
- ・斜視、その他：87件(2023年度：90件、2022年度：58件、2021年度：55件)
- ・網膜レーザー：8件(2023年度：5件、2022年：11件、2021年度：15件)
- ・YAGレーザー：144眼(2023年度：107件、2022年度：135眼、2021年度：157眼)

- ・虹彩レーザー：1件(2023年度：0件, 2022年度：0件, 2021年度：0件)
  - ・隅角レーザー：5件(2023年度：4件, 2022年度：0件, 2021年度：1件)
  - ・硝子体注射：5件(2023年度：14件, 2022年度：2件, 2021年度：7件)
  - ・ボツリヌス治療：眼瞼：216件(2023年度：197件, 2022年度：194件, 2021年度：175件)  
／斜視：0件(2023年度：0件, 2022年度：0件, 2021年：1件)
- 社会活動：2024年度小笠原(母島, 父島)眼科専門診療(春2024.4.21-5.3(市邊, 栗原) 秋10.25-11.5(市邊)), 第9回地域医療連携懇親会(2024.7.24), 第14回神奈川歯科大学横浜眼科診々連携の会(2024.7.27), 第12回Tokyo Eye Festival 第2回東京ロービジョンサポートフェア(2024.10.12). 神奈川歯科大学附属横浜クリニック眼科市民公開講座「見づらくなるしくみ」(2024.10.12), 北里病診連携会ユニコム相模原(2025.1.17), 日本神経眼科学会評議委員・編集委員, 神奈川ロービジョンネットワーク副代表理事, 神奈川県眼科DMカンファレンス代表世話人, 日本視能訓練士協会誌査読委員, 神奈川県指定難病審査会委員, 小児慢性特定疾病指定医, 北里大学医学部非常勤教員, 國際医療福祉大学非常勤講師. (市邊)

### 3 | 研究業績

#### 【著書】

- K24/B&C/031 市邊義章：検査編.6章.1. 倒像鏡. pp.81-83. 君島真純, 松原令編集：全ての眼科スタッフに捧げる眼科の検査機器・手術器具パーフェクトブック. メディカ出版, 大阪, 2024.
- K24/B&C/032 君島真純, 後関利明：Chapter 1.症例3. 外斜視術後内斜視に対する縫合糸の抜糸. pp.20-24. 後関利明編集：複視診療のストラテジー. 三輪書店, 東京, 2024.

#### 【原著論文】

- K24/OP/074 Nishikawa N, Iimori H, Kinouchi R, Nishina S, Yoshida T, Hikoya A, Komori M, Hieda O, Goseki T, Mori T, Morimoto T, Negishi T, Shimizu T, Shimizu Y, Hayashi S, Sugiyama Y, Yokoyama Y, Kimura A, Suzuki H, Suzuki S, Azuma N, Sato M : Factors affecting outcome of acquired comitant esotropia with restricted use of digital devices: ACEDD Study 3. BMJ Open Ophthalmology, 9, e001713, 2024. doi: 10.1136/bmjophth-2024-001713
- K24/OP/075 Iimori H, Nishikawa N, Nishina S, Yoshida T, Mori T, Hieda O, Hikoya A, Komori M, Hayashi S, Negishi T, Goseki T, Sugiyama Y, Kimura A, Morimoto T, Shimizu Y, Shimizu T, Yokoyama Y, Suzuki H, Suzuki S, Azuma N, Sato M : Impact of prolonged digital device use on acquired comitant esotropia: ACE-DD study 2. Japanese Journal of Ophthalmology, 69, 166-173, 2025.
- K24/OP/076 君島真純, 後関利明, 國見敬子, 蒲生真里, 市邊義章：35歳以上で発症した後天共同性内斜視の臨床的特徴と手術成績. 眼科臨床紀要, 18(2), 103-106, 2025.

#### 【症例報告】

- K24/CR/012 清水映輔, 西村裕樹, 大林知央, 小島祐依, 中山慎太郎, 市邊義章, 亀崎真, 戸田郁子：東京都離島と本土の間で、眼科遠隔診療を実施した外傷性前房出血の一例. 全日本病院協会雑誌, 135(1), 61-64, 2024.

#### 【解説】

- K24/Ex/022 君島真純：眼科スタッフなら知っておきたい 症例から学ぶ 神経眼科のセカイ withめめ子ファミリー 第1回 神経眼科における視能訓練士の役割. 眼科ケア, 26(4), 363-367, 2024.
- K24/Ex/023 君島真純：眼科スタッフなら知っておきたい 症例から学ぶ 神経眼科のセカイ withめめ子ファミリー 第2回 突然、片眼が開けられなくなった. 眼科ケア, 26(5), 463-470, 2024.

- K24/Ex/024 君島真純：眼科スタッフなら知っておきたい 症例から学ぶ 神経眼科のセカイ withめめ子ファミリー 第3回 突然、TVが横に2台に見えた. 眼科ケア, 26(6), 592-599, 2024.
- K24/Ex/025 安藤友紀, 君島真純：眼科スタッフなら知っておきたい 症例から学ぶ 神経眼科のセカイ withめめ子ファミリー 第4回 最近、頭を右に傾けてもすっきり見えない. 眼科ケア, 26(7), 684-693, 2024.
- K24/Ex/026 君島真純：眼科スタッフなら知っておきたい 症例から学ぶ 神経眼科のセカイ withめめ子ファミリー 第5回 夜の運転時に前の車が2台に見える. 眼科ケア, 26(8), 794-801, 2024.
- K24/Ex/027 君島真純：急増する若年者、老眼年齢の後天共同性内斜視への対応. 眼科ケア, 26(10), 1006-1014, 2024.
- K24/Ex/028 君島真純：眼科スタッフなら知っておきたい 症例から学ぶ 神経眼科のセカイ withめめ子ファミリー 第6回 夕方になるとまぶたが下がる. 眼科ケア, 26(10), 1042-1048, 2024.
- K24/Ex/029 君島真純：眼科スタッフなら知っておきたい 症例から学ぶ 神経眼科のセカイ withめめ子ファミリー 第7回 片眼が上方に動かない。飛び出している感じがする. 眼科ケア, 26(11), 1163-1171, 2024.
- K24/Ex/030 君島真純：眼科スタッフなら知っておきたい 症例から学ぶ 神経眼科のセカイ withめめ子ファミリー 第8回 光がまぶしく、頭痛が起こる. 眼科ケア, 26(12), 1278-1287, 2024.
- K24/Ex/031 小島祐依, 西村裕樹, 徳野愛, 市邊義章, 中山慎太郎, 清水映輔, 亀崎真：小笠原村診療所から学ぶ離島医療. 地域医学, 38(5), 512-519, 2024.
- K24/Ex/032 蒲生真里：眼科スタッフなら知っておきたい 症例から学ぶ 神経眼科のセカイ withめめ子ファミリー 第9回 数カ月前から目が開きにくい. 眼科ケア, 27(1), 92-98, 2025.
- K24/Ex/033 君島真純：眼科スタッフなら知っておきたい 症例から学ぶ 神経眼科のセカイ withめめ子ファミリー 第10回 片眼がまぶしい、ぼやけて見づらい. 眼科ケア, 27(2), 204-211, 2025.
- K24/Ex/034 市邊義章：視神経乳頭とその異常—視神経をよくみてみよう—序論. 神経眼科, 42, 3, 2025.
- K24/Ex/035 市邊義章：視神経乳頭とその異常—視神経をよくみてみよう—視力低下のみかたと先天性視神経異常. 神経眼科, 42, 4-10, 2025.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

[シンポジウム講演]

- 君島真純：35歳以上の後天共同性内斜視—臨床的特徴と検査のポイント (視能訓練士プログラム 褒められる検査 私がMVP). 第80回日本弱視斜視学会総会・第49回日本小児眼科学会総会合同学会, 浜松, 2024.6.15.
- 君島真純：羞明・疼痛を来す疾患とその治療 片頭痛患者に対する遮光眼鏡の選定の模索 (シンポジウム1). 第65回日本視能矯正学会, 宇都宮, 2024.11.2.

[一般発表・国内学会]

- 廣田杏涼, 後関利明, 國見敬子, 君島真純, 蒲生真里, 安藤友紀, 栗原彩花, 市邊義章：横山法

術後に一過性に大角度の外斜視となった強度近視性内斜視の一例. 第80回日本弱視斜視学会総会・第49回日本小児眼科学会総会合同学会, 浜松, 2024.6.14-15.

●君島真純, 後関利明, 國見敬子, 蒲生真里, 市邊義章: 35歳以上で発症した後天共同性内斜視の臨床的特徴と手術成績. 第80回日本弱視斜視学会総会・第49回日本小児眼科学会総会合同学会, 浜松, 2024.6.14-15.

●栗原彩花, 原直人, 君島真純, 蒲生真里, 市邊義章: 遮光による羞明軽減に伴い頭痛も軽減した小児片頭痛の2例. 第65回日本視能矯正学会, 宇都宮, 2024.11.2-3.

#### 〔講演会・セミナー等〕

●市邊義章: 眼科疾患の診かた ー眼科医は何をどう診ているのか?ー. 眼と脳血管を探る会, 横浜, 2024.10.8.

●原直人: 羞明と眼痛に対する診方・考え方とその治療. 神奈川歯科大学附属横浜クリニック診々連携会, 横浜, 2024.7.27.

●君島真純: 視機能検査の実際. 情報機器作業検査研修会, 東京, 2024.8.30.

●栗原彩花: 遮光による羞明軽減に伴い頭痛も軽減した小児片頭痛の2例. 第11回厚労科研・羞明と眼痛の研究打合せ, 横浜, 2025.3.15.

#### 【業務・活動報告】

##### 〔学会記〕

●市邊義章: 第61回日本神経眼科学会総会 一般公演5「全身疾患II」印象記. 神経眼科, 41(2), 165-166, 2024.

##### 〔問題集の解説〕

●市邊義章: 解説書. 118A-18. pp.19-21, 118A-38. pp.57-58. 医師国家試験問題解説書編集委員会編集: 国試118: 第118回医師国家試験問題解説書. エムスリーエデュケーション, 東京, 2024.

##### 〔学会・会議・研究会・講習会参加〕

●市邊義章: 第128回日本眼科学会総会. 2024.4.18-21. / 眼科集談会(Web). 2024.5.30. / 第80回日本弱視斜視学会総会・第49回日本小児眼科学会総会合同学会. 2024.6.14-15. / EYLEA 8mg発売記念講演会in Kanagawa(Web). 2024.7.16. / 第65回日本視能矯正学会. 2024.11.2-3. / 湘西眼科アカデミー. 2024.11.7. / 第78回日本臨床眼科学会. 2024.11.14-17. / 第62回日本神経眼科学会総会. 2024.11.29-30. / 湘西眼科フォーラム. 2024.12.12. / 北里病診連携会. 2025.1.17. / 横浜臨床眼科シンポジウム(Web). 2025.2.8. / 第21回神奈川県眼科DMカンファレンス(Web). 2025.3.1. / 眼球使用困難症候群会議. 2025.3.12.

●池内梨絵: 第128回日本眼科学会総会(Web). 2024.4.18-4.21. / 第78回日本臨床眼科学会(Web). 2024.11.14-11.17.

●蒲生真里: 第128回日本眼科学会総会. 2024.4.18-21, オンデマンド2024.5.13-6.12. / 第7回厚労科研羞明勉強会. 2024.5.25. / 第39回日本視能訓練士協会定時総会 第22回研修会(Web). 2024.6.3-28. / 第27回小児眼科・斜視診療 上斜筋麻痺. 2024.6.10. / 第80回日本弱視斜視学会総会・第49回日本小児眼科学会総会合同学会. 2024.6.14-15. / 第28回小児眼科・斜視診療 眇粒腫. 2024.7.8. / 第8回厚労科研羞明勉強会 オグラ眼鏡遮光眼鏡勉強会. 2024.8.24. / 第22回小児眼科診療セミナー (Web). 2024.9.7. / 第9回厚労科研羞明勉強会.

2024.9.7.／第29回小児眼科・斜視診療 両眼視機能検査(Web). 2024.9.9.／第5回神奈川県視能訓練士会. 2024.9.17.／第1回視覚系補装具＆眼科ロービジョン勉強会 小児の眼鏡 補装具と治療用眼鏡. 2024.9.19.／第30回小児眼科・斜視診療 デルモイド. 2024.10.7.／第2回視覚系補装具＆眼科ロービジョン勉強会 視覚障害者の実態調査報告. 2024.10.17.／第65回日本視能矯正学会. 2024.11.1-2. オンデマンド(第14回生涯教育セミナー・第7回認定視能訓練士セミナー)2024.11.25-12.25.／第31回小児眼科・斜視診療 眼振. 2024.11.11.／第78回日本臨床眼科学会. 2024.11.14-17. 視能訓練士プログラム2024.11.17.／第3回視覚系補装具＆眼科ロービジョン勉強会 コンタクトレンズ 現状と課題(Web). 2024.11.21.／第32回小児眼科・斜視診療 網膜芽細腫. 2024.12.9.／第4回視覚系補装具＆眼科ロービジョン勉強会 義眼について(Web). 2024.12.12.／第62回日本神経眼科学会総会. 2024.12.29-30.／多施設聴覚研究Webミーティング. 2025.1.7.／第5回視覚系補装具＆眼科ロービジョン勉強会 聴覚障害者への支援(Web). 2025.1.16.／第33回小児眼科・斜視診療 身体障がい者手帳. 2025.1.20.／第48回日本眼科手術学会学術学会. 2025.1.31-2.1.／第10回厚労科研聴覚研究会. 2025.2.1.／第12回神奈川小児眼科・神経眼科カンファレンス(Web). 2025.2.6.／第23回小児眼科診療セミナー(Web). 2025.2.8.／第34回小児眼科・斜視診療 甲状腺眼症と斜視. 2025.2.10.／第10回視覚生理学基礎セミナー(Web). 2025.2.16.／第6回視覚系補装具＆眼科ロービジョン勉強会 リアルユーザーから学ぼう. 2025.2.20.／第14回神奈川県視能訓練士の会講演会. 2025.3.8.／第7回視覚系補装具＆眼科ロービジョン勉強会 ロービジョン関係者間の連携. 2025.3.13.／第11回厚労科研聴覚研究会 遮光レンズについて. 2025.3.15.

- 君島真純：FOナイトセミナー (Web). 2024.4.6.／第128回日本眼科学会総会. 2024.4.18-21.／臨床医のための小児眼科・斜視診療勉強会 第26回後関先生特別講演 眼窓ブリーとサギングアイ症候群(Web). 2024.5.13.／第25回日本ロービジョン学会学術総会. 2024.5.24-26.／臨床医のための小児眼科・斜視診療勉強会 第27回上斜筋麻痺(Web). 2024.6.10.／第80回日本弱視斜視学会総会・第49回日本小児眼科学会総会合同学会. 2024.6.14-15.／OUI Inc.オンライン勉強会 訪問診療×眼科診療(Web). 2024.6.24.／みるみるプロジェクト 第16回みるみるセミナーみるみる×eCOH スペシャルコラボイベント～COライフ楽しくなる90分 若手に贈るマインドセット～(Web). 2024.7.13.／近畿神経眼科セミナー (Web). 2024.7.14.／第14回神奈川歯科大学横浜眼科診々連携会. 2024.7.27.／OUI Inc.オンライン勉強会 訪問診療×眼科診療アップグレード(Web). 2024.7.30.／第23回尾張視能訓練士勉強会(Web). 2024.8.25.／OUI Inc.オンライン勉強会 訪問診療×眼科診療アップグレード (Web). 2024.8.27.／第5回神経眼科東海セミナー (Web). 2024.8.31.／臨床医のための小児眼科・斜視診療勉強会 第29回両眼視機能検査(Web). 2024.9.9.／エキスパート視能訓練士から見る各疾患のOCTのポイント(Web). 2024.9.10.／第5回神奈川県視能訓練士会. 2024.9.17.／OUI Inc.オンライン勉強会 人間ドック×眼科診療(Web). 2024.9.24.／第5回茨城視能訓練士会(Web). 2024.9.27.／第11回福岡視能訓練士会(Web). 2024.9.28.／OUI Inc.オンライン勉強会 アレルギーから斜視まで小児眼疾患の早期発見(Web). 2024.10.22.／みるみるプロジェクト第19回みるみるセミナー フレネル膜プリズムのおしごと(Web). 2024.10.30.／第65回日本視能矯正学会. 2024.11.2-3.／第78回日本臨床眼科学会(Web). 2024.11.14-17.／OUI Inc.オンライン勉強会 医師×視能訓練士で遠隔診療を語る夜 眼科臨床に革新を Smart Eye Camera可能性とは?(Web). 2024.11.26.／第62回日本神経眼科学会総会. 2024.11.29-30.／第5回日本AI眼科学会総会. 2024.12.1.／FOナイトセミナー (Web). 2024.12.4.／みるみるプロジェクト第20回みるみるセミナー その眼鏡、誰のため?(Web). 2024.12.4.／第52回日本頭痛学会総会(Web). 2024.12.6.／第32回三河視能訓練士勉強会(Web). 2024.12.15.／三輪書店×リハノメ セラピストのためのChatGPT活用ガイド(Web). 2024.12.19.／第5回茨城視能訓練士会(Web). 2024.12.20.／OUI Inc.オンライン勉強会 学びの集大成 眼科医療の革新を再発見する(Web). 2024.12.20.／FOナイトセミナー (Web). 2024.12.21.／OUI Inc.オンライン勉強会 眼の解剖と疾患(Web). 2025.1.21.／第24回尾張視能訓練士勉強会(Web). 2025.1.25.／第5回北海道・東北視能訓練士会合同研究会(Web). 2025.1.26.／三輪書店×リハノメ セラピストのためのChatGPT

活用ガイド(Web). 2025.1.30.／第48回日本眼科手術学会学術総会. 2025.1.31-2.1.／第回厚労科研羞明勉強会. 2025.2.1.／第12回神奈川小児眼科・神経眼科カンファレンス(Web). 2025.2.6.／第7回日本両眼視矯正研究会(Web). 2025.2.8.／第6回茨城視能訓練士会(Web). 2025.2.9.／臨床医のための小児眼科・斜視診療勉強会 第34回甲状腺眼症と斜視(Web). 2025.2.10.／OUI Inc.オンライン勉強会 これで安心!総合診療で役立つコントクトレンズ診療の基礎とコツ(Web). 2025.2.21.／三輪書店×リハノメ セラピストのためのChatGPT活用ガイド(Web). 2025.2.25.／東北文化学園大学(Web). 2025.3.2.／臨床医のための小児眼科・斜視診療勉強会 第35回特殊斜視(Web). 2025.3.10.／第7回半島の会(Web). 2025.3.11.／第11回厚労科研羞明勉強会. 2025.3.15.／眼科ケア連動セミナー(Web). 2025.3.25.／OUI Inc.オンライン勉強会 離島医療の最前線!離島医療に挑戦した医療従事者が語るリアルストーリー (Web). 2025.3.25.

●安藤友紀：第26回臨床医のための小児眼科・斜視診療「眼窩プリーとサギングアイ症候群」(Web). 2024.5.13.／第27回臨床医のための小児眼科・斜視診療「上斜筋麻痺」(Web). 2024.6.10.／第80回日本弱視斜視学会総会・第49回日本小児眼科学会総会合同学会. 2024.6.14-15.／日本視能訓練士協会基礎教育プログラムII(Web). 2024.7.24-8.28.／ZEISSウェビナー 緑内障診療スキルアップ2024「視野検査とレーザ治療の新たな戦略」(Web). 2024.8.23.／エキスパート視能訓練士から見る各疾患のOCTのポイント!(Web). 2024.9.10.／第34回小児眼科(斜視・弱視)症例検討会・勉強会. 2024.9.12.／第5回神奈川県視能訓練士会勉強会. 2024.9.17.／第23回眼科臨床機器研究会・The 27th IRSJ合同学会. 2024.10.26.／第65回日本視能矯正学会. 2024.11.2-3.／第52回日本頭痛学会総会. 2024.12.6-7.／Live Web Seminar～緑内障診療のコツとポイント、教えます!(Web). 2025.1.23.／第7回北里大学視覚機能療法学専攻卒後セミナー. 2025.2.8.／第5回片頭痛コントロールカレッジ(Web). 2025.2.22.／第14回神奈川県視能訓練士の会 講演会. 2025.3.8.／第13回ロービジョン・健診研究会in多摩. 2025.3.21.

●栗原彩花：第128回日本眼科学会総会. 2024.4.18-21.／臨床医のための小児眼科・斜視診療勉強会 第26回眼窩プリーとサギングアイ症候群(Web). 2024.5.13.／第7回厚労科研・羞明と眼痛の研究打合せ. 2024.5.25.／臨床医のための小児眼科・斜視診療勉強会 第27回上斜筋麻痺(Web). 2024.6.10.／第80回日本弱視斜視学会総会・第49回日本小児眼科学会総会合同学会. 2024.6.14-15.／第8回厚労科研・羞明と眼痛の研究打合せ. 2024.8.24.／第9回厚労科研・羞明と眼痛の研究打合せ. 2024.9.7.／臨床医のための小児眼科・斜視診療勉強会 第29回両眼視機能検査(Web). 2024.9.9.／臨床医のための小児眼科・斜視診療勉強会 第30回デルモイド(Web). 2024.10.7.／第65回日本視能矯正学会. 2024.11.2-3. オンデマンド配信2024.11.25-12.25.／第78回日本臨床眼科学会. 2024.11.14-17. オンデマンド配信2024.12.9-2025.1.31.／第62回日本神経眼科学会総会. 2024.11.29-30. オンデマンド配信2024.11.15-2025.1.15.／臨床医のための小児眼科・斜視診療勉強会 第33回身体障害者手帳について(Web). 2025.1.20.／第10回厚労科研・羞明と眼痛の研究打合せ. 2025.2.1.／臨床医のための小児眼科・斜視診療勉強会 第35回特殊斜視(Web). 2025.3.10.／第11回厚労科研・羞明と眼痛の研究打合せ. 2025.3.15.

●廣田杏涼：第128回日本眼科学会総会(ハイブリット). 2024.4.18-21.／第26回臨床医のための小児眼科・斜視診療(Web). 2024.5.13.／第27回臨床医のための小児眼科・斜視診療(Web). 2024.6.10.／第80回日本弱視斜視学会総会・第49回日本小児眼科学会総会合同学会. 2024.6.14-15.／第28回臨床医のための小児眼科・斜視診療(Web). 2024.7.8.／第14回神奈川歯科横浜眼科診々連携の会. 2024.7.27.／第8回厚労科研・羞明と眼痛の研究打ち合わせ会. 2024.8.24.／第29回臨床医のための小児眼科・斜視診療(Web). 2024.9.9.／エキスパート視能訓練士から見る各疾患のOCTのポイント! (Web). 2024.9.10.／第30回臨床医のための小児眼科・斜視診療(Web). 2024.10.7.／第12回Tokyo Eye Festival 第2回東京ロービジョンサポートフェア. 2024.10.12.／第65回日本視能矯正学会. 2024.11.2-3.／第31回臨床医のための小児眼科・斜視診療(Web). 2024.11.11.／第78回日本臨床眼科学会

(ハイブリット). 2024.11.14-17.／第32回臨床医のための小児眼科・斜視診療(Web).  
2024.12.19.／第34回臨床医のための小児眼科・斜視診療(Web). 2024.12.19.／第11回厚  
労科研・羞明と眼痛の研究打ち合わせ会(Web). 2025.3.15.

#### [その他]

- 蒲生真理：日本眼科医会アイフレイルサポート視能訓練士.
- 君島真純：眼科ケア編集委員. 2024.1.1-.
- 君島真純：日本眼科医会アイフレイルサポート視能訓練士.
- 君島真純：日本視能訓練士協会認定視能訓練士(認定番号1005).
- 安藤友紀：日本眼科医会アイフレイルサポート視能訓練士.

## 歯科保存学講座

### ▶ 高度先進歯周病分野

代表者：鎌田要平

#### 1 教員・大学院生・他

准 教 授：鎌田要平  
講 師：平嶺浩子  
助 教：清水智子, 佐藤五月  
診 療 助 手：鈴木聰太, 高梨裕也, 山田太陽, 中村里穂(2024年7月まで)  
医 員：植木えりか, 酒井貴大  
特 任 教 授：田村利之  
非 常 勤 講 師：降矢和樹,  
非常勤歯科医師：緑野智康, 下村昌豊  
臨 床 専 攻 生：片山翔一, 難波照啓, 新田成人

#### 2 2024年度の活動内容

教育：学部教育では3年生「歯周病学」基礎実習, 講義を一部担当した. 4年生に対しては「総合歯科学」にてCBTを意識した講義, 演習問題, 模擬試験解説を行った. 5年生, 短期大学部歯科衛生学科2, 3年生の臨床実習指導, 評価, フィードバックを適宜行った. 具体的には診療介助や見学で疑問に思ったことを振り返りシートに記入させ, 午前と午後に分けて口頭試問を2回行った. 疑問点については教科書で調べる様に指示し, 口頭試問では講義や実習にて学んだ事, 身につけた手技がリンクする内容を問い合わせ, 国家試験問題を意識し学生へ指導の一助とした. それにより体系立てて臨床分野を学び, 教育効果を補強, 補填することができた. また病院実習であることから, 一社会人, 一医療人としての人格形成の第一歩として, 身だしなみ, 言葉遣い, 実習態度などを指導した. TDH東京歯科衛生専門学校における口腔外科学の講義では, 頸・口腔領域に生じる疾患の特徴, 診断法, 治療法について, 基礎(口腔解剖学, 病理学, 放射線学など)と関連付けながら, 先天異常, 損傷, 炎症性疾患, 粘膜病変, 唾液性疾患, 囊胞性疾患, 腫瘍, 神経疾患, 診療における衛生士の役割について講義および試験問題の作成を

行った。卒後初期研修においては関係法規、医療安全、カルテ記載、歯周基本治療(プロービング、スケーリング、口腔内写真)の講義、実習を行った。医員、大学院生に対しては症例検討、抄読会を行い、臨床能力、知識向上へ教育を実施した。

**研究**：「唾液中乳酸脱水素酵素活性による歯周病リスク判定試験紙の妥当性に関する研究」臨床研究を口腔衛生分野と共同して実施し、研究データ解析終了し論文投稿し受理され、刊行された。「歯周骨内欠損における塩基性線維芽細胞増殖因子と自家骨移植併用効果の検討」研究データ解析終了し論文投稿し受理され、刊行された。全身疾患と歯周病の関連分野で、歯周病をはじめとした口腔内の健康状態及びその変化と循環器疾患の重症度や臨床経過・予後との関連を横断的かつ縦断的に評価することで、循環器疾患など二次予防における歯科口腔保健の臨床的意義を探索的に検討中。また、抗炎症作用のあるLYZOX(リゾチーム-キトサン複合体)及びデカノ酸という天然素材を用いたLYZOX/デカノ酸ジェル(以下、D-LYZOX)(和興フィルタテクノロジー株式会社)化粧品が開発されており、カンジダなどの微生物の増殖抑制効果が確認されている。化粧品としての効果は保湿と肌整(コンディション調整)であるが、先行研究において、D-LYZOXジェルの使用により歯肉炎の炎症が軽減されることが示された。今後も継続研究を行う。

**臨床**：進行した歯周病患者に対して、細菌検査、歯周強化療法、歯周組織再生療法、歯周形成外科手術など高度かつ専門的な治療を提供した。外部から臨床専攻生を採用し、歯周病学会認定医取得に対する指導、治療計画、手術に関する知識、技術などの向上を図った。

### 3 | 研究業績

#### 【著書】

- K24/B&C/008 三辺正人、鎌田要平、山本龍生：第1部.7. 歯周病と非アルコール性脂肪性肝疾患(NAFLD). pp.98-112. 日本歯周病学会編：歯周病と全身の健康. 2025, 医歯薬出版, 東京, 2025.

#### 【原著論文】

- K24/OP/017 Sone T, Komaki M, Sankai T, Hiramine H, Watanabe K, Hamada N, Kodama T : Relationship between aging and periodontal disease severity in gauge-raised cynomolgus monkeys (*Macaca fascicularis*). *Experimental Animals*, 73(4), 390-398, 2024.
- K24/OP/021 Irie K, Sato S, Kamata Y, Mochida Y, Hirata T, Komaki M, Yamamoto T : Estimation of Periodontal Inflamed Surface Area by Salivary Lactate Dehydrogenase Level Using a Test Kit. *Journal of Clinical Medicine*, 13, 5904, 2024. doi: 10.3390/jcm13195904
- K24/OP/008 Sakaguchi W, Saruta J, Yamamoto Y, Shimizu T, Fuchida S, Tsukinoki K : Identification of citrullinated  $\alpha$  1-antitrypsin (A1AT) in saliva in a mouse model of rheumatoid arthritis. *Journal of Oral Biosciences*, 66, 473-482, 2024.
- K24/OP/009 Kojima K, Kamata Y, Shimizu T, Sato S, Suzuki S, Takanashi Y, Hojo S, Yoshino T, Fuchida S, Tamura T, Minabe M, Kodama T, Kessoku T, Oyamada S : Recombinant human fibroblast growth factor and autogenous bone for periodontal regeneration: Alone or in combination? A randomized clinical trial. *Journal of Periodontal Research*, 59, 1162-1174, 2024.
- K24/OP/011 Matsui T, Morozumi T, Yamamoto Y, Kobayashi T, Takuma R, Yoneda M, Nogami A, Kessoku T, Tamura M, Nomura Y, Takahashi T, Kamata Y, Sugihara S, Arai K, Minabe M, Aoyama N, Mitsudo K, Nakajima A, Komaki M : Relationship of Metabolic Dysfunction-Associated Steatohepatitis-Related Hepatocellular Carcinoma with Oral and Intestinal Microbiota: A Cross-Sectional Pilot Study. *Medicina*, 60, 1150, 2024. doi: 10.3390/medicina60071150

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### 〔一般発表・国際学会〕

- Yamamoto Y, Takahashi T, Saita M, Saruta J, Sakaguchi W, Morozumi T, Shimizu T, To M, Tsukinoki K : Effect of Fructooligosaccharide Intake on Diabetes and Salivary Immunoglobulin A Level. 17th International Scientific Conference on Probiotics, Prebiotics, Gut Microbiota and Health, Prague, Czech Republic, 2024.6.18-20.

#### 〔一般発表・国内学会〕

- 山本裕子, 高橋徹, 両角俊哉, 猿田樹理, 坂口和歌子, 斎田牧子, 清水智子, 東雅啓, 槻木恵一 : フラクトオリゴ糖摂取が糖尿病と唾液中IgAレベルに与える影響. 第78回日本栄養・食糧学会大会, 福岡, 2024.5.24-26.
- 山本裕子, 関端麻美, 井出桃, 猿田樹理, 坂口和歌子, 両角俊哉, 清水智子, 東雅啓, 槻木恵一 : フラクトオリゴ糖摂取が高齢健常者の唾液中IgAレベルに与える効果. 日本歯科衛生学会第19回学術大会, ハイブリッド開催(新潟+オンラインデマンド配信), 2024.9.21-23. \*オンラインデマンド配信, 2024.10.15-11.15.
- 鈴木聰太, 鎌田要平, 田村利之 : 開窓を伴った歯肉退縮に対して口腔内スキャナー評価を行い、結合組織移植術による根面被覆を行った一症例. 第67回秋季日本歯周病学会学術大会, 札幌, 2024.10.4-5.
- 上田里佳, 鎌田要平, 清水智子, 山口真一郎, 田村利之 : 広汎型重度慢性歯周炎の16年経過症例. 第67回秋季日本歯周病学会学術大会, 札幌, 2024.10.4-5.

### 【業務・活動報告】

#### 〔受託研究・奨学寄附金等〕

- 鎌田要平(代表), 槻木恵一(分担), 佐藤五月(分担) : LYZOX/デカン酸(D-LYZOX)含有ジェルの歯肉炎の改善効果についてのクロスオーバー試験. 和興フィルタテクノロジー株式会社奨学寄附金, 2024.02.24, 2024~2026年度.

#### 〔報道・記事〕

- 鎌田要平 : ユアクリニック「歯を失う一番の原因 歯周病」. くらしの知恵, 2024.6月号, 20-21, 2024.

## ▶ 高度先進歯内療法学分野

代表者 : 室町幸一郎

## 1 | 教員・大学院生・他

講師・診療科准教授 : 室町幸一郎

助 教 : 市田佳子

医 員 : 岩田理沙, 遠藤諒介, 林杏子, 中尾匡朗実

臨 床 教 授 : 三橋晃, 原めぐみ

非常勤歯科医師 : 上田剛史, 内藤広太郎

臨 床 専 攻 生 : 鈴木彩香, 大原ありさ, 馬場陽子, 山口大樹, 岸祐矢

## 2 | 2024年度の活動内容

**教育**：附属横浜クリニックでの歯科医師臨床研修(単独型研修)において、研修マニュアル作成、研修歯科医への臨床での指導、講義、実習を伴う実技演習を実施した。また、年度末には症例発表会を開催し、それに際しての指導を行った。歯学部歯学科では、横浜クリニックでの5年生臨床実習を担当した。加えて、3年生歯内療法学基礎実習にインストラクターとして参加した。短期大学部歯科衛生学科、日本体育大学医療専門学校口腔健康学科、新宿医療専門学校では臨床実習教育を実施した。

**研究**：う蝕歯において発現が亢進するBMP-1がヒト歯髄培養細胞においてどのような役割を果たすか解明し、新規覆髄剤の開発へ展開することを目的に研究を行った。BMP-1が従前から知られているプロテアーゼとしての働きのみならず、ヒト歯髄培養細胞のDNA複製に関与する分子の発現を調節することを明らかにした。加えて、その経路にGBA1を介することを見出した。得られた成果を国内の研究会にて発表した。

**臨床**：横浜クリニック成人歯科・歯内療法部門として他医療機関からの紹介患者および院内他科からの依頼患者に対し、マイクロスコープ下で診査、診断、歯内療法を行った。

**社会活動**：搜真女学校中等部・高等部歯科検診を実施した。

## 3 | 研究業績

### 【著書】

K24/B&C/033 市田佳子、廣川晃司、大原ありさ、馬場陽子、内藤広太郎、三橋晃：PART1.2. 水酸化カルシウム製剤が根尖孔より下顎管へ溢出した1症例. pp.18-24. 日本顕微鏡歯科学会編集：マイクロデンティストリー YEARBOOK 2024 多分野におけるマイクロスコープ活用法～歯内療法、コンポジットレジン修復から根面被覆術、歯冠乳頭再建術まで～. クインテッセンス出版、東京、2024.

### 【原著論文】

K24/OP/018 Wang TH, Watanabe K, Muromachi K, Hamada N, Tani-Ishii N : Carbon Nanotubes Induce Mineralization of Human Cementoblasts. Journal of Endodontics, 50(8), 1117-1123, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### 〔教育講演〕

●三橋晃：外傷に起因する外部吸収に対する保存的対応. 第24回日本外傷歯学会総会・学術大会、横浜、2024.8.31-9.1.(台風のため誌上開催) \*WEBオンデマンド視聴、2024.12.8-12.31.

#### 〔一般発表・国内学会〕

●室町幸一郎、岩田理沙、遠藤諒介、林杏子、中尾匡朗実、市田佳子：下顎第一小臼歯槽状根に歯内治療を行った症例. 第45回日本歯内療法学会学術大会、豊中、2024.7.20-21.

●室町幸一郎、中野令、吉垣純子、杉谷博士：ヒト歯髄においてGBA1はBMP-1によって核移行しcyclin A2の発現を調節する. 第15回日本CCNファミリー研究会、岡山、2024.8.31.

#### 〔講演会・セミナー等〕

●市田佳子：水酸化カルシウム製剤が根尖孔より下顎管へ溢出した一症例. 第20回日本顕微鏡歯科学会第19回大会長賞記念講演、東京、2024.6.2.

●三橋晃：シンプルエンドマニュアル2024. 医療法人社団四瑛会 歯内療法セミナー、東京、

2024.4.28.／難症例をクリアする“いまどき”的エンドシステム. 歯科臨床研究会, 横浜, 2024.5.9.／My Style. 第1回MORITA PRACTICE COURSE DIVISION COURSE 5月, 東京, 2024.5.18.／マイクロスコープがあると、オラわくわくすっぞ!!. 神総会, 東京, 2024.5.24.／シンプルエンドマニュアル2024～HANDS ON. 第2回MORITA PRACTICE COURSE DIVISION COURSE 6月, 東京, 2024.6.8-9.／その根管、諦めてない? 開かない根管へのアプローチ&NiTiファイルの活かし方. WHITE CROSS JIZAI Liveセミナー, 東京, 2024.6.14.／マイクロスコープ100%活用術. モリタ マイクロスコープハンズオンセミナー, 東京, 2024.7.7.／根管治療攻略～成功への近道とヒント～:大学勤務医対照根管治療セミナー. モリタ, 東京, 2024.7.14.／知ってて良かったエンドペリオの話. 第3回MORITA PRACTICE COURSE DIVISION COURSE 7月, 東京, 2024.7.21.／もはや有料級!マイクロXCBCTで難症例を攻略する術. Ci2024東京デンタルショー, 東京, 2024.9.7.／歯科用マイクロスコープを使いこなす!初心者向け導入ステップ完全解説. モリタ×ササキWEBセミナー, 東京, 2024.10.10.／Ni-Ti workを楽にする新しい「JIZAI Pre 020」の使い方. 東京デンタルショー, 東京, 2024.11.16.／Endodontics in 3D - From CBCT Diagnosis to NiTi Root Canal Shaping Systems and Obturation. ENDO MASTERY, Hanoi, 2024.11.26. Ho Chi Minh City, 2024.11.28.／マイクロスコープ100%活用術. モリタ マイクロスコープハンズオンセミナー, 東京, 2024.12.1.／外傷に起因する外部吸収に対する保存的対応. 日本外傷歯学会総会・学術大会 教育講演, WEB録画配信, 2024.12.8-31.／マイクロエンドドンティストがあきらめる時～私の抜歯基準. 顎顔面包括歯科フォーラムJ-IDTPlus 2nd北九州大会, 北九州, 2025.3.20.／MICROSCOPEとCBCTを駆使して救える天然歯. 公益社団法人日本口腔インプラント学会指定研修施設東京形成歯科研究会主催認定講習会, 東京, 2025.3.23.

#### 【業務・活動報告】

##### 〔科学研究費補助金〕

- 室町幸一郎(代表), 吉垣純子(分担), 中野令(分担)：歯髄においてBMP-1-GBA1経路が細胞増殖とDNA複製に寄与する機構の解明. 基盤研究(C), 24K12954, 2024～2026年度.

##### 〔Web出演〕

- 三橋晃：SCOPE(第36回)2024ver.まるっとサクッと動画編集管理&患者説明～【TrinityCore3】のご紹介. ドクターブック, WEB配信, 2024.4.25.／SCOPE(第37回)【3周年記念】三橋兄弟が答えますスペシャル第3弾. ドクターブック, WEB配信, 2024.5.16.／SCOPE(第38回)ワンオペ衛生士がマイクロスコープをスムーズに使いこなすための工夫. ドクターブック, WEB配信, 2024.6.20.／SCOPE(第39回)マイクロでラバーダムが変わる!! ドクターブック, WEB配信, 2024.7.18.／SCOPE(第40回)CBCTの見方、撮り方、使い方. ドクターブック, WEB配信, 2024.8.22.／SCOPE(第41回)右上6番と左下6番の外側性形成を行う際の正しいミラーのポジション、またあるべきミラー像の見え方が知りたいです。. ドクターブック, WEB配信, 2024.9.26.／SCOPE(第42回)獲ったどー!根管内破折ファイルの攻略法. ドクターブック, WEB配信, 2024.10.31.／SCOPE(第43回)これでええんか!歯肉縁下. ドクターブック, WEB配信, 2024.11.21.／SCOPE(第44回)APM(Asis-Pacific Microscope Dentistry Meeting)報告記. ドクターブック, WEB配信, 2024.12.12.／SCOPE(第45回)SCOPE新春対談 日本から世界へ!マイクロスコープを発信した鈴木真名先生. ドクターブック, WEB配信, 2025.1.23.／SCOPE(第46回)抜歯時の慢性炎症性組織除去のコツを教えてください。. ドクターブック, WEB配信, 2025.2.20.／SCOPE(第47回)根尖部の感染源を取った結果、大きく開いた根尖孔への対処法. ドクターブック, WEB配信, 2025.3.13.

# 口腔外科学講座

## ▶ 高度先進口腔外科学分野

代表者：西久保周一

### 1 教員・大学院生・他

教 授：西久保周一  
診療科准教授：小枝聰子  
講 師：荻澤翔平  
助 教：石井滋  
診 療 助 手：秋山広希, 山村真紀子  
大 学 院 生：秋山真吾(2年)  
医 員：岸本晋輔  
特 任 教 授：外木守雄  
非常勤歯科医師：大野康亮, 近藤忠稚

### 2 2024年度の活動内容

**教育**：横浜研修センター所属の研修医に対して口腔外科の講義および縫合実習等をおこなった。本年は前年度とは異なる試みとして、全身麻酔下処置に第3助手として実際に手術衣を着用して参加してもらい手術経験と知識の習得に努めた。また研修医の他、臨床実習学生および短大生に臨床介助を通じて指導をおこなった。さらに医局員に対して総合的な知識・技術向上に努めた。大学院生に対して、研究指導をおこなった。

**研究**：臨床研究として睡眠時無呼吸症および顎変形症患者に対する研究、抗菌薬術前投与に対する研究、外科矯正前後の顔貌変化に対する研究をおこなった。

**臨床**：2024年6月に『横浜顎変形症センター』の名称が承認された。前年度と比較して全身麻酔下での顎変形症手術が飛躍的に増加した。LeFort1骨切り術+下顎枝矢状分割術75例、下顎枝矢状分割術単独7例、オトガイ形成術6例、計88件、抜歯術31例の実績である。

### 3 研究業績

#### 【原著論文】

K24/OP/077 Satomi H, Kawato T, Tanaka H, Nakai K, Sugita T, Ogisawa S, Nishikubo S, Oka S, Arisaka H : Effects of Propofol on the Formation and Activity of Osteoclast-Like Cells. Journal of Hard Tissue Biology, 33(3), 155-164, 2024.

#### 【その他】

K24/O/015 西久保周一：チアサイドQ&A 睡眠歯科に関する疑問[第7回] 歯周病と睡眠は関係ありますか?. 歯科衛生士, 48(7), 19, 2024.

### 4 その他の業績・活動

#### 【学会発表】

[シンポジウム講演]

●Nishikubo S, Ogisawa S, Tamura H, Tonogi M : The changes in oral volume and hyoid

bone position after maxillomandibular advancement and genioglossus advancement for patients with obstructive sleep apnea. East-Asia Sleep Forum combined with the 13th Sleep Respiration Forum, Kitakyushu, Japan, 2024.4.27.

- 荻澤翔平, 西久保周一, 外木守雄, 外木徳子: 歯科医師が小児OSAの早期発見をするための新知見. 第23回日本睡眠歯科学会総会・学術集会, 徳島, 2024.11.3.

#### 〔一般発表・国内学会〕

- 小枝聰子, 浅川岳, 岸本普輔, 秋山真吾, 秋山広希, 山村真紀子, 石井滋, 荻澤翔平, 西久保周一: 包括的歯科治療として下顎骨形成術を行った2例. 第36回口腔外科の会, 横浜, 2024.9.4.
- 小枝聰子, 中村篤, 代田達夫, 西久保周一: Modified high-level Le Fort I型骨切り術の中顎面軟組織への効果に関する検討. 第69回日本口腔外科学会総会・学術大会, 横浜, 2024.11.22-24.
- 小枝聰子, 石井滋, 秋山真吾, 浅川岳, 岸本普輔, 秋山広希, 山村真紀子, 近藤忠稚, 荻澤翔平, 西久保周一: 下顎埋伏智歯抜歯術後感染予防のためのアモキシシリン500mg術前単回投与の試み. 第69回日本口腔外科学会総会・学術大会, 横浜, 2024.11.22-24.
- 高野知子, 石井滋, 西久保周一: 歯科治療に苦慮している頭頸部放射線治療後の自閉スペクトラム症患者の1例. 第34回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会, 東京, 2025.3.14-16.

#### 〔業務・活動報告〕

##### 〔科学研究費補助金〕

- 荻澤翔平(代表): インスリンによる島皮質神経活動の修飾作用の解明. 若手研究, 23K14305, 2023~2024年度.

# 歯科インプラント学講座

## ▶ 顎・口腔インプラント学分野

代表者：河奈裕正

### 1 | 教員・大学院生・他

教 授：河奈裕正  
助 教：小島康佑, 北條彩和子  
診 療 助 手：曾根崇晴, 吉野剛史, 坂田侑季  
大 学 院 生：権玳賢(3年), 坂田侑季(3年)  
医 員：藤森芙紗, 山田明佳, 林仕雨, 野口莉々香, 谷祐亮, 盛田瑞樹  
客 員 教 授：Bilal Al-Nawas, 小川隆広, Chun-Cheng Chen, 渥美美穂子, 岩崎良太郎, 上野大輔  
特 任 教 授：児玉利朗, 工藤直英子  
特 任 准 教 授：野崎貴裕, 淵上慧  
特任講師(無給)：金井亨, 前川雄紀  
非 常 勤 講 師：栗林伸之, 杉山雅一  
非常勤歯科医師：杉山秀太, 志村公治郎, 鳥羽山剛, 河合邦彰, 金子紀子, 中村慧,  
大井手良光, 西村允貴, 井上渉太郎, 小瀬貴之  
臨 床 専 攻 生：北島大朗, 山野悟志, 木村哲朗, 奥田文俊, 渡部晴貴, 三邊梓, 中平賢吾,  
江俣壮一, 高柳雅文, 佐々木航

### 2 | 2024年度の活動内容

**教育**：5年生に対し、手術や外来を間近で見学したり、動画で学習したりできるような実務的な臨床実習を行った。また、横須賀での模型実習に人員派遣し、個々の学生への教育、指導に携わった。大学院生には、分野員上席がサポートしながら、研究を継続させた。研修医に対しては、症例カンファレンスへの参加による実践的治療計画を学ぶ場を設け、さらに、臨床専攻生も含めて講義、実習を行った。海外著名研究者3名による講演会を開催した。

**研究**：インプラント周囲炎に対するエアーアブレーションでの新規パウダーおよびチタン表面性状変化の検討、インプラント周囲炎の分子生物学的検討、上顎洞底挙上術におけるハプティック技術の応用、抗菌薬の適正使用の検討を行った。

**臨床**：大学附属クリニックのインプラント部門として、インプラントを応用した包括的治療、他院で行ったトラブル症例のリカバリー、インプラント周囲炎に対する治療、骨造成術などを行い、患者の再建学的歯科医療、健康増進に携わった。

**社会活動**：他の病院、診療所との連携医療を推進し、地域医療に貢献した。また、市民講座を開催してインプラント治療の適応症と安全性について情報提供を行った。さらに、歯科医師を対象にしたオープンセミナーを11回開催し、地域医療における役割をアピールした。

### 3 | 研究業績

#### 【原著論文】

K24/OP/060 Nagata K, Okubo M, Saito K, Nakashizu T, Atsumi M, Kawana H : Verification of the accuracy of dynamic navigation for conventional and mouthpiece methods: in vivo study. BMC Oral Health, 24, 596, 2024. doi: 10.1186/s12903-024-04327-1

- K24/OP/003 Nagata K, Kouzai Y, Inaba K, Fujii M, Atsumi M, Kimoto K, Kuroda S, Kawana H : Accuracy of the Hounsfield Unit Values Measured by Implant Planning Software. Dentistry Journal, 12, 413, 2024. doi: 10.3390/dj12120413
- K24/OP/017 Sone T, Komaki M, Sankai T, Hiramine H, Watanabe K, Hamada N, Kodama T : Relationship between aging and periodontal disease severity in gauge-raised cynomolgus monkeys (*Macaca fascicularis*). Experimental Animals, 73(4), 390-398, 2024.
- K24/OP/009 Kojima K, Kamata Y, Shimizu T, Sato S, Suzuki S, Takanashi Y, Hojo S, Yoshino T, Fuchida S, Tamura T, Minabe M, Kodama T, Kessoku T, Oyamada S : Recombinant human fibroblast growth factor and autogenous bone for periodontal regeneration: Alone or in combination? A randomized clinical trial. Journal of Periodontal Research, 59, 1162-1174, 2024.
- K24/OP/037 Nagata K, Inoue E, Nakashizu T, Seimiya K, Atsumi M, Kimoto K, Kuroda S, Hoshi N : Verification of the accuracy and design time of crowns designed with artificial intelligence. Journal of Advanced Prosthodontics, 17, 1-10, 2025.
- K24/OP/078 大井手良光, 中村慧, 河合邦彰, 児玉利朗 : 抜歯即時インプラントにおける埋入量と初期固定の動態について. 神奈川歯学, 59(1), 16-27, 2024.
- K24/OP/038 渥美美穂子, 永田紘大, 鎌田政宜, 藤崎みのり, 村田彩, 河奈裕正 : 口腔内スキャナーを用いた口腔衛生指導の有用性. 日本口腔インプラント学会誌, 37(2), 128-134, 2024.

#### 【症例報告】

- K24/CR/013 Yoshikawa M, Karube T, Nagamine H, Muraoka W, Kizu H, Kawana H, Nakagawa T, Asoda S : Odontogenic myxofibroma arising in the mandibular angle of a child with long-term follow-up: A case report. Tumor Discovery, 3(1), 2096, 2024. doi: 10.36922/td.2096 \*前年度未掲載分

#### 【解説】

- K24/Ex/036 児玉利朗 : コラーゲン生体材料を見直そう. DENTAL DIAMOND, 49(12), 32-41, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

##### 〔特別講演〕

- 河奈裕正 : インプラント手術における併発症の予防と対応～25年間の講演活動を通して～. 日本口腔インプラント学会第44回東北・北海道支部学術大会, 山形, 2024.9.14-15.

##### 〔一般発表・国際学会〕

- Miyashita H, Shimohama S, Kawana H, Asoda S, Nakagawa T : Three-dimensional image analysis of morphological changes in the maxillary sinus floor elevation with carbonate apatite. Goethe Symposium 4th Joint Japanese-German CMF Convention, Frankfurt am Main, Germany, 2024.6.3-4.

##### 〔一般発表・国内学会〕

- 工藤値英子, 児玉利朗, 香月麻紀子 : 歯周組織再生療法により垂直性骨欠損部歯周組織再生が認められた一症例. 第67回秋季日本歯周病学会学術大会, 札幌, 2024.10.4-5.

●永田紘大, 黒田真司, 河奈裕正: ナビゲーションによる広範囲顎骨支持型装置埋入手術を適応した唇顎口蓋裂の1例. 第28回日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会/第41回日本顎顔面補綴学会学術大会, 福岡, 2024.11.30-12.1.

●山田明佳, 北條彩和子, 小島康佑, 曽根崇晴, 吉野剛史, 木本克彦, 大澤昂平, 河奈裕正: インプラント治療後に薬剤関連顎骨壊死を発症し保存的治療を行った1例. 日本口腔インプラント学会第44回関東・甲信越支部学術大会, 横浜, 2025.2.8-9.

●曾根崇晴, 河奈裕正, 児玉利朗: コラーゲン製創傷被覆材にてインプラント周囲角化粘膜を増大させた1例と文献的考察. 日本口腔インプラント学会第44回関東・甲信越支部学術大会, 横浜, 2025.2.8-9.

#### [講演会・セミナー等]

●河奈裕正: Esthetic Dental Implant Treatment in oral and maxillofacial surgery cases. Annual Meeting of NTAID conference, Taipei, 2024.5.19. / 抜歯やインプラント手術における併発症とその診断、対応. 東京都杉並区歯科医師会令和6年度第1回学術講演会, オンライン, 2024.6.12. / 口腔外科基本手技実習～基本が織り成す早くて確実な手術を目指して～. 令和5年度日本インプラント臨床研究会公益社団法人日本口腔インプラント学会認定講習会, 東京, 2023.6.15. / サイナスリフト時の上顎洞粘膜損傷～文献レビューと治療戦略の提案. 第1回ワールドインプラントサミットJapan, 東京, 2024.6.30. / インプラント手術に臨む前に会得すべき外科の考え方と基本手技～確実で手際の良い手術を目指して～. 東京形成歯科研究会公益社団法人日本口腔インプラント学会認定講習会, 東京, 2024.7.28. / 歯科インプラントとは～適する場合と適さない場合～. 神奈川歯科大学横浜研修センター・横浜クリニック市民公開講座, 横浜, 2023.9.16. / 硬組織マネージメント(サイナスエレベーション、サイナスリフト). オープンサテライトセミナー, 横浜, 2023.11.14. / インプラント治療における併発症と対処法. 新潟再生歯学研究会講習会公益社団法人日本口腔インプラント学会認定講習会, 新潟, 2024.11.17.

●児玉利朗: 歯周組織とインプラント周囲組織との差異 歯周病の診査診断、治療計画. オープンサテライトセミナー, 横浜, 2024.4.18. / クオリティを高める「切開・剥離・縫合テクニック」歯周外科に必要なスキルと基本知識. ワンデーズームセミナー, 横浜, 2023.5.17. / 歯周病の基本治療と咬合性外傷. オープンサテライトセミナー, 横浜, 2024.5.18. / 歯周病・インプラントにおけるティッシュマネージメント. ササキ株式会社デンタルアカデミー, 東京, 2024.6.16. / 歯周基本治療から再生療法まで. 神奈川歯科大学同窓会埼玉県支部三笠会学術講演会, 大宮, 2024.7.7. / 歯周病・インプラント治療におけるティッシュマネージメントのポイント. 神奈川歯科大学同窓会山梨県支部学術講演会, 甲府, 2024.7.13. / KODAMA Japan Course. GC, 横浜, 2024.7.18-19. / ソフトティッシュマネジメント. 九州インプラント研究会日本口腔インプラント学会認定講習会, 熊本, 2024.7.21. / 歯周外科とプラスティックサージェリー. オープンサテライトセミナー, 横浜, 2024.7.25. / CRP, FGG, ソケットプリザベーション. オープンサテライトセミナー, 横浜, 2024.8.4. / ソケットプリザベーションから始める骨造成. 日本歯科先端技術研究所日本口腔インプラント学会認定講習会, 東京, 2024.10.13. / ソケットプリザベーション. 九州インプラント研究会日本口腔インプラント学会認定講習会, 熊本, 2024.10.19. / ベーシックインプラントロジー1Day. Straumann Group, 東京, 2024.11.17. / Taiwan Basic Course. GC Therapist Training Program, 高雄, 2024.12.7-8. / インプラント周囲のプラスティックサージェリーとインプラント周囲炎への対応. オープンサテライトセミナー, 横浜, 2025.3.13.

●Bilal Al-Nawas: Solutions for the edentulous jaw. 神奈川歯科大学学会第5回談話会, 横浜およびウェブ開催, 2024.10.31.

●小川隆広: VUV光機能化インプラントの骨結合、軟組織封鎖、バイオフィルム抑制の新時代. 神奈川歯科大学学会第6回談話会, 横浜およびウェブ開催, 2024.11.27.

## 【業務・活動報告】

### 〔科学研究費補助金〕

- 河奈裕正(代表), 篠生田整治(分担), 野崎貴裕(分担)：骨質変化検出機構を備えた歯科インプラント用ドリルの開発. 基盤研究(C), 23K09226, 2023~2026年度.

# 麻酔科学講座

## ▶ 高度先進麻酔科学分野

代表者：有坂博史

### 1 教員・大学院生・他

教	授：有坂博史
講	師：杉田武士
助	教：里見ひとみ, 妹尾美幾, 吉田優子
診 療 助 手	阿部陽子, 山中美由紀
大 学 院 生	久保田令絵(4年), 齋藤藍(4年), 林敦(4年)
医 員	楊苡詢
非 常 勤 講 師	豊里晃, 望月亮, 買原玲子, 買原一郎, 福間健史, 小林正和, 梅澤伸夫
非常勤歯科医師	松本安紀子, 古屋宗孝
非常勤麻酔科医師	岩本津和, 三笠裕美

### 2 2024年度の活動内容

**教育**：5年生の臨床実習, 6年生の卒業・国家試験対策講義. 臨床研修医と歯科衛生士に対して救急対応の実習・講義を行った. また, 他科の歯科麻酔科研修として全身管理研修を受け入れた.

**研究**：睡眠時無呼吸症候群に対する筋機能療法(MFT)の応用, 睡眠時無呼吸症候群と上顎拡大装置の影響に関する研究, イメージング法を用いた大脳皮質性感觉野の研究, 呼吸ニューロンと神経ペプチドに関する研究, 全身麻酔および静脈内鎮静時の睡眠評価法に関する研究などを行った.

**臨床**：口腔外科, 小児障害者歯科, インプラント科において, 全身麻酔および静脈内鎮静法を用いた業務を担当した. また, 院内での容体急変時に対応を行った. 神奈川歯科大学附属病院(横須賀)のいびきと睡眠時無呼吸外来(有坂担当)では, 毎月定期的に約120名の再来患者, 2~4名の新患者, ならびに2~3名の入院検査患者の診察, 週2, 3回オーコールを行った.

**その他**：日本歯科麻酔学会, 日本障害者歯科学会に参加・発表した. 有坂が歯科医師国家試験出題委員幹事を務めた.

### 3 研究業績

#### 【原著論文】

- K24/OP/050 Kubota R, Fukushima K, Arisaka H : Analysis of Three-Dimensional Tooth Movement: A Comparative Study Between Digital Dental Models and Craniofacial Models. Cureus, 16(8), e67094, 2024. doi: 10.7759/cureus.67094

K24/OP/051 Saito R, Ozaki H, Fushima K, Arisaka H : Stress Analysis of Periodontal Tissue in en Masse Retraction With Integration of Maxillary Anterior Teeth: A Three-Dimensional Finite Element Method Study. *Cureus*, 16(8), e68277, 2024. doi: 10.7759/cureus.68277

K24/OP/053 Hayashi A, Fushima K, Arisaka H : Evaluating the long-term stability of a predefined palatal region for tooth movement analysis. *Journal of Dentistry*, 149, 105230, 2024. doi: 10.1016/j.jdent.2024.105230

K24/OP/077 Satomi H, Kawato T, Tanaka H, Nakai K, Sugita T, Ogisawa S, Nishikubo S, Oka S, Arisaka H : Effects of Propofol on the Formation and Activity of Osteoclast-Like Cells. *Journal of Hard Tissue Biology*, 33(3), 155-164, 2024.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

〔一般発表・国内学会〕

- 杉田武士, 久保田守 : 歯科医師の立場で家族の最期を看取るー食事を通じたコミュニケーションと生活リズム確立の重要性ー. 第65回日本歯科医療管理学会総会・学術大会, 札幌, 2024.7.13-14.
- Satomi H, Tanaka H, Nakai K, Takano Y, Oka S, Kawato T : Effects of NMDA on inhibition in osteoclast-like cells differentiation by propofol. 第32回硬組織再生生物学会学術大会・総会, 高槻, 2024.8.23-24.
- 斎藤藍, 尾崎博弥, 不島健持, 有坂博史 : Stress Analysis of Periodontal Tissue in En Masse Retraction with Integration of Maxillary Anterior Teeth: A Three-Dimensional Finite Element Method Study. 神奈川歯科大学学会第174回例会, オンライン開催, 2024.10.3.
- 久保田令絵, 有坂博史, 不島健持 : Analysis of 3D Tooth Movement: A Comparative Study between Digital Dental Models and Craniofacial Models. 神奈川歯科大学学会第174回例会, オンライン開催, 2024.10.3.
- 里見ひとみ, 杉田武士, 高野知子, 楊茲詢, 山中美由紀, 阿部陽子, 吉田優子, 妹尾美幾, 古屋宗孝, 有坂博史 : 上咽頭癌に対する化学放射線治療後で気道管理困難が予想された知的障害患者の全身麻酔経験. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 杉田武士, 山中美由紀, 山田千恵, 高野知子, 有坂博史 : 訪問歯科診療から全身麻酔下歯科治療に至った症例. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 楊茲詢, 杉田武士, 山中美由紀, 阿部陽子, 吉田優子, 妹尾美幾, 里見ひとみ, 古屋宗孝, 有坂博史 : 強直性脊椎炎患者に対しマジックギプスを用いて麻酔管理を行った1例. 第52回日本歯科麻酔学会総会・学術集会, 新潟, 2024.10.25-27.
- 小野崎純, 杉田武士, 有坂博史, 山口徹太郎 : 口腔筋機能療法による閉塞型睡眠時無呼吸症の治療. 第83回日本矯正歯科学会学術大会, 横浜, 2024.10.29-31.

# 歯科診療支援学講座

## ▶ 高度先進歯科メンテナンス学分野 代表者：(代行)松本文恵

### 1 教員・大学院生・他

診療助手：鈴木英里菜，高瀬幸子，杉山郁子，古谷田啓子，井上京子，上田里佳，山川理代，田丸麻衣子，徳増奈央美，小林香菜子，畠中歩美，八木若葉，濱野美紗稀，植松里奈，奥村冬花，坂田日菜子，杉山和日奈，高橋三奈，松本文恵，若林絹香  
歯科衛生士：磯優菜，落合直花，草間琴美，小池祐月，児玉汐里，小柳淳子，佐々木美幸，堤良子，保母恭子，望月美穂，山田千恵  
非常勤歯科衛生士：中西美貴，松田奈緒美，太田郁恵

### 2 2024年度の活動内容

教育：神奈川歯科大学短期大学部歯科衛生学科，新宿医療専門学校，東京歯科衛生専門学校，日本体育大学医療専門学校の学生に臨床実習の場を提供し，知識と技術の向上が図れるよう歯科医師や歯科衛生士の指導の下，診療補助を中心とした実習を行った。また継続してPPEの使用や手指衛生の徹底など感染防止対策の重要性についても指導を行った。歯学部学生の臨床実習，歯科医師臨床研修において安全かつ充実した実習，研修が行えるよう協力をした。

臨床：各科において歯科衛生士が口腔衛生管理および口腔筋機能療法を継続して行った結果12,355件の件数となった。訪問歯科診療においては，専門性の高い診療・ケアを行うにあたり横浜クリニックの既存メンバーに加え非常勤歯科衛生士を採用，在宅診療以外に施設などの活動も強化している。診療室の環境整備として各委員会と協力し，医療安全・院内感染対策・廃棄物の管理も行った。

社会活動：搜真学院(幼稚園・小学校・中等部・高等学部)の歯科検診，歯科保健指導を歯科医師と共に行った。

その他：Web・現地開催の学会，セミナーに各自参加，院内での勉強会の開催など知識と技術の向上に努めた。

### 3 研究業績

#### 【症例報告】

K24/CR/005 鈴木英里菜，大場純，尾崎博弥，尾関佑美，山口徹太郎：口腔筋機能療法(MFT)単独で前歯部開咬の改善を認めた2症例. MFT学会会誌, 14(1), 10-16, 2025.

### 4 その他の業績・活動

#### 【学会発表】

〔一般発表・国内学会〕

●上田里佳，鎌田要平，清水智子，山口真一郎，田村利之：広汎型重度慢性歯周炎の16年経過症例. 第67回秋季日本歯周病学会学術大会，札幌，2024.10.4-5.

●杉山郁子，高野知子，高瀬幸子，山田千恵，植松里奈，小池祐月，グリーナンセツヌ，宮崎敬子，

勝畠妙江子, 宮城敦, 小松知子, 池田正一 : HIV感染血友病患者3症例の口腔管理に関する考察. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.

**【業務・活動報告】**

**[その他]**

- 植松里奈:「公益社団法人日本障害者歯科学会認定歯科衛生士」取得.

# その他

## 1 教員・大学院生・他

看護師長：松本ひろみ  
客員教授：奥井伸雄  
特任教授：石井信之, 井上大輔, 高垣裕子, 玉置勝司, 不島健持  
特任准教授：渡辺清子  
特任講師：島田和幸, 高瀬(小林)杏, 林玲緒奈

## 2 2024年度の活動内容

## 3 研究業績

### 【著書】

- K24/B&C/012 井上大輔, 長谷川巖(編集協力)：必修ラスパ2025. エムスリーエデュケーション, 東京, 2024.
- K24/B&C/034 井上大輔：がん治療認定医試験・がん関連試験対策 腫瘍学問題集. 第10版, エムスリーエデュケーション, 東京, 2024.
- K24/B&C/035 奥井伸雄：II.20. 過活動膀胱. pp.1674-1676. 永井良三総編集：今日の診断指針. 第9版, 医学書院, 東京, 2025.

### 【原著論文】

- K24/OP/079 Okui N : Navigating Treatment Choices for Stress and Urgency Urinary Incontinence Using Graph Theory in Discrete Mathematics. Cureus, 16(5), e61315, 2024. doi: 10.7759/cureus.61315
- K24/OP/080 Okui N : Unsupervised Machine Learning Reveals a Vulvodynia-Predominant Subtype in Bladder Pain Syndrome/Interstitial Cystitis. Cureus, 16(6), e62585, 2024. doi: 10.7759/cureus.62585
- K24/OP/050 Kubota R, Fukushima K, Arisaka H : Analysis of Three-Dimensional Tooth Movement: A Comparative Study Between Digital Dental Models and Craniofacial Models. Cureus, 16(8), e67094, 2024. doi: 10.7759/cureus.67094
- K24/OP/051 Saito R, Ozaki H, Fukushima K, Arisaka H : Stress Analysis of Periodontal Tissue in en Masse Retraction With Integration of Maxillary Anterior Teeth: A Three-Dimensional Finite Element Method Study. Cureus, 16(8), e68277, 2024. doi: 10.7759/cureus.68277
- K24/OP/081 Okui N : Establishing Reference Values for Vaginal Vestibule Elastography in Healthy Postmenopausal Women. Cureus, 16(8), e68294, 2024. doi: 10.7759/cureus.68294
- K24/OP/082 Okui N, Okui M : Discrete Mathematics in Dynamic Network Analysis: Long-Term Efficacy Evaluation of Fotona Laser Therapy for Overactive Bladder Syndrome Using Clustering-

Based Patient Subgroup Identification. *Cureus*, 16(9), e68671, 2024. doi: 10.7759/cureus.68671

- K24/OP/002 **Kuroda H, Sawai NY, Yamazaki Y, Matsumoto H, Tsujigami H, Tsukimoto S, Handa T, Ino S, Abe T, Sanuki T** : Impact of Direct Observation on Hand Hygiene Compliance in a Dental University Hospital: A Retrospective Cohort Study. *Cureus*, 16(9), e68827, 2024. doi: 10.7759/cureus.68827
- K24/OP/030 **Okui N, Ikegami T, Okui M** : Topological Data Analysis of *Ninjin'yoito* Effects Unraveling Complex Interconnections in Patients With Frailty: A Pilot Study. *Cureus*, 16(11), e74855, 2024. doi: 10.7759/cureus.74855
- K24/OP/017 **Sone T, Komaki M, Sankai T, Hiramine H, Watanabe K, Hamada N, Kodama T** : Relationship between aging and periodontal disease severity in gauge-raised cynomolgus monkeys (*Macaca fascicularis*). *Experimental Animals*, 73(4), 390-398, 2024.
- K24/OP/083 **Okui N, Okui M** : Frailty and the Correlation Between Total Testosterone Levels and Urinary Incontinence Among Elderly Women. *International Urogynecology Journal*, 35, 1909-1919, 2024.
- K24/OP/006 **Yata T, Aoyama N, Fujii T, Kida S, Taniguchi K, Iwane T, Tamaki K, Minabe M, Komaki M** : Decreased Tongue-Lip Motor Function in Japanese Population with Low Taste Sensitivity: A Cross-Sectional Study. *Journal of Clinical Medicine*, 13, 4711, 2024. doi: 10.3390/jcm13164711
- K24/OP/053 **Hayashi A, Fukushima K, Arisaka H** : Evaluating the long-term stability of a predefined palatal region for tooth movement analysis. *Journal of Dentistry*, 149, 105230, 2024. doi: 10.1016/j.jdent.2024.105230
- K24/OP/018 **Wang TH, Watanabe K, Muromachi K, Hamada N, Tani-Ishii N** : Carbon Nanotubes Induce Mineralization of Human Cementoblasts. *Journal of Endodontics*, 50(8), 1117-1123, 2024.
- K24/OP/055 **Tsukada K, Ozeki Y, Sato C, Fukushima K** : Clinical crown height changes in adult patients after non-extraction, orthodontic treatment: a retrospective cohort study. *Journal of Orthodontics*, 51(4), 397-406, 2024.
- K24/OP/034 **Itonaga K, Yamane M, Yamazaki S, Tani-Ishii N, Mutoh N** : Investigation of Dentin Regeneration via Neurotransmitters and Innate Immune Regulation during Pulp Healing. *Operative Dentistry, Endodontontology and Periodontology*, 4(1), 46-53, 2024.
- K24/OP/019 **Tomiyama K, Watanabe K, Iizuka J, Hamada N, Mukai Y** : Effects of a Mouthrinse Containing Silver Nanoparticles on Polymicrobial Oral Biofilms. *Oral Health & Preventive Dentistry*, 22, 567-572, 2024.
- K24/OP/084 **Okui N** : Innovative decision making tools using discrete mathematics for stress urinary incontinence treatment. *Scientific Reports*, 14, 9900, 2024. doi: 10.1038/s41598-024-60407-w
- K24/OP/085 **Okui N** : Comorbid bladder pain syndrome and vulvodynia - a cross-sectional analysis of the UNICORN-4 study. *BMC Women's Health*, 25, 72, 2025. doi: 10.1186/s12905-025-03602-9

K24/OP/086 Okui N : Frailty and Stress Urinary Incontinence: Bayesian Network and Discrete Mathematical Approach Using National Health and Nutrition Examination Survey (NHANES), 2005-2018 Data. *Cureus*, 17(3), e80650, 2025. doi: 10.7759/cureus.80650

K24/OP/028 Aoki R, Kobayashi K, Yokoyama S, Cheng CA, Mishima H, Kondoh T, Komatsu T, Lee MC : Direct evaluation of salivary antioxidant properties in patients with down syndrome for assessment to periodontal disease and premature aging. *Free Radical Biology and Medicine*, 229, 514-519, 2025.

K24/OP/035 附田孝仁, 山崎詩織, 林玲緒奈, 山根雅仁, 石井信之, 武藤徳子 : X-Smart Pro+とWaveOne Goldによる湾曲根管形成の切削特性に関する研究. *日本歯科保存学雑誌*, 67(5), 269-275, 2024.

K24/OP/036 藤巻龍治, 鈴木二郎, 石井信之 : Ni-Tiファイル破折防止に対する新規往復回転駆動の有効性に関する研究. *日本歯科保存学雑誌*, 67(5), 288-294, 2024.

#### 【総説】

K24/R/009 Okui N : The Potential of Non-ablative Erbium (YAG) Laser Treatment for Complications After Midurethral Sling Surgery: A Narrative Review. *Cureus*, 16(4), e58486, 2024. doi: 10.7759/cureus.58486

K24/R/010 Okui N : Shibasaburo Kitasato (1853-1931): Pioneer of Japanese Medicine and Global Immunology Innovator. *Cureus*, 16(8), e68276, 2024. doi: 10.7759/cureus.68276

K24/R/011 Okui N : Dr. Kiyoshi Shiga (1871-1957): Outstanding Bacteriologist Who Discovered Dysentery Bacillus and Contributed Immensely to Public Health in Japan. *Cureus*, 16(10), e71881, 2024. doi: 10.7759/cureus.71881

K24/R/012 Okui N : BPS/IC and Vulvodynia: A Comprehensive Review of Laser Treatments and Common Pathophysiological Pathways. *Current Bladder Dysfunction Reports*, 19, 330-339, 2024.

K24/R/002 志賀華絵, 島田和幸, 矢倉富子, 野中直子, 天野カオリ : 明治初期の小学学童用教科書『人体問答』での記載—歯牙および口腔領域に関する記載内容—. *形態科学*, 28(1), 11-16, 2025.

#### 【症例報告】

K24/CR/014 Okui N : The Treatment Selection for a 36-Year-Old Woman With Stress Urinary Incontinence Using a Discrete Mathematical Approach: A Case Report. *Cureus*, 16(5), e61314, 2024. doi: 10.7759/cureus.61314

K24/CR/015 Okui N : Treatment of Refractory Vesicourethral Anastomosis Pain Following Radical Prostatectomy Using a Combination of Non-ablative Erbium:YAG and Neodymium:YAG Laser Therapy: A Case Report. *Cureus*, 16(6), e63036, 2024. doi: 10.7759/cureus.63036

K24/CR/016 Okui N, Okui MA : The Importance of Psychological Assessment in the Management of Bladder Pain Syndrome/Interstitial Cystitis and Vulvodynia: A Case Report. *Cureus*, 16(7), e63617, 2024. doi: 10.7759/cureus.63617

K24/CR/017 Okui N, Okui MA : Mathematical Approach to Synergistic Management of Bladder Pain Syndrome/Interstitial Cystitis and Vulvodynia: A Case Series Utilizing Principal Component Analysis, Cluster Analysis, and Combination Laser Therapy. *Cureus*, 16(7), e65829, 2024. doi: 10.7759/cureus.65829

K24/CR/018 Okui N : Ninjin'yoito in the Management of Frailty and Overactive Bladder in Elderly Women: A Report of Two Cases. *Cureus*, 16(9), e69304, 2024. doi: 10.7759/cureus.69304

K24/CR/019 Okui N, Okui M : Novel Management of Post-laparoscopic Sacrocolpopexy-Associated Overactive Bladder: A Combined Approach of Vaginal Natural Orifice Transluminal Endoscopic Surgery (vNOTES) Mesh Removal and Fotona Laser Therapy. *Cureus*, 17(2), e79277, 2025. doi: 10.7759/cureus.79277

### 【その他】

K24/O/003 飯島勝矢, 石井拓男, 加藤尊巳, 金子守男, 菊谷武, 田中友規, 玉置勝司, 戸原玄, 平野浩彦, 弘中祥司, 山本龍生, 渡邊裕; 令和6年度オーラルフレイル健康寿命延伸事業有識者検討会作成: オーラルフレイルハンドブック(県民向け). 第3版, 神奈川県, 2025.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### 〔学会講演〕

- 井上大輔: 緩和ケア診療から考える疾病観と死生観. こころとからだの痛み研究会第17回学術集会, 東京, 2024.10.13.

#### 〔一般発表・国際学会〕

- Nishizawa C, Kubota T, Ohata Y, Fujiwara M, Tanaka-Isomura E, Kitabatake Y, Kikuta J, Ozono K, Mikuni-Takagaki Y, Miyagawa K : Variation in Human Osteocyte Genes: Trabecular Bone vs. Cortical Bone. American Society for Bone and Mineral Research (ASBMR) 2024 Annual Meeting, Toronto, Canada, 2024.9.27-30.

- Miyagawa K, Minohara M, Yamashita S, Takahata S, Shindou S, Suzuki M, Kawai T, Jimi E, Mikuni-Takagaki Y, Tanaka A, Aikawa T : Possible Engagement of Distinct Osteoclasts Originated from Dendritic Cells in the Bone Lesion by Squamous Cell Carcinoma. American Society for Bone and Mineral Research (ASBMR) 2024 Annual Meeting, Toronto, Canada, 2024.9.27-30.

- Oue H, Inoue D, Suzuki Y, Koyama A, Hayashi S, Fujita N : A case of a refractory cancer pain which switch to epidural infusion from iv of a large amount of morphine was effective for proceeding to home-based care. KoreAnesthesia 2024 (The 101st Annual Scientific Meeting of the Korean Society of Anesthesiologists), Incheon, Korea, 2024.11.7-9.

- Suzuki Y, Koyama A, Inoue D, Fujita N : Severe Aortic Stenosis Detected During Preoperative Assessment by Perianesthesia Nurse in a Patient Presenting for Bladder Cancer Surgery. KoreAnesthesia 2024 (The 101st Annual Scientific Meeting of the Korean Society of Anesthesiologists), Incheon, Korea, 2024.11.7-9.

- Toyama T, Zen H, Fujioka J, Watanabe K, Inaba K, Yoshida A, Tsukiyama K, Yoshino F, Hamada N : Bactericidal Effect of Infrared Free Electron Laser on Dental Caries-Pathogenic Bacteria. 15th International Symposium of Advanced Energy Science, Kyoto, Japan, 2024.12.10-13.

〔一般発表・国内学会〕

- 藤巻龍治, 鈴木二郎, 石井信之: 回転様式によるNi-Tiファイルの疲労破折影響. 日本歯科保存学会2024年度春季学術大会(第160回), 仙台, 2024.5.16-17.
- 附田孝仁, 山崎詩織, 林玲緒奈, 山根雅仁, 藤巻龍治, 武藤徳子, 石井信之: X-Smart Pro+とWave One Goldによる湾曲根管形成の切削特性. 日本歯科保存学会2024年度春季学術大会(第160回), 仙台, 2024.5.16-17.
- 青木涼平, 小松知子, 小林杏, 横山史織, 野口毅, 北尾衿奈, 平山暁, 三嶋博之, 近藤達郎, 李昌一: 電子スピン共鳴(ESR)法を用いたダウント症患者における唾液抗酸化特性の直接評価と歯周病および早期老化への応用. 第77回日本酸化ストレス学会・第23回日本NO学会合同学術集会, 横須賀, 2024.5.17-19.
- 藤巻龍治, 稲葉啓太郎, 鈴木二郎, 浜田信城, 石井信之: 根管治療用シングルソリューション洗浄剤の開発. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 糸永和広, 山根雅仁, 山崎詩織, 石井信之, 武藤徳子: 歯髄治癒過程における神経伝達物質と自然免疫制御による象牙質再生機構の解明. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 西澤千晶, 宮川和晃, 菊田順一, 高垣裕子: ヒトの骨細胞における遺伝子発現と骨構造との関係. 第42回日本骨代謝学会学術集会, 那覇, 2024.6.29-7.2.
- 附田孝仁, 中川寛一, 村野浩気, 石井信之, 武藤徳子: 1液性根管清掃剤TRITONの根管壁象牙質への影響について. 第45回日本歯内療法学会学術大会, 豊中, 2024.7.20-21.
- 李昌一, 青木涼平, 小林杏, 横山史織, 鄭家安, 北尾衿奈, 三嶋博之, 近藤達郎, 小松知子: 電子スピン共鳴(ESR)法を用いたダウント症患者における唾液抗酸化能評価. 第3回ダウント症基礎研究会, 名古屋, 2024.7.27-28.
- 武藤徳子, 山口徹太郎, 副田義樹, 附田孝仁, 櫻井孝, 石井信之: AI技術を応用した歯学教育ツール『DENTISTUDY』の効果と課題. 第43回日本歯科医学教育学会学術大会, 名古屋, 2024.9.6-7.
- 齋藤藍, 尾崎博弥, 不島健持, 有坂博史: Stress Analysis of Periodontal Tissue in En Masse Retraction with Integration of Maxillary Anterior Teeth: A Three-Dimensional Finite Element Method Study. 神奈川歯科大学学会第174回例会, オンライン開催, 2024.10.3.
- 久保田令絵, 有坂博史, 不島健持: Analysis of 3D Tooth Movement: A Comparative Study between Digital Dental Models and Craniofacial Models. 神奈川歯科大学学会第174回例会, オンライン開催, 2024.10.3.
- 藤巻龍治, 鈴木二郎, 武藤徳子, 石井信之: 新規知覚過敏抑制材の象牙細管封鎖性に関する研究. 日本歯科保存学会2024年度秋季学術大会(第161回), 姫路, 2024.11.21-22.
- 鈴木祐華, 小山杏奈, 藤田信子, 井上大輔, 阿部世紀: 小児がんサバイバーにおける慢性疼痛管理と周麻酔期看護師の役割. 第54回日本慢性疼痛学会in仙台, 仙台, 2025.2.22-23.

〔講演会・セミナー等〕

- 井上大輔：緩和ケアを通じて考えたこれからのチーム医療とがん疼痛治療. 函館市医師会病院講演会, 函館, 2025.3.24.

〔業務・活動報告〕

〔科学研究費補助金〕

- 武藤徳子(代表), 石井信之(分担), 大島勇人(分担)：歯髄損傷後の修復過程におけるPD-1/PD-L1機構を介した免疫制御機序の解明. 基盤研究(C), 24K12937, 2024～2026年度.
- 渡辺清子(代表), 稲葉啓太郎(分担), 高橋俊介(分担)：ポリフェノールの歯周炎予防機序の解明—カテキン代謝産物の歯周炎抑制作用—. 基盤研究(C), 24K13227, 2024～2026年度.

〔問題集の解説〕

- 井上大輔(分担執筆)：国試118：第118回医師国家試験問題解説書. エムスリーエデューション, 東京, 2024.

# 短期大学部

## 歯科衛生学科

代表者：角田晃

### 1 | 教員・大学院生・他

教	授：角田晃，戸田真司，劉彦君
准 教	授：中向井政子，片岡あい子，山本裕子，山内雅人
助 教	教：関端麻美，吉本夢，小堀陽子，田島小百合
助 手	手：堀江茜，伊郷真由，麻生綾子，臼沢望
客 員 教 授	金子博嗣，畠良明，鍵和田優佳里
特 任 教 授	荒川浩久，井出桃，鈴木幸江，長谷徹，西村康，東一善，宮城敦
特 任 准 教 授	伊ヶ崎理佳
特 任 講 師	長谷則子，河合良明，水谷成孝，松尾智子

### 2 | 2024年度の活動内容

**教育：**高い専門的知識と技術を備えた歯科衛生士の養成を目指して、教員が一丸となって講義と実習に臨んだ。臨床における体系の理解と基本的事項の習得を目標とした臨床実習Iでは、神奈川歯科大学附属病院ならびに附属横浜クリニックにて実習を行った。歯科衛生士の三大業務(歯科予防処置・歯科保健指導・歯科診療補助)の習得を目指して、①臨床実習IIIは附属病院先進歯科医療センターにて歯科衛生学科専任教員の指導のもと実習を行って知識と技術の向上に努め、②臨地実習Iでは鎌倉市・小田原市・真鶴町・湯河原町の小学校、箱根町の小学校・幼稚園・保育園にて集団歯科保健指導を行い、③臨地実習IIでは社会福祉施設・保健所に赴き、地域歯科保健事業の在り方を指導した。選択必修科目としての「海外事情」は、中華民国とフランス共和国に行き、歴史と風土に触れるほか、病院等の医療施設を見学する予定であったが、科目開催に至る人数に達しなかったため、今年度は開催を見送り、来年度からの開催とした。学生には他の選択科目を履修してもらうことで対応した。歯科衛生士国家試験対策としては、最終学年に所定の教育科目時間の他にも徹底した指導・対策を行ったが、既卒生を含む合格率は91.4% (全国平均91.0%)、新卒生の合格率は95.3% (全国平均94.3%)であった。

**研究：**神奈川歯科大学教員との共同研究はもちろんのこと、学外の研究者とも積極的に研究を行い、幅広い視点と深い知識を持つべく研鑽を行った。

### 3 | 研究業績

#### 【著書】

- J24/B&C/001 西村康, 長谷則子：第2章.4. 口腔・顎顔面・頭頸部の機能. pp.131-138. 村上秀明, 天野修, 大川由一, 西村康, 吉田篤監修：イラストでわかる歯科医学の基礎. 第5版, 永末書店, 京都, 2025.
- J24/B&C/002 横山三菜, 木本茂成, 山本裕子, 関端麻美：第13章. 小児の歯冠修復. pp.129-147. 新谷誠康編集主幹：歯科衛生士講座 小児歯科学. 第2版, 永末書店, 京都, 2025.

J24/B&C/003 荒川浩久：第1章.1. 口腔衛生学の意義. pp.1-2 / 第2章.4. 洗口剤. pp.36-37 / 第3章.3. フッ化物によるう蝕予防 .pp.55-72. / 戸田真司：第3章2. 予防方法. pp.52-54. 荒川浩久, 尾崎哲則, 三宅達郎編集：歯科衛生士テキスト 口腔衛生学—口腔保健統計を含む—. 第4版第5刷, 学建書院, 東京, 2025.

J24/B&C/004 荒川浩久：3. 人間の活動と疲労. pp.89-102. 荒川浩久 [ほか] 編集：生活と健康—測定と評価法—. 第7版, 学建書院, 東京, 2025.

#### 【原著論文】

J24/OP/001 Sakaguchi W, Saruta J, Yamamoto Y, Shimizu T, Fuchida S, Tsukinoki K : Identification of citrullinated  $\alpha$  1-antitrypsin (A1AT) in saliva in a mouse model of rheumatoid arthritis. Journal of Oral Biosciences, 66, 473-482, 2024.

J24/OP/002 Matsui T, Morozumi T, Yamamoto Y, Kobayashi T, Takuma R, Yoneda M, Nogami A, Kessoku T, Tamura M, Nomura Y, Takahashi T, Kamata Y, Sugihara S, Arai K, Minabe M, Aoyama N, Mitsudo K, Nakajima A, Komaki M : Relationship of Metabolic Dysfunction-Associated Steatohepatitis-Related Hepatocellular Carcinoma with Oral and Intestinal Microbiota: A Cross-Sectional Pilot Study. Medicina, 60, 1150, 2024. doi: 10.3390/medicina60071150

J24/OP/003 畑良明, 野村慶子, 長谷則子, 戸田真司, 井出桃, 角田晃, 西村康, 長谷徹：北海道における市町村平均所得が乳歯う蝕に及ぼす影響. 神奈川歯科大学短期大学部紀要, 11, 1-7, 2025.

#### 【プロシーディング】

J24/P/001 Liu YCG, Teng AY : Arthritis and Geriatric Comorbidity: A New Prospect of the Osteo-immune Paradigm. 老年歯科医学, 39(1), 3-6, 2024.

J24/P/002 Liu YCG, Liang CY, Teng AY : Ongoing MRONJ(Medication-related Osteonecrosis of the Jaw) in the Older Subjects: A Prospect from the Regional Dataset of Taiwan Estimated. 老年歯科医学, 39(1), 15-18, 2024.

#### 【解説】

J24/Ex/001 片岡あい子：根面齲蝕のマネジメントにおけるバイオアクティブ材料の応用. 象牙質歯髄治療学会雑誌, 4(1), 9-13, 2025.

## 4 | その他の業績・活動

#### 【学会発表】

##### 〔シンポジウム講演〕

●片岡あい子：根面齲蝕のマネジメントにおけるバイオアクティブ材料の応用. 第5回象牙質歯髄治療学会学術大会, 横須賀, 2024.7.20.

●山本裕子：何でも食べられる口が唾液と全身の健康に与える効果. (シンポジウム6「インプラント治療における歯科衛生士のパラダイムシフト」). 日本口腔インプラント学会第44回関東・甲信越支部学術大会, 横浜, 2025.2.9.

##### 〔一般発表・国際学会〕

●Yamamoto Y, Takahashi T, Saita M, Saruta J, Sakaguchi W, Morozumi T, Shimizu T, To M, Tsukinoki K : Effect of Fructooligosaccharide Intake on Diabetes and Salivary Immunoglobulin A Level. 17th International Scientific Conference on Probiotics, Prebiotics, Gut Microbiota and Health, Prague, Czech Republic, 2024.6.18-20.

- Liu YCG, Teng AY : The classical-vs.-alternative osteoclastogenic pathways for inflammation- induced bone loss: Immature myeloid-dendritic-cell-derived osteoclast precursor/mDDOCp revisited. American Society for Bone and Mineral Research (ASBMR) 2024 Annual Meeting, Toronto, Canada, 2024.9.27-30.

[一般発表・国内学会]

- 松井嵩昌, 両角俊哉, 山本裕子, 琢磨遼, 野村義明, 青山典生, 小林貴, 米田正人, 野上麻子, 結束貴臣, 田村宗明, 新井恭子, 佐藤友則, 鎌田要平, 杉原俊太郎, 三邊正人, 光藤健司, 中島淳, 小牧基浩 : Metabolic dysfunction-associated steatohepatitis(MASH)関連肝細胞がんと口腔・腸内における歯周病原細菌の関連性. 第67回春季日本歯周病学会学術大会, 郡山, 2024.5.24-25.
- 保苅崇大, 両角俊哉, 野中由香莉, 濃野要, 小松康高, 杉原俊太郎, 山本裕子, 宮沢春菜, 鎌田将史, 新井恭子, 佐藤友則, 高橋直紀, 小牧基浩, 多部田康一 : 歯周炎患者におけるSRPおよびEr:YAGレーザー応用による歯石除去時の生体応答の検討. 第67回春季日本歯周病学会学術大会, 郡山, 2024.5.24-25.
- 山本裕子, 高橋徹, 両角俊哉, 猿田樹理, 坂口和歌子, 斎田牧子, 清水智子, 東雅啓, 槻木恵一 : フラクトオリゴ糖摂取が糖尿病と唾液中IgAレベルに与える影響. 第78回日本栄養・食糧学会大会, 福岡, 2024.5.24-26.
- 片岡あい子, 小倉真奈, 椎谷亨, 向井義晴 : S-PRGフィラー溶出液を注水液に用いた超音波スケーラーによる歯周ポケット内歯根象牙質耐酸性能の検討. 神奈川歯科大学学会第59回学術大会・総会, 横須賀, 2024.6.29.
- 片岡あい子, 小倉真奈, 椎谷亨, 向井義晴 : S-PRGフィラー溶出液を注水液に用いた超音波スケーラーによる歯根象牙質脱灰抑制能の検討. 第5回象牙質歯髄治療学会学術大会, 横須賀, 2024.7.20.
- 山本裕子, 関端麻美, 井出桃, 猿田樹理, 坂口和歌子, 両角俊哉, 清水智子, 東雅啓, 槻木恵一 : フラクトオリゴ糖摂取が高齢健常者の唾液中IgAレベルに与える効果. 日本歯科衛生学会第19回学術大会, ハイブリッド開催(新潟+オンラインデマンド配信), 2024.9.21-23. \*オンラインデマンド配信, 2024.10.15-11.15.
- 畑良明, 長谷則子, 西村康, 長谷徹, 野村慶子, 行木隼人, 安彦良一 : 消滅可能市町村と乳幼児の齶格差. 第14回北海道口腔保健学会総会・学術大会, 札幌, 2024.11.10.
- 畑良明, 長谷則子, 西村康, 長谷徹, 加我英史, 野村慶子, 安彦良一 : 小学校一年次における永久歯萌出状況. 第14回北海道口腔保健学会総会・学術大会, 札幌, 2024.11.10.
- 片岡あい子, 小倉真奈, 椎谷亨, 向井義晴 : S-PRGフィラー溶出液と超音波スケーラーを用いた歯根面象牙質の脱灰抑制効果の検討. 日本歯科保存学会2024年度秋季学術大会(第161回), 姫路, 2024.11.21-22.
- 井上裕之, 長谷則子, 井出桃, 小松知子, 伊海芳江, 関端麻美, 李昌一, 松下幸生, 角田晃, 西村康, 長谷徹 : 歯科治療時におけるアルコール関連障害群患者の自律神経解析. 第8回臨床自律神経機能Forum, 川崎, 2024.11.29-30.
- 川邊裕美, 有輪理彦, 西山和彦, 阿部英子, 斎藤美幸, 江藤詩帆, 半澤栄一, 宮城敦 : 歯科治療時の身体抑制法に関する実態調査—薬物の行動療法の導入に向けての検討—. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.

●後藤理真, 長田豊, 鎌田有一朗, 百衣啓至, 氏家博, 渡辺徹, 岡部愛子, 児玉真理, 菅谷綾乃, 中村絵美, 長田侑子, 宮本晴美, 横山滉介, 宮城敦, 小松知子: Kleefstra症候群患者の歯科治療経験. 第41回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 宜野湾, 2024.12.13-15.

●鎌田有一朗, 長田豊, 百衣啓至, 氏家博, 渡辺徹, 長田侑子, 児玉真理, 中村絵美, 横山滉介, 宮本晴美, 宮城敦, 後藤理真, 小松知子: 歯科管理を行ったKleefstra症候群患者の1例. 令和6年度神奈川県地域歯科医療研修会, 横浜, 2025.2.16.

●高野知子, 鈴木杏奈, 松木綱大, 杉田武士, 高瀬幸子, 杉山郁子, 山田千絵, 望月美穂, 植松里奈, 小池佑月, 新倉啓太, 野口萌, 宮城敦, 小松知子, 池田正一: 頭頸部放射線治療後に多数歯う蝕を生じた自閉スペクトラム症患者の1例. 令和6年度神奈川県地域歯科医療研修会, 横浜, 2025.2.16.

●川邊裕美, 有輪理彦, 西山和彦, 阿部英子, 齋藤美幸, 江藤詩帆, 半澤栄一, 宮城敦: 歯科診療時の身体抑制法に関する実態調査—薬物的行動療法の導入に向けての検討—. 令和6年度神奈川県地域歯科医療研修会, 横浜, 2025.2.16.

#### [講演会・セミナー等]

●片岡あい子: 歯科衛生学教育法. 全国歯科衛生士教育協議会2024年度歯科衛生士専任教員講習会II, 名古屋, 2024.7.31-8.1. / ICFを活用した歯科衛生アセスメントと歯科衛生過程の基礎知識. 全国歯科衛生士教育協議会厚生労働省助成事業予防・在宅歯科医療等対応教員養成講習会(歯科衛生士専任教員講習会V), 大阪, 2024.11.9-10.

●山本裕子: 腸一唾液腺相関による口腔粘膜免疫向上メカニズム. 第68回日本唾液腺学会学術集会ランチョンセミナー, 東京, 2024.12.7.

●宮城敦: ぶくぶくうがいの獲得について. 平塚歯科医師会障害者歯科研修, 平塚, 2025.3.15.

#### 【業務・活動報告】

##### [科学研究費補助金]

●高橋徹(代表), 久保金弥(分担), 平野好幸(分担), 安川然太(分担), 山本裕子(分担), 安細敏弘(分担), 長岡花恵(分担), 徳永美希(分担), 小野塚実(分担): 唾液分泌は食後血糖上昇緩和の重要な因子となり得るか?. 基盤研究(C), 22K10321, 2022~2024年度.

●山本裕子(代表), 梶木恵一(分担), 両角俊哉(分担), 高橋徹(分担): 糖尿病が唾液腺に与える影響の解明:IgAに着目した糖尿病患者の感染症予防対策. 基盤研究(C), 22K10355, 2022~2024年度.

●両角俊哉(代表), 新井恭子(分担), 佐藤友則(分担), 山本裕子(分担), 武村幸彦(分担): 歯科治療による高齢者ストレス応答の解析と新たな治療アプローチの確立. 基盤研究(C), 24K13225, 2024~2026年度

##### [その他]

●戸田真司: 令和5年度横浜市在宅要介護者訪問歯科診療事業効果検証報告(横浜市在宅要介護者訪問歯科健診事業業務再委託: 事業効果検証・効果検証に付随するデータ集計). 2024.7.2.

## 1 | 教員・大学院生・他

教	授：石川徳子，棚橋泰之，眞田英子，村井みどり
准 教	授：吉越洋枝，渡邊好江
講 師	師：飯塚雅子，博多祐子，藤倉由美恵
助 教	教：石川智子，北村容子，久保貴己子，横正奈緒美，永谷晃子，五百部恵子， 石井一義，足立和也，小原聖子，田中知子(2024年10月まで)
助 手	手：石井玲子，久世美帆
特 任 教 授	授：川口雅之，中村仁志
特 任 准 教 授	授：小浦さい子

## 2 | 2024年度の活動内容

目標1～6を設定し実施した。

### 1.確かな専門性と豊かな人間性を兼ね備えた看護師の育成

- 1)主体的に確かな知識，技術，科学的根拠を活用した看護実践能力の育成
- 2)医療従事者として必要な倫理的態度やコミュニケーション能力を培う教育
- 3)新カリキュラム移行後の対応と評価

### 2.看護師国家試験100%合格の達成

### 3.企画推進室および募集広報部と連携し入学定員の確保と退学者の減少

### 4.初年次教育の充実

### 5.教員の確保(定着)と教育体制の充実

### 6.就職支援

**教育：**私立大学教員倫理綱領に基づき、また3つのポリシーに準じた看護師の育成、新カリキュラム完成年度初の国家試験全員合格に向け教員一同で尽力した。臨地実習では、各領域の連携・教員間で協力し、学生の看護実践能力の向上を目指した。2024年2月実施の第114回看護師国家試験は46名が受験し44名が合格、新卒者の合格率は95.7%(全国平均95.9%)であった。また、既卒者を含む受験者は56名で53名が合格、合格率は94.6%(全国平均90.1%)だった。

**研究：**教員各自がテーマをもって研究に取り組んでいる。研究成果は、所属学会や本学紀要等に公表している。

**社会活動：**高校への出前講義や来校する高校生に対するプログラムの開催、予備校や高校主催の職業説明会・進路相談など広報活動を積極的に行った。また、看護関連団体の役員や講師として社会貢献活動も継続的に取り組んだ。

## 3 | 研究業績

### 【原著論文】

- J24/OP/004 渡邊好江, 中村美鈴：広範囲熱傷患者の受傷時から社会復帰までの体験と看護支援の検討. 神奈川歯科大学短期大学部紀要, 11, 9-23, 2025.

## 4 | その他の業績・活動

### 【学会発表】

#### 〔一般発表・国際学会〕

- Ishikawa Y, Hoshiai A, Yamamura Y, Shin Y, Takazawa I, Toraya S, Tanahashi Y, Tonami K : Survey on Oral Frailty of Hospitalised Older Patients in Acute Medical Hospitals. International Symposium on Dental Hygiene 2024, Seoul, Korea, 2024.7.11-13.

#### 〔一般発表・国内学会〕

- 村井美俘, 久保貴己子, 上西由美 : 産後の健康教育(体重コントロール)と生活習慣病の予防効果に関する調査. 第65回日本母性衛生学会総会・学術集会, 宮崎, 2024.10.18-19.
- 久保貴己子, 村井美俘, 上西由美 : 助産師課程への進学を検討する短期大学生のニーズに関する調査. 第65回日本母性衛生学会総会・学術集会, 宮崎, 2024.10.18-19.
- 村井美俘, 久保貴己子, 上西由美 : 産後の健康教育の必要性－妊娠健診リスクと生活習慣病に関する調査－. 第44回日本看護科学学会学術集会, 熊本, 2024.12.7-8.
- 横正奈緒美, 飯塚雅子, 北村容子, 久世美帆, 棚橋泰之 : ICT教育と基礎看護技術の習得に関する文献レビュー～タブレット端末の導入と活用に向けて～. 第6回日本看護シミュレーション学会学術集会, 千葉, 2025.2.9.

#### 〔講演会・セミナー等〕

- 棚橋泰之 : POSと看護診断の活用. 東北公済病院, 仙台, 2024.5.25. / NANDA-I看護診断の理解①. 神奈川県立がんセンター, 横浜, 2024.6.7. / 看護研究①. 水府病院, 水戸, 2024.6.15. / ケーススタディⅡ. 唐津赤十字病院, 唐津, 2024.7.21. / NANDA-I看護診断の理解②. 神奈川県立がんセンター, 横浜, 2024.9.5. / 看護部ラダー研修「理論と実践」. 旭川医科大学附属病院, 旭川, 2024.10.5. / 看護研究②. 水府病院, 水戸, 2024.10.26. / NANDA-I看護診断の理解③. 神奈川県立がんセンター, 横浜, 2024.11.7. / 新人看護師研修会NANDA-I看護診断 基礎編. 東京ベイ市川・浦安医療センター, 市川, 2024.11.9. / 既卒看護師研修会 NANDA-I看護診断 基礎編. 東京ベイ市川・浦安医療センター, 市川, 2024.11.30. / 看護研究・事例検討会. 東北公済病院, 仙台, 2024.12.7. / NANDA-I看護診断実践編①. 神奈川県立がんセンター, 横浜, 2024.12.26. / ケーススタディⅡ発表会. 唐津赤十字病院, 唐津, 2025.1.19. / 新人看護師研修会 NANDA-I看護診断 実践編. 東京ベイ市川・浦安医療センター, 市川, 2025.2.1. / 既卒看護師研修会 NANDA-I看護診断 実践編. 東京ベイ市川・浦安医療センター, 市川, 2025.2.22. / 師長主任学習会 看護記録. 東京ベイ市川・浦安医療センター, 市川, 2025.3.15. / 看護研究・ケーススタディ発表会. 水府病院, 水戸, 2025.3.22.
- 飯塚雅子 : 口腔咽頭吸引の実施に関する基本的知識及び実習. 神奈川県歯科衛生士会, 2025.3.16.
- 北村容子 : 口腔咽頭吸引の実施に関する基本的知識及び実習. 神奈川県歯科衛生士会, 2025.3.16.
- 横正奈緒美 : 口腔咽頭吸引の実施に関する基本的知識及び実習. 神奈川県歯科衛生士会, 2025.3.16.

## 【業務・活動報告】

### 〔報道・記事〕

- 村井みどり：KDU Presentオーラルチェックアドバイス 番外編 看護職「神奈川歯科大学に短期大学部看護学科があることを知っていますか？」. 神奈川新聞社横須賀支社, JHIP, Vol.08, 2024.10.

### 〔その他〕

- 石川徳子：一般社団法人空と花の代表理事.
- 棚橋泰之：一般財団法人大学・短期大学基準協会認証評価評価員評価チーム責任者. 2024.4～2025.3.
- 中村仁志：国立病院機構久里浜医療センター医療観察法病棟外部評価会議委員.
- 中村仁志：神奈川県看護師等養成機関連絡協議会委員.
- 久保貴巳子：公益社団法人日本助産師会安全対策小委員会副委員長.
- 久保貴巳子：公益社団法人神奈川県助産師会事業統括理事.
- 飯塚雅子：NPO法人日本唾液ケア科学会認定制度運営委員会委員.
- 飯塚雅子：第11回JaNSSL指導者養成研修ベーシックコース修了. 日本看護シミュレーションラーニング学会, 2024.7.6.
- 北村容子：第11回JaNSSL指導者養成研修ベーシックコース修了. 日本看護シミュレーションラーニング学会, 2024.7.6.
- 横正奈緒美：第11回JaNSSL指導者養成研修ベーシックコース修了. 日本看護シミュレーションラーニング学会, 2024.7.6.
- 久世美帆：第11回JaNSSL指導者養成研修ベーシックコース修了. 日本看護シミュレーションラーニング学会, 2024.7.6.
- 五百部恵子：医療現場における看護の仕事. 緑ヶ丘女子高等学校, 横須賀, 2024.7.24.
- 永谷晃子：公立大学法人神奈川県立保健福祉大学実践教育センター「教員・臨床指導者養成コース」修了.

# その他

## 1 | 教員・大学院生・他

短期大学部副学長・特任教授：中村美鈴

## 2 | 2024年度の活動内容

## 3 | 研究業績

### 【原著論文】

J24/OP/004 渡邊好江, 中村美鈴：広範囲熱傷患者の受傷時から社会復帰までの体験と看護支援の検討. 神奈川歯科大学短期大学部紀要, 11, 9-23, 2025.

# 索引

## あ

ALTANBAGANA NANDIN UCHRAL

..... K24/OP/004(6, 30)

..... K24/OP/012(7, 30)

..... K24/OP/022(30)

青山典生 ..... K24/OP/005(6, 18, 30, 57)

..... K24/OP/006(6, 18, 30, 57, 141)

..... K24/OP/007(6)

..... K24/OP/010(6)

..... K24/OP/011(6, 57, 127, 147)

..... K24/R/001(7, 31, 57)

..... K24/Ex/001(7, 57, 64, 110)

..... J24/OP/002(147)

赤坂徹 ..... K24/CR/010(90, 93, 110)

浅里仁 ..... K24/B&C/021(80)

足立拓也 ..... K24/Ex/002(13, 59, 104, 110)

渥美美穂子 ..... K24/OP/003(6, 25, 59, 77, 83, 134)

..... K24/OP/037(59, 78, 104, 107, 134)

..... K24/OP/038(59, 78, 110, 134)

..... K24/OP/060(77, 107, 133)

安部貴大 ..... K24/OP/002(6, 47, 64, 66, 86, 110, 141)

..... K24/OP/015(13, 24, 66, 86)

..... K24/OP/040(65)

..... K24/OP/047(66)

..... K24/R/008(66)

..... K24/CR/002(66, 86)

..... K24/CR/003(67)

..... K24/P/001(7, 13, 67)

..... K24/Ex/012(67)

..... K24/Ex/013(67)

天野カオリ ..... K24/R/002(16, 142)

..... K24/R/003(16)

荒川浩久 ..... K24/B&C/006(30)

..... K24/B&C/007(30)

..... J24/B&C/003(147)

..... J24/B&C/004(147)

有坂博史 ..... K24/OP/050(71, 136, 140)

..... K24/OP/051(71, 137, 140)

..... K24/OP/053(71, 137, 141)

..... K24/OP/077(131, 137)

有輪政尊 ..... K24/O/007(72)

安藤友紀 ..... K24/Ex/025(122)

## い

飯塚純子 ..... K24/OP/019(26, 51, 141)

池上匡 ..... K24/OP/030(43, 141)

..... K24/P/002(43)

池田正一 ..... K24/OP/068(93)

池中僚亮 ..... K24/B&C/019(71)

..... K24/OP/001(6, 71, 107)

..... K24/OP/054(71)

石井信之 ..... K24/OP/018(26, 129, 141)

..... K24/OP/034(54, 141)

..... K24/OP/035(54, 142)

..... K24/OP/036(54, 142)

石田孝文 ..... K24/P/001(7, 13, 67)

板宮朋基 ..... K24/B&C/002(12)

..... K24/B&C/003(12)

..... K24/OP/014(12, 59, 104)

..... K24/OP/016(13, 86)

..... K24/P/001(7, 13, 67)

..... K24/Ex/002(13, 59, 104, 110)

市田佳子 ..... K24/B&C/033(129)

市邊義章 ..... K24/B&C/031(121)

..... K24/OP/076(121)

..... K24/CR/012(121)

..... K24/Ex/031(122)

..... K24/Ex/034(122)

..... K24/Ex/035(122)

井出桃 ..... J24/OP/003(147)

糸永和広 ..... K24/OP/034(54, 141)

稻葉啓太郎 ..... K24/OP/003(6, 25, 59, 77, 83, 134)

井野智 ..... K24/B&C/017(64, 99)

..... K24/OP/002(6, 47, 64, 66, 86, 110, 141)

..... K24/Ex/001(7, 57, 64, 110)

..... K24/O/006(64)

井上絵理香 ..... K24/B&C/027(107)  
..... K24/OP/037(59, 78, 104, 107, 134)  
..... K24/OP/039(59, 100, 104, 107)  
..... K24/Ex/021(104, 107)  
井上大輔 ..... K24/B&C/012(37, 140)  
..... K24/B&C/034(140)  
井上吉登 ..... K24/B&C/021(80)  
今泉うの ..... K24/B&C/022(85)  
..... K24/OP/016(13, 86)  
..... K24/CR/006(86)  
..... K24/CR/008(87)  
..... K24/CR/009(87)  
..... K24/Ex/015(87)  
..... K24/O/008(87)  
入江浩一郎 ..... K24/OP/004(6, 30)  
..... K24/OP/012(7, 30)  
..... K24/OP/021(30, 57, 127)  
..... K24/OP/022(30)  
..... K24/OP/026(31)  
岩城慶大 ..... K24/OP/073(119)

## お

大井手良光 ..... K24/OP/078(134)  
大久保学 ..... K24/OP/060(77, 107, 133)  
大鶴光信 ..... K24/OP/041(65)  
..... K24/OP/042(66)  
..... K24/OP/043(66)  
..... K24/OP/044(66)  
..... K24/OP/045(66)  
..... K24/OP/046(66)  
大場純 ..... K24/CR/005(72, 138)  
大橋桂 ..... K24/B&C/017(64, 99)  
..... K24/OP/039(59, 100, 104, 107)  
..... K24/OP/049(71, 100)  
..... K24/OP/069(100)  
..... K24/Ex/017(100)  
大原ありさ ..... K24/B&C/033(129)  
大平寛 ..... K24/R/007(37, 40)  
荻澤翔平 ..... K24/OP/077(131, 137)  
奥井伸雄 ..... K24/B&C/035(140)  
..... K24/OP/030(43, 141)  
..... K24/OP/079(140)  
..... K24/OP/080(140)  
..... K24/OP/081(140)

..... K24/OP/082(140)  
..... K24/OP/083(141)  
..... K24/OP/084(141)  
..... K24/OP/085(141)  
..... K24/OP/086(142)  
..... K24/R/009(142)  
..... K24/R/010(142)  
..... K24/R/011(142)  
..... K24/R/012(142)  
..... K24/CR/014(142)  
..... K24/CR/015(142)  
..... K24/CR/016(142)  
..... K24/CR/017(142)  
..... K24/CR/018(143)  
..... K24/CR/019(143)  
尾崎博弥 ..... K24/OP/051(71, 137, 140)  
..... K24/CR/005(72, 138)  
尾関佑美 ..... K24/OP/055(71, 141)  
..... K24/CR/004(72)  
..... K24/CR/005(72, 138)

## か

香川恵太 ..... K24/OP/016(13, 86)  
..... K24/CR/002(66, 86)  
..... K24/CR/009(87)  
片岡あい子 ..... J24/Ex/001(147)  
片桐法香 ..... K24/OP/016(13, 86)  
..... K24/CR/002(66, 86)  
..... K24/CR/006(86)  
片山朋美 ..... K24/OP/016(13, 86)  
..... K24/CR/006(86)  
..... K24/CR/009(87)  
片山裕太 ..... K24/B&C/017(64, 99)  
..... K24/OP/039(59, 100, 104, 107)  
..... K24/OP/069(100)  
鎌田政宣 ..... K24/OP/038(59, 78, 110, 134)  
鎌田要平 ..... K24/B&C/008(30, 127)  
..... K24/OP/009(6, 127, 134)  
..... K24/OP/011(6, 57, 127, 147)  
..... K24/OP/021(30, 57, 127)  
..... J24/OP/002(147)  
蒲生真里 ..... K24/OP/076(121)  
..... K24/Ex/032(122)  
河合邦彰 ..... K24/OP/078(134)

河田亮 ..... K24/O/002(18)  
河奈裕正 ..... K24/OP/003(6, 25, 59, 77, 83, 134)  
..... K24/OP/038(59, 78, 110, 134)  
..... K24/OP/060(77, 107, 133)  
..... K24/CR/013(134)  
川西範繁 ..... K24/B&C/015(59)  
..... K24/OP/014(12, 59, 104)  
..... K24/OP/039(59, 100, 104, 107)  
..... K24/Ex/002(13, 59, 104, 110)  
川村和章 ..... K24/B&C/006(30)  
..... K24/B&C/007(30)

## き

喜田さゆり ..... K24/OP/005(6, 18, 30, 57)  
..... K24/OP/006(6, 18, 30, 57, 141)  
..... K24/R/001(7, 31, 57)  
君島真純 ..... K24/B&C/031(121)  
..... K24/B&C/032(121)  
..... K24/OP/076(121)  
..... K24/Ex/022(121)  
..... K24/Ex/023(121)  
..... K24/Ex/024(122)  
..... K24/Ex/025(122)  
..... K24/Ex/026(122)  
..... K24/Ex/027(122)  
..... K24/Ex/028(122)  
..... K24/Ex/029(122)  
..... K24/Ex/030(122)  
..... K24/Ex/033(122)  
木本一成 ..... K24/B&C/007(30)  
..... K24/OP/025(31)  
木本克彦 ..... K24/B&C/016(59, 104)  
..... K24/B&C/028(107)  
..... K24/OP/003(6, 25, 59, 77, 83, 134)  
..... K24/OP/014(12, 59, 104)  
..... K24/OP/037(59, 78, 104, 107, 134)  
..... K24/OP/039(59, 100, 104, 107)  
..... K24/Ex/002(13, 59, 104, 110)  
..... K24/O/005(60, 114)  
木本茂成 ..... K24/B&C/020(79)  
..... K24/B&C/021(80)  
..... K24/Ex/014(80)  
..... J24/B&C/002(146)

く

鯨井桂子 ..... K24/OP/048(71, 107, 110)  
..... K24/OP/056(72)  
..... K24/OP/058(72)  
國見敬子 ..... K24/OP/076(121)  
久保田令絵 ..... K24/OP/050(71, 136, 140)  
栗橋健夫 ..... K24/OP/073(119)  
..... K24/O/014(119)  
黒田真司 ..... K24/OP/003(6, 25, 59, 77, 83, 134)  
..... K24/OP/037(59, 78, 104, 107, 134)  
..... K24/OP/061(78)  
黒田哲郎 ..... K24/OP/069(100)  
黒田英孝 ..... K24/OP/002(6, 47, 64, 66, 86, 110, 141)  
..... K24/OP/015(13, 24, 66, 86)  
..... K24/OP/016(13, 86)  
..... K24/OP/062(86)  
..... K24/OP/065(86)  
..... K24/OP/067(86)  
..... K24/CR/002(66, 86)  
..... K24/CR/006(86)  
..... K24/CR/009(87)  
..... K24/O/008(87)  
..... K24/O/009(87)  
..... K24/O/011(87)  
黒田実可子 ..... K24/OP/040(65)  
..... K24/OP/047(66)  
..... K24/Ex/013(67)

け

結束貴臣 ..... K24/OP/073(119)

こ

小泉創 ..... K24/B&C/019(71)  
..... K24/OP/001(6, 71, 107)  
..... K24/OP/048(71, 107, 110)  
..... K24/OP/049(71, 100)  
..... K24/OP/054(71)  
..... K24/OP/056(72)  
..... K24/OP/058(72)  
..... K24/OP/059(72)

## さ

- 高才東 ..... K24/OP/015(13, 24, 66, 86)  
..... K24/OP/040(65)  
..... K24/OP/047(66)  
..... K24/CR/003(67)  
..... K24/P/001(7, 13, 67)  
..... K24/Ex/013(67)  
香西雄介 ..... K24/OP/003(6, 25, 59, 77, 83, 134)  
小浦裕菜 ..... K24/OP/020(26, 51)  
小島康佑 ..... K24/OP/009(6, 127, 134)  
後関利明 ..... K24/OP/074(121)  
..... K24/OP/075(121)  
..... K24/OP/076(121)  
児玉利朗 ..... K24/OP/009(6, 127, 134)  
..... K24/OP/017(25, 57, 127, 134, 141)  
..... K24/OP/078(134)  
..... K24/Ex/036(134)  
小牧基浩 ..... K24/OP/005(6, 18, 30, 57)  
..... K24/OP/006(6, 18, 30, 57, 141)  
..... K24/OP/011(6, 57, 127, 147)  
..... K24/OP/017(25, 57, 127, 134, 141)  
..... K24/OP/021(30, 57, 127)  
..... K24/R/001(7, 31, 57)  
..... K24/Ex/001(7, 57, 64, 110)  
..... K24/Ex/009(57)  
..... J24/OP/002(147)  
小松知子 ..... K24/B&C/010(34, 92)  
..... K24/B&C/011(34, 92)  
..... K24/B&C/024(92)  
..... K24/B&C/025(92)  
..... K24/OP/023(30, 93)  
..... K24/OP/024(31, 93)  
..... K24/OP/028(35, 92, 142)  
..... K24/CR/010(90, 93, 110)  
..... K24/Ex/007(35, 93)  
..... K24/Ex/016(93)  
小松紀子 ..... K24/OP/015(13, 24, 66, 86)  
..... K24/OP/040(65)  
..... K24/OP/047(66)  
..... K24/CR/003(67)  
..... K24/P/001(7, 13, 67)  
..... K24/Ex/012(67)  
..... K24/Ex/013(67)  
齋藤球瑠海 ..... K24/OP/060(77, 107, 133)  
齋藤藍 ..... K24/OP/051(71, 137, 140)  
坂口和歌子 ..... K24/OP/008(6, 19, 127, 147)  
..... J24/OP/001(147)  
佐藤五月 ..... K24/OP/009(6, 127, 134)  
..... K24/OP/021(30, 57, 127)  
佐藤允俊 ..... K24/OP/055(71, 141)  
里見ひとみ ..... K24/OP/077(131, 137)  
讃岐拓郎 ..... K24/OP/002(6, 47, 64, 66, 86, 110, 141)  
..... K24/OP/015(13, 24, 66, 86)  
..... K24/OP/016(13, 86)  
..... K24/OP/062(86)  
..... K24/OP/063(86)  
..... K24/OP/064(86)  
..... K24/OP/066(86)  
..... K24/CR/002(66, 86)  
..... K24/CR/006(86)  
..... K24/O/008(87)  
..... K24/O/009(87)  
..... K24/O/010(87)  
..... K24/O/011(87)  
猿田樹理 ..... K24/OP/008(6, 19, 127, 147)  
..... K24/O/001(7)  
..... J24/OP/001(147)  
沢井奈津子 ..... K24/B&C/001(5)  
..... K24/OP/002(6, 47, 64, 66, 86, 110, 141)  
..... K24/P/001(7, 13, 67)

## し

- 椎谷亨 ..... K24/OP/033(51)  
志賀華絵 ..... K24/R/002(16, 142)  
..... K24/R/003(16)  
島田和幸 ..... K24/R/002(16, 142)  
清水智子 ..... K24/OP/008(6, 19, 127, 147)  
..... K24/OP/009(6, 127, 134)  
..... K24/OP/013(7, 19)  
..... J24/OP/001(147)  
清水玲那 ..... K24/P/001(7, 13, 67)  
志村昌俊 ..... K24/OP/001(6, 71, 107)  
莊司琴 ..... K24/Ex/001(7, 57, 64, 110)  
白鳥千穂 ..... K24/Ex/008(47)

## す

- 菅武雄 ..... K24/Ex/010(60)  
..... K24/Ex/011(60)  
杉田武士 ..... K24/OP/077(131, 137)  
杉原俊太郎 ..... K24/B&C/014(56)  
..... K24/OP/011(6, 57, 127, 147)  
..... K24/R/001(7, 31, 57)  
..... K24/Ex/001(7, 57, 64, 110)  
..... J24/OP/002(147)  
鈴木英里菜 ..... K24/CR/005(72, 138)  
鈴木二郎 ..... K24/OP/036(54, 142)  
鈴木聰太 ..... K24/OP/009(6, 127, 134)  
鈴木美南子 ..... K24/B&C/030(109)  
..... K24/Ex/002(13, 59, 104, 110)

## せ

- 清宮一秀 ..... K24/OP/001(6, 71, 107)  
..... K24/OP/037(59, 78, 104, 107, 134)  
..... K24/OP/039(59, 100, 104, 107)  
..... K24/OP/048(71, 107, 110)  
関端麻美 ..... K24/B&C/021(80)  
..... J24/B&C/002(146)

## そ

- 宋文群 ..... K24/B&C/006(30)  
..... K24/B&C/007(30)  
..... K24/OP/022(30)  
..... K24/OP/023(30, 93)  
..... K24/OP/024(31, 93)  
曾根崇晴 ..... K24/OP/017(25, 57, 127, 134, 141)

## た

- 高瀬雅大 ..... K24/R/001(7, 31, 57)  
高瀬(小林)杏 ..... K24/OP/028(35, 92, 142)  
高梨裕也 ..... K24/OP/009(6, 127, 134)  
高野知子 ..... K24/OP/023(30, 93)  
..... K24/OP/024(31, 93)  
高橋宏治 ..... K24/OP/049(71, 100)

- 高橋聰子 ..... K24/B&C/004(23)  
高橋正皓 ..... K24/OP/048(71, 107, 110)  
..... K24/OP/057(72)  
..... K24/OP/058(72)  
..... K24/OP/059(72)  
..... K24/CR/004(72)  
琢磨遼 ..... K24/OP/011(6, 57, 127, 147)  
..... J24/OP/002(147)  
竹田磨言子 ..... K24/OP/058(72)  
谷口健太郎 ..... K24/OP/005(6, 18, 30, 57)  
..... K24/OP/006(6, 18, 30, 57, 141)  
..... K24/R/001(7, 31, 57)  
玉置勝司 ..... K24/OP/006(6, 18, 30, 57, 141)  
..... K24/O/003(31, 143)  
田村利之 ..... K24/OP/009(6, 127, 134)

## つ

- 塚田恵造 ..... K24/OP/055(71, 141)  
榎木恵一 ..... K24/OP/008(6, 19, 127, 147)  
..... K24/OP/013(7, 19)  
..... K24/R/004(19)  
..... K24/R/005(19)  
..... K24/R/006(19)  
..... K24/Ex/003(19)  
..... K24/Ex/004(19)  
..... K24/Ex/005(19)  
..... J24/OP/001(147)  
月本翔太 ..... K24/OP/002(6, 47, 64, 66, 86, 110, 141)  
..... K24/OP/015(13, 24, 66, 86)  
..... K24/OP/016(13, 86)  
..... K24/OP/062(86)  
..... K24/OP/063(86)  
..... K24/CR/002(66, 86)  
..... K24/CR/006(86)  
..... K24/O/008(87)  
..... K24/O/009(87)  
附田孝仁 ..... K24/OP/035(54, 142)  
辻上博美 ..... K24/OP/002(6, 47, 64, 66, 86, 110, 141)  
..... K24/Ex/001(7, 57, 64, 110)  
角田晃 ..... J24/OP/003(147)  
坪井晶裕 ..... K24/OP/059(72)

# て

鄭家安 ..... K24/OP/028(35, 92, 142)

# と

戸田真司 ..... J24/B&C/003(147)  
..... J24/OP/003(147)  
富田凜太郎 ..... K24/OP/014(12, 59, 104)  
富山潔 ..... K24/OP/019(26, 51, 141)  
..... K24/OP/020(26, 51)  
..... K24/OP/031(51)  
..... K24/OP/032(51)

# な

内藤広太郎 ..... K24/B&C/033(129)  
中川貴美子 ..... K24/OP/029(37)  
..... K24/R/007(37, 40)  
中静利文 ..... K24/OP/037(59, 78, 104, 107, 134)  
..... K24/OP/048(71, 107, 110)  
..... K24/OP/060(77, 107, 133)  
永田紘大 ..... K24/OP/003(6, 25, 59, 77, 83, 134)  
..... K24/OP/037(59, 78, 104, 107, 134)  
..... K24/OP/038(59, 78, 110, 134)  
..... K24/OP/060(77, 107, 133)  
長谷徹 ..... J24/OP/003(147)  
長谷則子 ..... J24/B&C/001(146)  
..... J24/OP/003(147)  
中野亜希人 ..... K24/OP/014(12, 59, 104)  
..... K24/OP/016(13, 86)  
..... K24/P/001(7, 13, 67)  
..... K24/Ex/002(13, 59, 104, 110)  
中村慧 ..... K24/OP/078(134)  
中村圭佑 ..... K24/OP/039(59, 100, 104, 107)  
中村美鈴 ..... J24/OP/004(150, 153)

# に

西久保周一 ..... K24/OP/077(131, 137)  
..... K24/O/015(131)  
西村康 ..... J24/B&C/001(146)

..... J24/OP/003(147)  
二瓶智太郎 ..... K24/B&C/017(64, 99)  
..... K24/OP/039(59, 100, 104, 107)  
..... K24/OP/049(71, 100)  
..... K24/OP/069(100)  
..... K24/Ex/018(100)  
..... K24/Ex/019(100)  
..... K24/Ex/020(100)

# は

朴熙泰 ..... K24/OP/001(6, 71, 107)  
..... K24/OP/052(71)  
橋本達夫 ..... K24/Es/001(45)  
長谷川巖 ..... K24/B&C/012(37, 140)  
..... K24/OP/029(37)  
..... K24/R/007(37, 40)  
畠良明 ..... J24/OP/003(147)  
畠中玲奈 ..... K24/OP/058(72)  
馬場陽子 ..... K24/B&C/033(129)  
浜田信城 ..... K24/OP/017(25, 57, 127, 134, 141)  
..... K24/OP/018(26, 129, 141)  
..... K24/OP/019(26, 51, 141)  
..... K24/OP/020(26, 51)  
林敦 ..... K24/OP/053(71, 137, 141)  
林恵美 ..... K24/B&C/023(90)  
..... K24/CR/010(90, 93, 110)  
林玲緒奈 ..... K24/OP/035(54, 142)  
半田慶介 ..... K24/Ex/006(27)

# ひ

疋田悠 ..... K24/OP/056(72)  
..... K24/OP/058(72)  
..... K24/OP/059(72)  
平田貴久 ..... K24/OP/021(30, 57, 127)  
..... K24/R/001(7, 31, 57)  
平嶺浩子 ..... K24/OP/017(25, 57, 127, 134, 141)

# ふ

藤井利哉 ..... K24/OP/005(6, 18, 30, 57)

..... K24/OP/006(6, 18, 30, 57, 141)  
..... K24/R/001(7, 31, 57)  
..... K24/Ex/009(57)  
藤井学 ... K24/OP/003(6, 25, 59, 77, 83, 134)  
藤崎みのり ..... K24/B&C/030(109)  
..... K24/OP/038(59, 78, 110, 134)  
..... K24/Ex/001(7, 57, 64, 110)  
..... K24/Ex/002(13, 59, 104, 110)  
藤田紗英子 ..... K24/R/007(37, 40)  
不島健持 ..... K24/OP/050(71, 136, 140)  
..... K24/OP/051(71, 137, 140)  
..... K24/OP/053(71, 137, 141)  
..... K24/OP/055(71, 141)  
藤巻龍治 ..... K24/OP/036(54, 142)  
藤本みさき ..... K24/OP/016(13, 86)  
..... K24/CR/009(87)  
渕田慎也 ..... K24/OP/001(6, 71, 107)  
..... K24/OP/004(6, 30)  
..... K24/OP/008(6, 19, 127, 147)  
..... K24/OP/009(6, 127, 134)  
..... K24/OP/012(7, 30)  
..... K24/OP/013(7, 19)  
..... J24/OP/001(147)  
古川辰之 ..... K24/B&C/016(59, 104)  
..... K24/B&C/028(107)

## へ

別部智司 ..... K24/CR/008(87)

## ほ

北條彩和子 ..... K24/OP/009(6, 127, 134)  
星憲幸 ..... K24/B&C/015(59)  
..... K24/B&C/016(59, 104)  
..... K24/B&C/026(104)  
..... K24/B&C/027(107)  
..... K24/B&C/028(107)  
..... K24/B&C/030(109)  
..... K24/OP/014(12, 59, 104)  
..... K24/OP/037(59, 78, 104, 107, 134)  
..... K24/OP/039(59, 100, 104, 107)  
..... K24/Ex/002(13, 59, 104, 110)  
..... K24/Ex/021(104, 107)

..... K24/O/012(104)

## ま

松井嵩昌 ..... K24/OP/011(6, 57, 127, 147)  
..... J24/OP/002(147)  
松田久 ..... K24/OP/056(72)  
松本ひろみ ... K24/OP/002(6, 47, 64, 66, 86, 110, 141)  
眞鍋雄太 ..... K24/OP/070(114)  
..... K24/OP/071(114)  
..... K24/OP/072(114)  
..... K24/CR/011(114)  
..... K24/O/005(60, 114)  
..... K24/O/013(114)

## み

水谷文子 ..... K24/OP/066(86)  
水野潤造 ..... K24/B&C/004(23)  
三橋晃 ..... K24/B&C/033(129)  
三辺正人 ..... K24/OP/005(6, 18, 30, 57)  
..... K24/OP/006(6, 18, 30, 57, 141)  
宮本晴美 ..... K24/CR/010(90, 93, 110)

## む

向井義晴 ..... K24/B&C/013(51)  
..... K24/OP/019(26, 51, 141)  
..... K24/OP/020(26, 51)  
..... K24/OP/031(51)  
..... K24/OP/032(51)  
..... K24/OP/033(51)  
武藤徳子 ..... K24/OP/034(54, 141)  
..... K24/OP/035(54, 142)  
室町幸一郎 ..... K24/OP/018(26, 129, 141)

## も

持田悠貴 ..... K24/OP/004(6, 30)  
..... K24/OP/012(7, 30)  
..... K24/OP/021(30, 57, 127)  
..... K24/OP/022(30)

森本佳成 ..... K24/B&C/023(90)  
..... K24/CR/010(90, 93, 110)  
両角俊哉 ..... K24/OP/011(6, 57, 127, 147)  
..... J24/OP/002(147)

## や

矢田朋美 ..... K24/OP/005(6, 18, 30, 57)  
..... K24/OP/006(6, 18, 30, 57, 141)  
..... K24/R/001(7, 31, 57)  
山口敦己 ..... K24/OP/016(13, 86)  
..... K24/CR/006(86)  
..... K24/CR/007(87)  
..... K24/CR/009(87)  
山口周 ..... K24/OP/054(71)  
山口徹太郎 ..... K24/B&C/018(71)  
..... K24/B&C/019(71)  
..... K24/OP/001(6, 71, 107)  
..... K24/OP/048(71, 107, 110)  
..... K24/OP/049(71, 100)  
..... K24/OP/052(71)  
..... K24/OP/054(71)  
..... K24/OP/056(72)  
..... K24/OP/057(72)  
..... K24/OP/058(72)  
..... K24/OP/059(72)  
..... K24/CR/004(72)  
..... K24/CR/005(72, 138)  
..... K24/O/007(72)  
山口茉奈美 ..... K24/OP/052(71)  
山口(白木)麗 ..... K24/CR/001(59)  
山崎詩織 ..... K24/OP/034(54, 141)  
..... K24/OP/035(54, 142)  
山崎勇輝 ..... K24/OP/002(6, 47, 64, 66, 86, 110, 141)  
..... K24/O/004(47)  
山田良広 ..... K24/R/007(37, 40)  
山根雅仁 ..... K24/OP/034(54, 141)  
..... K24/OP/035(54, 142)  
山本伊佐夫 ..... K24/OP/029(37)  
..... K24/R/007(37, 40)  
山本龍生 ..... K24/B&C/005(30)  
..... K24/B&C/008(30, 127)  
..... K24/B&C/009(30)  
..... K24/OP/004(6, 30)  
..... K24/OP/012(7, 30)

..... K24/OP/021(30, 57, 127)  
..... K24/OP/022(30)  
..... K24/OP/026(31)  
..... K24/OP/027(31)  
..... K24/O/003(31, 143)  
山本裕子 ..... K24/B&C/021(80)  
..... K24/OP/008(6, 19, 127, 147)  
..... K24/OP/011(6, 57, 127, 147)  
..... J24/B&C/002(146)  
..... J24/OP/001(147)  
..... J24/OP/002(147)  
山本(村田)彩 ..... K24/OP/038(59, 78, 110, 134)

## よ

横山滉介 ..... K24/B&C/029(109)  
..... K24/CR/010(90, 93, 110)  
横山史織 ..... K24/OP/028(35, 92, 142)  
横山三菜 ..... K24/B&C/021(80)  
..... J24/B&C/002(146)  
吉田彩佳 ..... K24/OP/015(13, 24, 66, 86)  
吉野剛史 ..... K24/OP/009(6, 127, 134)  
吉野文彦 ..... K24/OP/015(13, 24, 66, 86)

## り

李昌一 ..... K24/B&C/010(34, 92)  
..... K24/B&C/011(34, 92)  
..... K24/OP/028(35, 92, 142)  
..... K24/Ex/007(35, 93)  
劉彦君 ..... J24/P/001(147)  
..... J24/P/002(147)

## わ

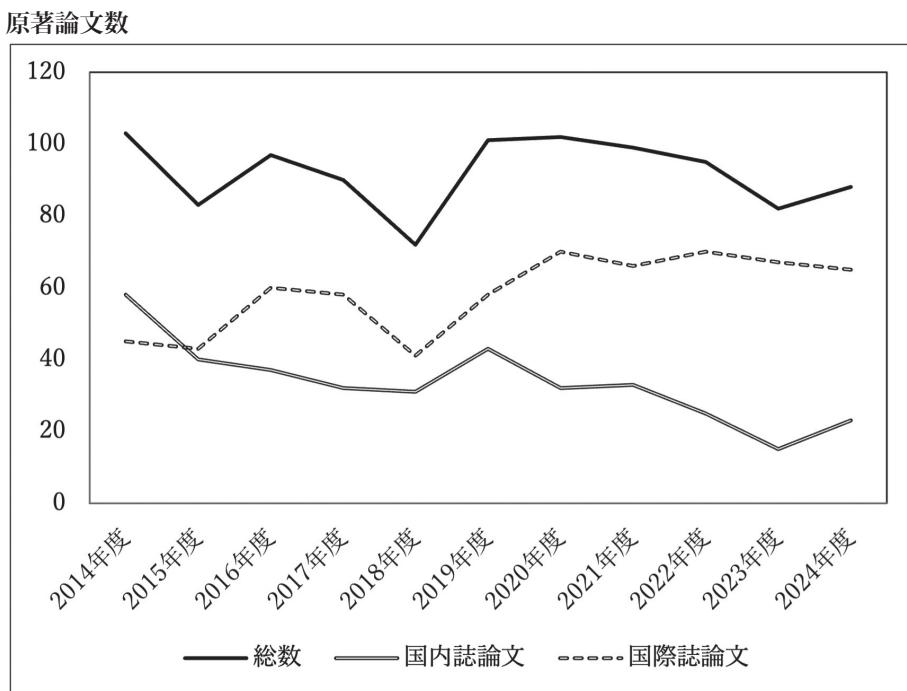
渡辺清子 ..... K24/OP/017(25, 57, 127, 134, 141)  
..... K24/OP/018(26, 129, 141)  
..... K24/OP/019(26, 51, 141)  
渡邊真由美 ..... K24/B&C/030(109)  
..... K24/OP/048(71, 107, 110)  
..... K24/Ex/001(7, 57, 64, 110)  
..... K24/Ex/002(13, 59, 104, 110)  
渡邊好江 ..... J24/OP/004(150, 153)

## 編集後記

2024年度は、英文論文数はほぼ横ばいながら、和文論文が着実に増加し、その結果として総数も増加いたしました。大学全体としても、働き方改革のもと時間的な制約が大きい中で、教職員一人ひとりが工夫を重ね、研究成果を着実に積み重ねていることは大きな成果であり、心より敬意を表します。

研究活動は単なる数の蓄積にとどまらず、大学の知的資産を可視化し、教育・臨床・社会貢献と有機的に結びつける営みです。今後は、英文・和文を問わず、研究の質と多様性をさらに高め、本学の特色を一層明確にしていくことが期待されます。

教職員の皆さまのご尽力に深く感謝申し上げるとともに、引き続き、神奈川歯科大学を共に発展させてまいりましょう。



2025年9月

業績編纂委員会を代表して

櫻木 恵一



<https://kdulib.net/>

# 業績集 2024.4 — 2025.3

2025年10月31日発行

発行 学校法人 神奈川歯科大学業績編纂委員会  
〒238-8580 神奈川県横須賀市稻岡町82  
電話／046-825-1500(代)

編集 槻木 恵一（委員長）  
浅里 仁  
板宮 朋基  
稻葉 啓太郎  
大平 寛  
窪田 展久  
高橋 聰子  
角田 晃  
徳竹 峰子  
林 恵美  
向井 義晴  
山本 龍生

制作 大和屋合同会社